釧路市まちづくり基本構想等策定に向けた
アンケート調査報告書

平成 28 年 11 月

釧　路　市

目　次

＜本編＞
１．市民アンケート調査 …… 1
（１）調査概要 …… 1
（２）調査結果概要 …… 2
（３）調査結果 …… 12
２．平成 18 年「まちの採点簿」との比較 …… 49
３．中学生アンケート調査 …… 55
（１）調査概要 …… 55
（２）調査結果概要 …… 56
（３）調査結果 …… 62
４．企業アンケート調査 …… 77
（１）調査概要 …… 77
（２）調査結果概要 …… 78
（３）調査結果 …… 83
５．各種団体アンケート調査 …… 101
（１）調査概要 …… 101
（２）調査結果概要 …… 102
（３）調査結果 …… 105
６．長期滞在者アンケート調査 …… 119
（１）調査概要 …… 119
（２）調査結果概要 …… 120
（３）調査結果 …… 122

＜資料編＞
７．アンケート調査票 …… 131
８．市民アンケート自由意見 …… 161
９．中学生アンケート自由意見 …… 239
10．企業アンケート自由意見 …… 243
11．各種団体アンケート自由意見 …… 245
12．長期滞在者アンケート自由意見 …… 251

１．市民アンケート調査

（１）調査概要

① 調査の目的

このアンケートは、「釧路市まちづくり基本構想」等の策定にあたり、市政に対する市民の意見を反映させ、市民が主体のまちづくりを一層発展させるために、市民を対象に実施したものです。

② 調査対象

平成28年４月１日現在、釧路市内に住所を有する満16歳以上の市民10,000人（住民基本台帳から無作為抽出）

③ 調査時期

平成28年７月

④ 調査方法

郵送配付・郵送回収

⑤ 調査項目

ア　釧路市への愛着や居住意向、地域の強み・弱みについて
イ　まちづくりについて
ウ　釧路市が重点的に取り組むべきもの
エ　釧路市の情報の入手方法
オ　自然災害について
カ　自由意見
キ　回答者の属性

⑥ 回答状況

配付数：10,000人
回答数：2,946人
回答率：29.5%

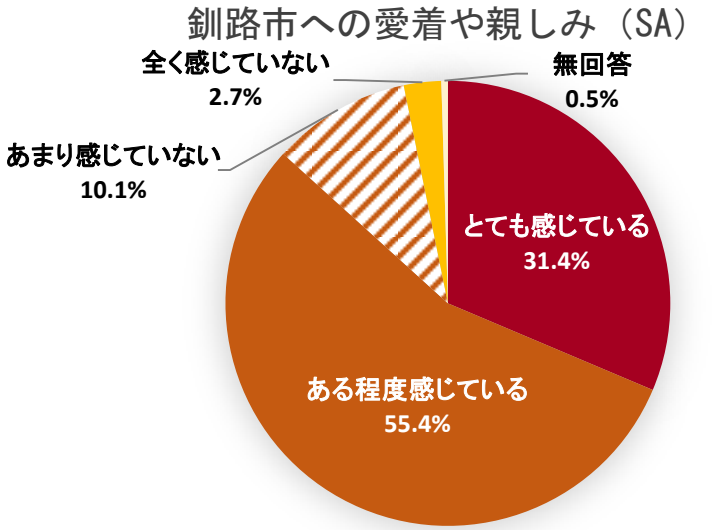
⑦ 集計・分析上の留意点

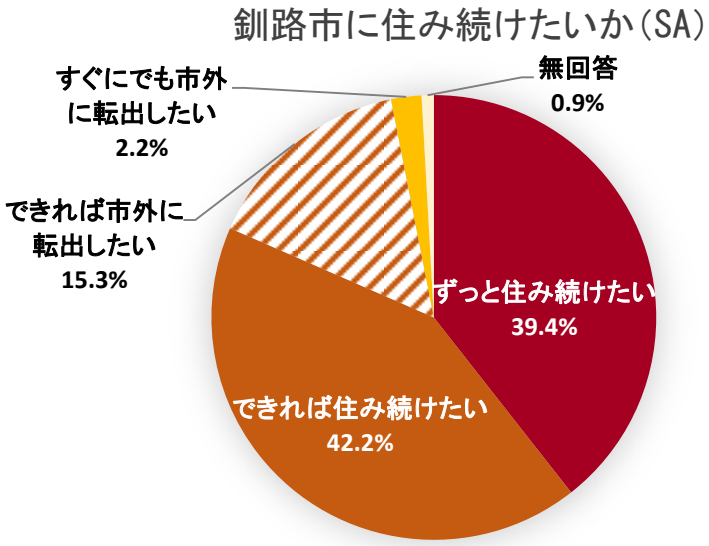
ア　図表中の上段は回答者数、下段は構成比（%）を表しています
イ　図表中の「SA」は単数回答、「MA」は複数回答を表しています
ウ　図表中の構成比（%）については、小数点以下第２位を四捨五入しているため、合計は100.0%にならない場合があります

（２）調査結果概要

①釧路市に対する愛着、住み続けたいか、地域の強み・弱みについて

～８割を超える方が、愛着と親しみを感じ、
これからも住み続けたいと考えています～

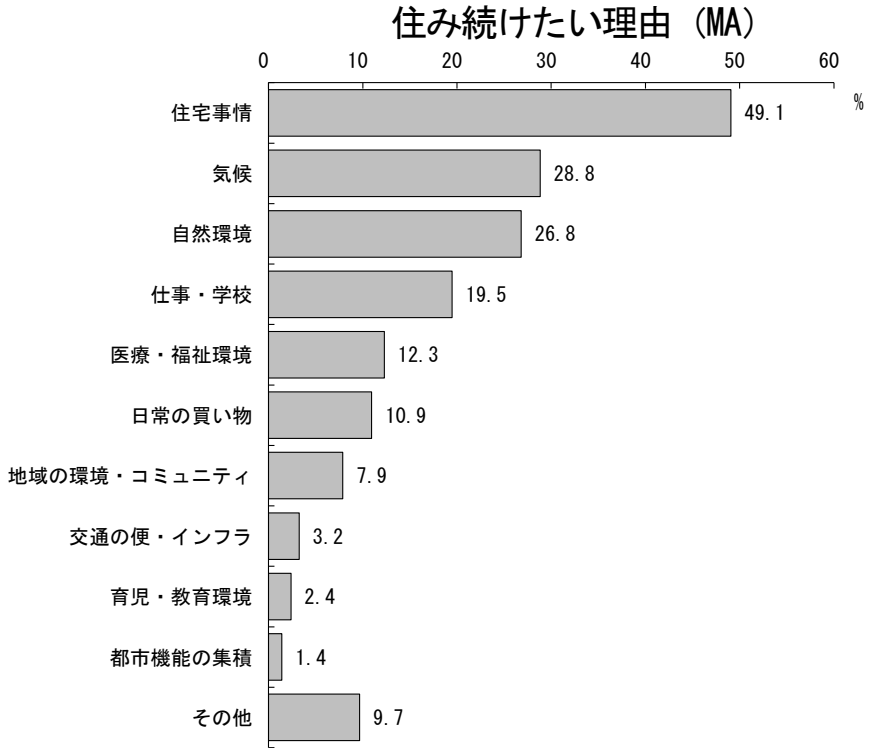


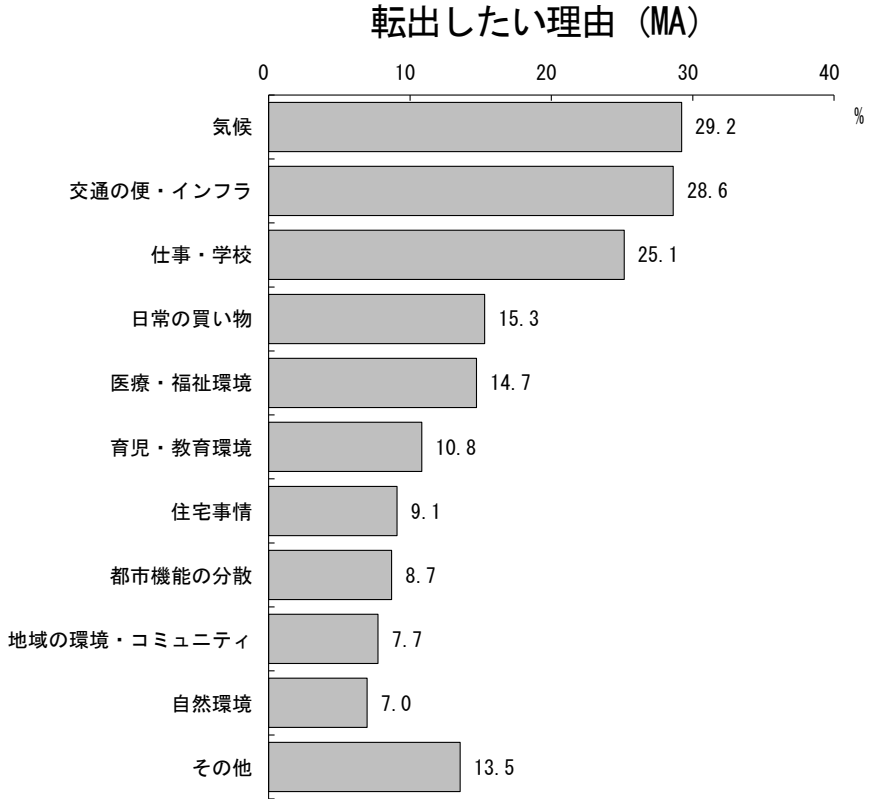


●愛着や親しみを「とても感じている」が 31.4%、「ある程度感じている」が 55.4%で、合わせて 86.8%の方が釧路市に愛着を感じています。

●これからも住み続けたいかについても「ずっと住み続けたい」が 39.4%、「できれば住み続けたい」が 42.2%となっており、合わせて 81.6%の方が釧路市に住み続けたいと考えています。

～住み続けたい主な理由は「住宅事情」、「気候」、「自然環境」、
転居したい主な理由は「気候」、「交通の便・インフラ」、「仕事・学校」
となっています～



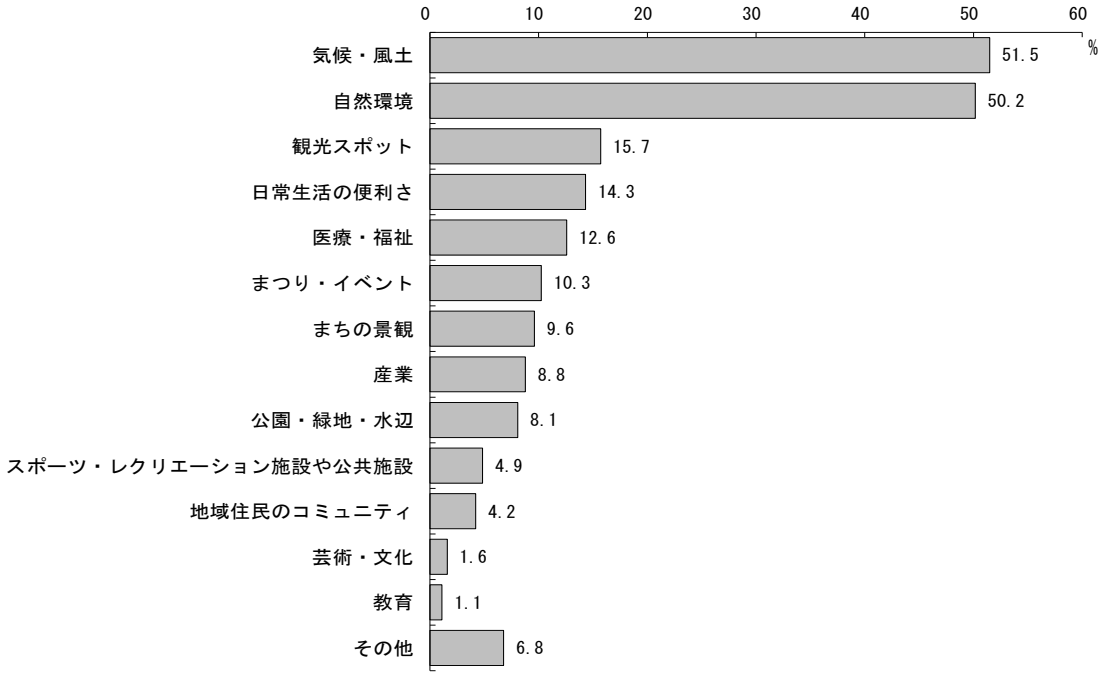


●住み続けたい理由として、最も多かったのは「住宅事情」で 49.1%、次いで「気候」が 28.8%、「自然環境」が 26.8%となっています。

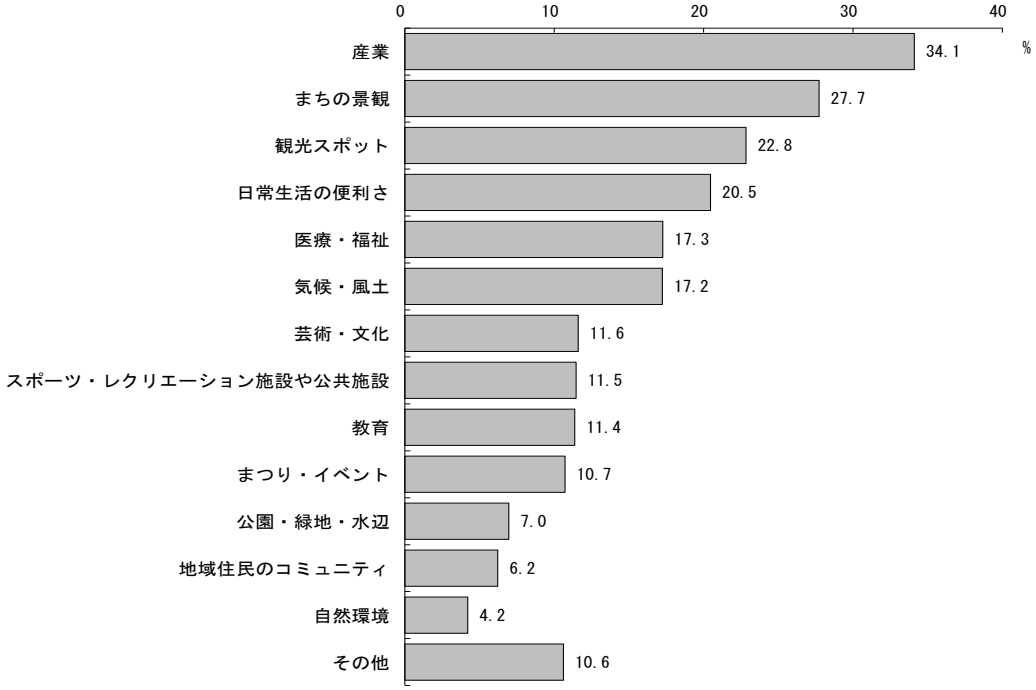
●一方で、市外に転出したい理由の中でも「気候」が 29.2%で最も多く、以下「交通の便・インフラ」が 28.6%、「仕事・学校」が 25.1%などとなっています。

～市民が考える地域の強みは「気候・風土」、「自然環境」が多く、地域の弱みは「産業」「まちの景観」「観光スポット」が多くなっています～

釧路市の「地域の強み」（MA）



釧路市の「地域の弱み」（MA）



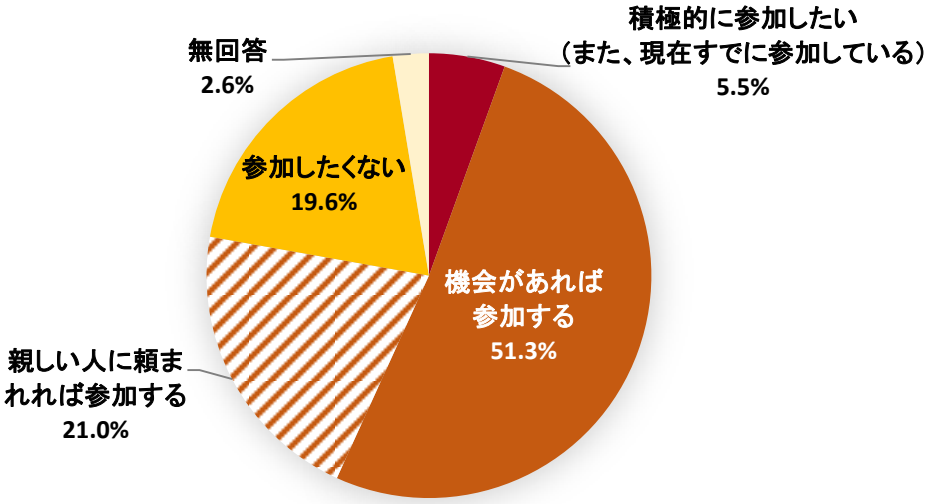
●地域の強みで最も多かったのは「気候・風土」で51.4%、次いで「自然環境」が50.1%となっており、以下の選択肢と比べて非常に高い割合となりました。

●地域の弱みで最も多かったのは「産業」で34.1%、次いで「まちの景観」が27.7%、「観光スポット」が22.8%などとなっています。

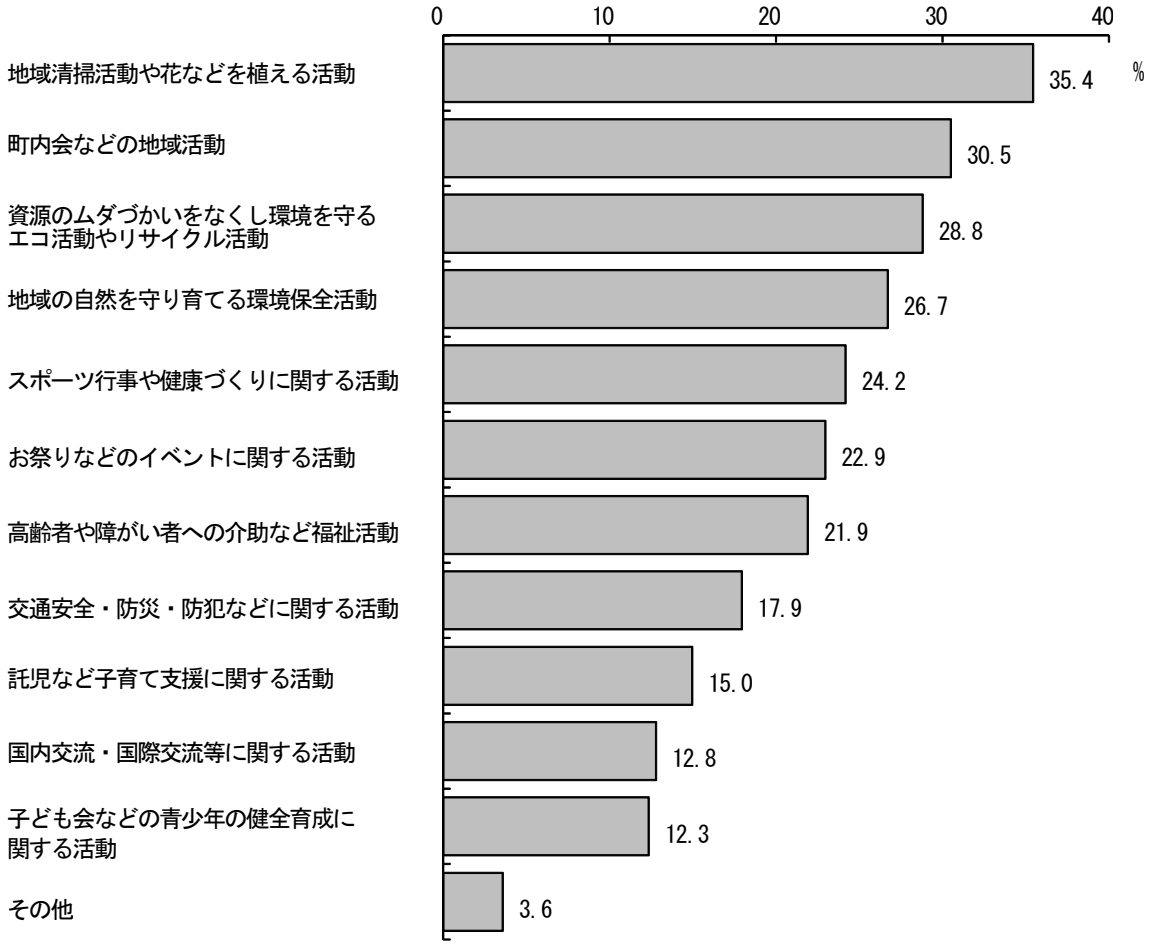
②まちづくりへの参加意識

～市民のまちづくりへの参加意識は高く、
その活動に関心を寄せる市民が多くなっています～

まちづくりや住民活動への参加意向（SA）



参加したい活動の内容（MA）



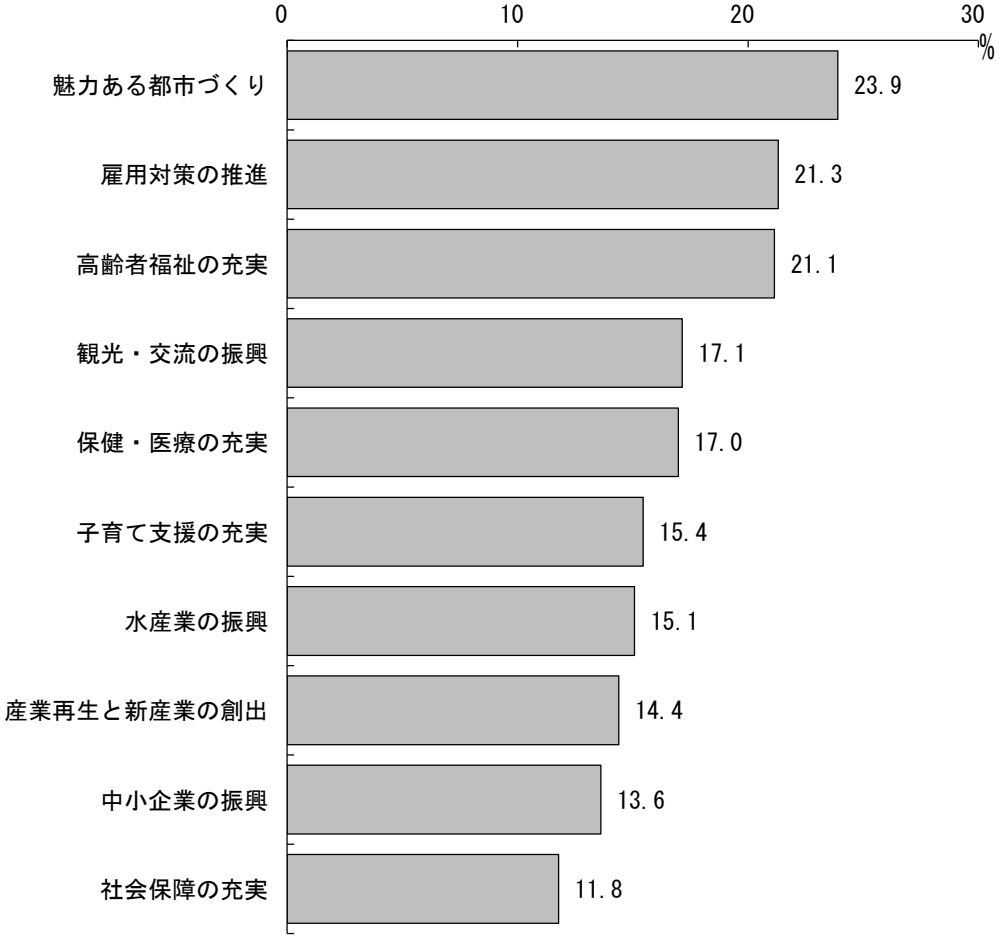
●まちづくりや住民活動への参加したいかについては、「機会があれば参加する」が 51.3%、「親しい人に頼まれれば参加する」が 21.0%、「積極的に参加したい（また、現在すでに参加している）」が 5.5%であり、合わせて 77.8%を占めています。

●参加したい活動の内容については、「地域清掃活動や花などを植える活動」が 35.4%、「町内会などの地域活動」が 30.5%、「資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動」が 28.8%などとなっています。

③釧路市が重点的に取り組むべきもの

～魅力ある都市づくり、雇用対策の推進などへの期待が大きくなっています～

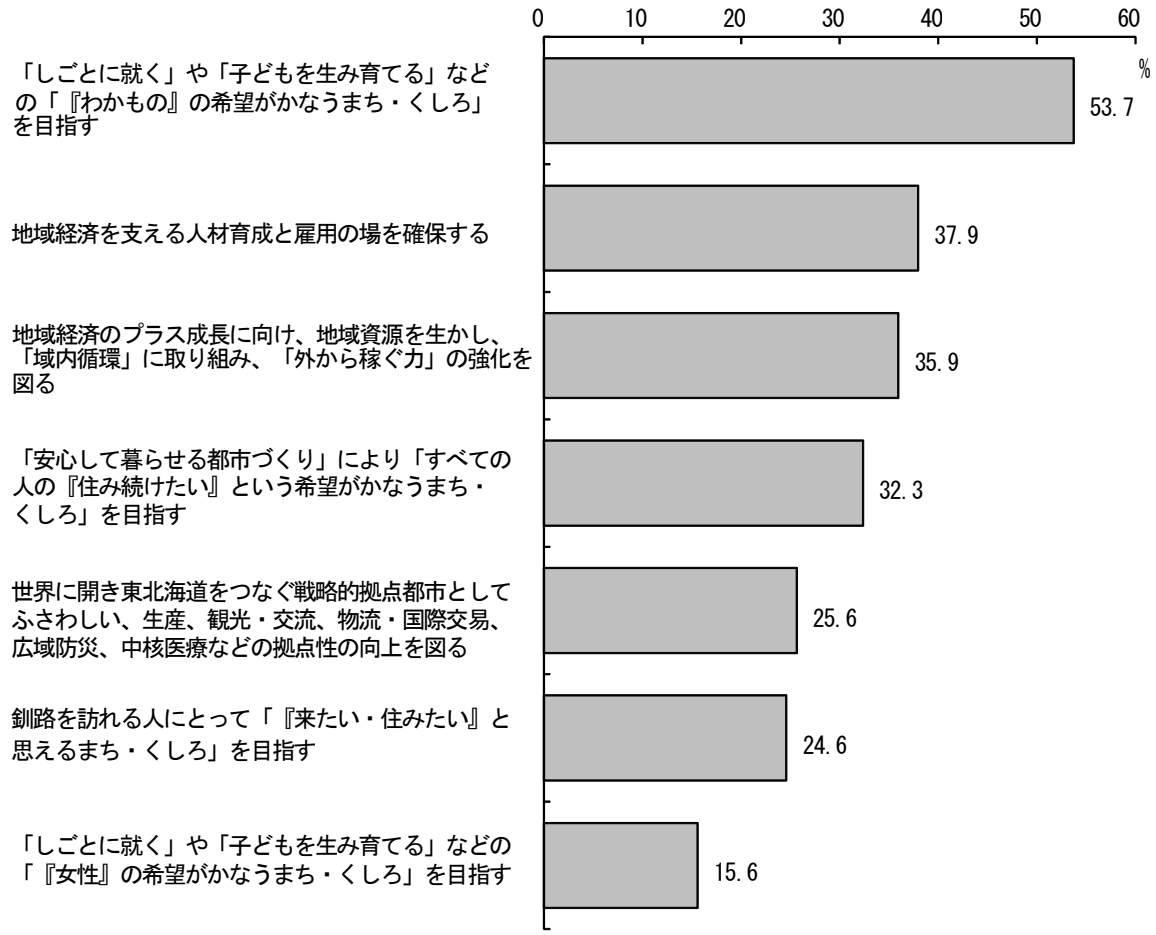
今後釧路市が特に重点的に取り組むべきだと思うもの（MA）
＜上位 10 項目を掲載（全 36 項目）＞



●今後、特に力を入れて取り組むべきだと思うものについて、「魅力のある都市づくり」が 23.9%で最も多く、次いで「雇用対策の推進」が 21.3%、「高齢者福祉の充実」が 21.1%、「観光・交流の振興」が 17.1%、「保健・医療の充実」が 17.0%、「子育て支援の充実」が 15.4%、「水産業の振興」が 15.1%、「産業再生と新産業の創出」が 14.4%、「中小企業の振興」が 13.6%、「社会保障の充実」が 11.8%などであり、都市整備・産業経済・福祉などの分野の回答が多くなっています。

～「『わかもの』の希望がかなうまち」が最も重要と考える市民が多い～

釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後特に重要だと思うもの（MA）

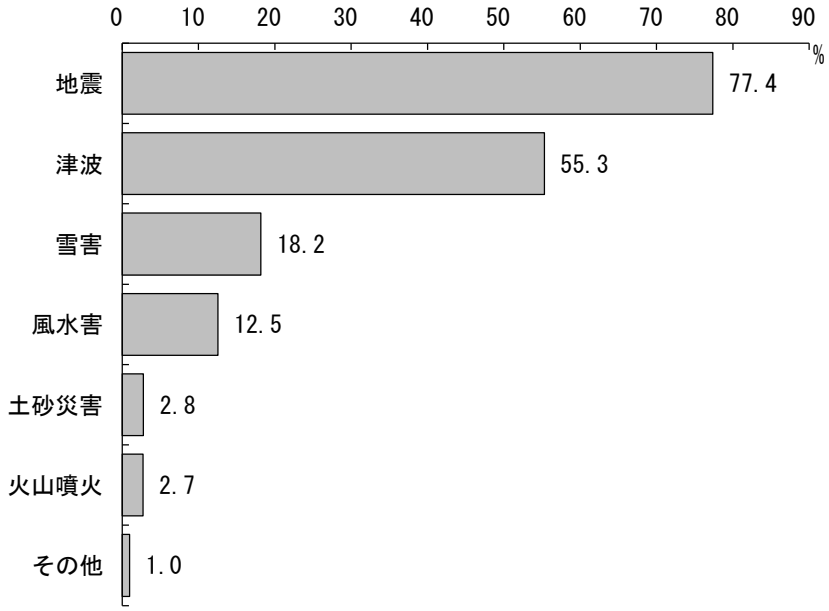


●現在、重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に力を入れて取り組むべきだと思うものについては、“「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す”が 53.7%で最も多く、次いで“地域経済を支える人材育成と雇用の場を確保する”が 37.9%、“地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、「域内循環」に取り組み、「外から稼ぐ力」の強化を図る”が 35.9%などとなっています。

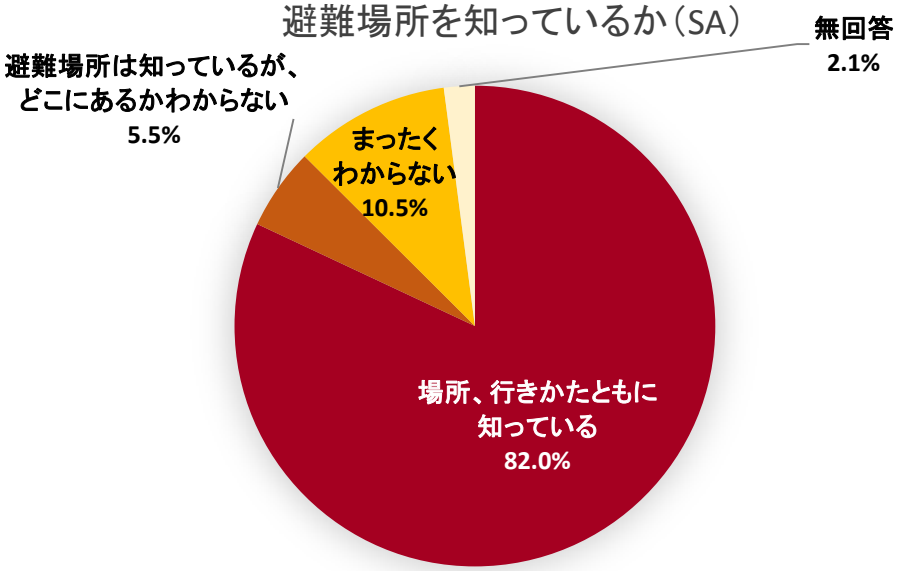
④災害への意識と備え

～地震や津波などに不安を感じる市民が多く、
避難場所を知っている市民は８割を超えています～

特に不安を感じる自然災害（MA）



避難場所を知っているか（SA）

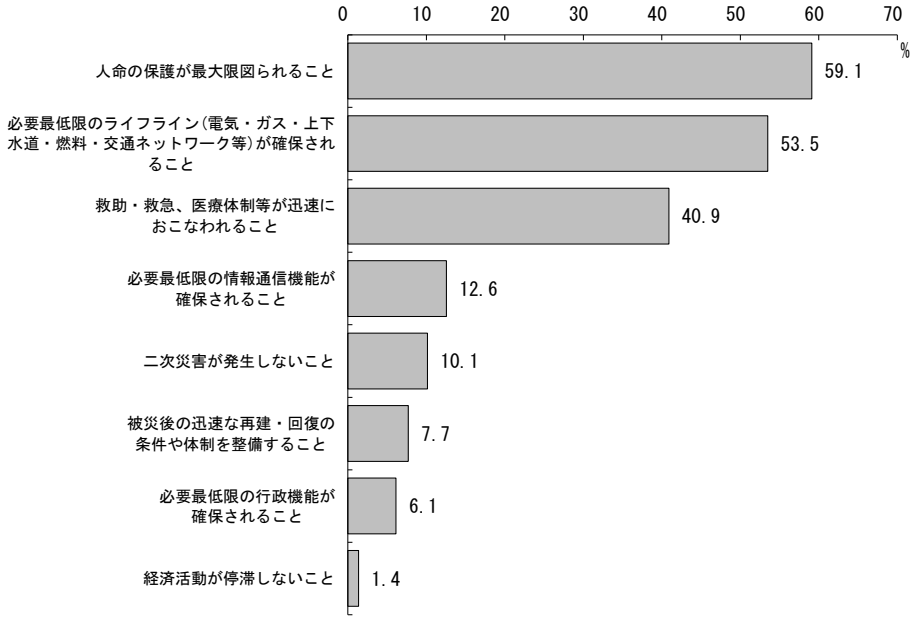


●特に不安に感じる自然災害については、「地震」が 77.4%で最も多く、次いで「津波」が 55.3%、「雪害」が 18.2%などとなっています。

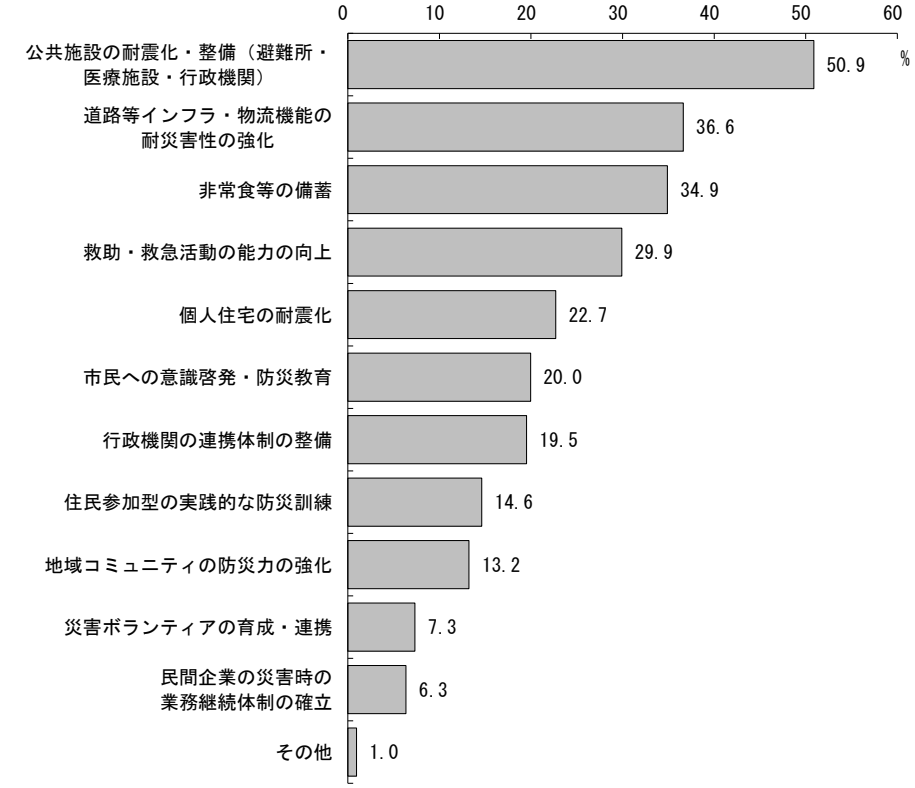
●災害時における避難場所を知っているかでは、「場所、行きかたともに知っている」が 82.0%となっています。

～大規模自然災害に事前に備えるべき目標は「人命の保護」、「ライフラインの確保」、取り組むべき対策は「公共施設の耐震化」、「道路等インフラの強化」が多くなっています～

大規模自然災害に事前に備えるべき目標（MA）



大規模自然災害に対して取り組むべき対策（MA）



●事前に備えるべき目標として優先度が高いと思われるものについては、「人命の保護が最大限図られること」が 59.1%で最も多く、次いで「必要最低限のライフライン（電気・ガス・上下水道・燃料・交通ネットワーク等）が確保されること」が 53.5%、「救助・救急、医療体制等が迅速におこなわれること」が 40.9%などとなっています。

●また、取り組むべき対策では「公共施設の耐震化・整備（避難所・医療施設・行政機関」が 50.9%で最も多く、次いで「道路等インフラ・物流機能の耐災害性の強化」が 36.6%、「非常食等の備蓄」が 34.9%などとなっています。

（3）調査結果

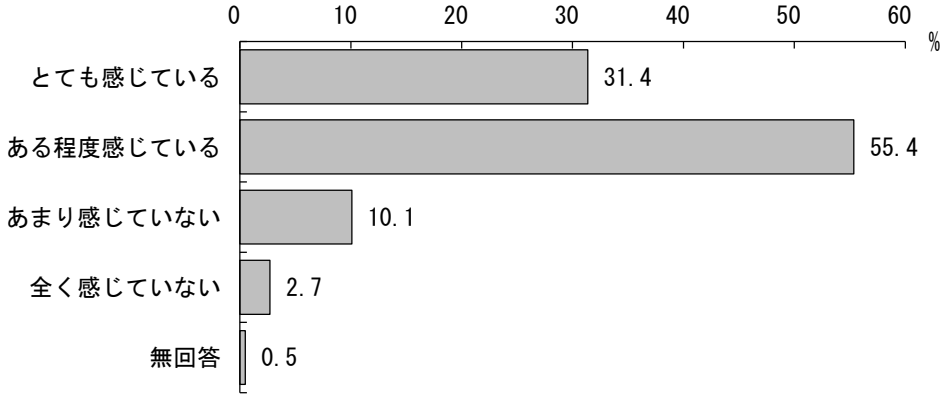
ア　釧路市への愛着や居住意向、地域の強み・弱みについて

問１　あなたは、釧路市に愛着や親しみを感じていますか。（○は１つ）

釧路市への愛着や親しみは、「とても感じている」が 31.4%、「ある程度感じている」が 55.4%で多く、合わせて 86.8%の市民が愛着や親しみを感じていると回答しています。

また、年代が上がるにつれて、愛着や親しみを「とても感じている」と答える人の割合が高まっています。

図表 1-1　釧路市への愛着（SA）



		とても感じている	ある程度感じている	あまり感じていない	全く感じていない	無回答
全体	(n=2,946)	924 31.4	1,631 55.4	297 10.1	80 2.7	14 0.5
性別	男性 (n=1,261)	431 34.2	666 52.8	120 9.5	42 3.3	2 0.2
	女性 (n=1,615)	481 29.8	926 57.3	165 10.2	34 2.1	9 0.6
	無回答 (n=70)	12 17.1	39 55.7	12 17.1	4 5.7	3 4.3
年代	16～19歳 (n=92)	30 32.6	47 51.1	12 13.0	2 2.2	1 1.1
	20～29歳 (n=318)	61 19.2	196 61.6	50 15.7	11 3.5	0 0.0
	30～39歳 (n=331)	73 22.1	194 58.6	45 13.6	19 5.7	0 0.0
	40～49歳 (n=369)	82 22.2	225 61.0	45 12.2	16 4.3	1 0.3
	50～59歳 (n=434)	125 28.8	240 55.3	51 11.8	15 3.5	3 0.7
	60～69歳 (n=549)	190 34.6	298 54.3	51 9.3	8 1.5	2 0.4
	70～79歳 (n=489)	202 41.3	254 51.9	25 5.1	6 1.2	2 0.4
	80歳以上 (n=324)	151 46.6	154 47.5	15 4.6	2 0.6	2 0.6
	無回答 (n=40)	10 25.0	23 57.5	3 7.5	1 2.5	3 7.5
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	327 34.3	520 54.6	84 8.8	16 1.7	5 0.5
	釧路中部地区 (n=985)	321 32.6	530 53.8	107 10.9	25 2.5	2 0.2
	釧路西部地区 (n=774)	218 28.2	453 58.5	73 9.4	27 3.5	3 0.4
	阿寒地区 (n=125)	29 23.2	72 57.6	20 16.0	4 3.2	0 0.0
	音別地区 (n=53)	13 24.5	27 50.9	9 17.0	4 7.5	0 0.0
	無回答 (n=57)	16 28.1	29 50.9	4 7.0	4 7.0	4 7.0

問２　あなたは、これからも釧路市に住み続けたいと思いますか。（○は１つ）

釧路市での居住意向については、「できれば住み続けたい」が最も多く42.2%、次いで「ずっと住み続けたい」が39.4%、「できれば市外に転出したい」が15.3%となっています。「ずっと住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合計すると81.6%で、「釧路市に住み続けたい」と考えている市民が大部分を占めています。

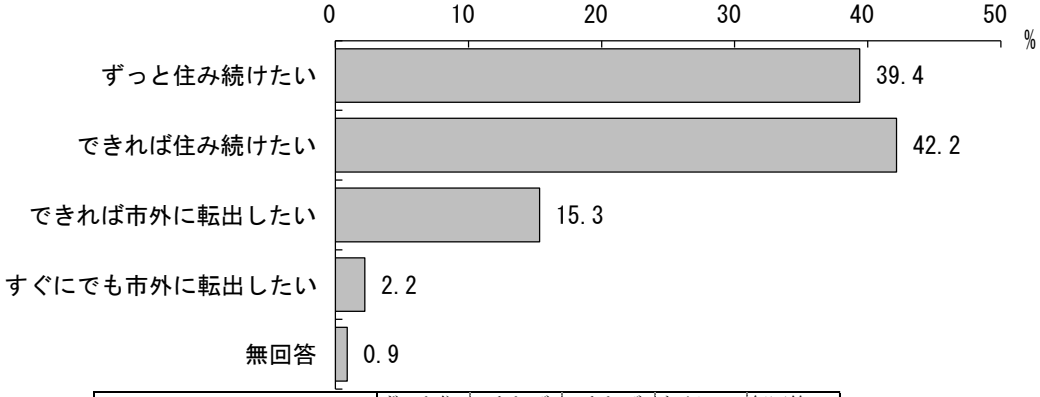
性別では、男性は女性よりも「ずっと住み続けたい」や「できれば住み続けたい」を合わせた割合が大きくなっています。

また年代別では上の年代ほど住み続けたいと考える人の割合が大きいことが分かり、60代以上では「ずっと住み続けたい」という回答数が「できれば住み続けたい」を上回りました。

一方で10代と20代は「できれば住み続けたい」が最も多かったものの、他の年代と異なり「できれば市外に転出したい」が「ずっと住み続けたい」を上回っています。

居住地区別では釧路東部地区のみ、「ずっと住み続けたい」とする回答数が「できれば住み続けたい」を上回りました。

図表1-2　釧路市での継続居住意向について（SA）



		ずっと住み続けたい	できれば住み続けたい	できれば市外に転出したい	すぐにでも市外に転出したい	無回答
全体	(n=2,946)	**1,161** **39.4**	**1,242** **42.2**	452 15.3	65 2.2	26 0.9
性別	男性 (n=1,261)	**538** **42.7**	**524** **41.6**	157 12.5	34 2.7	8 0.6
	女性 (n=1,615)	**601** **37.2**	**695** **43.0**	280 17.3	27 1.7	12 0.7
	無回答 (n=70)	**22** **31.4**	**23** **32.9**	15 21.4	4 5.7	6 8.6
年代	16～19歳 (n=92)	14 15.2	**38** **41.3**	**35** **38.0**	3 3.3	2 2.2
	20～29歳 (n=318)	44 13.8	**161** **50.6**	**94** **29.6**	15 4.7	4 1.3
	30～39歳 (n=331)	**85** **25.7**	**157** **47.4**	76 23.0	11 3.3	2 0.6
	40～49歳 (n=369)	**104** **28.2**	**177** **48.0**	73 19.8	12 3.3	3 0.8
	50～59歳 (n=434)	**128** **29.5**	**212** **48.8**	80 18.4	12 2.8	2 0.5
	60～69歳 (n=549)	**264** **48.1**	**231** **42.1**	49 8.9	4 0.7	1 0.2
	70～79歳 (n=489)	**277** **56.6**	**176** **36.0**	28 5.7	6 1.2	2 0.4
	80歳以上 (n=324)	**229** **70.7**	**77** **23.8**	12 3.7	0 0.0	6 1.9
	無回答 (n=40)	**16** **40.0**	**13** **32.5**	5 12.5	2 5.0	4 10.0
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	**429** **45.1**	**374** **39.3**	130 13.7	11 1.2	8 0.8
	釧路中部地区 (n=985)	**362** **36.8**	**421** **42.7**	178 18.1	20 2.0	4 0.4
	釧路西部地区 (n=774)	**288** **37.2**	**346** **44.7**	107 13.8	26 3.4	7 0.9
	阿寒地区 (n=125)	**37** **29.6**	**64** **51.2**	21 16.8	2 1.6	1 0.8
	音別地区 (n=53)	**18** **34.0**	**23** **43.4**	8 15.1	4 7.5	0 0.0
	無回答 (n=57)	**27** **47.4**	**14** **24.6**	8 14.0	2 3.5	6 10.5

問３　【問２で「１．ずっと住み続けたい」または「２．できれば住み続けたい」とお答えした方にお たずねします。】
住み続けたい理由は何ですか。（○は２つまで）

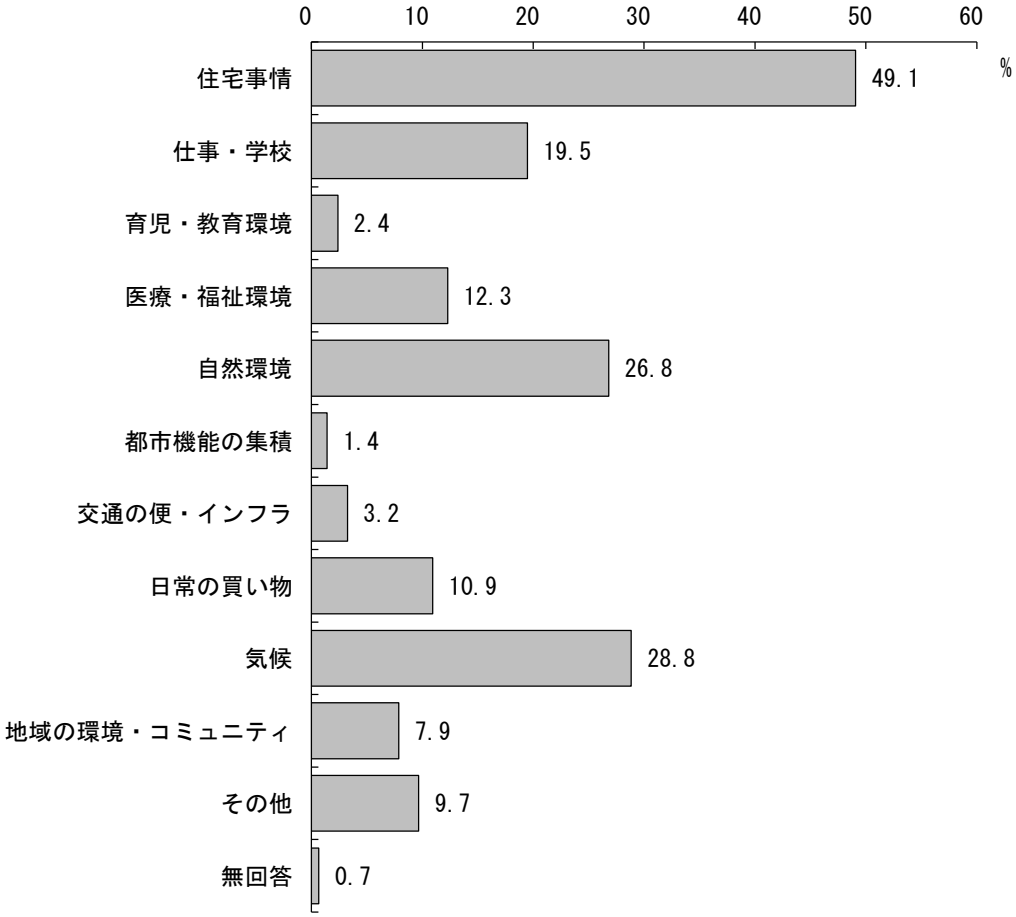
住み続けたい理由は、「住宅事情」が49.1%で最も多く、次いで「気候」が28.8%、「自然環境」が26.8%となっています。

年代別では、10代、60代、70代は「自然環境」の割合が他の年代に比べて高く、10代から50代にかけては「仕事・学校」が他の年代よりも高くなっています。

居住地区別に見ると、総じて「住宅事情」が最も高くなっていますが、阿寒地区のみ「自然環境」が「住宅事情」を上回っています。

なお、「その他」9.7%の回答には、「生まれ育った場所だから」、「親族や親戚、友人が住んでいるから」などが多くなっています。

図表1-3　釧路市に住み続けたい理由（MA）



		住宅事情	仕事 学校	育児 教育環境	医療 福祉環境	自然環境	都市機能 の集積	交通の便 インフラ	日常の買 い物
全体	(n=2,403)	**1,179** **49.1**	468 19.5	57 2.4	295 12.3	644 26.8	34 1.4	78 3.2	263 10.9
性別	男性 (n=1,062)	**518** **48.8**	224 21.1	19 1.8	148 13.9	**317** **29.8**	23 2.2	36 3.4	109 10.3
	女性 (n=1,296)	**643** **49.6**	237 18.3	38 2.9	140 10.8	314 24.2	10 0.8	41 3.2	150 11.6
	無回答 (n=45)	**18** **40.0**	7 15.6	0 0.0	7 15.6	13 28.9	1 2.2	1 2.2	4 8.9
年代	16～19歳 (n=52)	12 23.1	13 25.0	0 0.0	0 0.0	**24** **46.2**	0 0.0	2 3.8	5 9.6
	20～29歳 (n=205)	**65** **31.7**	**77** **37.6**	15 7.3	6 2.9	51 24.9	3 1.5	7 3.4	14 6.8
	30～39歳 (n=242)	**101** **41.7**	**96** **39.7**	21 8.7	9 3.7	49 20.2	7 2.9	7 2.9	16 6.6
	40～49歳 (n=281)	**125** **44.5**	**114** **40.6**	12 4.3	10 3.6	59 21.0	4 1.4	3 1.1	20 7.1
	50～59歳 (n=340)	**182** **53.5**	99 29.1	1 0.3	24 7.1	81 23.8	3 0.9	8 2.4	17 5.0
	60～69歳 (n=495)	**281** **56.8**	44 8.9	4 0.8	55 11.1	**148** **29.9**	4 0.8	19 3.8	66 13.3
	70～79歳 (n=453)	**242** **53.4**	15 3.3	2 0.4	105 23.2	**145** **32.0**	7 1.5	20 4.4	71 15.7
	80歳以上 (n=306)	**159** **52.0**	9 2.9	2 0.7	82 26.8	76 24.8	5 1.6	11 3.6	50 16.3
	無回答 (n=29)	**12** **41.4**	1 3.4	0 0.0	4 13.8	**11** **37.9**	1 3.4	1 3.4	4 13.8
居住地区	釧路東部地区 (n=803)	**425** **52.9**	132 16.4	16 2.0	101 12.6	221 27.5	10 1.2	25 3.1	78 9.7
	釧路中部地区 (n=783)	**374** **47.8**	154 19.7	22 2.8	106 13.5	193 24.6	9 1.1	28 3.6	94 12.0
	釧路西部地区 (n=634)	**302** **47.6**	145 22.9	17 2.7	74 11.7	152 24.0	13 2.1	21 3.3	79 12.5
	阿寒地区 (n=101)	**47** **46.5**	20 19.8	2 2.0	6 5.9	**50** **49.5**	1 1.0	2 2.0	4 4.0
	音別地区 (n=41)	**19** **46.3**	11 26.8	0 0.0	1 2.4	**13** **31.7**	0 0.0	1 2.4	2 4.9
	無回答 (n=41)	**12** **29.3**	6 14.6	0 0.0	7 17.1	**15** **36.6**	1 2.4	1 2.4	6 14.6

		気候	地域の環境 コミュニティ	その他	無回答	非該当
全体	(n=2,403)	**693** **28.8**	189 7.9	232 9.7	16 0.7	543
性別	男性 (n=1,062)	289 27.2	85 8.0	94 8.9	6 0.6	199
	女性 (n=1,296)	**390** **30.1**	101 7.8	132 10.2	10 0.8	319
	無回答 (n=45)	**14** **31.1**	3 6.7	6 13.3	0 0.0	25
年代	16～19歳 (n=52)	**21** **40.4**	7 13.5	2 3.8	0 0.0	40
	20～29歳 (n=205)	61 29.8	25 12.2	21 10.2	0 0.0	113
	30～39歳 (n=242)	64 26.4	13 5.4	23 9.5	4 1.7	89
	40～49歳 (n=281)	65 23.1	13 4.6	45 16.0	0 0.0	88
	50～59歳 (n=340)	**113** **33.2**	25 7.4	35 10.3	0 0.0	94
	60～69歳 (n=495)	144 29.1	35 7.1	54 10.9	4 0.8	54
	70～79歳 (n=453)	126 27.8	47 10.4	30 6.6	4 0.9	36
	80歳以上 (n=306)	**89** **29.1**	21 6.9	19 6.2	4 1.3	18
	無回答 (n=29)	10 34.5	3 10.3	3 10.3	0 0.0	11
居住地区	釧路東部地区 (n=803)	**233** **29.0**	67 8.3	88 11.0	6 0.7	149
	釧路中部地区 (n=783)	**221** **28.2**	54 6.9	80 10.2	4 0.5	202
	釧路西部地区 (n=634)	**192** **30.3**	45 7.1	50 7.9	5 0.8	140
	阿寒地区 (n=101)	23 22.8	14 13.9	6 5.9	1 1.0	24
	音別地区 (n=41)	**13** **31.7**	6 14.6	2 4.9	0 0.0	12
	無回答 (n=41)	11 26.8	3 7.3	6 14.6	0 0.0	16

問４　【問２で「３．できれば市外に転出したい」または「４．すぐにでも市外に転出したい」とお答えした方のみにおたずねします。】
転出したい理由は何ですか。（○は２つまで）

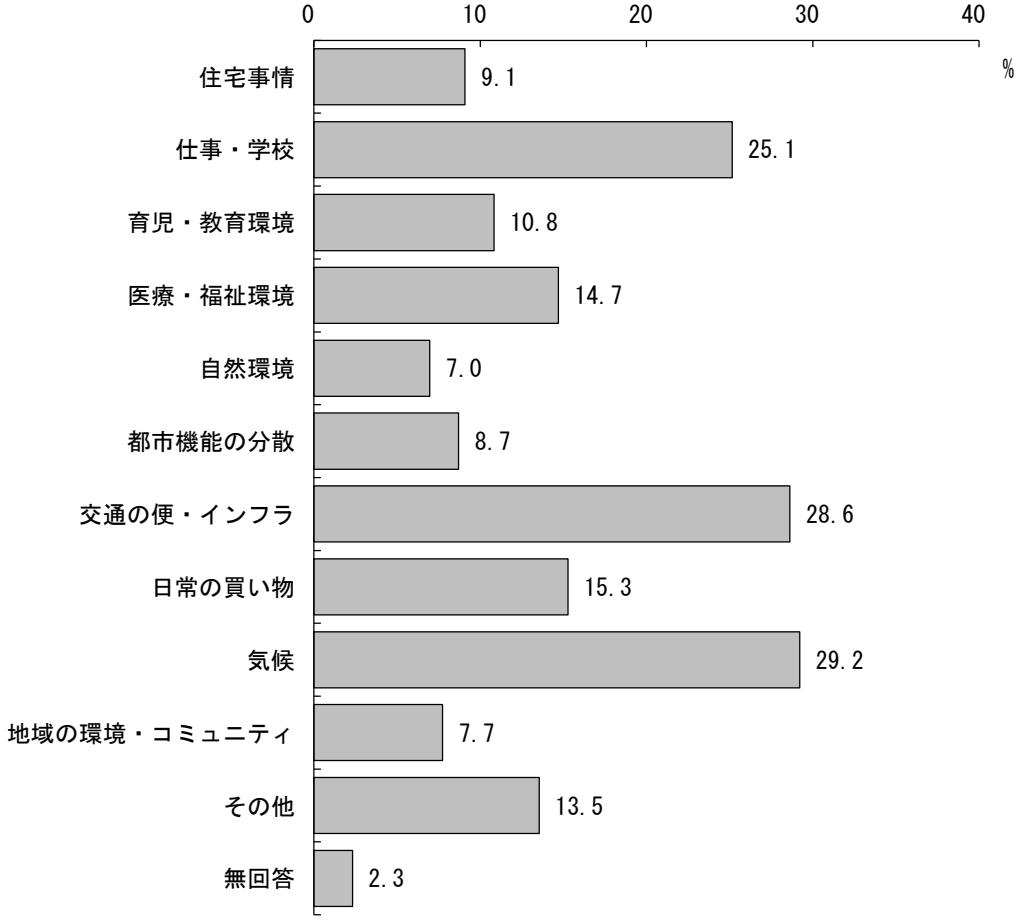
市外へ転出したい理由は「気候」が 29.2%で最も多く、次いで「交通の便・インフラ」が 28.6%、「仕事・学校」が 25.1%となっています。

10 代と 20 代では「仕事・学校」や「交通の便・インフラ」、「日常の買い物」が多く回答され、30 代では「育児・教育環境」が他の年代に比べて割合が高くなっています。また 50 代では「交通の便・インフラ」が多く、それ以上の年代では「気候」が多く回答されています。

居住地区別では、阿寒地区で「交通の便・インフラ」や「日常の買い物」が、音別地区では「医療・福祉環境」や「仕事・学校」が多く回答されています。

なお、「その他」13.5%の回答では、「地元に帰りたい」「親族や親戚、友人がいないため」などがありました。

図表 1-4　市外に転出したい理由（MA）



		住宅事情	仕事 学校	育児 教育環境	医療 福祉環境	自然環境	都市機能 の分散	交通の便 インフラ	日常の買 い物
全体	(n=517)	47 9.1	130 25.1	56 10.8	76 14.7	36 7.0	45 8.7	**148** **28.6**	79 15.3
性別	男性 (n=191)	20 10.5	**57** **29.8**	21 11.0	25 13.1	20 10.5	19 9.9	42 22.0	22 11.5
	女性 (n=307)	25 8.1	63 20.5	32 10.4	50 16.3	16 5.2	24 7.8	**103** **33.6**	56 18.2
	無回答 (n=19)	2 10.5	**10** **52.6**	3 15.8	1 5.3	0 0.0	2 10.5	3 15.8	1 5.3
年代	16～19歳 (n=38)	2 5.3	**22** **57.9**	0 0.0	2 5.3	1 2.6	2 5.3	8 21.1	**12** **31.6**
	20～29歳 (n=109)	8 7.3	**36** **33.0**	10 9.2	5 4.6	6 5.5	12 11.0	**41** **37.6**	19 17.4
	30～39歳 (n=87)	12 13.8	18 20.7	**28** **32.2**	8 9.2	4 4.6	5 5.7	19 21.8	13 14.9
	40～49歳 (n=85)	6 7.1	24 28.2	13 15.3	20 23.5	4 4.7	6 7.1	**25** **29.4**	7 8.2
	50～59歳 (n=92)	9 9.8	20 21.7	1 1.1	17 18.5	8 8.7	9 9.8	**31** **33.7**	10 10.9
	60～69歳 (n=53)	4 7.5	6 11.3	1 1.9	14 26.4	8 15.1	6 11.3	**17** **32.1**	10 18.9
	70～79歳 (n=34)	4 11.8	2 5.9	0 0.0	**7** **20.6**	2 5.9	4 11.8	6 17.6	5 14.7
	80歳以上 (n=12)	1 8.3	0 0.0	0 0.0	**3** **25.0**	**3** **25.0**	1 8.3	1 8.3	2 16.7
	無回答 (n=7)	1 14.3	2 28.6	**3** **42.9**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 14.3
居住地区	釧路東部地区 (n=141)	16 11.3	**40** **28.4**	10 7.1	19 13.5	11 7.8	15 10.6	37 26.2	30 21.3
	釧路中部地区 (n=198)	17 8.6	**50** **25.3**	23 11.6	32 16.2	14 7.1	17 8.6	**65** **32.8**	21 10.6
	釧路西部地区 (n=133)	11 8.3	26 19.5	18 13.5	17 12.8	9 6.8	10 7.5	**35** **26.3**	16 12.0
	阿寒地区 (n=23)	2 8.7	6 26.1	1 4.3	4 17.4	1 4.3	2 8.7	**8** **34.8**	**8** **34.8**
	音別地区 (n=12)	0 0.0	**4** **33.3**	1 8.3	**4** **33.3**	1 8.3	0 0.0	2 16.7	3 25.0
	無回答 (n=10)	1 10.0	**4** **40.0**	3 30.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	1 10.0

		気候	地域の環境 コミュニティ	その他	無回答	非該当
全体	(n=517)	**151** **29.2**	40 7.7	70 13.5	12 2.3	2,429
性別	男性 (n=191)	**53** **27.7**	11 5.8	27 14.1	4 2.1	1,070
	女性 (n=307)	**94** **30.6**	25 8.1	39 12.7	7 2.3	1,308
	無回答 (n=19)	**4** **21.1**	**4** **21.1**	**4** **21.1**	1 5.3	51
年代	16～19歳 (n=38)	0 0.0	5 13.2	5 13.2	0 0.0	54
	20～29歳 (n=109)	18 16.5	11 10.1	15 13.8	4 3.7	209
	30～39歳 (n=87)	**33** **37.9**	6 6.9	11 12.6	0 0.0	244
	40～49歳 (n=85)	**28** **32.9**	6 7.1	11 12.9	2 2.4	284
	50～59歳 (n=92)	**27** **29.3**	5 5.4	15 16.3	4 4.3	342
	60～69歳 (n=53)	**24** **45.3**	3 5.7	5 9.4	0 0.0	496
	70～79歳 (n=34)	**14** **41.2**	2 5.9	3 8.8	2 5.9	455
	80歳以上 (n=12)	**6** **50.0**	1 8.3	1 8.3	0 0.0	312
	無回答 (n=7)	1 14.3	1 14.3	**4** **57.1**	0 0.0	33
居住地区	釧路東部地区 (n=141)	**43** **30.5**	8 5.7	11 7.8	4 2.8	811
	釧路中部地区 (n=198)	**50** **25.3**	14 7.1	31 15.7	6 3.0	787
	釧路西部地区 (n=133)	**51** **38.3**	14 10.5	18 13.5	2 1.5	641
	阿寒地区 (n=23)	3 13.0	3 13.0	4 17.4	0 0.0	102
	音別地区 (n=12)	2 16.7	0 0.0	2 16.7	0 0.0	41
	無回答 (n=10)	2 20.0	1 10.0	**4** **40.0**	0 0.0	47

問５　あなたが釧路市の「地域の強み」だと思う事は何ですか。
　　また具体的な例をお答えください。（○は３つまで）

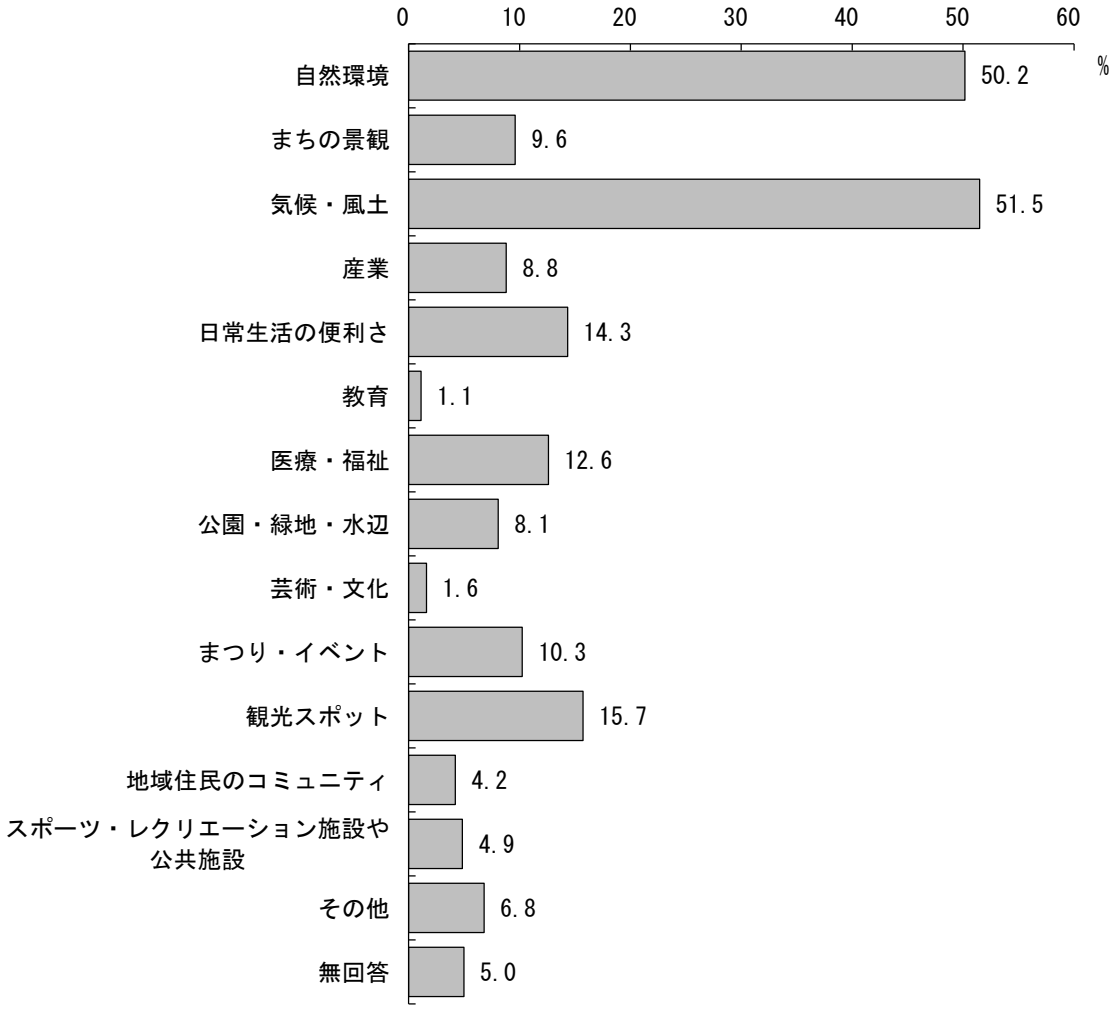
市民が考える地域の強みは、「気候・風土」が 51.5%、「自然環境」が 50.2%と高い割合となっており、「気候・風土」についての具体的な例では「夏が涼しい」や「雪が少ない」とする意見が大半を占めていることから、移住や長期滞在などの気候を生かした交流人口の拡大を図る取組等により、釧路市の気候を過ごしやすく感じ、地域の強みとして考える市民が多いのではないかと推察されます。

年代別では、10 代と 20 代は他の年代に比べ、「まつり・イベント」の割合が高くなっており、具体的な例では、「釧路大漁どんぱく」や「くしろ港まつり」、「くしろ霧フェスティバル」などの多くの人が集まるイベントの回答が大半を占めています。

また、60 代以上では他の年代と比べ、「日常生活の便利さ」、「医療・福祉環境」、「地域住民のコミュニティ」の割合が高くなっています。

居住地区別で見ると、釧路東部地区・釧路中部地区・釧路西部地区では、「日常生活の便利さ」の割合が他の地区よりも高く、阿寒地区では「自然環境」、「観光スポット」、音別地区では「地域住民のコミュニティ」の割合が高いなどの傾向がありました。

図表 1-5　釧路市の強み（MA）



		自然環境	まちの景観	気候風土	産業	日常生活の便利さ	教育	医療福祉	公園緑地水辺
全体	(n=2,946)	1,478 50.2	283 9.6	1,517 51.5	259 8.8	422 14.3	33 1.1	371 12.6	238 8.1
性別	男性 (n=1,261)	666 52.8	112 8.9	653 51.8	112 8.9	168 13.3	16 1.3	177 14.0	104 8.2
	女性 (n=1,615)	787 48.7	166 10.3	831 51.5	143 8.9	243 15.0	16 1.0	189 11.7	131 8.1
	無回答 (n=70)	25 35.7	5 7.1	33 47.1	4 5.7	11 15.7	1 1.4	5 7.1	3 4.3
年代	16～19歳 (n=92)	48 52.2	11 12.0	40 43.5	9 9.8	3 3.3	3 3.3	1 1.1	9 9.8
	20～29歳 (n=318)	135 42.5	42 13.2	163 51.3	44 13.8	24 7.5	2 0.6	13 4.1	25 7.9
	30～39歳 (n=331)	139 42.0	27 8.2	187 56.5	49 14.8	27 8.2	4 1.2	19 5.7	28 8.5
	40～49歳 (n=369)	185 50.1	25 6.8	199 53.9	36 9.8	30 8.1	7 1.9	18 4.9	24 6.5
	50～59歳 (n=434)	227 52.3	42 9.7	240 55.3	43 9.9	44 10.1	5 1.2	36 8.3	24 5.5
	60～69歳 (n=549)	311 56.6	47 8.6	278 50.6	34 6.2	102 18.6	5 0.9	74 13.5	48 8.7
	70～79歳 (n=489)	262 53.6	48 9.8	237 48.5	26 5.3	104 21.3	2 0.4	119 24.3	44 9.0
	80歳以上 (n=324)	149 46.0	38 11.7	154 47.5	17 5.2	80 24.7	5 1.5	88 27.2	34 10.5
	無回答 (n=40)	22 55.0	3 7.5	19 47.5	1 2.5	8 20.0	0 0.0	3 7.5	2 5.0
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	487 51.2	110 11.6	502 52.7	77 8.1	127 13.3	10 1.1	135 14.2	89 9.3
	釧路中部地区 (n=985)	491 49.8	94 9.5	505 51.3	91 9.2	158 16.0	11 1.1	128 13.0	84 8.5
	釧路西部地区 (n=774)	363 46.9	58 7.5	397 51.3	68 8.8	116 15.0	8 1.0	83 10.7	50 6.5
	阿寒地区 (n=125)	85 68.0	11 8.8	62 49.6	13 10.4	6 4.8	2 1.6	9 7.2	6 4.8
	音別地区 (n=53)	26 49.1	5 9.4	26 49.1	6 11.3	2 3.8	1 1.9	8 15.1	5 9.4
	無回答 (n=57)	26 45.6	5 8.8	25 43.9	4 7.0	13 22.8	1 1.8	8 14.0	4 7.0

		芸術文化	まつりイベント	観光スポット	地域住民のコミュニティ	スポーツ・レクリエーション施設や公共施設	その他	無回答
全体	(n=2,946)	47 1.6	302 10.3	463 15.7	124 4.2	143 4.9	200 6.8	147 5.0
性別	男性 (n=1,261)	17 1.3	109 8.6	244 19.3	51 4.0	77 6.1	83 6.6	53 4.2
	女性 (n=1,615)	29 1.8	191 11.8	210 13.0	72 4.5	65 4.0	109 6.7	82 5.1
	無回答 (n=70)	1 1.4	2 2.9	9 12.9	1 1.4	1 1.4	8 11.4	12 17.1
年代	16～19歳 (n=92)	2 2.2	25 27.2	17 18.5	2 2.2	7 7.6	5 5.4	0 0.0
	20～29歳 (n=318)	9 2.8	56 17.6	31 9.7	1 0.3	8 2.5	33 10.4	17 5.3
	30～39歳 (n=331)	2 0.6	41 12.4	43 13.0	3 0.9	16 4.8	36 10.9	11 3.3
	40～49歳 (n=369)	6 1.6	50 13.6	52 14.1	5 1.4	17 4.6	32 8.7	11 3.0
	50～59歳 (n=434)	10 2.3	53 12.2	72 16.6	8 1.8	24 5.5	38 8.8	25 5.8
	60～69歳 (n=549)	7 1.3	35 6.4	96 17.5	26 4.7	30 5.5	32 5.8	30 5.5
	70～79歳 (n=489)	6 1.2	25 5.1	103 21.1	45 9.2	29 5.9	11 2.2	30 6.1
	80歳以上 (n=324)	4 1.2	16 4.9	43 13.3	33 10.2	12 3.7	9 2.8	15 4.6
	無回答 (n=40)	1 2.5	1 2.5	6 15.0	1 2.5	0 0.0	4 10.0	8 20.0
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	14 1.5	90 9.5	160 16.8	44 4.6	36 3.8	62 6.5	49 5.1
	釧路中部地区 (n=985)	18 1.8	114 11.6	143 14.5	32 3.2	60 6.1	77 7.8	36 3.7
	釧路西部地区 (n=774)	9 1.2	79 10.2	117 15.1	25 3.2	38 4.9	48 6.2	49 6.3
	阿寒地区 (n=125)	5 4.0	8 6.4	32 25.6	12 9.6	5 4.0	5 4.0	4 3.2
	音別地区 (n=53)	0 0.0	6 11.3	5 9.4	9 17.0	3 5.7	3 5.7	2 3.8
	無回答 (n=57)	1 1.8	5 8.8	6 10.5	2 3.5	1 1.8	5 8.8	7 12.3

＜釧路市の強みの具体的な例についての主な回答内容＞

○自然環境（選択した 1,478 人のうち 672 人が回答）
回答内容：釧路湿原（270 件）、海（72 件）、国立公園（58 件）、山（46 件）、湖（36 件）　など

○まちの景観（選択した 282 人のうち 140 人が回答）
回答内容：夕日（61 件）、幣舞橋（30 件）、釧路川（９件）、高台からの街並み（９件）、夜景（７件）
など

○気候・風土（選択した 1,517 人のうち 872 人が回答）
回答内容：夏が涼しい（538 件）、雪が少ない（269 件）、過ごしやすい気候（136 件）、霧（16 件）、
災害が少ない（14 件）　など

○産業（選択した 259 人のうち 172 人が回答）
回答内容：漁業（水産業）（155 件）、製紙工場（12 件）、炭鉱（９件）、農業（９件）、酪農業（６件）
など

○日常生活の便利さ（選択した 422 人のうち 167 人が回答）
回答内容：スーパーが近い（買い物が便利）（73 件）、車で移動しやすい（32 件）、お店が近い（28 件）、
病院が近い（24 件）、コンパクトなまち（９件）　など

○教育（選択した 33 人のうち 16 人が回答）
回答内容：高校・大学・専門学校（10 件）　など

○医療・福祉（選択した 371 人のうち 120 人が回答）
回答内容：大小の病院がある（病院数が多い）（117 件）、介護施設が多い（10 件）、
ドクターヘリの導入（４件）　など

○公園・緑地・水辺（選択した 238 人のうち 84 人が回答）
回答内容：公園が多い（34 件）、自然（緑）が多い（13 件）、湿原（８件）、春採湖（８件）、
釧路川（７件）　など

○芸術・文化（選択した 47 人のうち 20 人が回答）
回答内容：美術館（５件）、芸術館（４件）、アイヌ文化（２件）　など

○まつり・イベント（選択した 302 人のうち 163 人が回答）
回答内容：どんぱく（88 件）、港まつり（27 件）、霧フェス（27 件）、イベントが多い（19 件）、
花火大会（12 件）　など

○観光スポット（選択した 453 人のうち 251 人が回答）
回答内容：釧路湿原（80 件）、夕日（幣舞橋、MOO からの眺め含む）（58 件）、阿寒湖（51 件）、
（２つの）国立公園（50 件）、観光地が近郊に多い（12 件）　など

○地域住民のコミュニティ（選択した 124 人のうち 39 人が回答）
回答内容：町内会が充実している（16 件）、近所のつながり（８件）、親戚等がいる（４件）　など

○スポーツ・レクリエーション施設や公共施設（選択した 143 人のうち 69 人が回答）
回答内容：アイスホッケーリンク（17 件）、湿原の風アリーナ（13 件）、運動公園（９件）、
施設が多い（８件）　など

○その他（選択した 200 人のうち 189 人が回答）
回答内容：食べ物が美味しい（78 件）、交通手段が多い（高速道路、空港、港）（11 件）、
人柄がいい（10 件）、まちの規模（９件）　など

問６　あなたが釧路市の「地域の弱み」だと思う事は何ですか。
　　また具体的な例をお答えください。（○は３つまで）

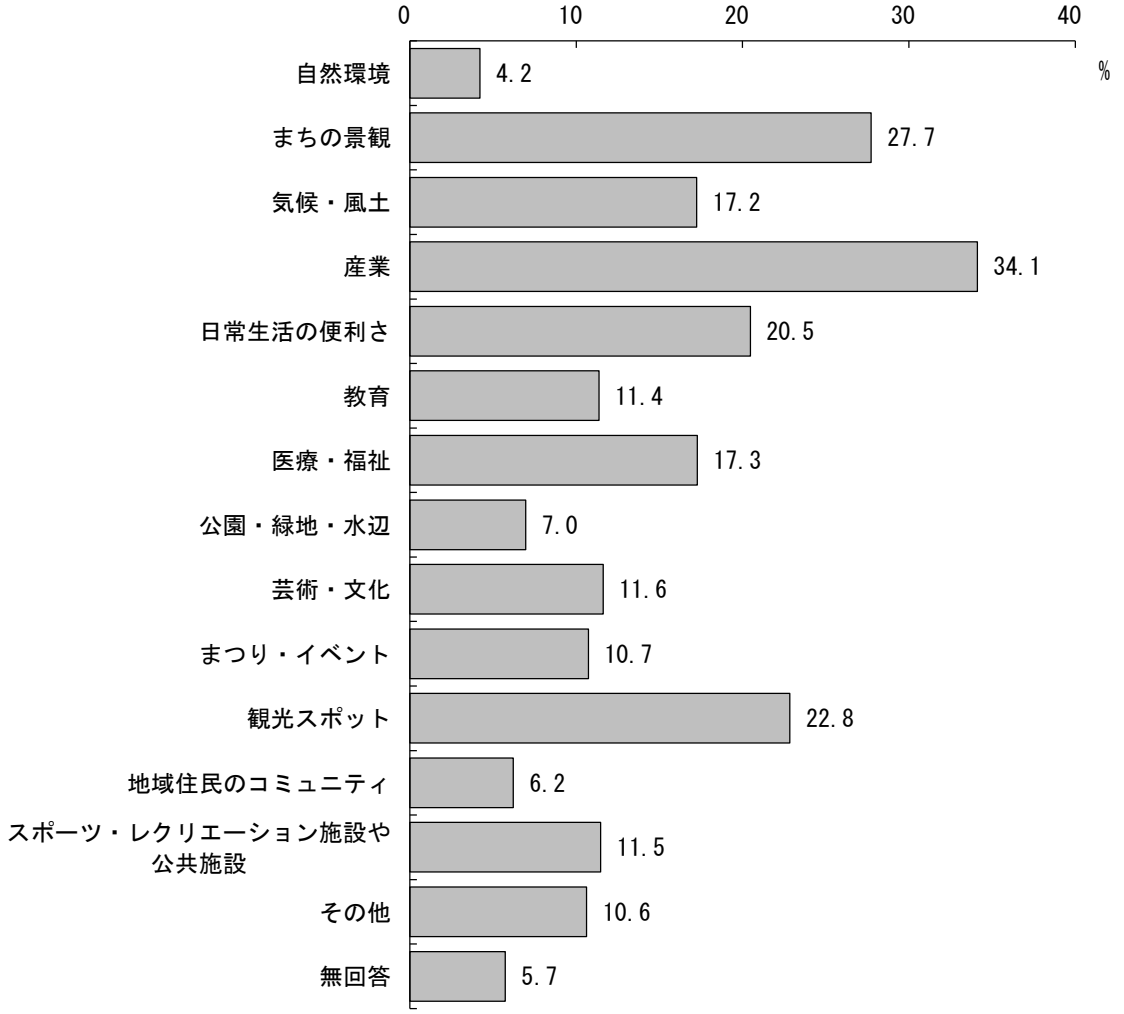
市民が考える地域の弱みは、「産業」が 34.1%で最も多く、以下「まちの景観」が 27.7%、「観光スポット」が 22.8%となっています。

性別では、男性の 42.0%が「産業」を挙げている一方、女性は「まちの景観」の 28.4%が最も多く、以下「産業」が 28.2%、「観光スポット」が 24.0%、「日常生活の便利さ」が 22.4%となっています。

また年代別では、30 代以下では「日常生活の便利さ」、「観光スポット」、「まちの景観」が多くなっています。「まちの景観」は 10 代を除く各年代で回答数が上位であり、「産業」は 50 代以上の年代で多くの回答を集めています。

居住地区別では釧路東部地区・釧路中部地区・釧路西部地区では「産業」が最も多いが、阿寒地区では「日常生活の便利さ」、音別地区では「医療・福祉」と「観光スポット」が最も多く回答されています。

図表 1-6　釧路市の弱み（MA）



		自然環境	まちの景観	気候風土	産業	日常生活の便利さ	教育	医療福祉	公園緑地水辺
全体	(n=2,946)	124 4.2	**817** **27.7**	508 17.2	**1,005** **34.1**	603 20.5	335 11.4	509 17.3	205 7.0
性別	男性 (n=1,261)	53 4.2	**337** **26.7**	217 17.2	**529** **42.0**	225 17.8	143 11.3	197 15.6	88 7.0
	女性 (n=1,615)	70 4.3	**459** **28.4**	282 17.5	**456** **28.2**	361 22.4	184 11.4	303 18.8	113 7.0
	無回答 (n=70)	1 1.4	**21** **30.0**	9 12.9	**20** **28.6**	17 24.3	8 11.4	9 12.9	4 5.7
年代	16～19歳 (n=92)	1 1.1	18 19.6	10 10.9	17 18.5	**27** **29.3**	21 22.8	6 6.5	8 8.7
	20～29歳 (n=318)	12 3.8	**93** **29.2**	46 14.5	45 14.2	**102** **32.1**	36 11.3	37 11.6	18 5.7
	30～39歳 (n=331)	12 3.6	**88** **26.6**	64 19.3	68 20.5	74 22.4	62 18.7	74 22.4	21 6.3
	40～49歳 (n=369)	11 3.0	**121** **32.8**	63 17.1	**100** **27.1**	92 24.9	54 14.6	77 20.9	30 8.1
	50～59歳 (n=434)	23 5.3	**137** **31.6**	71 16.4	**137** **31.6**	86 19.8	57 13.1	84 19.4	32 7.4
	60～69歳 (n=549)	19 3.5	**156** **28.4**	92 16.8	**253** **46.1**	85 15.5	37 6.7	102 18.6	38 6.9
	70～79歳 (n=489)	21 4.3	**113** **23.1**	101 20.7	**229** **46.8**	76 15.5	39 8.0	84 17.2	34 7.0
	80歳以上 (n=324)	24 7.4	**80** **24.7**	54 16.7	**141** **43.5**	53 16.4	24 7.4	37 11.4	21 6.5
	無回答 (n=40)	1 2.5	**11** **27.5**	7 17.5	**15** **37.5**	8 20.0	5 12.5	8 20.0	3 7.5
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	40 4.2	**285** **29.9**	167 17.5	**341** **35.8**	222 23.3	93 9.8	158 16.6	55 5.8
	釧路中部地区 (n=985)	43 4.4	**284** **28.8**	178 18.1	**333** **33.8**	186 18.9	116 11.8	149 15.1	67 6.8
	釧路西部地区 (n=774)	27 3.5	197 25.5	135 17.4	**263** **34.0**	128 16.5	97 12.5	147 19.0	59 7.6
	阿寒地区 (n=125)	9 7.2	21 16.8	12 9.6	**39** **31.2**	**43** **34.4**	18 14.4	29 23.2	14 11.2
	音別地区 (n=53)	3 5.7	15 28.3	8 15.1	12 22.6	13 24.5	6 11.3	**18** **34.0**	5 9.4
	無回答 (n=57)	2 3.5	**15** **26.3**	8 14.0	**17** **29.8**	11 19.3	5 8.8	8 14.0	5 8.8

		芸術文化	まつりイベント	観光スポット	地域住民のコミュニティ	スポーツ・レクリエーション施設や公共施設	その他	無回答
全体	(n=2,946)	342 11.6	316 10.7	673 22.8	183 6.2	338 11.5	313 10.6	169 5.7
性別	男性 (n=1,261)	146 11.6	138 10.9	274 21.7	86 6.8	144 11.4	139 11.0	74 5.9
	女性 (n=1,615)	192 11.9	171 10.6	388 24.0	93 5.8	189 11.7	165 10.2	85 5.3
	無回答 (n=70)	4 5.7	7 10.0	11 15.7	4 5.7	5 7.1	9 12.9	10 14.3
年代	16～19歳 (n=92)	4 4.3	13 14.1	**22** **23.9**	3 3.3	10 10.9	17 18.5	1 1.1
	20～29歳 (n=318)	16 5.0	45 14.2	91 28.6	12 3.8	52 16.4	51 16.0	15 4.7
	30～39歳 (n=331)	22 6.6	38 11.5	**88** **26.6**	9 2.7	49 14.8	43 13.0	11 3.3
	40～49歳 (n=369)	35 9.5	39 10.6	**100** **27.1**	14 3.8	40 10.8	41 11.1	8 2.2
	50～59歳 (n=434)	62 14.3	48 11.1	106 24.4	14 3.2	46 10.6	47 10.8	19 4.4
	60～69歳 (n=549)	100 18.2	59 10.7	122 22.2	39 7.1	60 10.9	48 8.7	32 5.8
	70～79歳 (n=489)	64 13.1	44 9.0	87 17.8	51 10.4	53 10.8	43 8.8	39 8.0
	80歳以上 (n=324)	36 11.1	26 8.0	53 16.4	38 11.7	25 7.7	19 5.9	36 11.1
	無回答 (n=40)	3 7.5	4 10.0	4 10.0	3 7.5	3 7.5	4 10.0	8 20.0
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	128 13.4	91 9.6	189 19.9	74 7.8	104 10.9	85 8.9	63 6.6
	釧路中部地区 (n=985)	118 12.0	125 12.7	241 24.5	50 5.1	116 11.8	127 12.9	39 4.0
	釧路西部地区 (n=774)	81 10.5	83 10.7	**202** **26.1**	44 5.7	95 12.3	76 9.8	45 5.8
	阿寒地区 (n=125)	8 6.4	5 4.0	17 13.6	5 4.0	10 8.0	16 12.8	10 8.0
	音別地区 (n=53)	4 7.5	4 7.5	**18** **34.0**	6 11.3	5 9.4	3 5.7	2 3.8
	無回答 (n=57)	3 5.3	8 14.0	6 10.5	4 7.0	8 14.0	6 10.5	10 17.5

＜釧路市の弱みの具体的な例についての主な回答内容＞

○自然環境（選択した 124 人のうち 53 人が回答）
回答内容：地震が心配（10 件）、寒い（夏がない）（10 件）、津波（８件）、冬道（７件）、霧が多い（３件）、天気が悪い（３件）　など

○まちの景観（選択した 817 人のうち 466 人が回答）
回答内容：駅の周りに何もない（115 件）、中心がシャッター街（51 件）、北大通りがさびしい（46 件）、空き店舗が多い（37 件）、街が汚い（19 件）　など

○気候・風土（選択した 508 人のうち 281 人が回答）
回答内容：気温が低い（85 件）、霧が多い（69 件）、冷夏（31 件）、いつも天気が悪い（25 件）、冬は寒い（22 件）　など

○産業（選択した 1,005 人のうち 373 人が回答）
回答内容：水産業が衰退（106 件）、雇用がない（若者）（78 件）、基幹産業がない（33 件）、大企業がない（31 件）、石炭産業の衰退（18 件）　など

○日常生活の便利さ（選択した 603 人のうち 382 人が回答）
回答内容：公共交通機関が不便（139 件）、車が欠かせない（66 件）、スーパーが遠い（24 件）、デパートがない（13 件）、施設がない（10 件）　など

○教育（選択した 335 人のうち 136 人が回答）
回答内容：子どもの学力低下（43 件）、大学が少ない（38 件）、医大・理系の大学が無い（13 件）など

○医療・福祉（選択した 509 人のうち 174 人が回答）
回答内容：病院が少ない（40 件）、先進医療の遅れ（専門医などが少ないを含む）（23 件）、子どもの医療費が高い（11 件）、産科が少ない（10 件）、介護施設が少ない（９件）　など

○公園・緑地・水辺（選択した 205 人のうち 81 人が回答）
回答内容：公園が少ない（28 件）、公園が古い（遊具も）（８件）、室内公園が無い（６件）、緑が少ない（６件）、公園の遊具が少ない（５件）、公園の衛生面が行き届いていない（５件）など

○芸術・文化（選択した 342 人のうち 106 人が回答）
回答内容：イベントが少ない（11 件）、有名アーティストが来ない（10 件）、コンサートが少ない（10 件）、展覧会（移動展、美術展など）が少ない（７件）、美術館が充実していない（５件）　など

○まつり・イベント（選択した 316 人のうち 154 人が回答）
回答内容：少ない（28 件）、規模が小さい（25 件）、活気が無い（つまらない）（25 件）、大きいイベントが無い（24 件）、マンネリ化（14 件）　など

○観光スポット（選択した 673 人のうち 298 人が回答）
回答内容：目立ったものが少ない（164 件）、市内に無い（遠い）（33 件）、宣伝不足（21 件）、自然に頼りすぎ（19 件）、水族館がない（９件）　など

○地域住民のコミュニティ（選択した 183 人のうち 59 人が回答）
回答内容：近所づきあいが少ない（15 件）、町内会員が少ない（９件）、活動が活発ではない（９件）、集まる場所がない（５件）、高齢化（２件）　など

〇スポーツ・レクリエーション施設や公共施設（選択した 338 人のうち 158 人が回答）

回答内容：施設が少ない（無い）（77 件）、プロ野球が来ない（27 件）、
施設までの交通の便が悪い（14 件）、老朽化（７件）、芝のサッカー場が無い（５件）　など

〇その他（選択した 313 人のうち 305 人が回答）

回答内容：交通の便が悪い（27 件）、レジャー施設が少ない（12 件）、百貨店が無い（10 件）、
冬の除雪が悪い（９件）、若い人に魅力的な仕事が無い（７件）　など

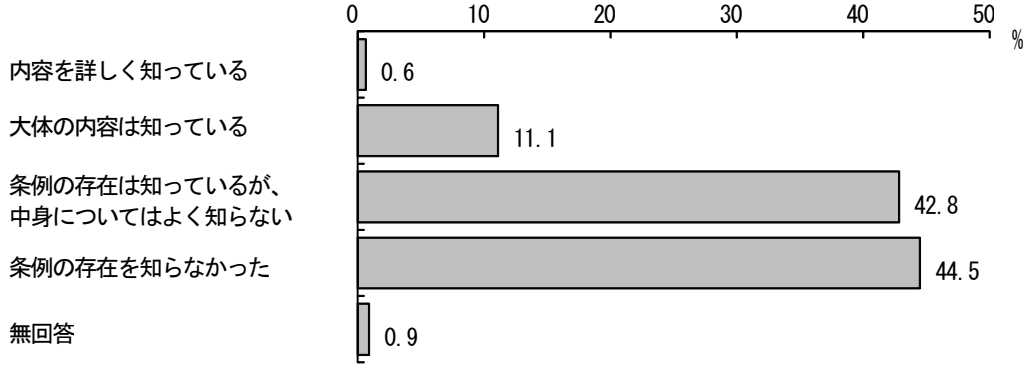
イ　まちづくりについて

問７　あなたは、「釧路市まちづくり基本条例」をご存知ですか。（○は１つ）

「釧路市まちづくり基本条例」の認知度については、存在を知らない市民が多く、特に若い年代ほどその傾向が顕著です。全体では「条例の存在を知らなかった」が 44.5%で、「条例は知っているが、中身についてはよく知らない」が 42.8%となっています。

ただし、60 代以上の年代では「条例の存在は知っているが、中身についてはよく知らない」の割合が、「条例の存在を知らなかった」を上回っています。

図表 1-7　「釧路市まちづくり基本条例」の認知度（SA）



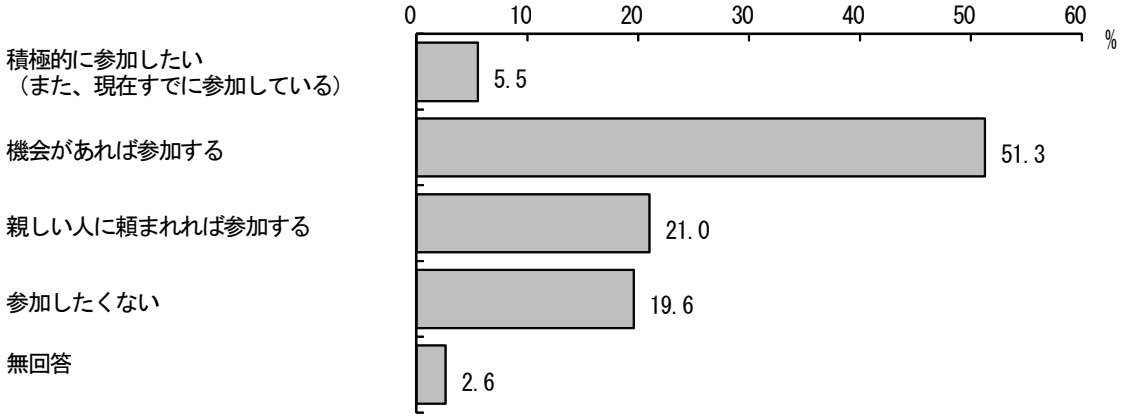
		内容を詳しく知っている	大体の内容は知っている	条例の存在は知っているが、中身についてはよく知らない	条例の存在を知らなかった	無回答
全体	(n=2,946)	19 0.6	327 11.1	**1,262** **42.8**	**1,311** **44.5**	27 0.9
性別	男性 (n=1,261)	14 1.1	180 14.3	**595** **47.2**	**466** **37.0**	6 0.5
	女性 (n=1,615)	4 0.2	139 8.6	**646** **40.0**	**809** **50.1**	17 1.1
	無回答 (n=70)	1 1.4	8 11.4	**21** **30.0**	**36** **51.4**	4 5.7
年代	16～19歳 (n=92)	0 0.0	3 3.3	**17** **18.5**	**71** **77.2**	1 1.1
	20～29歳 (n=318)	2 0.6	7 2.2	**84** **26.4**	**225** **70.8**	0 0.0
	30～39歳 (n=331)	2 0.6	20 6.0	**91** **27.5**	**218** **65.9**	0 0.0
	40～49歳 (n=369)	3 0.8	33 8.9	**141** **38.2**	**192** **52.0**	0 0.0
	50～59歳 (n=434)	1 0.2	42 9.7	**182** **41.9**	**208** **47.9**	1 0.2
	60～69歳 (n=549)	4 0.7	87 15.8	**272** **49.5**	**183** **33.3**	3 0.5
	70～79歳 (n=489)	3 0.6	82 16.8	**289** **59.1**	**106** **21.7**	9 1.8
	80歳以上 (n=324)	2 0.6	48 14.8	**172** **53.1**	**93** **28.7**	9 2.8
	無回答 (n=40)	2 5.0	5 12.5	**14** **35.0**	**15** **37.5**	4 10.0
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	6 0.6	116 12.2	**438** **46.0**	**382** **40.1**	10 1.1
	釧路中部地区 (n=985)	8 0.8	103 10.5	**423** **42.9**	**444** **45.1**	7 0.7
	釧路西部地区 (n=774)	1 0.1	83 10.7	**305** **39.4**	**380** **49.1**	5 0.6
	阿寒地区 (n=125)	2 1.6	11 8.8	**55** **44.0**	**57** **45.6**	0 0.0
	音別地区 (n=53)	1 1.9	4 7.5	**24** **45.3**	**24** **45.3**	0 0.0
	無回答 (n=57)	1 1.8	10 17.5	**17** **29.8**	**24** **42.1**	5 8.8

問８　「釧路市まちづくり基本条例」では、「市民は、まちづくりの主体であることを認識するとともに、まちづくりに参加するよう努めなければならない。」と定めております。
あなたは、まちづくりや住民活動に参加したいと思いますか。（○は１つ）

まちづくりや住民活動への参加意向については、「機会があれば参加する」が 51.3%で最も多く、次いで「親しい人に頼まれれば参加する」が 21.0%、「参加したくない」が 19.6%、「積極的に参加したい（また、現在すでに参加している)」が 5.5%となっています。

参加する内容の回答を合わせると 77.8%であり、多くの市民がまちづくりへの参加と関心を寄せていることが分かります。

図表 1-8　まちづくりや住民活動への参加意向（SA）



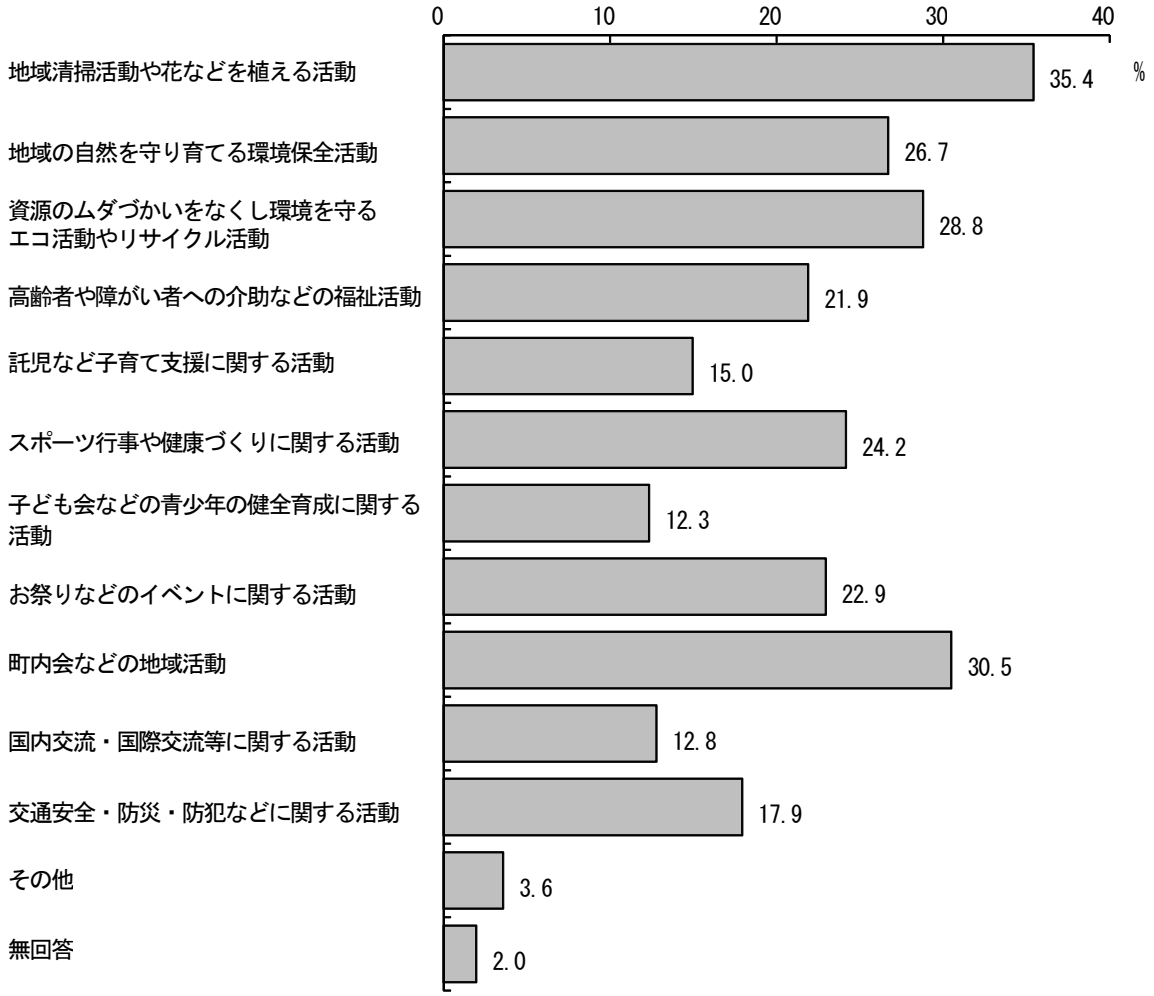
		積極的に参加したい（また、現在すでに参加している）	機会があれば参加する	親しい人に頼まれれば参加する	参加したくない	無回答
全体	(n=2,946)	163 5.5	**1,510** **51.3**	**619** **21.0**	577 19.6	77 2.6
性別	男性 (n=1,261)	84 6.7	**669** **53.1**	**256** **20.3**	227 18.0	25 2.0
	女性 (n=1,615)	78 4.8	**814** **50.4**	**349** **21.6**	329 20.4	45 2.8
	無回答 (n=70)	1 1.4	**27** **38.6**	14 20.0	**21** **30.0**	7 10.0
年代	16～19歳 (n=92)	5 5.4	**53** **57.6**	**22** **23.9**	11 12.0	1 1.1
	20～29歳 (n=318)	13 4.1	**138** **43.4**	**93** **29.2**	72 22.6	2 0.6
	30～39歳 (n=331)	15 4.5	**157** **47.4**	**90** **27.2**	68 20.5	1 0.3
	40～49歳 (n=369)	11 3.0	**191** **51.8**	**90** **24.4**	74 20.1	3 0.8
	50～59歳 (n=434)	13 3.0	**236** **54.4**	87 20.0	**94** **21.7**	4 0.9
	60～69歳 (n=549)	31 5.6	**319** **58.1**	96 17.5	**98** **17.9**	5 0.9
	70～79歳 (n=489)	46 9.4	**257** **52.6**	**86** **17.6**	79 16.2	21 4.3
	80歳以上 (n=324)	26 8.0	**141** **43.5**	50 15.4	**72** **22.2**	35 10.8
	無回答 (n=40)	3 7.5	**18** **45.0**	5 12.5	**9** **22.5**	5 12.5
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	57 6.0	**493** **51.8**	184 19.3	**186** **19.5**	32 3.4
	釧路中部地区 (n=985)	51 5.2	**521** **52.9**	**231** **23.5**	164 16.6	18 1.8
	釧路西部地区 (n=774)	40 5.2	**385** **49.7**	150 19.4	**184** **23.8**	15 1.9
	阿寒地区 (n=125)	10 8.0	**57** **45.6**	**35** **28.0**	21 16.8	2 1.6
	音別地区 (n=53)	2 3.8	**27** **50.9**	**11** **20.8**	**11** **20.8**	2 3.8
	無回答 (n=57)	3 5.3	**27** **47.4**	8 14.0	**11** **19.3**	8 14.0

問９　【問８で「１．積極的に参加したい（また、現在すでに参加している）」または「２．機会があれば参加する」または「３．親しい人に頼まれれば参加する」とお答えした方のみにおたずねします。】今後どのような活動に参加したいですか。（○はいくつでも）

参加したいまちづくりの活動は、「地域清掃活動や花などを植える活動」が 35.4%で最も多く、「町内会などの地域活動」が 30.5%、「資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動」が 28.8%と続いています。

年代別では、10 代から 30 代では「お祭りなどのイベントに関する活動」が、50 代以上の年代では「地域清掃活動や花などを植える活動」が多くなっています。その他、20 代と 30 代では「託児など子育て支援に関する活動」が 30%以上となっており、60 代以上では「町内会などの地域活動」が他の年代を上回っているなどの傾向が見られます。

図表 1-9　参加したい活動の内容（MA）



		地域清掃活動や花などを植える活動	地域の自然を守り育てる環境保全活動	資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動	高齢者や障がい者への介助などの福祉活動	託児など子育て支援に関する活動	スポーツ行事や健康づくりに関する活動	子ども会などの青少年の健全育成に関する活動	お祭りなどのイベントに関する活動
全体	(n=2,292)	**812** **35.4**	612 26.7	660 28.8	502 21.9	343 15.0	554 24.2	283 12.3	526 22.9
性別	男性 (n=1,009)	**336** **33.3**	**328** **32.5**	258 25.6	184 18.2	69 6.8	275 27.3	118 11.7	225 22.3
	女性 (n=1,241)	**462** **37.2**	270 21.8	**387** **31.2**	306 24.7	269 21.7	270 21.8	159 12.8	291 23.4
	無回答 (n=42)	**14** **33.3**	**14** **33.3**	**15** **35.7**	12 28.6	5 11.9	9 21.4	6 14.3	10 23.8
年代	16～19歳 (n=80)	21 26.3	20 25.0	**22** **27.5**	13 16.3	8 10.0	**22** **27.5**	9 11.3	**54** **67.5**
	20～29歳 (n=244)	62 25.4	60 24.6	49 20.1	55 22.5	**75** **30.7**	64 26.2	51 20.9	**124** **50.8**
	30～39歳 (n=262)	66 25.2	50 19.1	46 17.6	47 17.9	**80** **30.5**	65 24.8	55 21.0	**83** **31.7**
	40～49歳 (n=292)	62 21.2	**72** **24.7**	**80** **27.4**	51 17.5	50 17.1	70 24.0	38 13.0	**72** **24.7**
	50～59歳 (n=336)	**108** **32.1**	94 28.0	**97** **28.9**	85 25.3	55 16.4	86 25.6	28 8.3	74 22.0
	60～69歳 (n=446)	**193** **43.3**	155 34.8	**156** **35.0**	102 22.9	44 9.9	112 25.1	41 9.2	55 12.3
	70～79歳 (n=389)	**185** **47.6**	102 26.2	137 35.2	86 22.1	17 4.4	84 21.6	34 8.7	37 9.5
	80歳以上 (n=217)	**105** **48.4**	49 22.6	63 29.0	56 25.8	10 4.6	41 18.9	22 10.1	20 9.2
	無回答 (n=26)	**10** **38.5**	**10** **38.5**	**10** **38.5**	7 26.9	4 15.4	**10** **38.5**	5 19.2	7 26.9
居住地区	釧路東部地区 (n=734)	**270** **36.8**	193 26.3	211 28.7	163 22.2	94 12.8	162 22.1	87 11.9	146 19.9
	釧路中部地区 (n=803)	**264** **32.9**	223 27.8	210 26.2	172 21.4	125 15.6	215 26.8	107 13.3	195 24.3
	釧路西部地区 (n=575)	**192** **33.4**	140 24.3	179 31.1	124 21.6	104 18.1	138 24.0	67 11.7	138 24.0
	阿寒地区 (n=102)	**52** **51.0**	33 32.4	31 30.4	23 22.5	15 14.7	17 16.7	15 14.7	29 28.4
	音別地区 (n=40)	**17** **42.5**	11 27.5	**17** **42.5**	10 25.0	0 0.0	11 27.5	2 5.0	8 20.0
	無回答 (n=38)	**17** **44.7**	**12** **31.6**	**12** **31.6**	10 26.3	5 13.2	11 28.9	5 13.2	10 26.3

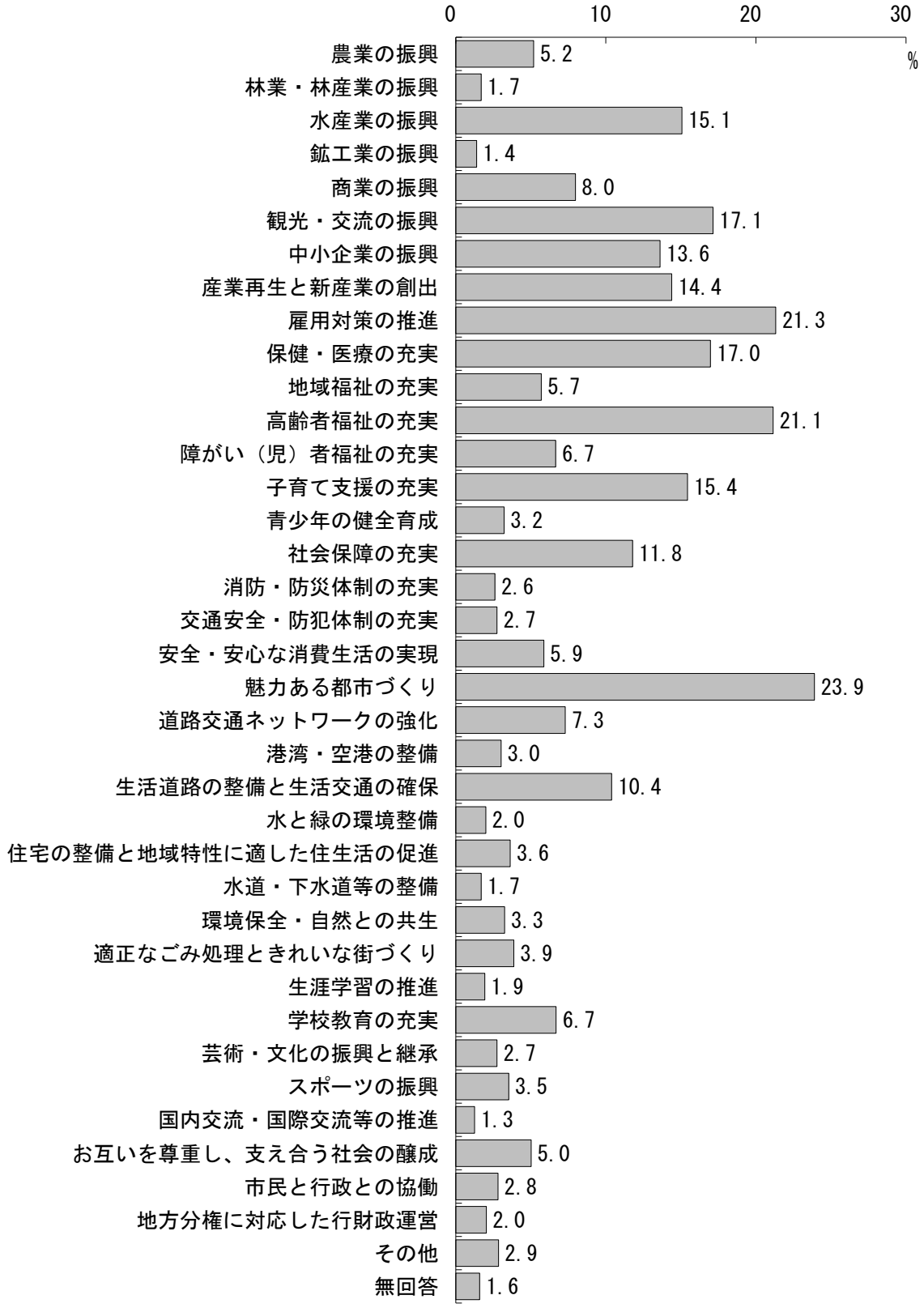
		町内会などの地域活動	国内交流・国際交流等に関する活動	交通安全・防災・防犯などに関する活動	その他	無回答	非該当
全体	(n=2,292)	**699** **30.5**	293 12.8	411 17.9	82 3.6	45 2.0	654
性別	男性 (n=1,009)	326 32.3	131 13.0	217 21.5	37 3.7	14 1.4	252
	女性 (n=1,241)	364 29.3	156 12.6	189 15.2	41 3.3	28 2.3	374
	無回答 (n=42)	9 21.4	6 14.3	5 11.9	4 9.5	3 7.1	28
年代	16～19歳 (n=80)	17 21.3	17 21.3	12 15.0	2 2.5	0 0.0	12
	20～29歳 (n=244)	42 17.2	52 21.3	40 16.4	9 3.7	1 0.4	74
	30～39歳 (n=262)	61 23.3	46 17.6	43 16.4	10 3.8	5 1.9	69
	40～49歳 (n=292)	55 18.8	46 15.8	58 19.9	15 5.1	5 1.7	77
	50～59歳 (n=336)	83 24.7	55 16.4	63 18.8	6 1.8	3 0.9	98
	60～69歳 (n=446)	155 34.8	40 9.0	75 16.8	14 3.1	9 2.0	103
	70～79歳 (n=389)	**177** **45.5**	23 5.9	77 19.8	13 3.3	11 2.8	100
	80歳以上 (n=217)	**102** **47.0**	10 4.6	40 18.4	11 5.1	10 4.6	107
	無回答 (n=26)	7 26.9	4 15.4	3 11.5	2 7.7	1 3.8	14
居住地区	釧路東部地区 (n=734)	**223** **30.4**	89 12.1	135 18.4	35 4.8	14 1.9	218
	釧路中部地区 (n=803)	**224** **27.9**	122 15.2	142 17.7	24 3.0	17 2.1	182
	釧路西部地区 (n=575)	**184** **32.0**	55 9.6	112 19.5	17 3.0	10 1.7	199
	阿寒地区 (n=102)	**43** **42.2**	16 15.7	13 12.7	3 2.9	2 2.0	23
	音別地区 (n=40)	14 35.0	6 15.0	7 17.5	0 0.0	0 0.0	13
	無回答 (n=38)	11 28.9	5 13.2	2 5.3	3 7.9	2 5.3	19

ウ　釧路市が重点的に取り組むべきもの

問10　今後釧路市が特に力を入れて取り組むべきだと思うものはどれですか。（○は３つまで）

釧路市が特に力を入れて取り組むべきだと思うものについては、「魅力のある都市づくり」が23.9%で最も多く、次いで、「雇用対策の推進」が21.3%、「高齢者福祉の充実」が21.1%、「観光・交流の振興」が17.1%、「保健・医療の充実」が17.0%などとなっています。

図表1-10　今後釧路市が特に重点的に取り組むべきだと思うもの（MA）



		農業の振興	林業・林産業の振興	水産業の振興	鉱工業の振興	商業の振興	観光・交流の振興	中小企業の振興	産業再生と新産業の創出	雇用対策の推進	保健・医療の充実
全体	(n=2,946)	153 5.2	50 1.7	444 15.1	41 1.4	235 8.0	505 17.1	401 13.6	424 14.4	**628** **21.3**	500 17.0
性別	男性 (n=1,261)	79 6.3	27 2.1	227 18.0	24 1.9	102 8.1	228 18.1	195 15.5	237 18.8	**269** **21.3**	172 13.6
	女性 (n=1,615)	67 4.1	22 1.4	210 13.0	17 1.1	130 8.0	270 16.7	198 12.3	182 11.3	337 20.9	323 20.0
	無回答 (n=70)	7 10.0	1 1.4	7 10.0	0 0.0	3 4.3	7 10.0	8 11.4	5 7.1	**22** **31.4**	5 7.1

		地域福祉の充実	高齢者福祉の充実	障がい（児）者福祉の充実	子育て支援の充実	青少年の健全育成	社会保障の充実	消防・防災体制の充実	交通安全・防犯体制の充実	安全・安心な消費生活の実現	魅力ある都市づくり
全体	(n=2,946)	168 5.7	623 21.1	196 6.7	455 15.4	95 3.2	347 11.8	77 2.6	81 2.7	173 5.9	**704** **23.9**
性別	男性 (n=1,261)	62 4.9	240 19.0	72 5.7	152 12.1	39 3.1	133 10.5	24 1.9	37 2.9	59 4.7	**271** **21.5**
	女性 (n=1,615)	100 6.2	**373** **23.1**	121 7.5	294 18.2	52 3.2	203 12.6	51 3.2	42 2.6	111 6.9	**413** **25.6**
	無回答 (n=70)	6 8.6	10 14.3	3 4.3	9 12.9	4 5.7	11 15.7	2 2.9	2 2.9	3 4.3	**20** **28.6**

		道路交通ネットワークの強化	港湾・空港の整備	生活道路の整備と生活交通の確保	水と緑の環境整備	住宅の整備と地域特性に適した住生活の促進	水道・下水道等の整備	環境保全・自然との共生	適正なごみ処理ときれいな街づくり	生涯学習の推進	学校教育の充実
全体	(n=2,946)	215 7.3	89 3.0	306 10.4	59 2.0	107 3.6	50 1.7	96 3.3	114 3.9	57 1.9	197 6.7
性別	男性 (n=1,261)	127 10.1	60 4.8	135 10.7	22 1.7	47 3.7	22 1.7	45 3.6	52 4.1	24 1.9	71 5.6
	女性 (n=1,615)	84 5.2	28 1.7	164 10.2	34 2.1	56 3.5	28 1.7	51 3.2	61 3.8	31 1.9	122 7.6
	無回答 (n=70)	4 5.7	1 1.4	7 10.0	3 4.3	4 5.7	0 0.0	0 0.0	1 1.4	2 2.9	4 5.7

		芸術・文化の振興と継承	スポーツの振興	国内交流・国際交流等の推進	お互いを尊重し、支え合う社会の醸成	市民と行政との協働	地方分権に対応した行財政運営	その他	無回答
全体	(n=2,946)	81 2.7	104 3.5	37 1.3	148 5.0	83 2.8	60 2.0	84 2.9	47 1.6
性別	男性 (n=1,261)	31 2.5	67 5.3	22 1.7	55 4.4	34 2.7	34 2.7	46 3.6	17 1.3
	女性 (n=1,615)	49 3.0	36 2.2	14 0.9	87 5.4	45 2.8	26 1.6	35 2.2	24 1.5
	無回答 (n=70)	1 1.4	1 1.4	1 1.4	6 8.6	4 5.7	0 0.0	3 4.3	6 8.6

問 11　現在、釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に力を入れて取り組むべき分野だと思うものはどれですか（○は３つまで）

現在、釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に力を入れて取り組むべきだと思うものについては、“「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す”が 53.7%で最も多く、次に“地域経済を支える人材育成と雇用の場を確保する”が 37.9%、“地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、「域内循環」に取り組み、「外から稼ぐ力」の強化を図る”が 35.9%となっています。

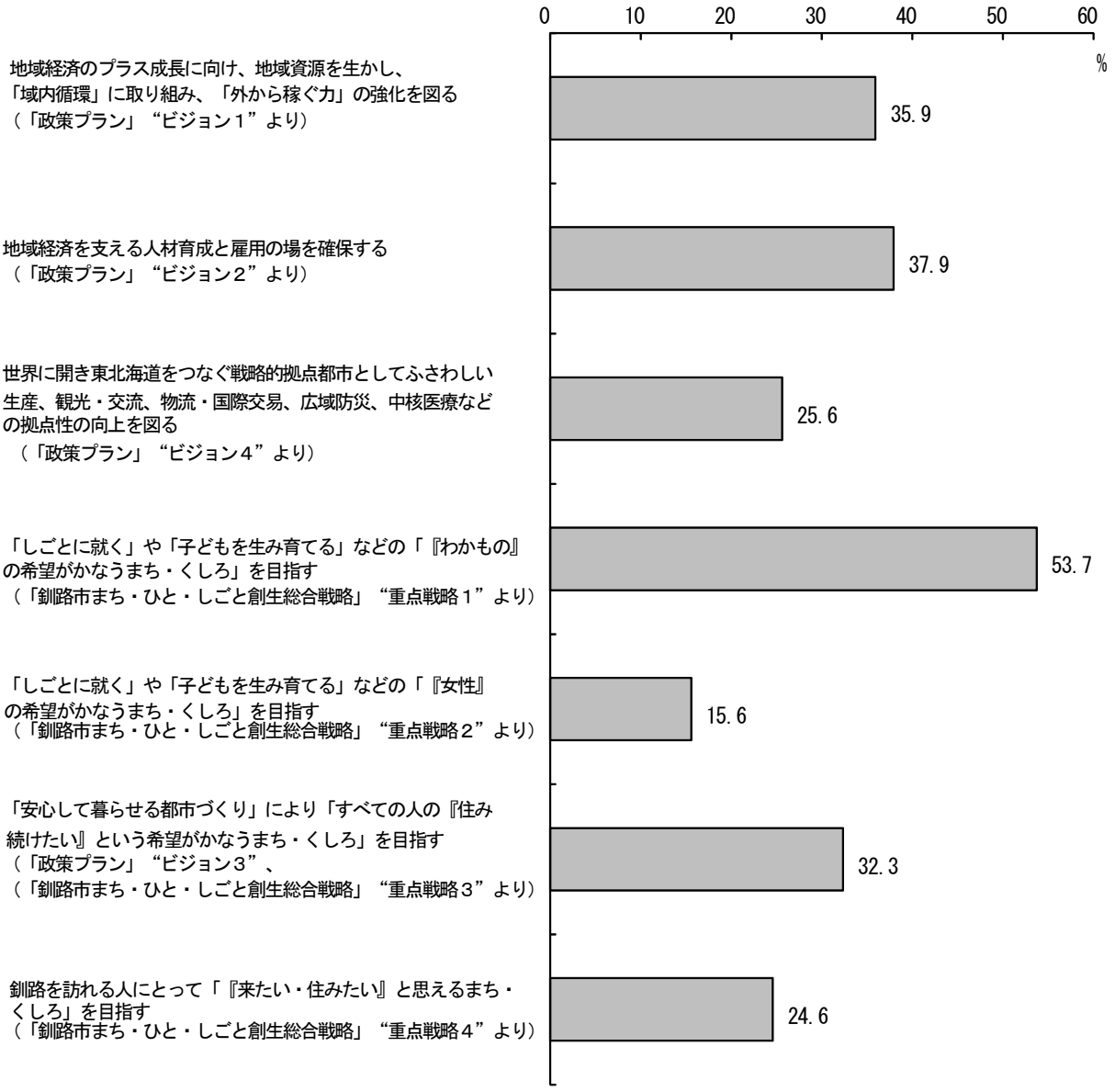
この結果は、「域内循環」や「外から稼ぐ」といった経済政策が中心である“政策プラン”や“釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略”の最優先課題“「域内循環」と「外から稼ぐ」取組の推進などにより、力強い経済基盤を構築し雇用の創出などを図り、親になる世代を確保して急激な人口減少に歯止めをかける”という内容と一致しています。

性別や年代別に見た場合、男性・女性ともに、また、幅広い年代で“「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す”の割合が最も高くなっています。

また、男性は女性に比べ、“地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、「域内循環」に取組み、「外から稼ぐ力」の強化を図る”や“世界に開き東北海道をつなぐ戦略的拠点都市としてふさわしい、生産、観光・交流、物流・国際交易、広域防災、中核医療などの拠点性の向上を図る”といった経済政策に関係する分野を回答する割合が高いのに対し、女性では、“「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『女性』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す”の割合が男性よりも高くなっています。

年代別では、10 代は“釧路を訪れる人にとって「『来たい・住みたい』と思えるまち・くしろ」を目指す”の割合が他の年代よりも高く、20 代と 30 代では“「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『女性』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す”の割合が高く、40 代から 60 代では“「安心して暮らせる都市づくり」により「すべての人の『住み続けたい』という希望がかなうまち・くしろを目指す”の割合が高いなどの傾向が見られます。

図表 1-11　釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後特に重要だと思うもの（MA）



		地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、「域内循環」に取り組み、「外から稼ぐ力」の強化を図る（「政策プラン」“ビジョン1”より）	“地域経済を支える人材育成と雇用の場を確保する（「政策プラン」ビジョン2”より）	世界に開き東北海道をつなぐ戦略的拠点都市としてふさわしい、生産、観光・交流、物流・国際交易、広域防災、中核医療などの拠点性の向上を図る（「政策プラン」“ビジョン4”より）	「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略1”より）	「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『女性』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略2”より）	「安心して暮らせる都市づくり」により「すべての人の『住み続けたい』という希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「政策プラン」“ビジョン3”、「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略3”より）	釧路を訪れる人にとって「『来たい・住みたい』と思えるまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略4”より）	無回答
全体	(n=2,946)	1,059 35.9	**1,118** **37.9**	755 25.6	**1,583** **53.7**	459 15.6	953 32.3	725 24.6	378 12.8
性別	男性 (n=1,261)	**515** **40.8**	473 37.5	394 31.2	**643** **51.0**	134 10.6	393 31.2	327 25.9	137 10.9
	女性 (n=1,615)	524 32.4	**619** **38.3**	349 21.6	**905** **56.0**	312 19.3	539 33.4	379 23.5	227 14.1
	無回答 (n=70)	20 28.6	**26** **37.1**	12 17.1	**35** **50.0**	13 18.6	21 30.0	19 27.1	14 20.0
年代	16～19歳 (n=92)	**33** **35.9**	32 34.8	24 26.1	**56** **60.9**	17 18.5	27 29.3	40 43.5	4 4.3
	20～29歳 (n=318)	95 29.9	**129** **40.6**	76 23.9	**217** **68.2**	85 26.7	94 29.6	89 28.0	15 4.7
	30～39歳 (n=331)	104 31.4	**132** **39.9**	78 23.6	**207** **62.5**	106 32.0	93 28.1	92 27.8	15 4.5
	40～49歳 (n=369)	**138** **37.4**	124 33.6	91 24.7	**210** **56.9**	63 17.1	136 36.9	113 30.6	15 4.1
	50～59歳 (n=434)	164 37.8	165 38.0	114 26.3	**238** **54.8**	62 14.3	**195** **44.9**	131 30.2	21 4.8
	60～69歳 (n=549)	223 40.6	**232** **42.3**	137 25.0	**311** **56.6**	67 12.2	202 36.8	116 21.1	69 12.6
	70～79歳 (n=489)	176 36.0	**192** **39.3**	127 26.0	**214** **43.8**	40 8.2	129 26.4	81 16.6	124 25.4
	80歳以上 (n=324)	**115** **35.5**	98 30.2	98 30.2	**113** **34.9**	14 4.3	68 21.0	55 17.0	102 31.5
	無回答 (n=40)	11 27.5	**14** **35.0**	10 25.0	**17** **42.5**	5 12.5	9 22.5	8 20.0	13 32.5
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	354 37.2	**366** **38.4**	262 27.5	**509** **53.5**	116 12.2	312 32.8	228 23.9	135 14.2
	釧路中部地区 (n=985)	359 36.4	**367** **37.3**	264 26.8	**512** **52.0**	165 16.8	329 33.4	270 27.4	109 11.1
	釧路西部地区 (n=774)	268 34.6	**305** **39.4**	186 24.0	**432** **55.8**	144 18.6	247 31.9	170 22.0	89 11.5
	阿寒地区 (n=125)	43 34.4	**46** **36.8**	25 20.0	**71** **56.8**	21 16.8	39 31.2	37 29.6	17 13.6
	音別地区 (n=53)	**22** **41.5**	19 35.8	9 17.0	**33** **62.3**	7 13.2	16 30.2	10 18.9	6 11.3
	無回答 (n=57)	13 22.8	15 26.3	9 15.8	**26** **45.6**	6 10.5	10 17.5	10 17.5	**22** **38.6**

エ　釧路市の情報の入手方法

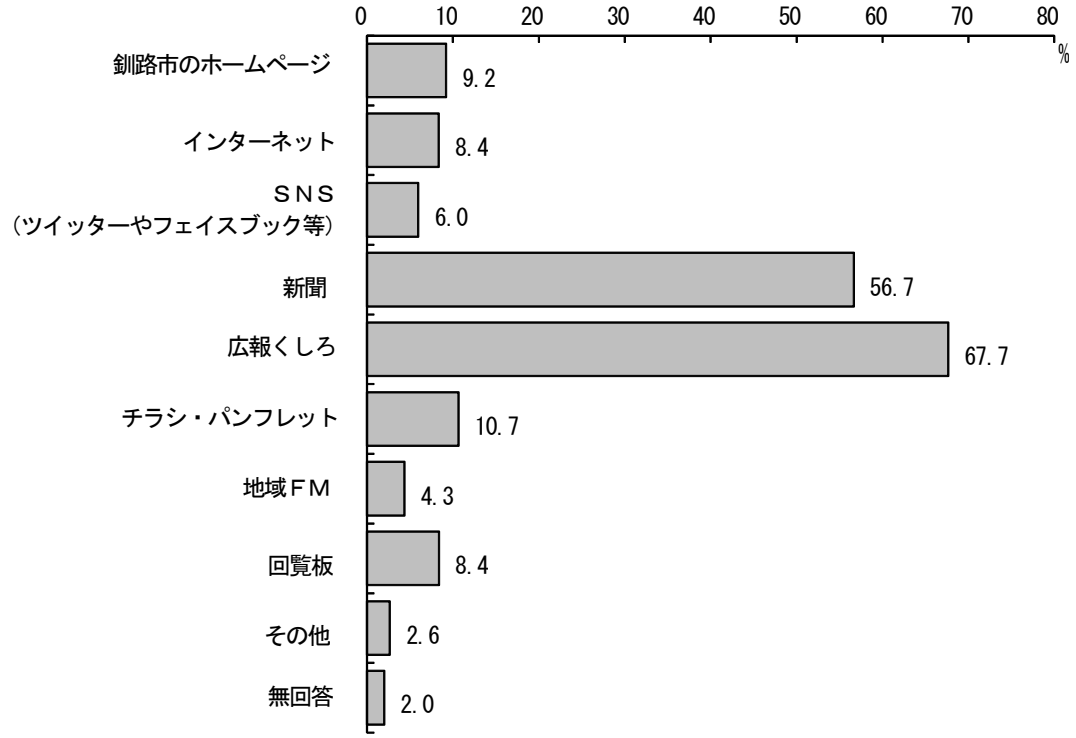
問 12　あなたは、釧路市の情報を主に何から得ていますか。（○は２つまで）

釧路市の情報の入手方法は、「広報くしろ」が 67.7%で最も多く、「新聞」が 56.7%、「チラシ・パンフレット」が 10.7%となっています。

年代別では、10 代から 30 代までは「インターネット」や「ＳＮＳ（ツイッターやフェイスブック等）」の割合が他の年代より高くなっています。「広報くしろ」は 10 代では 13.0%であるのに対し、20 代以上の各年代では最も多く、特に 60 代と 70 代では 80%以上と、上の年代の方がより高くなっています。また 60 代以上の各年代では「回覧板」が 10%を超えており、他の年代よりも高くなっています。

居住地区別では、いずれの地区も「広報くしろ」、「新聞」が多く、阿寒地区、音別地区は他の３地区に比べると「回覧板」の割合が高くなっています。

図表 1-12　釧路市の情報の入手方法（MA）



		釧路市のホームページ	インターネット	ＳＮＳ（ツイッターやフェイスブック等）	新聞	広報くしろ	チラシ・パンフレット	地域ＦＭ	回覧板	その他	無回答
全体	(n=2,946)	271 9.2	246 8.4	176 6.0	**1,669** **56.7**	**1,993** **67.7**	314 10.7	128 4.3	247 8.4	78 2.6	59 2.0
性別	男性 (n=1,261)	153 12.1	124 9.8	61 4.8	**713** **56.5**	**817** **64.8**	119 9.4	65 5.2	94 7.5	27 2.1	22 1.7
	女性 (n=1,615)	114 7.1	117 7.2	111 6.9	**921** **57.0**	**1,144** **70.8**	187 11.6	59 3.7	145 9.0	46 2.8	27 1.7
	無回答 (n=70)	4 5.7	5 7.1	4 5.7	**35** **50.0**	**32** **45.7**	8 11.4	4 5.7	8 11.4	5 7.1	10 14.3
年代	16～19歳 (n=92)	8 8.7	**26** **28.3**	24 26.1	**36** **39.1**	12 13.0	13 14.1	7 7.6	3 3.3	10 10.9	3 3.3
	20～29歳 (n=318)	37 11.6	79 24.8	75 23.6	**93** **29.2**	**104** **32.7**	66 20.8	22 6.9	14 4.4	25 7.9	2 0.6
	30～39歳 (n=331)	42 12.7	46 13.9	51 15.4	**124** **37.5**	**185** **55.9**	56 16.9	18 5.4	12 3.6	9 2.7	11 3.3
	40～49歳 (n=369)	35 9.5	41 11.1	16 4.3	**183** **49.6**	**242** **65.6**	47 12.7	30 8.1	21 5.7	8 2.2	10 2.7
	50～59歳 (n=434)	53 12.2	30 6.9	4 0.9	**249** **57.4**	**325** **74.9**	36 8.3	21 4.8	43 9.9	7 1.6	5 1.2
	60～69歳 (n=549)	41 7.5	14 2.6	5 0.9	**372** **67.8**	**445** **81.1**	36 6.6	18 3.3	57 10.4	4 0.7	2 0.4
	70～79歳 (n=489)	32 6.5	7 1.4	0 0.0	**352** **72.0**	**414** **84.7**	33 6.7	6 1.2	58 11.9	6 1.2	7 1.4
	80歳以上 (n=324)	22 6.8	3 0.9	1 0.3	**241** **74.4**	**243** **75.0**	24 7.4	3 0.9	35 10.8	7 2.2	11 3.4
	無回答 (n=40)	1 2.5	0 0.0	0 0.0	**19** **47.5**	**23** **57.5**	3 7.5	3 7.5	4 10.0	2 5.0	8 20.0
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	93 9.8	67 7.0	53 5.6	**575** **60.4**	**668** **70.2**	100 10.5	35 3.7	68 7.1	21 2.2	15 1.6
	釧路中部地区 (n=985)	90 9.1	96 9.7	64 6.5	**538** **54.6**	**656** **66.6**	113 11.5	51 5.2	72 7.3	23 2.3	12 1.2
	釧路西部地区 (n=774)	66 8.5	66 8.5	44 5.7	**442** **57.1**	**536** **69.3**	85 11.0	31 4.0	63 8.1	27 3.5	13 1.7
	阿寒地区 (n=125)	11 8.8	9 7.2	8 6.4	**63** **50.4**	**77** **61.6**	10 8.0	5 4.0	28 22.4	4 3.2	3 2.4
	音別地区 (n=53)	8 15.1	5 9.4	4 7.5	**24** **45.3**	**29** **54.7**	0 0.0	4 7.5	10 18.9	1 1.9	5 9.4
	無回答 (n=57)	3 5.3	3 5.3	3 5.3	**27** **47.4**	**27** **47.4**	6 10.5	2 3.5	6 10.5	2 3.5	11 19.3

オ　自然災害について

問 13　あなたの住んでいる地域で、特に心配な自然災害は何ですか。（○は２つまで）

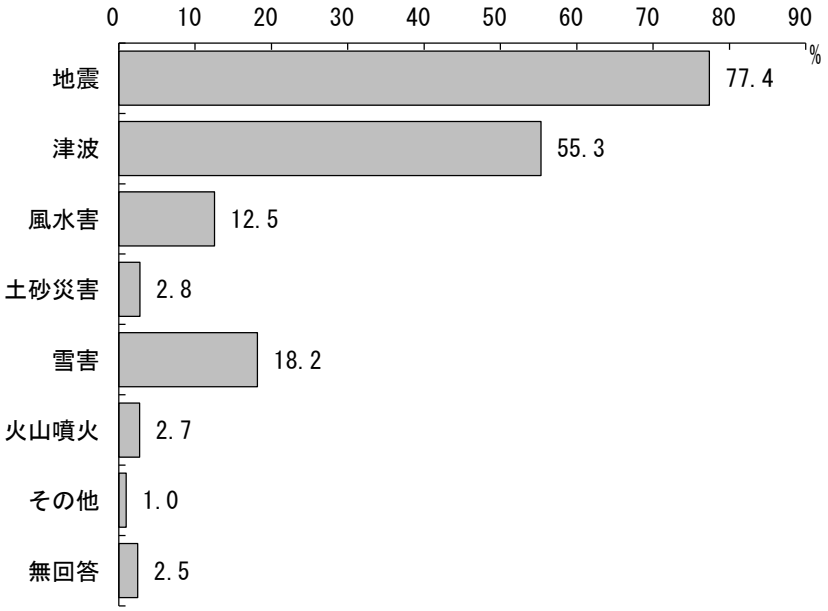
市民が特に心配な自然災害は、「地震」が 77.4%と最も多く、「津波」が 55.3%、「雪害」が 18.2%となっています。

居住地区別では、各地区で「地震」とする回答が最も多く見られました。

釧路東部地区と阿寒地区では「津波」の割合が他地区より低く、特に海に面していない阿寒地区は 6.4%にとどまっています。

阿寒地区は火山が存在することから、「火山噴火」が 43.2%と「地震」の次に高く、また、「雪害」も 35.2%と他地区よりも割合が高くなっています。

図表 1-13　特に不安に感じる自然災害（MA）

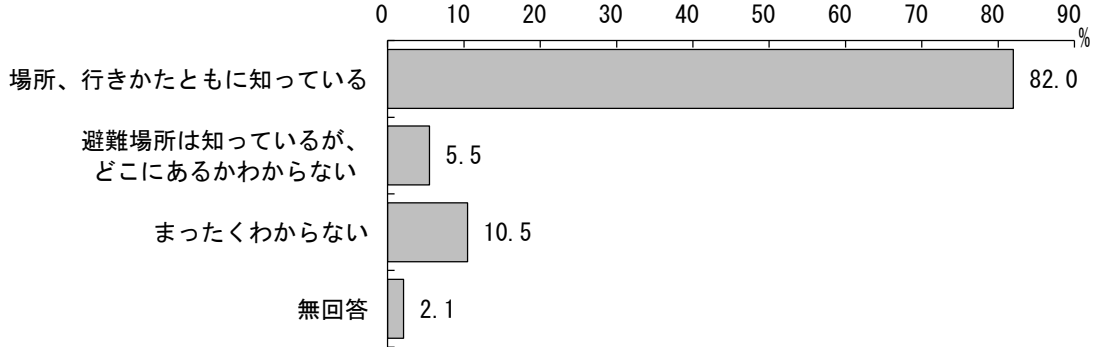


		地震	津波	風水害	土砂災害	雪害	火山噴火	その他	無回答
全体	(n=2,946)	**2,279** **77.4**	**1,629** **55.3**	369 12.5	82 2.8	535 18.2	80 2.7	29 1.0	73 2.5
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	**759** **79.7**	**311** **32.7**	124 13.0	72 7.6	256 26.9	4 0.4	7 0.7	33 3.5
	釧路中部地区 (n=985)	**768** **78.0**	**683** **69.3**	121 12.3	3 0.3	139 14.1	11 1.1	11 1.1	11 1.1
	釧路西部地区 (n=774)	**594** **76.7**	**571** **73.8**	95 12.3	3 0.4	76 9.8	9 1.2	6 0.8	11 1.4
	阿寒地区 (n=125)	**81** **64.8**	8 6.4	17 13.6	3 2.4	44 35.2	**54** **43.2**	3 2.4	3 2.4
	音別地区 (n=53)	**45** **84.9**	**31** **58.5**	4 7.5	0 0.0	10 18.9	0 0.0	0 0.0	4 7.5
	無回答 (n=57)	**32** **56.1**	**25** **43.9**	8 14.0	1 1.8	10 17.5	2 3.5	2 3.5	11 19.3

問 14　あなたは、災害時におけるお近くの避難場所をご存知ですか。（○は１つ）

避難場所の認知度合いは、「場所、行きかたともに知っている」が 82.0%と最も多く、どの年代でも、またどの地区でも概ね 80%以上を占めています。一方で「まったくわからない」が 10.5%となっており、特に 20 代と 30 代は 15%以上となっています。

図表 1-14　避難場所の認識度合い（SA）



		場所、行きかたともに知っている	避難場所は知っているが、どこにあるかわからない	まったくわからない	無回答
全体	(n=2,946)	**2,415** **82.0**	162 5.5	**308** **10.5**	61 2.1
年代	16～19歳 (n=92)	**81** **88.0**	5 5.4	**6** **6.5**	0 0.0
	20～29歳 (n=318)	**235** **73.9**	24 7.5	**59** **18.6**	0 0.0
	30～39歳 (n=331)	**267** **80.7**	10 3.0	**51** **15.4**	3 0.9
	40～49歳 (n=369)	**304** **82.4**	18 4.9	**42** **11.4**	5 1.4
	50～59歳 (n=434)	**358** **82.5**	19 4.4	**53** **12.2**	4 0.9
	60～69歳 (n=549)	**469** **85.4**	27 4.9	**38** **6.9**	15 2.7
	70～79歳 (n=489)	**420** **85.9**	26 5.3	**29** **5.9**	14 2.9
	80歳以上 (n=324)	**256** **79.0**	**30** **9.3**	26 8.0	12 3.7
	無回答 (n=40)	**25** **62.5**	3 7.5	4 10.0	**8** **20.0**
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	**798** **83.8**	46 4.8	**89** **9.3**	19 2.0
	釧路中部地区 (n=985)	**791** **80.3**	62 6.3	**117** **11.9**	15 1.5
	釧路西部地区 (n=774)	**650** **84.0**	36 4.7	**77** **9.9**	11 1.4
	阿寒地区 (n=125)	**99** **79.2**	8 6.4	**16** **12.8**	2 1.6
	音別地区 (n=53)	**43** **81.1**	**5** **9.4**	2 3.8	3 5.7
	無回答 (n=57)	**34** **59.6**	5 8.8	7 12.3	**11** **19.3**

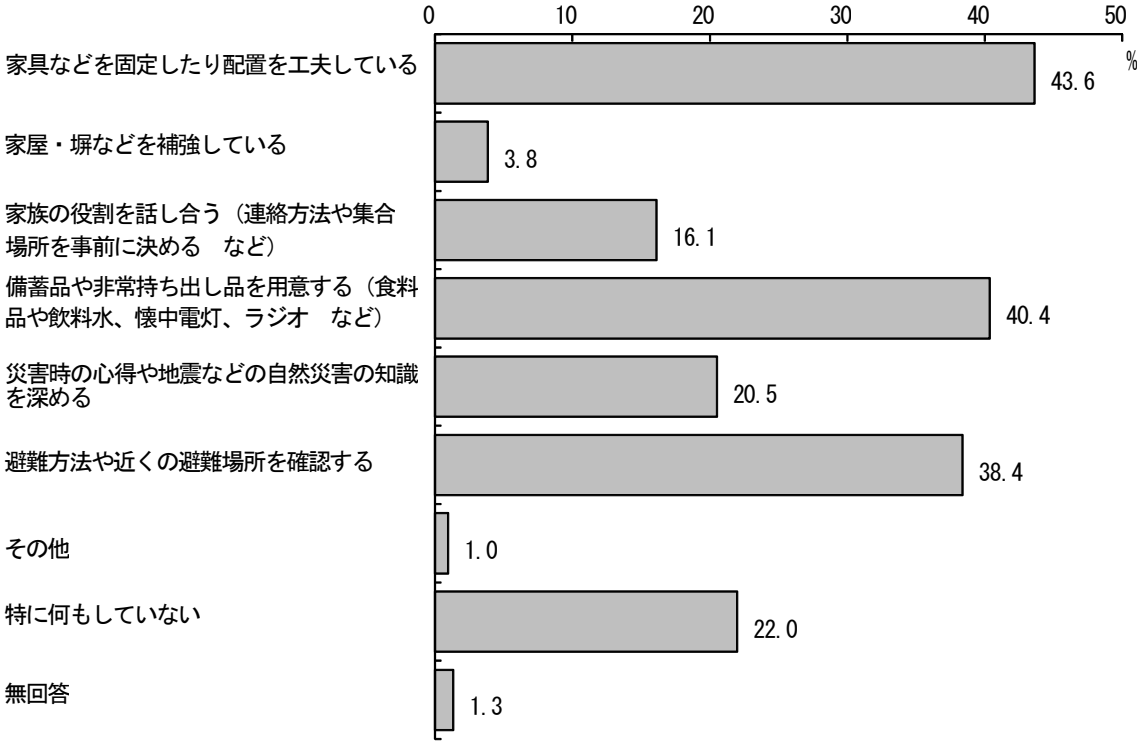
問 15　あなたの家庭では、地震などの災害に備えてどのような対策をとっていますか。（○はいくつでも）

各家庭で地震などの災害に備えてとっている対策は、「家具などを固定したり配置を工夫している」が 43.6%で最も多く、「備蓄品や非常持ち出し品を用意する」が 40.4%、「避難方法や近くの避難場所を確認する」が 38.4%となっています。

居住地区別で見ると、いずれの地区も「家具などを固定したり配置を工夫している」が最も多く、次いで多かったのが、釧路東部地区、阿寒地区、音別地区では「備蓄品や非常持ち出し品を用意する」であり、残りの２地区では「避難方法や近くの避難場所を確認する」となっています。

また、ほとんどの地区で「特に何もしていない」が 20.0%を超えましたが、音別地区は 5.7%に留まっています。

図表 1-15　地震などの災害に備えてとっている対策（MA）



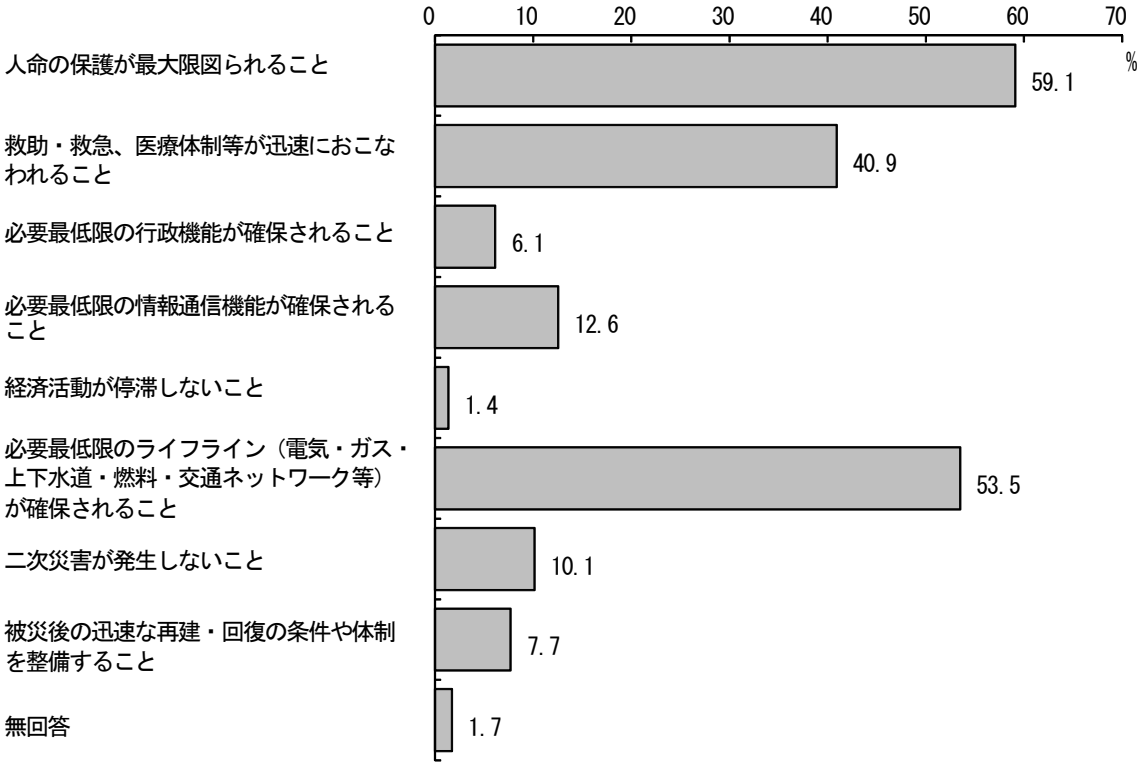
		家具などを固定したり配置を工夫している	家屋・塀などを補強している	家族の役割を話し合う（連絡方法や集合場所を事前に決める など）	備蓄品や非常持ち出し品を用意する（食料品や飲料水、懐中電灯、ラジオ など）	災害時の心得や地震などの自然災害の知識を深める	避難方法や近くの避難場所を確認する	その他	特に何もしていない	無回答
全体	(n=2,946)	**1,285** **43.6**	113 3.8	475 16.1	**1,189** **40.4**	604 20.5	1,131 38.4	28 1.0	648 22.0	39 1.3
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	**443** **46.5**	56 5.9	154 16.2	**403** **42.3**	230 24.2	338 35.5	7 0.7	196 20.6	10 1.1
	釧路中部地区 (n=985)	**430** **43.7**	24 2.4	166 16.9	385 39.1	176 17.9	**408** **41.4**	12 1.2	224 22.7	7 0.7
	釧路西部地区 (n=774)	**313** **40.4**	31 4.0	127 16.4	308 39.8	155 20.0	**311** **40.2**	7 0.9	185 23.9	8 1.0
	阿寒地区 (n=125)	**51** **40.8**	1 0.8	11 8.8	**45** **36.0**	24 19.2	39 31.2	1 0.8	29 23.2	1 0.8
	音別地区 (n=53)	**31** **58.5**	0 0.0	10 18.9	**29** **54.7**	10 18.9	25 47.2	0 0.0	3 5.7	3 5.7
	無回答 (n=57)	**17** **29.8**	1 1.8	7 12.3	**19** **33.3**	9 15.8	10 17.5	1 1.8	11 19.3	10 17.5

問 16　大規模自然災害に事前に備えるべき目標として優先度が高いと思われるものはどれですか。
（○は２つまで）

大規模自然災害に事前に備えるべき目標として優先度が高いと思われるものは、「人命の保護が最大限図られること」が 59.1%で最も多く、「必要最低限のライフラインが確保されること」が 53.5%、「医療体制等が迅速におこなわれること」が 40.9%となっています。

居住地区別に見た場合でも、各地区とも同じ傾向が見られました。

図表 1-16　大規模自然災害に事前に備えるべき目標（MA）



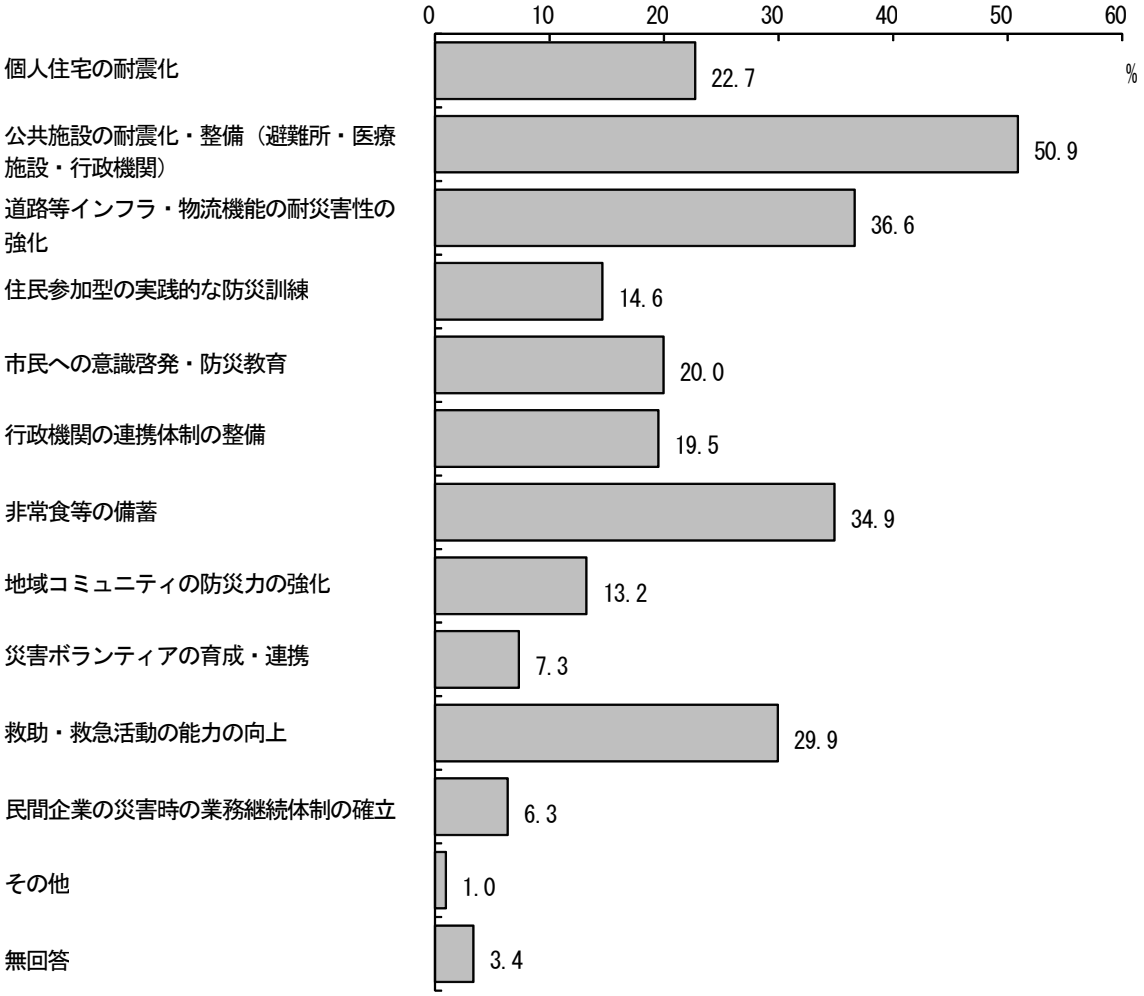
		人命の保護が最大限図られること	救助・救急、医療体制等が迅速におこなわれること	必要最低限の行政機能が確保されること	必要最低限の情報通信機能が確保されること	経済活動が停滞しないこと	必要最低限のライフライン(電気・ガス・上下水道・燃料・交通ネットワーク等)が確保されること	二次災害が発生しないこと	被災後の迅速な再建・回復の条件や体制を整備すること	無回答
全体	(n=2,946)	**1,741**	1,205	181	370	40	**1,576**	299	227	51
		59.1	40.9	6.1	12.6	1.4	**53.5**	10.1	7.7	1.7
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	**551**	420	62	98	9	**526**	101	68	12
		57.9	44.1	6.5	10.3	0.9	**55.3**	10.6	7.1	1.3
	釧路中部地区 (n=985)	**578**	402	58	126	12	**541**	104	81	9
		58.7	40.8	5.9	12.8	1.2	**54.9**	10.6	8.2	0.9
	釧路西部地区 (n=774)	**474**	302	47	113	14	**398**	72	67	11
		61.2	39.0	6.1	14.6	1.8	**51.4**	9.3	8.7	1.4
	阿寒地区 (n=125)	**77**	50	6	21	4	**62**	12	5	3
		61.6	40.0	4.8	16.8	3.2	**49.6**	9.6	4.0	2.4
	音別地区 (n=53)	**28**	17	4	11	1	**25**	7	4	3
		52.8	32.1	7.5	20.8	1.9	**47.2**	13.2	7.5	5.7
	無回答 (n=57)	**33**	14	4	1	0	**24**	3	2	13
		57.9	24.6	7.0	1.8	0.0	**42.1**	5.3	3.5	22.8

問 17　大規模自然災害に対する対策として優先度が高いと思われるものはどれですか。(○は３つまで)

大規模自然災害への対策として優先度が高いと思われるものは、「公共施設の耐震化・整備」が 50.9%で最も多く、「道路等インフラ・物流機能の耐災害性の強化」が 36.6%、「非常食等の備蓄」が 34.9%となっています。

居住地区別に見ると、全ての地区で「公共施設の耐震化・整備」が多く、音別地区では「道路等インフラ・物流機能の耐災害性の強化」が同数となっています。釧路東部地区と釧路中部地区、釧路西部地区では「道路等インフラ・物流機能の耐災害性の強化」が次に多く、阿寒地区は「非常食等の備蓄」が次に多くなっています。

図表 1-17　大規模自然災害に対して取り組むべき対策（MA）



		個人住宅の耐震化	公共施設の耐震化・整備（避難所・医療施設・行政機関）	道路等インフラ・物流機能の耐災害性の強化	住民参加型の実践的な防災訓練	市民への意識啓発・防災教育	行政機関の連携体制の整備	非常食等の備蓄
全体	(n=2,946)	669 22.7	**1,499** **50.9**	**1,079** **36.6**	431 14.6	588 20.0	575 19.5	1,028 34.9
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	237 24.9	**500** **52.5**	**372** **39.1**	147 15.4	166 17.4	186 19.5	346 36.3
	釧路中部地区 (n=985)	195 19.8	**502** **51.0**	**359** **36.4**	142 14.4	213 21.6	197 20.0	338 34.3
	釧路西部地区 (n=774)	175 22.6	**409** **52.8**	**276** **35.7**	114 14.7	166 21.4	139 18.0	272 35.1
	阿寒地区 (n=125)	39 31.2	**54** **43.2**	43 34.4	19 15.2	27 21.6	31 24.8	**45** **36.0**
	音別地区 (n=53)	13 24.5	**22** **41.5**	**22** **41.5**	6 11.3	9 17.0	18 34.0	18 34.0
	無回答 (n=57)	10 17.5	**12** **21.1**	7 12.3	3 5.3	7 12.3	4 7.0	9 15.8

		地域コミュニティの防災力の強化	災害ボランティアの育成・連携	救助・救急活動の能力の向上	民間企業の災害時の業務継続体制の確立	その他	無回答
全体	(n=2,946)	390 13.2	216 7.3	881 29.9	187 6.3	28 1.0	99 3.4
居住地区	釧路東部地区 (n=952)	113 11.9	68 7.1	298 31.3	52 5.5	13 1.4	17 1.8
	釧路中部地区 (n=985)	134 13.6	76 7.7	314 31.9	64 6.5	8 0.8	27 2.7
	釧路西部地区 (n=774)	110 14.2	55 7.1	215 27.8	59 7.6	6 0.8	24 3.1
	阿寒地区 (n=125)	20 16.0	12 9.6	31 24.8	6 4.8	0 0.0	2 1.6
	音別地区 (n=53)	9 17.0	2 3.8	13 24.5	5 9.4	0 0.0	1 1.9
	無回答 (n=57)	4 7.0	3 5.3	10 17.5	1 1.8	1 1.8	**28** **49.1**

カ　自由意見

問 18　釧路市のこれからのまちづくりについて、ご意見やご提案を自由にお書きください。

1,007 人の方からご意見・ご提案がありました。
いただいたご意見・ご提案を内容別に分類した件数は、下表のとおりとなっています。

図表 1-18　自由意見（FA）

		経済・産業について	福祉・防災について	都市整備について	環境・教育・文化などについて	市民協働・行財政運営などについて	その他
全体	(n=1,007)	**352** **35.0**	259 25.7	**535** **53.1**	140 13.9	105 10.4	100 9.9
性別	男性 (n=421)	**148** **35.2**	103 24.5	**216** **51.3**	70 16.6	53 12.6	35 8.3
	女性 (n=564)	**197** **34.9**	152 27.0	**306** **54.3**	66 11.7	49 8.7	63 11.2
	無回答 (n=22)	**7** **31.8**	4 18.2	**13** **59.1**	4 18.2	3 13.6	2 9.1
年代	16～19歳 (n=29)	**9** **31.0**	6 20.7	**14** **48.3**	8 27.6	6 20.7	2 6.9
	20～29歳 (n=128)	**51** **39.8**	34 26.6	**72** **56.3**	17 13.3	13 10.2	11 8.6
	30～39歳 (n=117)	**43** **36.8**	33 28.2	**62** **53.0**	16 13.7	9 7.7	8 6.8
	40～49歳 (n=120)	**38** **31.7**	35 29.2	**67** **55.8**	13 10.8	13 10.8	10 8.3
	50～59歳 (n=151)	**58** **38.4**	37 24.5	**75** **49.7**	22 14.6	16 10.6	20 13.2
	60～69歳 (n=195)	**69** **35.4**	55 28.2	**116** **59.5**	28 14.4	19 9.7	12 6.2
	70～79歳 (n=159)	**52** **32.7**	38 23.9	**76** **47.8**	24 15.1	12 7.5	21 13.2
	80歳以上 (n=96)	**28** **29.2**	19 19.8	**45** **46.9**	10 10.4	14 14.6	14 14.6
	無回答 (n=12)	**4** **33.3**	2 16.7	**8** **66.7**	2 16.7	3 25.0	2 16.7

＜主な意見＞

○経済・産業について

・商業施設の誘致や空き店舗の活用など中心市街地の活性化に関すること、企業誘致や産業振興などによる若者の雇用対策に関すること、自然環境や食文化など釧路ならではの地域特性を生かすなど観光振興に関することが多くなっています。

○福祉・防災について

・働きながら子育てしやすい環境の整備や子どもが遊べる施設をつくってほしいなど子育てに関すること、高齢者が安心して暮らせるまちづくりに関すること、住民参加型の防災訓練の実施や災害時の避難路や避難場所の整備など防災に関することが多くなっています。

○都市整備について

・駅舎建替や鉄道高架化など釧路駅周辺の整備や北大通の廃ビルの解体などの都市整備に関すること、路線バスの本数や時刻の見直しなど公共交通機関に関すること、道路の整備や除雪に関することが多くなっています。

○環境・教育・文化などについて

・子どもの学力向上や大学の誘致などによる高等教育の充実に関すること、空家を活用し宿泊先を確保するなど長期滞在事業の推進、大漁どんぱくや霧フェスティバルといったイベントなどの交流人口の拡大に関すること、通年使用できるリンクを生かしたスピードスケートやアイスホッケーなどのスポーツの振興に関することが多くなっています。

〇市民協働・行財政運営などについて

・ＳＮＳを利用するなど市の情報発信に関すること、市民と行政の話し合いの場を設けるなど協働のまちづくりに関する意見などとなっています。

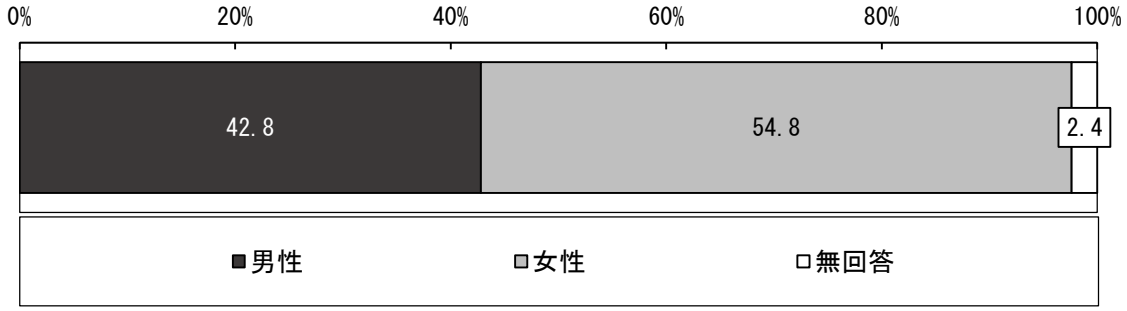
なお、自由記述意見の一覧については、資料編に掲載しています。

キ　回答者の属性

問19　性別をお答えください。

性別は、男性が42.8%で女性が54.8%でした。

図表1-19　性別（SA）

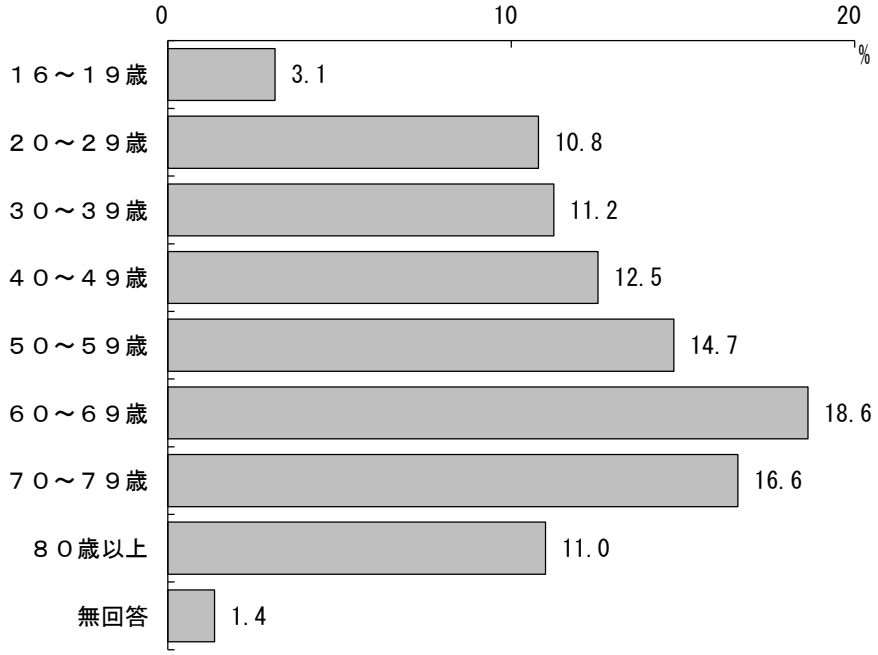


		男性	女性	無回答
全体	(n=2,946)	1,261 42.8	1,615 54.8	70 2.4
年代	16～19歳 (n=92)	36 39.1	56 60.9	0 0.0
	20～29歳 (n=318)	113 35.5	197 61.9	8 2.5
	30～39歳 (n=331)	120 36.3	204 61.6	7 2.1
	40～49歳 (n=369)	146 39.6	216 58.5	7 1.9
	50～59歳 (n=434)	186 42.9	243 56.0	5 1.2
	60～69歳 (n=549)	255 46.4	289 52.6	5 0.9
	70～79歳 (n=489)	223 45.6	263 53.8	3 0.6
	80歳以上 (n=324)	177 54.6	144 44.4	3 0.9
	無回答 (n=40)	5 12.5	3 7.5	32 80.0

問20　平成２８年７月１日現在の年齢をお答えください。

年代は60代が18.6%と最も多く、以下70代が16.6%、50代が14.7%となっています。

図表1-20　年齢（SA）

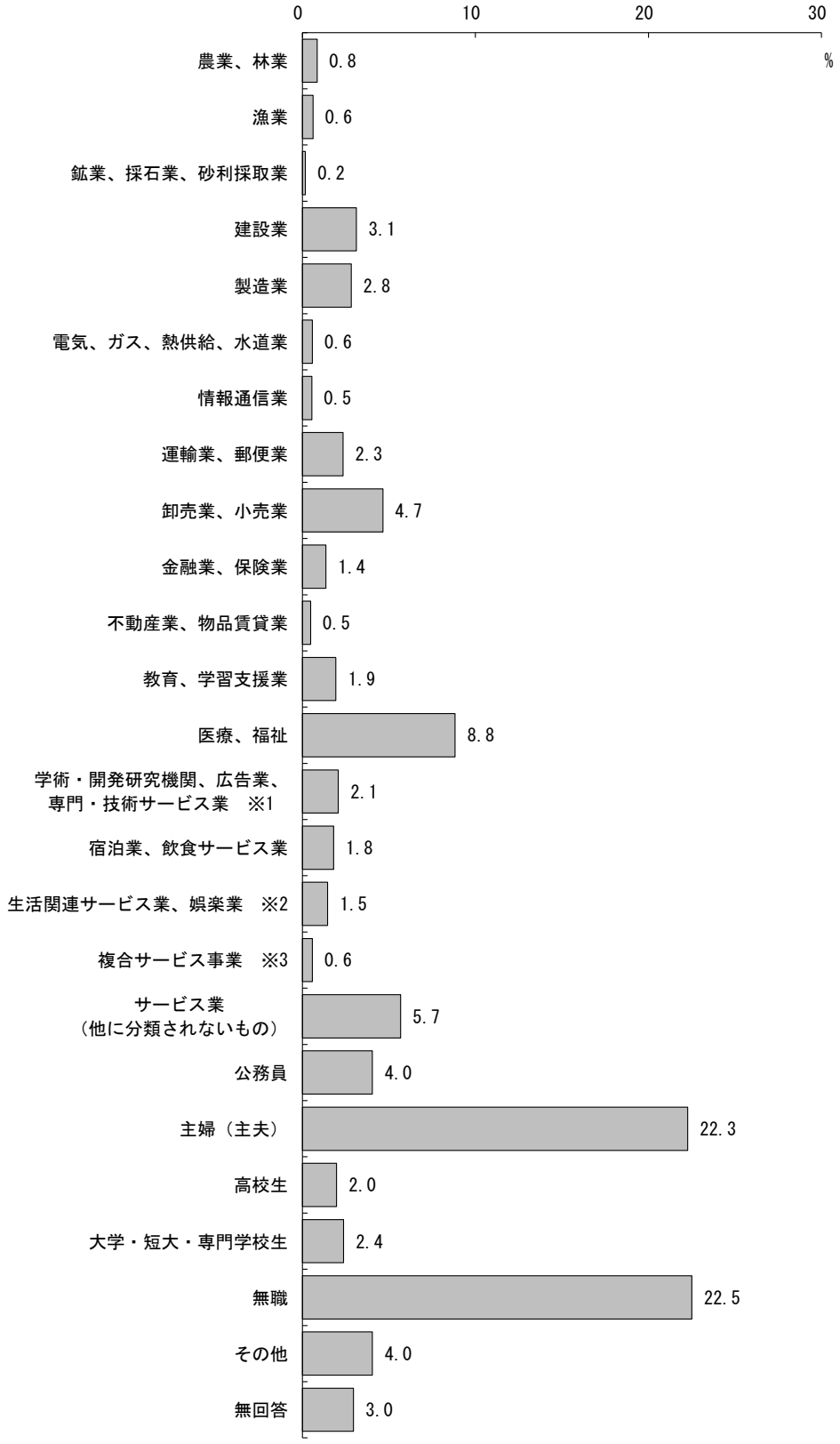


		16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答
全体	(n=2,946)	92 3.1	318 10.8	331 11.2	369 12.5	434 14.7	**549** **18.6**	**489** **16.6**	324 11.0	40 1.4
性別	男性 (n=1,261)	36 2.9	113 9.0	120 9.5	146 11.6	186 14.8	**255** **20.2**	**223** **17.7**	177 14.0	5 0.4
	女性 (n=1,615)	56 3.5	197 12.2	204 12.6	216 13.4	243 15.0	**289** **17.9**	**263** **16.3**	144 8.9	3 0.2
	無回答 (n=70)	0 0.0	**8** **11.4**	7 10.0	7 10.0	5 7.1	5 7.1	3 4.3	3 4.3	**32** **45.7**

問21　主な職業（職種）をお答えください。

職業は、「無職」が22.5%で最も多く、以下「主婦（主夫）」が22.3%、「医療、福祉」が8.8%となっています。

図表1-21　職業（SA）



		農業、林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気、ガス、熱供給、水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業
全体	(n=2,946)	25 0.8	18 0.6	5 0.2	92 3.1	83 2.8	17 0.6	16 0.5	69 2.3	137 4.7
性別	男性 (n=1,261)	14 1.1	10 0.8	5 0.4	**71** **5.6**	53 4.2	13 1.0	11 0.9	54 4.3	**71** **5.6**
	女性 (n=1,615)	10 0.6	8 0.5	0 0.0	18 1.1	29 1.8	4 0.2	5 0.3	13 0.8	66 4.1
	無回答 (n=70)	1 1.4	0 0.0	0 0.0	3 4.3	1 1.4	0 0.0	0 0.0	2 2.9	0 0.0

		金融業、保険業	不動産業、物品賃貸業	教育、学習支援業	医療、福祉	学術・開発研究機関、広告業、専門・技術サービス業　※1	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業　※2	複合サービス事業※3	サービス業（他に分類されないもの）
全体	(n=2,946)	40 1.4	14 0.5	57 1.9	260 8.8	61 2.1	53 1.8	43 1.5	17 0.6	167 5.7
性別	男性 (n=1,261)	21 1.7	7 0.6	24 1.9	59 4.7	36 2.9	19 1.5	21 1.7	10 0.8	74 5.9
	女性 (n=1,615)	18 1.1	6 0.4	33 2.0	197 12.2	21 1.3	33 2.0	22 1.4	7 0.4	92 5.7
	無回答 (n=70)	1 1.4	1 1.4	0 0.0	4 5.7	4 5.7	1 1.4	0 0.0	0 0.0	1 1.4

		公務員	主婦（主夫）	高校生	大学・短大・専門学校生	無職	その他	無回答
全体	(n=2,946)	119 4.0	**656** **22.3**	58 2.0	70 2.4	**663** **22.5**	119 4.0	87 3.0
性別	男性 (n=1,261)	89 7.1	9 0.7	23 1.8	33 2.6	**441** **35.0**	68 5.4	25 2.0
	女性 (n=1,615)	29 1.8	**643** **39.8**	35 2.2	35 2.2	**217** **13.4**	49 3.0	25 1.5
	無回答 (n=70)	1 1.4	4 5.7	0 0.0	2 2.9	**5** **7.1**	2 2.9	**37** **52.9**

※1　（法律事務所、税理士事務所、デザイン業、経営コンサルタント業、不動産鑑定業、獣医業、土木建築サービス業、機械設計業、計量証明業、写真業　等）

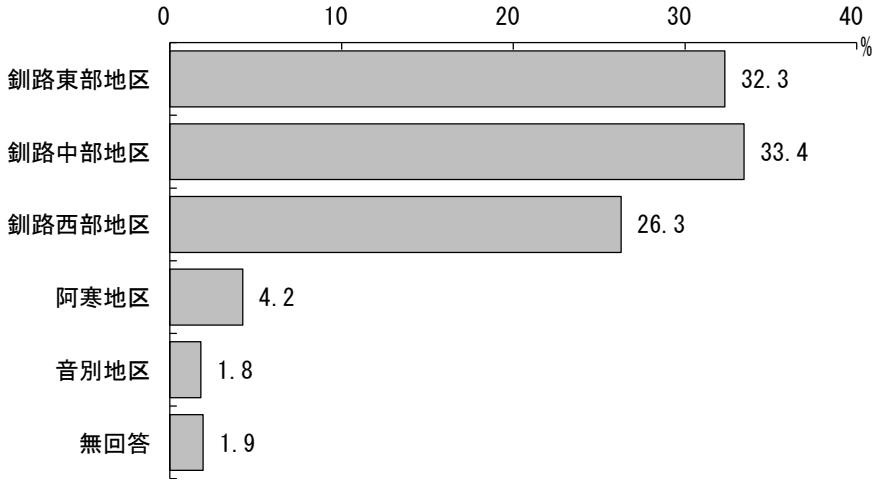
※2　（洗濯業、理容業、美容業、浴場業、旅行業、冠婚葬祭業、映画館、遊技場　等）

※3　（郵便局、協同組合（他に分類されないもの））

問22　現在お住まいの地区についてお答えください。

居住地区は、「釧路中部地区」が33.4%で最も多く、以下「釧路東部地区」が32.3%、「釧路西部地区」が26.3%となっています。

図表1-22　居住地区（SA）



		釧路東部地区	釧路中部地区	釧路西部地区	阿寒地区	音別地区	無回答
全体	(n=2,946)	**952** **32.3**	**985** **33.4**	774 26.3	125 4.2	53 1.8	57 1.9
年代	16～19歳 (n=92)	**28** **30.4**	24 26.1	**34** **37.0**	2 2.2	1 1.1	3 3.3
	20～29歳 (n=318)	77 24.2	**132** **41.5**	**83** **26.1**	15 4.7	7 2.2	4 1.3
	30～39歳 (n=331)	81 24.5	**122** **36.9**	**103** **31.1**	20 6.0	2 0.6	3 0.9
	40～49歳 (n=369)	109 29.5	**126** **34.1**	**114** **30.9**	11 3.0	7 1.9	2 0.5
	50～59歳 (n=434)	**122** **28.1**	**161** **37.1**	**122** **28.1**	20 4.6	8 1.8	1 0.2
	60～69歳 (n=549)	**200** **36.4**	**189** **34.4**	127 23.1	21 3.8	11 2.0	1 0.2
	70～79歳 (n=489)	**203** **41.5**	**131** **26.8**	117 23.9	22 4.5	12 2.5	4 0.8
	80歳以上 (n=324)	**129** **39.8**	**98** **30.2**	69 21.3	14 4.3	5 1.5	9 2.8
	無回答 (n=40)	3 7.5	2 5.0	**5** **12.5**	0 0.0	0 0.0	**30** **75.0**

2．平成18年「まちの採点簿」との比較

平成18年に行われたアンケート「まちの採点簿」と今回のアンケート調査では、一部に共通する設問があります。

ここでは両調査結果を比較し、この10年間での市民の意識の変化を比較しています。

（1）平成18年釧路市「まちの採点簿」調査概要

① 実施方法

ア 調査地域：釧路市全域

イ 調査対象：平成18年２月１日現在、釧路市内に住所を有する満18歳以上の市民2,000人（住民基本台帳から無作為抽出）

ウ 調査方法：郵送配付・郵送回収

エ 調査期間：平成18年２月１日～２月24日

② 回答状況

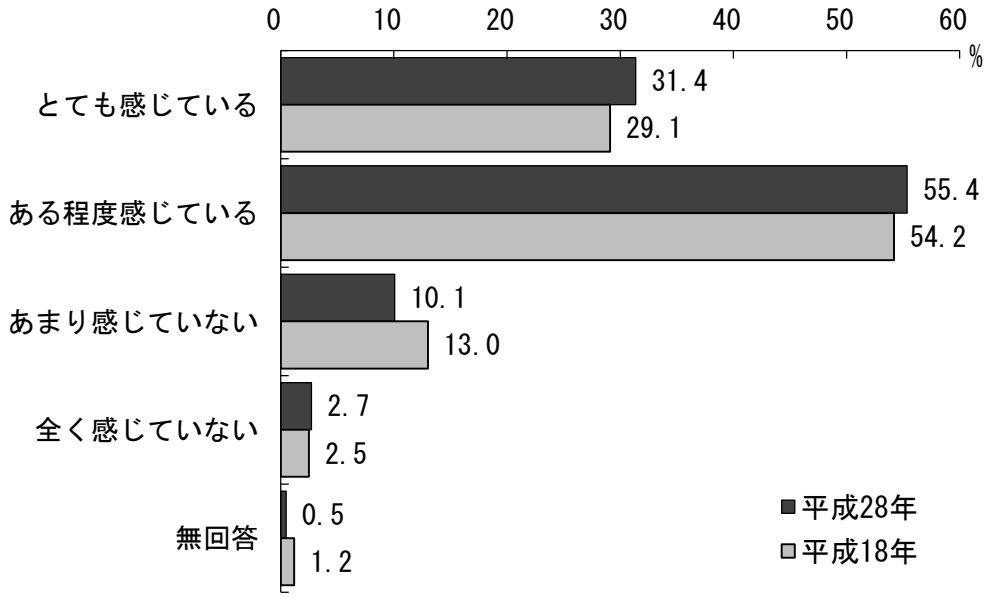
地区名	配布数（人）	回答数（人）	回答率（%）
釧路地区	1,600	579	36.2
阿寒地区	200	69	34.5
音別地区	200	80	40.0
無回答	－	25	－
全体	2,000	753	37.7

（2）調査結果比較

あなたは、釧路市に愛着や親しみを感じていますか。（○は１つ）

「とても感じている」と「ある程度感じている」の割合の合計は、平成18年と比較して3.5ポイント上昇しています。

図表2-1　釧路市への愛着（SA）

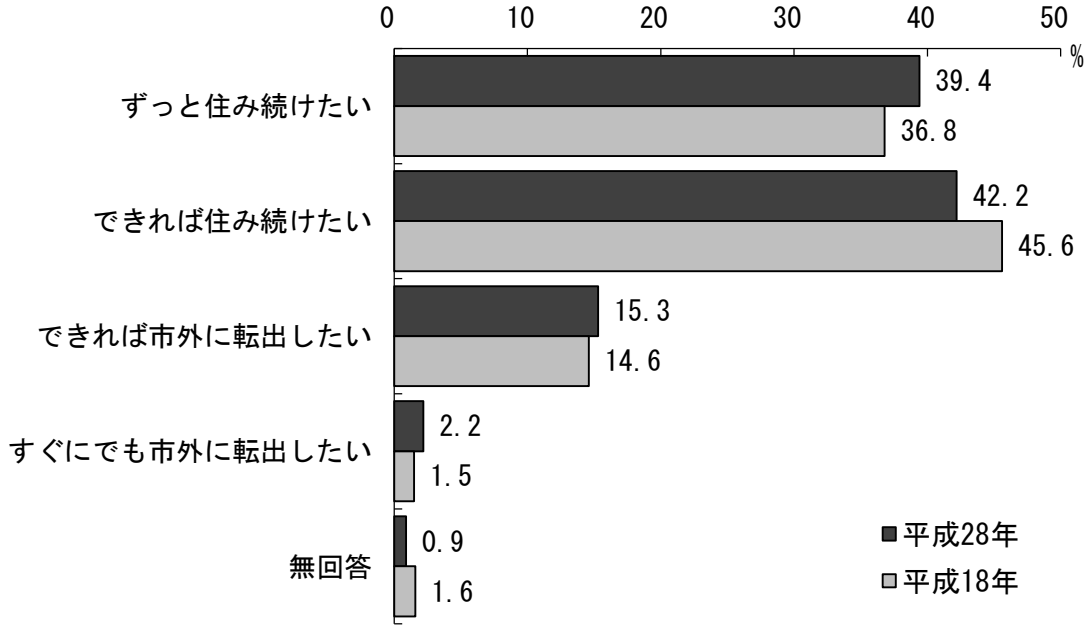


	とても感じている	ある程度感じている	あまり感じていない	全く感じていない	無回答
平成28年 (n=2,946)	924 31.4	1,631 55.4	297 10.1	80 2.7	14 0.5
平成18年 (n=753)	219 29.1	408 54.2	98 13.0	19 2.5	9 1.2

あなたは、これからも釧路市に住み続けたいと思いますか。（○は１つ）

これからの釧路市への居住意向は、「ずっと住み続けたい」が2.6ポイント上昇した一方で、「できれば住み続けたい」が3.4ポイント下降しました。

図表2-2　釧路市での継続居住意向について（SA）

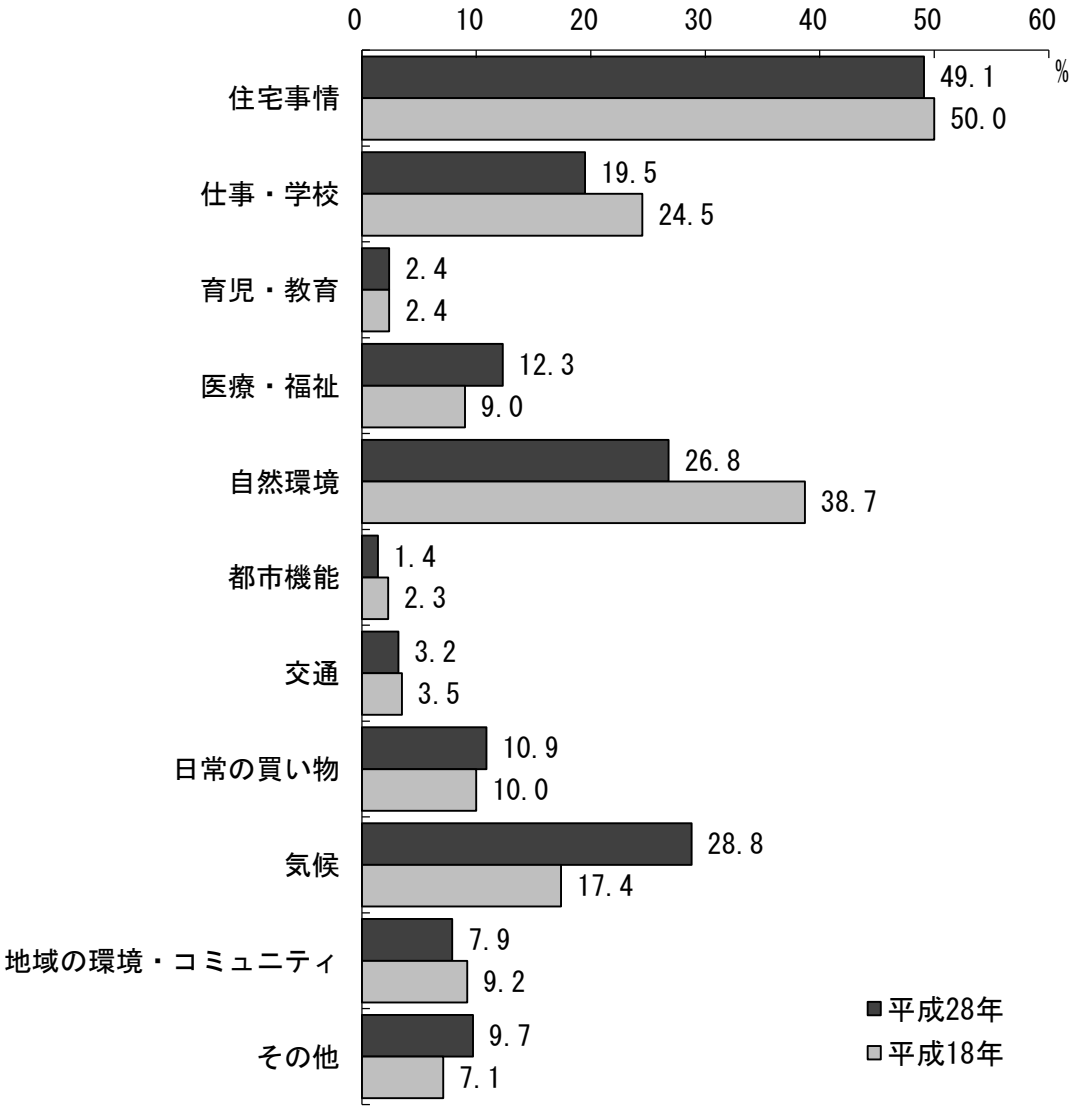


	ずっと住み続けたい	できれば住み続けたい	できれば市外に転出したい	すぐにでも市外に転出したい	無回答
平成28年 (n=2,946)	1,161 39.4	1,242 42.2	452 15.3	65 2.2	26 0.9
平成18年 (n=753)	277 36.8	343 45.6	110 14.6	11 1.5	12 1.6

住み続けたい理由は何ですか。（○は２つまで）

住み続けたい理由は、平成18年も今回も「住宅事情」を挙げる人が約半数に上り最も多くなっています。一方で、平成18年は38.7%の人が挙げていた「自然環境」が今回は26.8%にとどまったのに対し、「気候」が11.4ポイント上昇しています。

図表2-3　釧路市に住み続けたい理由（MA）



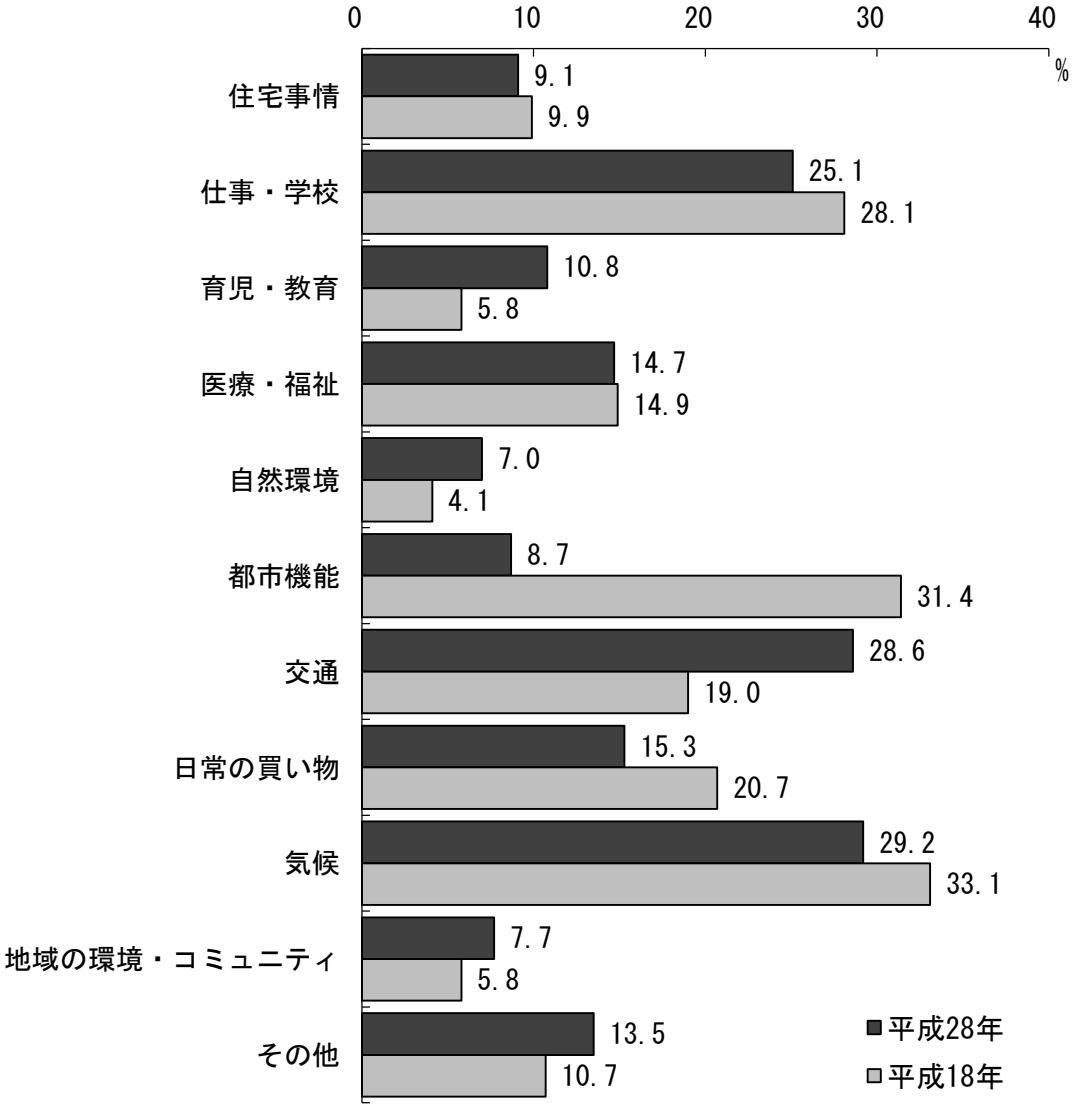
	住宅事情	仕事 学校	育児 教育	医療 福祉	自然環境	都市機能
平成28年 (n=2,403)	**1,179** **49.1**	468 19.5	57 2.4	295 12.3	644 26.8	34 1.4
平成18年 (n=620)	**310** **50.0**	152 24.5	15 2.4	56 9.0	**240** **38.7**	14 2.3
	交通	日常の買い物	気候	地域の環境 コミュニティ	その他	非該当
平成28年 (n=2,403)	78 3.2	263 10.9	**693** **28.8**	189 7.9	232 9.7	543
平成18年 (n=620)	22 3.5	62 10.0	108 17.4	57 9.2	45 7.1	133

転出したい理由は何ですか。（○は２つまで）

転出したい理由は、平成18年も今回も「気候」を挙げる人が最も多くなっています。一方で前回は31.4%を占めていた「都市機能」が今回は8.7%にとどまり、大きく下降しています。

それに対し、「交通」が9.6ポイント上昇しており、他に「育児・教育」や「自然環境」を挙げる人の割合も増えています。

図表2-4　市外に転出したい理由（MA）



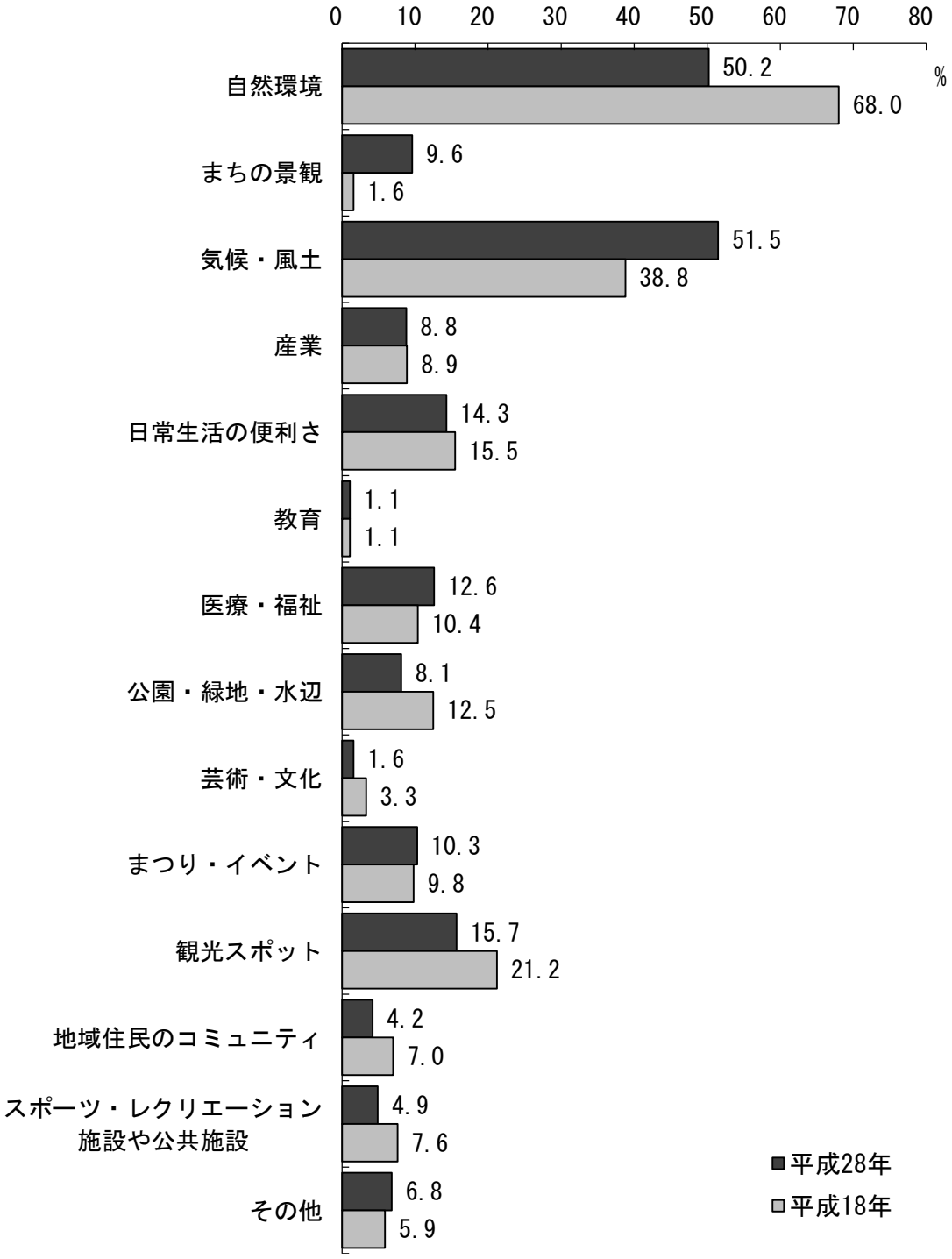
	住宅事情	仕事 学校	育児 教育	医療 福祉	自然環境	都市機能
平成28年	47	130	56	76	36	45
(n=517)	9.1	25.1	10.8	14.7	7.0	8.7
平成18年	12	34	7	18	5	**38**
(n=121)	9.9	28.1	5.8	14.9	4.1	**31.4**
	交通	日常の買い物	気候	地域の環境 コミュニティ	その他	非該当
平成28年	148	79	**151**	40	70	2,403
(n=517)	28.6	15.3	**29.2**	7.7	13.5	
平成18年	23	25	**40**	7	13	620
(n=121)	19.0	20.7	**33.1**	5.8	10.7	

あなたが釧路市の「地域の強み」だと思う事は何ですか。また具体的な例をお答えください。（○は３つまで）

「自然環境」と「気候・風土」の割合は、平成 18 年度も今回も上位を占めており、２つの合計はほぼ同じ割合で推移しています。

他では、「観光スポット」が 21.2%から 15.7%に下降した一方で、「まちの景観」が 1.6%から 9.6%に上昇しています。

図表 2-5　釧路市の強み（MA）

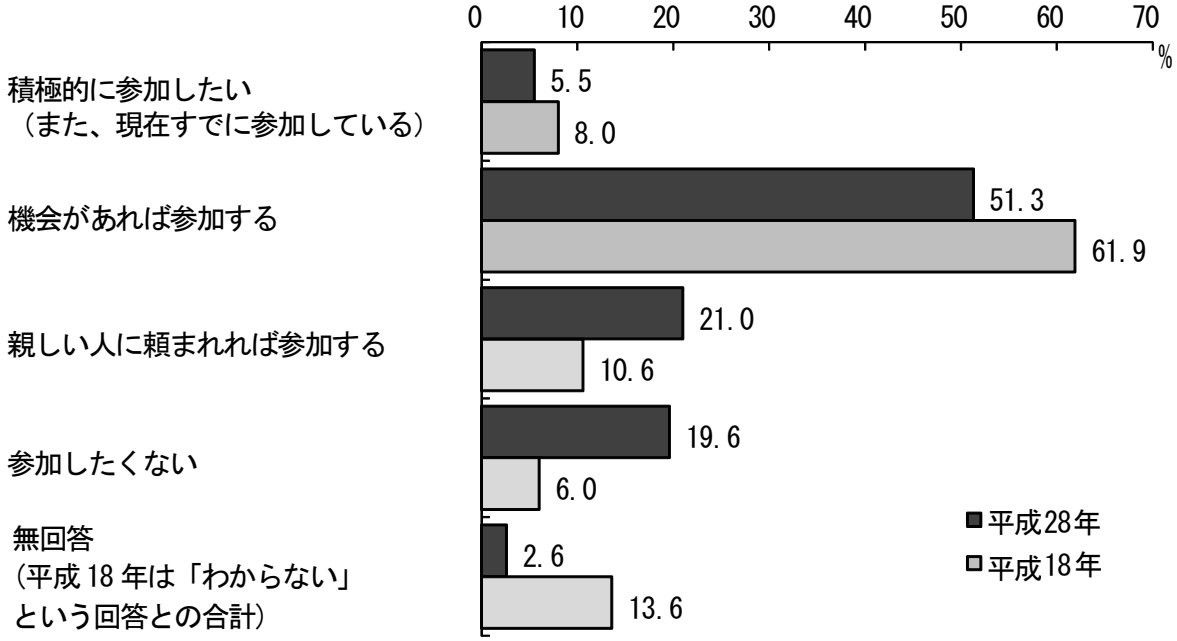


	自然環境	まちの景観	気候風土	産業	日常生活の便利さ	教育	医療福祉
平成28年 (n=2,946)	**1,478** **50.2**	283 9.6	**1,517** **51.5**	259 8.8	422 14.3	33 1.1	371 12.6
平成18年 (n=632)	**430** **68.0**	10 1.6	**245** **38.8**	56 8.9	98 15.5	7 1.1	66 10.4
	公園緑地水辺	芸術文化	まつりイベント	観光スポット	地域住民のコミュニティ	スポーツ・レクリエーション施設や公共施設	その他
平成28年 (n=2,946)	238 8.1	47 1.6	302 10.3	463 15.7	124 4.2	143 4.9	200 6.8
平成18年 (n=632)	79 12.5	21 3.3	62 9.8	134 21.2	44 7.0	48 7.6	37 5.9

「釧路市まちづくり基本条例」では、「市民は、まちづくりの主体であることを認識するとともに、まちづくりに参加するよう努めなければならない。」と定めております。
あなたは、まちづくりや住民活動に参加したいと思いますか。（○は１つ）

「積極的に参加したい（また、現在すでに参加している）」、「機会があれば参加する」、「親しい人に頼まれれば参加する」の割合の合計は、平成 18 年の 80.5%から今回の 77.8%と 2.7 ポイント下降しています。

図表 2-6　まちづくりや住民活動への参加意向（SA）



	積極的に参加したい（また、現在すでに参加している）	機会があれば参加する	親しい人に頼まれれば参加する	参加したくない	無回答（平成18年は「わからない」という回答との合計）
平成28年 (n=2,946)	163 5.5	**1,510** **51.3**	**619** **21.0**	577 19.6	77 2.6
平成18年 (n=753)	60 8.0	**466** **61.9**	80 10.6	45 6.0	**102** **13.6**

３．中学生アンケート調査

（１）調査概要

① 調査の目的

このアンケートは、「釧路市まちづくり基本構想」等の策定にあたり、市政に対する市民の意見を反映させ、市民が主体のまちづくりを一層発展させるために、中学生を対象に実施したものです。

② 調査対象

釧路市内各中学校の代表生徒 51 人

③ 調査時期

平成 28 年７月

④ 調査方法

各中学校を通じ配付・回収

⑤ 調査項目

ア　釧路市への愛着や居住意向、自慢に思うこと
イ　まちづくりについて
ウ　自由意見
エ　釧路市の情報の入手方法
オ　回答者の属性

⑥ 回答状況

配付数：51人
回答数：51人
回答率：100.0%

⑦ 集計・分析上の留意点

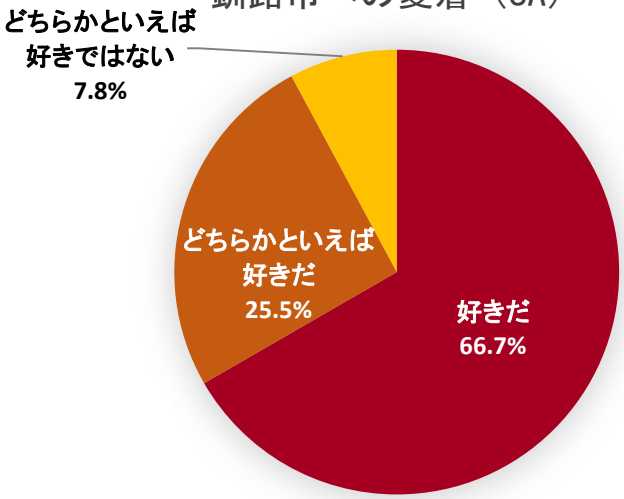
ア　図表中の上段は回答者数、下段は構成比（%）を表しています
イ　図表中の「SA」は単数回答、「MA」は複数回答を表しています
ウ　図表中の構成比（%）については、小数点以下第２位を四捨五入しているため、合計は100.0%にならない場合があります

（２）調査結果概要

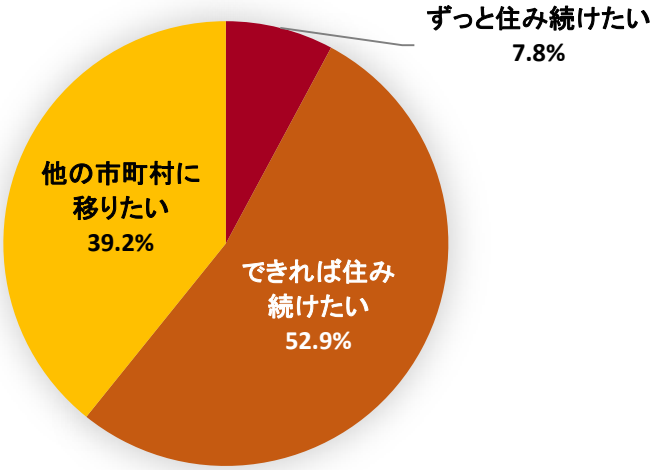
① 釧路市への愛着、住み続けたいか、自慢に思うこと

～愛着を感じている中学生は９割を超え、
「自然環境」や「気候・風土」を自慢に思っています～

釧路市への愛着（SA）



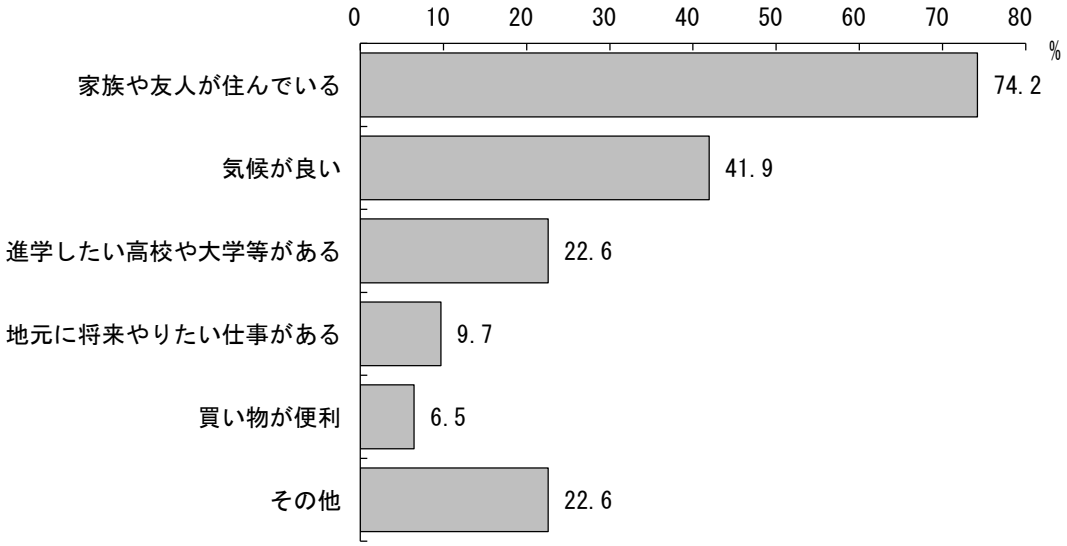
釧路市に住み続けたいか（SA）



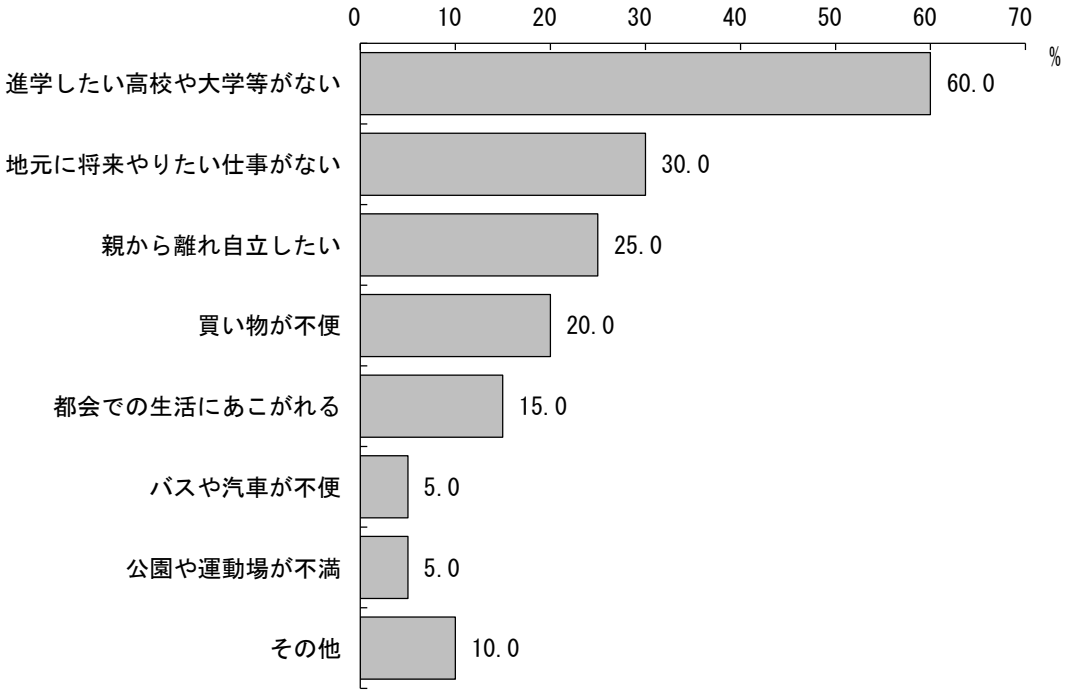
●釧路市が「好きだ」が 66.7%、「どちらかといえば好きだ」が 25.5%、合わせて 93.2%が「釧路市が好きだ」と答えています。

●これからも住み続けたいかでは「できれば住み続けたい」が 52.9%で最も多く、次いで「他の市町村に移りたい」が 39.2%、「ずっと住み続けたい」が 7.8%となっています。

住み続けたい理由（MA）



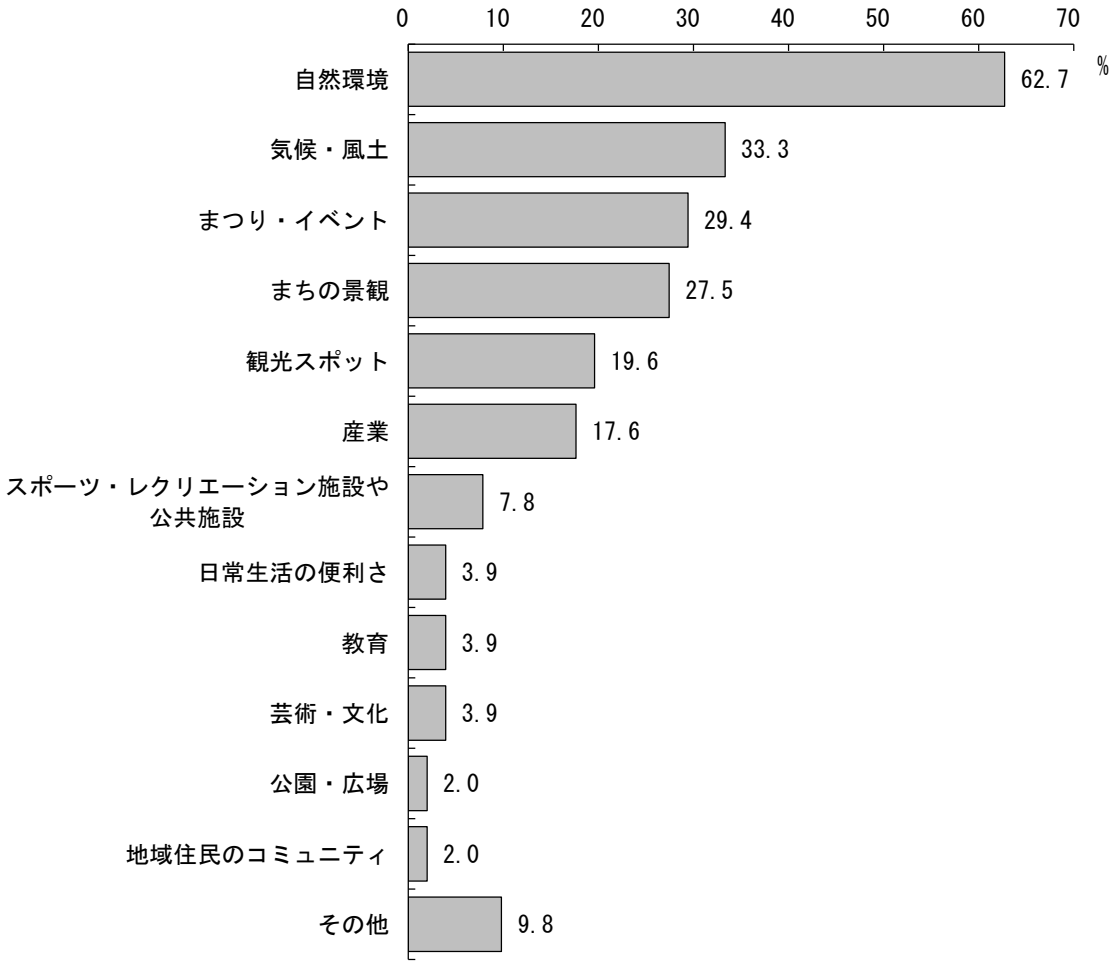
転出したい理由（MA）



●住み続けたい理由として、最も多いのは「家族や友人が住んでいる」が 74.2%、次いで「気候が良い」が 41.9%、「進学したい高校や大学等がある」が 22.6%などとなっています。

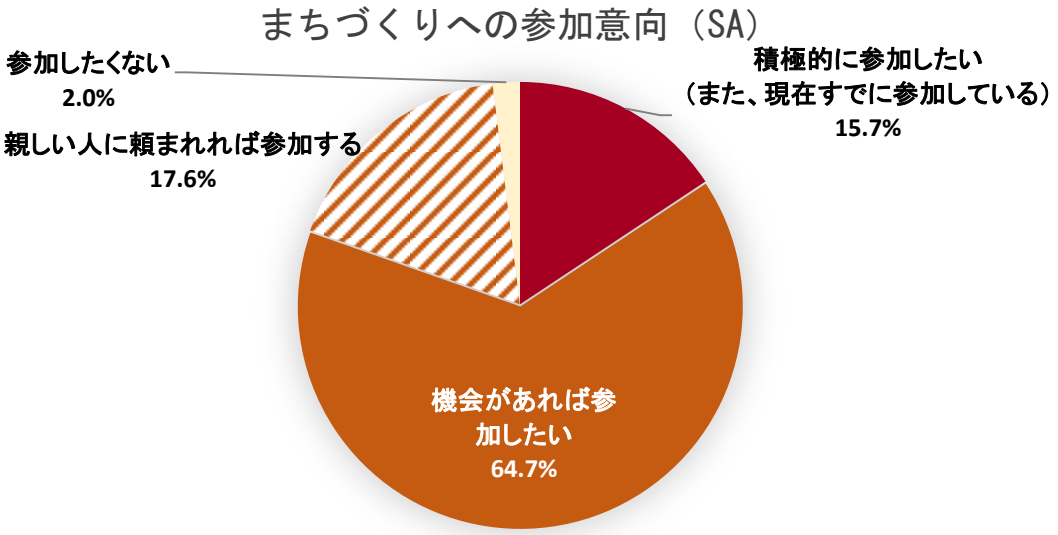
●転出したい理由では、最も多いのは「進学したい高校や大学等がない」で 60.0%、次いで「地元に将来やりたい仕事がない」が 30.0%、「親から離れ自立したい」が 25.0%などとなっています。

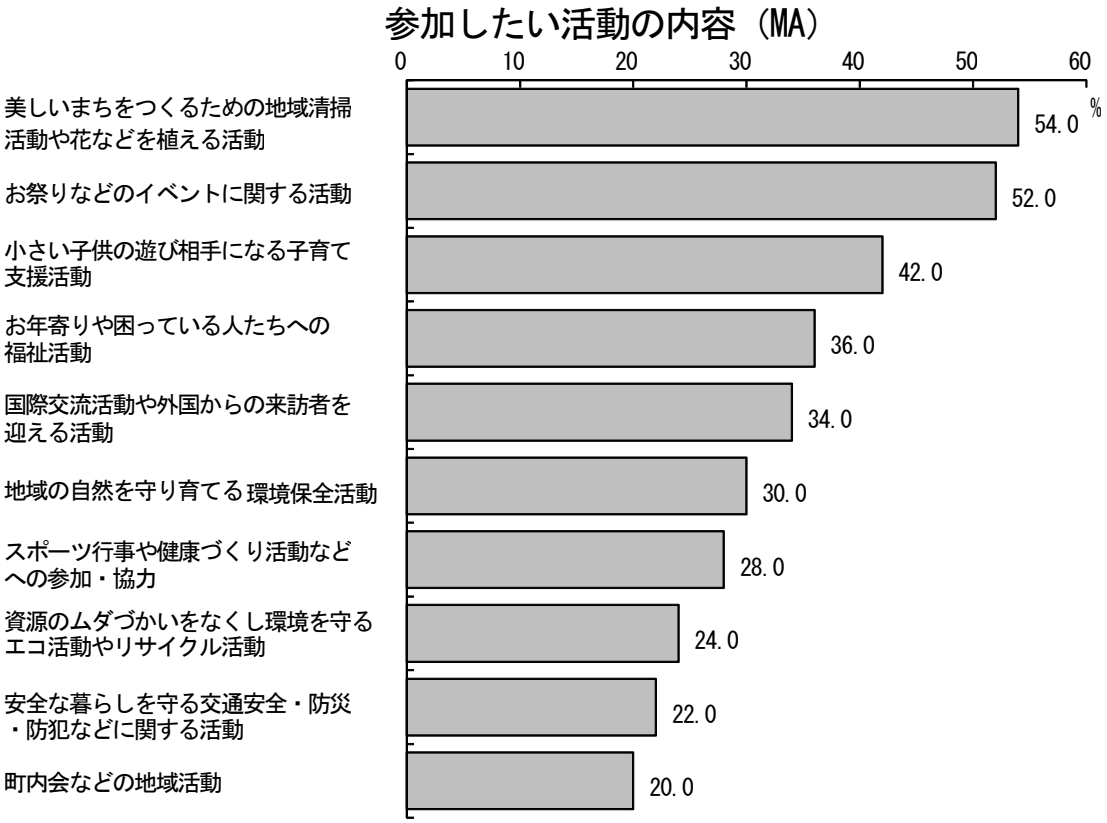
釧路市で自慢に思うこと（MA）



●自慢に思うことは「自然環境」が 62.7%で最も多く、次いで「気候・風土」が 33.3%、「まつり・イベント」が 29.4%、「まちの景観」が 27.5%、「観光スポット」が 19.6%などとなっています。

②釧路市のまちづくりへの参加意識
～多くの中学生がまちづくりへの関心を持っています～



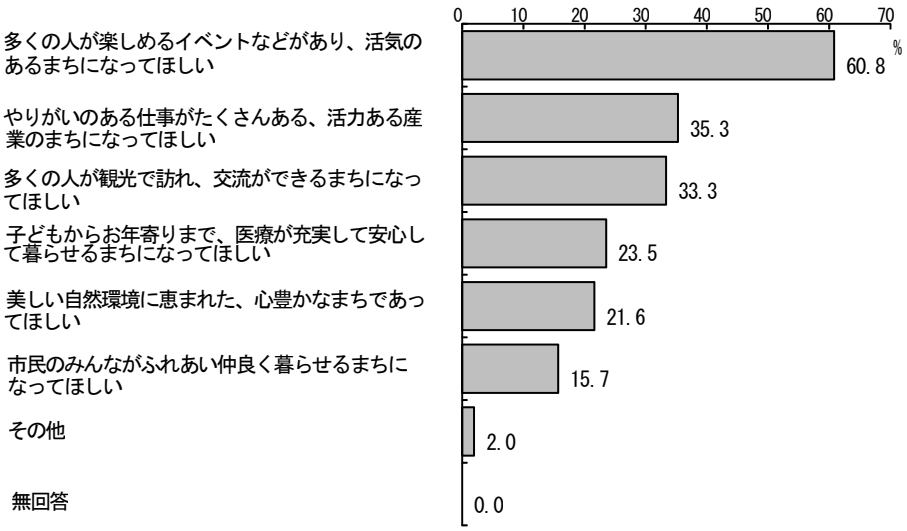


●まちづくりに参加したいかについては、「機会があれば参加したい」が 64.7%、「親しい人に頼まれれば参加する」が 17.6%、「積極的に参加したい（また、現在すでに参加している）」が 15.7%であり、合わせて 98.0%の中学生がまちづくりに参加したいと回答しています。

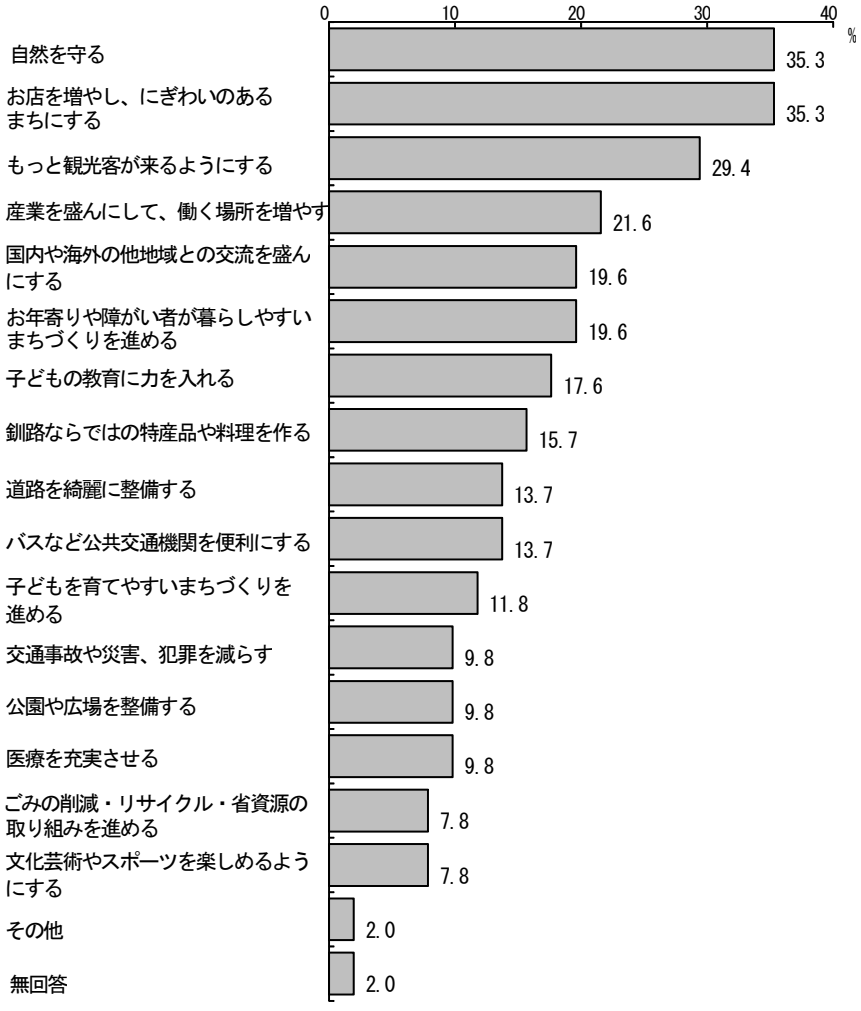
●参加したい活動の内容については、「美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動」が 54.0%が最も多く、次いで「お祭りなどのイベントに関する活動」が 52.0%、「小さい子どもの遊び相手になる子育て支援」が 42.0%などとなっています。

③これからの釧路市について
～「活気のあるまちになってほしい」との思いが強い～

釧路市にどうあってほしいかという希望（MA）



釧路市が力を入れるべきだと考える事（MA）



●どのようなまちになってほしいかについては「多くの人が楽しめるイベントなどがあり、活気のあるまちになってほしい」が 60.8%で最も多く、次いで「やりがいのある仕事がたくさんある、活力ある産業のまちになってほしい」が 35.3%、「多くの人が観光で訪れ、交流ができるまちになってほしい」が 33.3%などとなっています。

●また、釧路市が特に力を入れるべき課題は、「自然を守る」と「お店を増やし、にぎわいのあるまちにする」が 35.3%で並び、「もっと観光客が来るようにする」29.4%などとなっています。

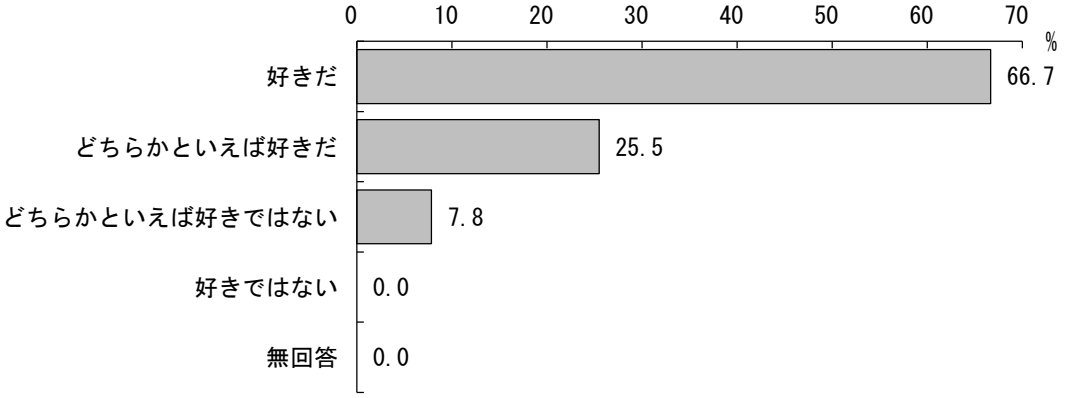
（３）調査結果

ア　釧路市への愛着や居住意向、自慢に思うこと

問１　あなたは釧路市が好きですか。（○は１つ）

釧路市への愛着について、「好きだ」、「どちらかといえば好きだ」の合計は92.2%となっています。

図表3-1　釧路市への愛着（SA）



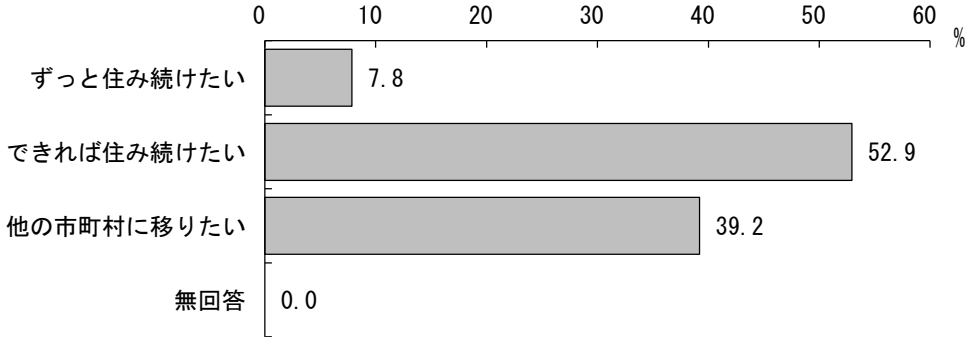
		好きだ	どちらかといえば好きだ	どちらかといえば好きではない	好きではない	無回答
全体	(n=51)	34 66.7	13 25.5	4 7.8	0 0.0	0 0.0
性別	男性 (n=24)	17 70.8	5 20.8	2 8.3	0 0.0	0 0.0
	女性 (n=26)	16 61.5	8 30.8	2 7.7	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問２　あなたは、これからも釧路市に住み続けたいと思いますか。（○は１つ）

今後の釧路市での居住意向について、「できれば住み続けたい」が52.9%で最も多く、「他の市町村に移りたい」が39.2%、「ずっと住み続けたい」が7.8%となっています。

「ずっと住み続けたい」と「できれば住み続けたい」を合わせると60.7%となっています。

図表3-2　釧路市での継続居住意向（SA）



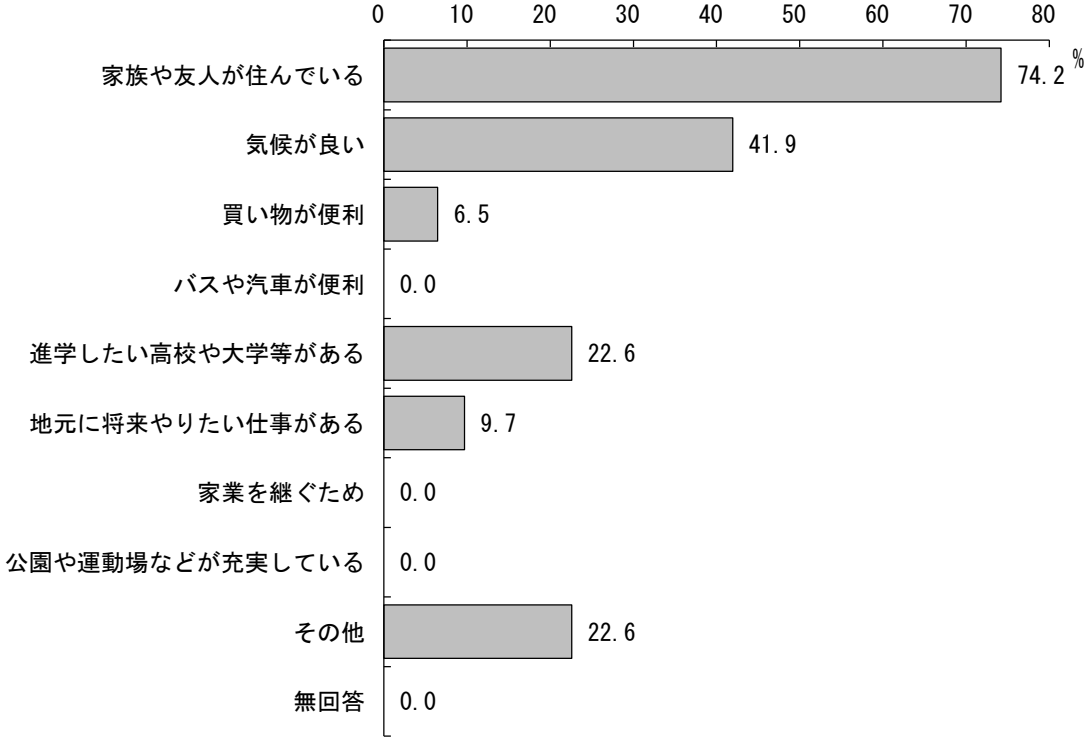
		ずっと住み続けたい	できれば住み続けたい	他の市町村に移りたい	無回答
全体	(n=51)	4 7.8	**27** **52.9**	**20** **39.2**	0 0.0
性別	男性 (n=24)	1 4.2	**17** **70.8**	**6** **25.0**	0 0.0
	女性 (n=26)	2 7.7	**10** **38.5**	**14** **53.8**	0 0.0
	無回答 (n=1)	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問３　【問２で「１．ずっと住み続けたい」または「２．できれば住み続けたい」とお答えした方におたずねします。】その理由は何ですか。（○は２つまで）

釧路市に住み続けたい理由は、「家族や友人が住んでいる」が74.2%と最も多く、以下、「気候が良い」が41.9%、「進学したい高校や大学等がある」が22.6%となっています。

なお、「その他」の22.6%の回答では、「自然がたくさんあり、住みやすい」、「愛着がある」などが挙げられています。

図表3-3　住み続けたい理由（MA）



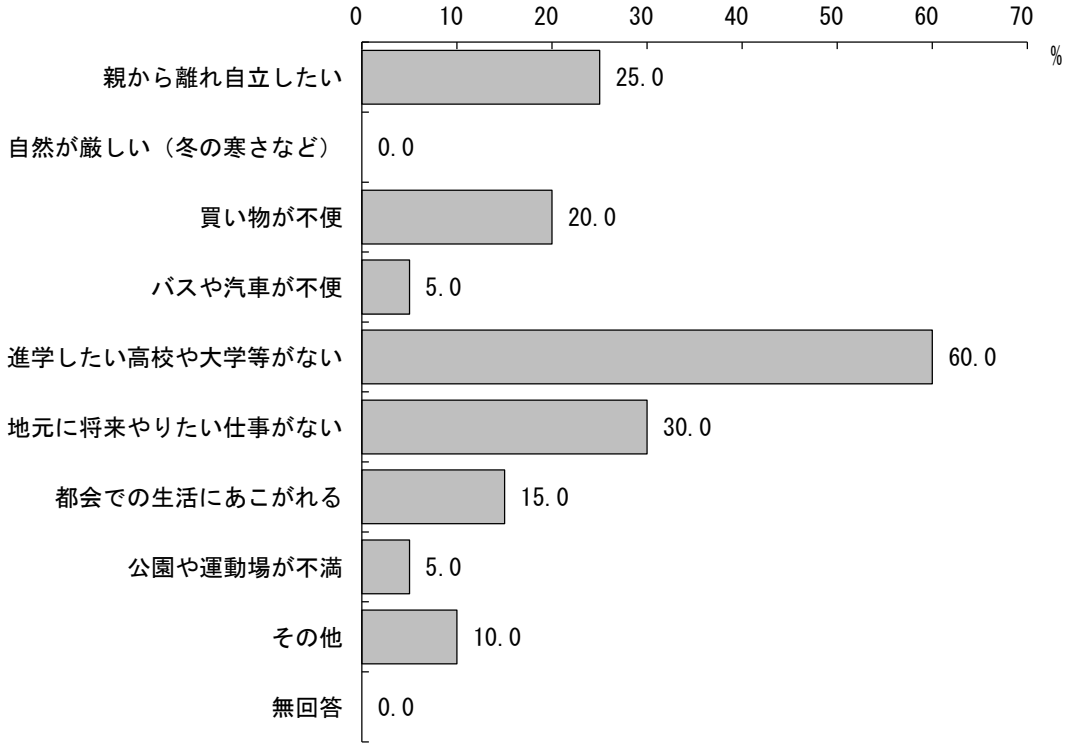
		家族や友人が住んでいる	気候が良い	買い物が便利	バスや汽車が便利	進学したい高校や大学等がある	地元に将来やりたい仕事がある	家業を継ぐため	公園や運動場などが充実している
全体	(n=31)	**23** **74.2**	**13** **41.9**	2 6.5	0 0.0	7 22.6	3 9.7	0 0.0	0 0.0
性別	男性 (n=18)	**12** **66.7**	**6** **33.3**	1 5.6	0 0.0	**6** **33.3**	2 11.1	0 0.0	0 0.0
	女性 (n=12)	**10** **83.3**	**7** **58.3**	1 8.3	0 0.0	1 8.3	1 8.3	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=1)	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		その他	無回答	非該当
全体	(n=31)	7 22.6	0 0.0	20
性別	男性 (n=18)	5 27.8	0 0.0	6
	女性 (n=12)	2 16.7	0 0.0	14
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0

問４　【問２で「３．他の市町村に移りたい」とお答えした方のみにおたずねします。】その理由は何ですか。（○は２つまで）

釧路市から転居したい理由は、「進学したい高校や大学等がない」が60.0%で最も多く、「地元に将来やりたい仕事がない」が30.0%、「親から離れ自立したい」が25.0%となっています。

図表3-4　転居したい理由（MA）



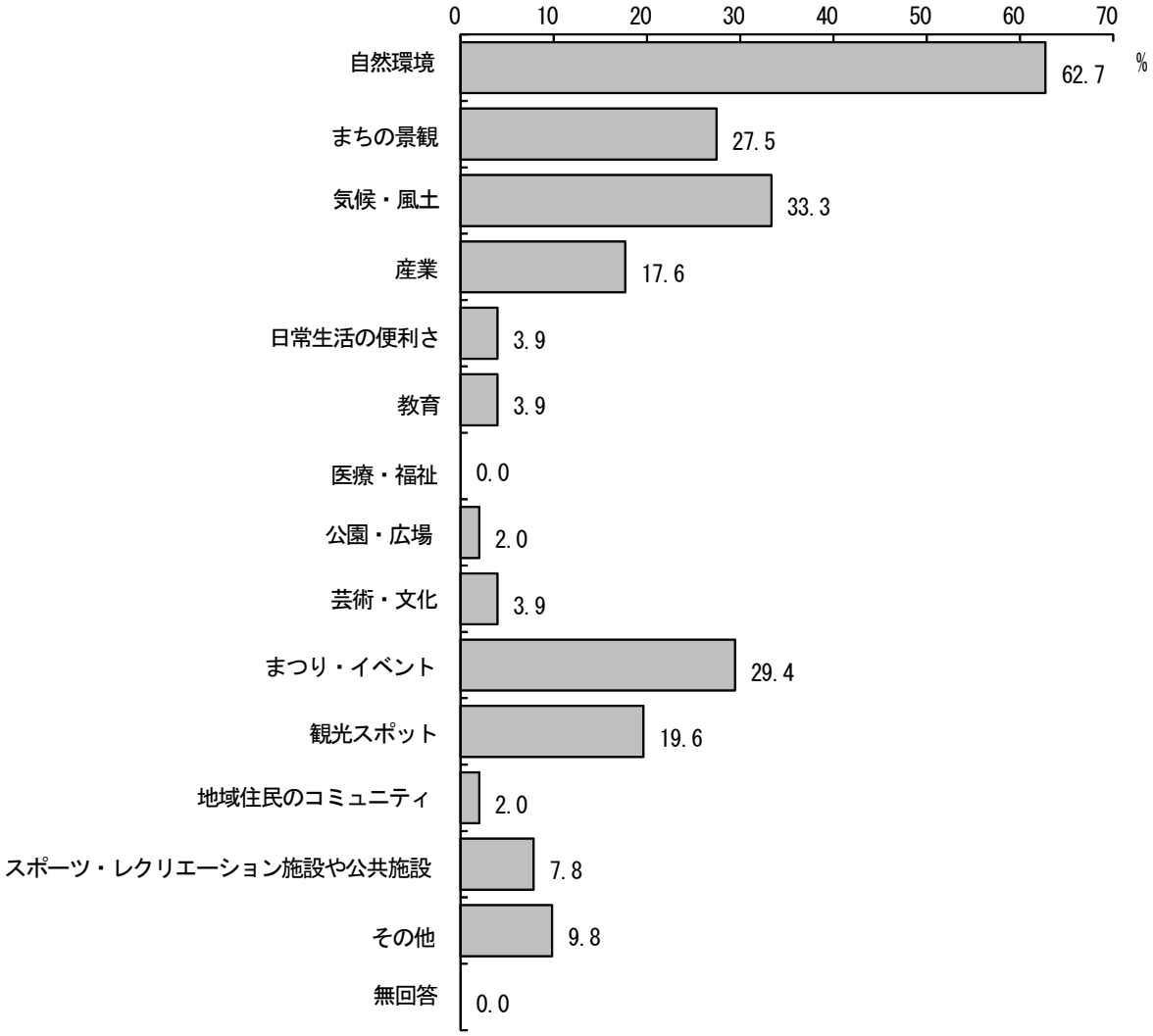
		親から離れ自立したい	自然が厳しい（冬の寒さなど）	買い物が不便	バスや汽車が不便	進学したい高校や大学等がない	地元に将来やりたい仕事がない	都会での生活にあこがれる	公園や運動場が不満
全体	(n=20)	5 25.0	0 0.0	4 20.0	1 5.0	**12** **60.0**	**6** **30.0**	3 15.0	1 5.0
性別	男性 (n=6)	**3** **50.0**	0 0.0	1 16.7	0 0.0	**5** **83.3**	**3** **50.0**	0 0.0	0 0.0
	女性 (n=14)	2 14.3	0 0.0	**3** **21.4**	1 7.1	**7** **50.0**	**3** **21.4**	**3** **21.4**	1 7.1
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		その他	無回答	非該当
全体	(n=20)	2 10.0	0 0.0	31
性別	男性 (n=6)	0 0.0	0 0.0	18
	女性 (n=14)	2 14.3	0 0.0	12
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	1

問５　あなたが釧路市で自慢に思う事は何ですか。また具体的な例をお答えください。（○は３つまで）

釧路市で自慢に思うことについては、「自然環境」が62.7%で最も多く、以下、「気候・風土」が33.3%、「まつり・イベント」が29.4%となっています。市民アンケート調査結果（問５、本報告書の18ページ参照）での16歳～19歳及び20代と傾向が類似していますが、「自然環境」の回答の割合がこれらの年代よりも10ポイント以上高く、「気候・風土」がやや低いという結果になっています。

図表3-5　釧路市で自慢に思う事（MA）



		自然環境	まちの景観	気候風土	産業	日常生活の便利さ	教育	医療福祉	公園広場
全体	(n=51)	**32** **62.7**	14 27.5	**17** **33.3**	9 17.6	2 3.9	2 3.9	0 0.0	1 2.0
性別	男性 (n=24)	**13** **54.2**	5 20.8	**10** **41.7**	4 16.7	2 8.3	1 4.2	0 0.0	1 4.2
	女性 (n=26)	**18** **69.2**	8 30.8	7 26.9	5 19.2	0 0.0	1 3.8	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=1)	**1** **100.0**	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		芸術文化	まつりイベント	観光スポット	地域住民のコミュニティ	スポーツ・レクリエーション施設や公共施設	その他	無回答
全体	(n=51)	2 3.9	15 29.4	10 19.6	1 2.0	4 7.8	5 9.8	0 0.0
性別	男性 (n=24)	0 0.0	6 25.0	3 12.5	0 0.0	4 16.7	3 12.5	0 0.0
	女性 (n=26)	2 7.7	**9** **34.6**	7 26.9	1 3.8	0 0.0	1 3.8	0 0.0
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0

＜釧路市で自慢に思う事についての主な回答内容＞

○自然環境（選択した 32 人のうち 30 人が回答）

回答内容：釧路湿原（17 件）、夕日（７件）、自然が身近（７件）、夏が涼しい（５件）　など

○まちの景観（選択した 14 人から回答）

回答内容：夕日がきれい（12 件）　など

○気候・風土（選択した 17 人のうち 15 人が回答）

回答内容：夏が涼しい（15 件）

○産業（選択した９人から回答）

回答内容：漁業（７件）　など

○日常生活の便利さ（選択した２人から回答）

回答内容：大型店舗がある（１件）、バスの充実（１件）

○教育（選択した２人から回答）

回答内容：まなぼっとなどの施設（１件）、アイヌ文化（１件）

○医療・福祉

選択者なし

○公園・広場

回答内容：なし

○芸術・文化（選択した２人から回答）

回答内容：映画（１件）、アイヌ文化（１件）

〇まつり・イベント（選択した 15 人のうち 14 人が回答）
回答内容：どんぱく（８件）、港まつり（７件）、霧フェス（２件）　など

〇観光スポット（選択した 10 人から回答）
回答内容：釧路湿原（６件）、夕日（４件）、幣舞橋（２件）、阿寒湖（２件）　など

〇地域住民のコミュニティ（選択した１人から回答）
回答内容：挨拶ができている（１件）

〇スポーツ・レクリエーション施設や公共施設（選択した４人から回答）
回答内容：施設が多い（２件）、ホッケーが盛ん（２件）

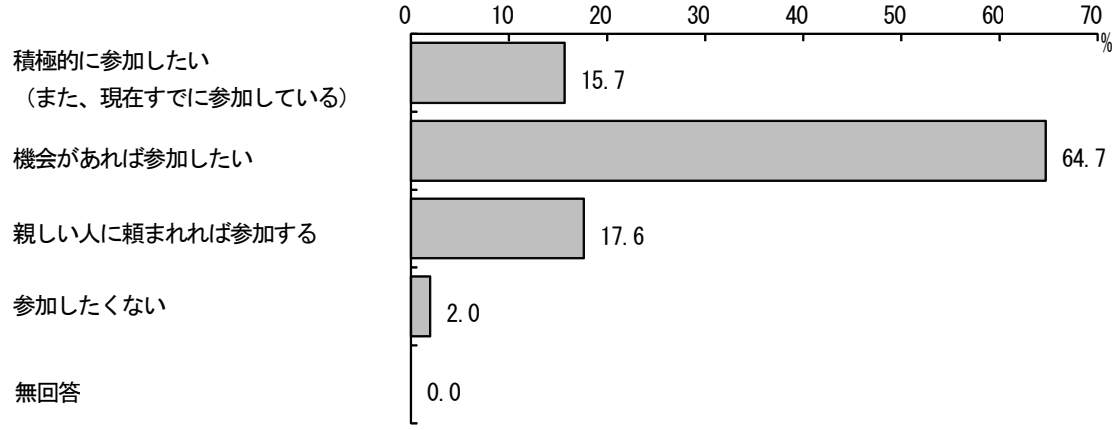
〇その他（選択した５人から回答）
回答内容：魚がおいしい（５件）

イ　まちづくりについて

問６　あなたは、まちづくりに参加したいと思いますか。（○は１つ）

まちづくりへの参加意向は、「機会があれば参加したい」が64.7%で最も多く、次いで「親しい人に頼まれれば参加する」が17.6%、「積極的に参加したい（また、現在すでに参加している）」が15.7%となっています。参加したいとの回答を合わせると98.0%となっています。

図表3-6　まちづくりへの参加意向（SA）

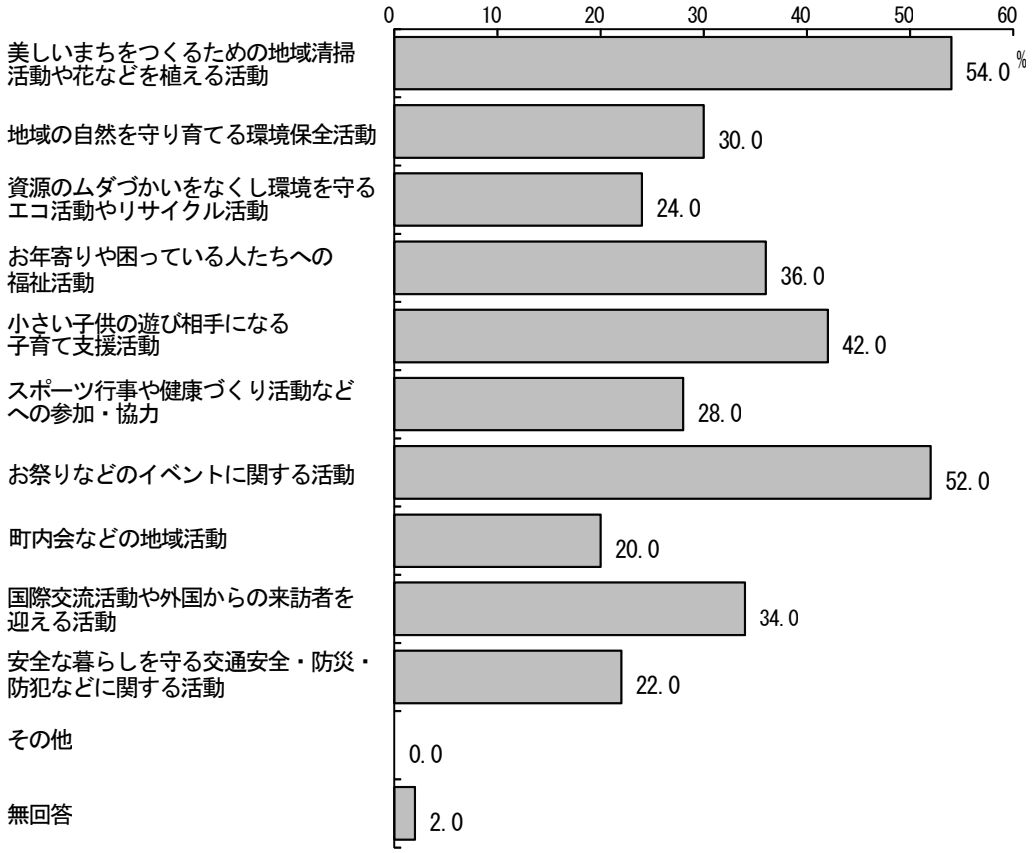


		積極的に参加したい（また、現在すでに参加している）	機会があれば参加したい	親しい人に頼まれれば参加する	参加したくない	無回答
全体	(n=51)	8 15.7	**33** **64.7**	**9** **17.6**	1 2.0	0 0.0
性別	男性 (n=24)	0 0.0	**19** **79.2**	**4** **16.7**	1 4.2	0 0.0
	女性 (n=26)	**8** **30.8**	**14** **53.8**	4 15.4	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0

問７　【問６で「１．積極的に参加したい」または「２．機会があれば参加する」または「３．親しい人に頼まれれば参加する」とお答えした方のみにおたずねします。】
どのような活動に参加したいですか。（○はいくつでも）

まちづくりで参加したい活動の内容は、「美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動」が 54.0%で最も多く、以下、「お祭りなどのイベントに関する活動」が 52.0%、「小さい子供の遊び相手になる子育て支援活動」が 42.0%となっています。

図表 3-7　参加したい活動の内容（MA）



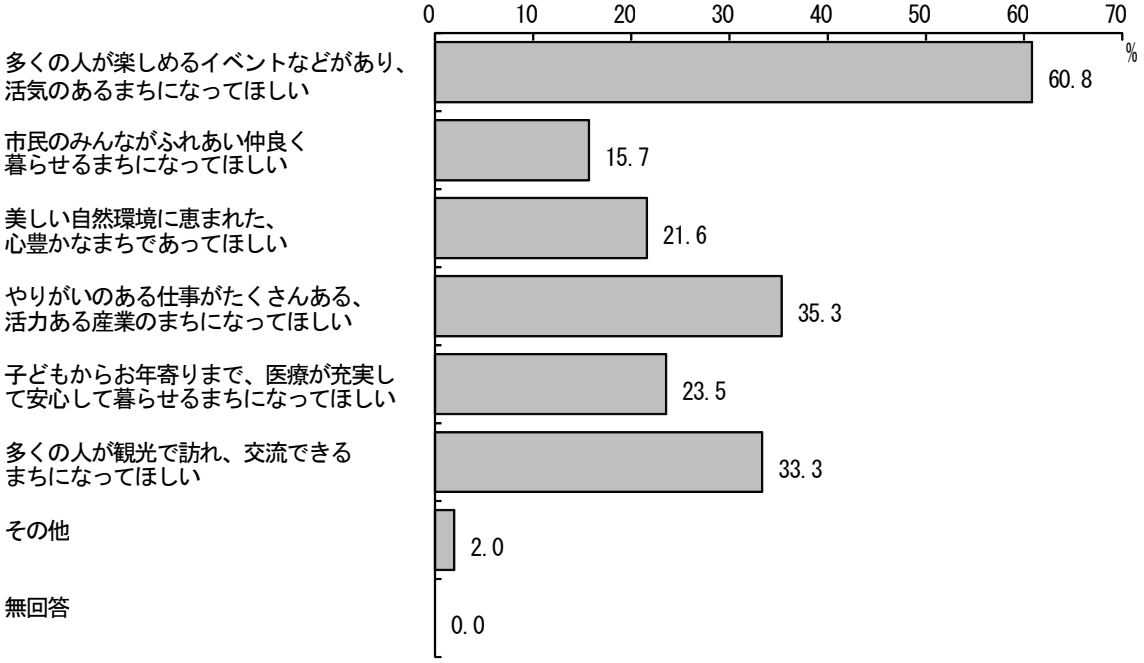
		美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動	地域の自然を守り育てる環境保全活動	資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動	お年寄りや困っている人たちへの福祉活動	小さい子供の遊び相手になる子育て支援活動	スポーツ行事や健康づくり活動などへの参加・協力	お祭りなどのイベントに関する活動	町内会などの地域活動
全体	(n=50)	**27** **54.0**	15 30.0	12 24.0	18 36.0	21 42.0	14 28.0	**26** **52.0**	10 20.0
性別	男性 (n=23)	**10** **43.5**	7 30.4	5 21.7	5 21.7	5 21.7	5 21.7	**11** **47.8**	5 21.7
	女性 (n=26)	**16** **61.5**	8 30.8	6 23.1	12 46.2	**15** **57.7**	8 30.8	14 53.8	5 19.2
	無回答 (n=1)	**1** **100.0**	0 0.0	**1** **100.0**	**1** **100.0**	**1** **100.0**	**1** **100.0**	**1** **100.0**	0 0.0

		国際交流活動や外国からの来訪者を迎える活動	安全な暮らしを守る交通安全・防災・防犯などに関する活動	その他	無回答	非該当
全体	(n=50)	17 34.0	11 22.0	0 0.0	1 2.0	1
性別	男性 (n=23)	6 26.1	3 13.0	0 0.0	1 4.3	1
	女性 (n=26)	11 42.3	8 30.8	0 0.0	0 0.0	0
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0

問８　あなたは、これからの釧路市にどうなってほしいですか。（○は２つまで）

釧路市にどうなってほしいかについては、「多くの人が楽しめるイベントなどがあり、活気のあるまちになってほしい」が 60.8%で最も多く、以下、「やりがいのある仕事がたくさんある、活力ある産業のまちになってほしい」が 35.3%、「多くの人が観光で訪れ、交流ができるまちになってほしい」が 33.3%となっています。

図表 3-8　釧路市にどうあってほしいかという希望（MA）

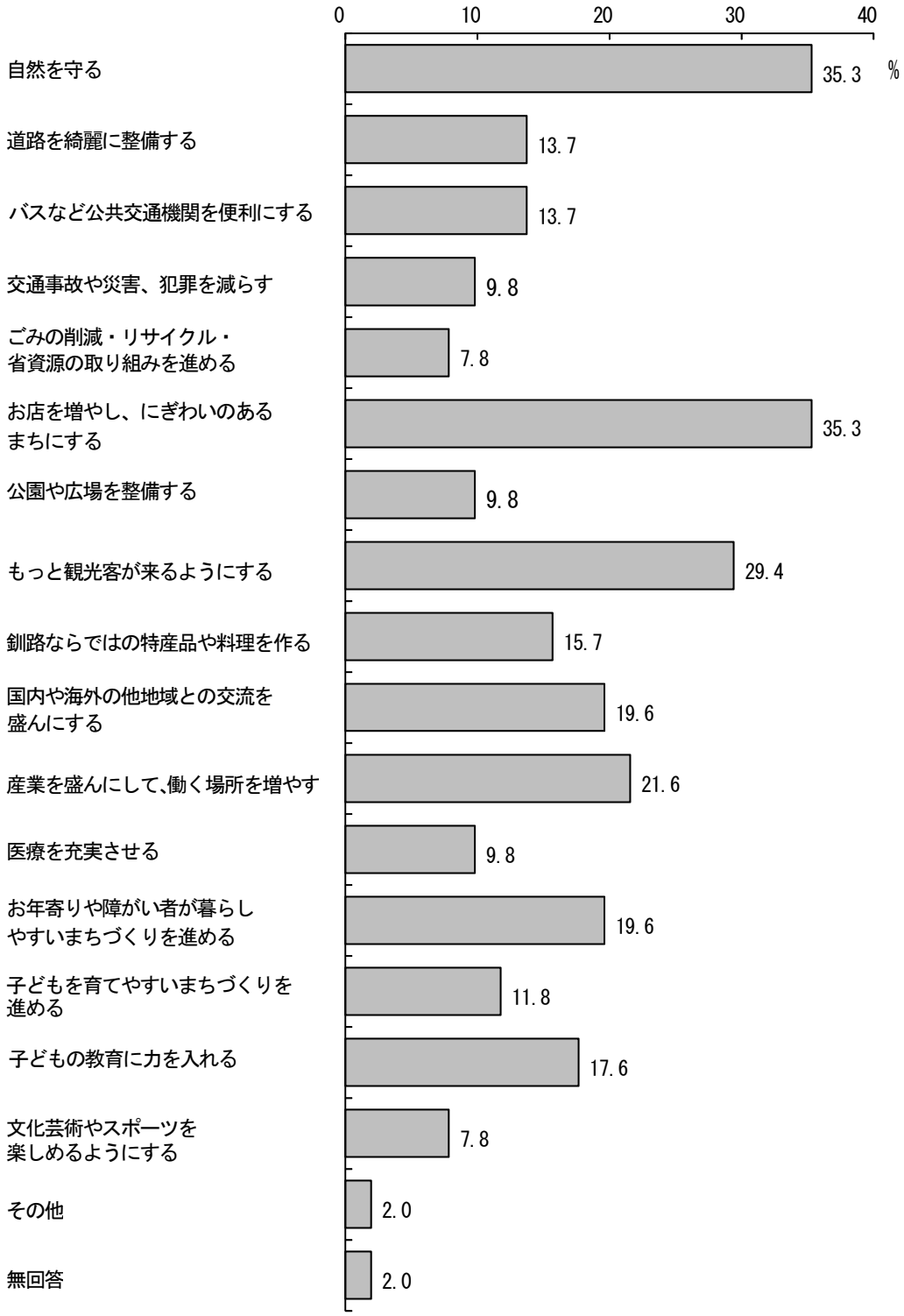


		多くの人が楽しめるイベントなどがあり、活気のあるまちになってほしい	市民のみんながふれあい仲良く暮らせるまちになってほしい	美しい自然環境に恵まれた、心豊かなまちであってほしい	やりがいのある仕事がたくさんある、活力ある産業のまちになってほしい	子どもからお年寄りまで、医療が充実して安心して暮らせるまちになってほしい	多くの人が観光で訪れ、交流ができるまちになってほしい	その他	無回答
全体	(n=51)	**31** **60.8**	8 15.7	11 21.6	**18** **35.3**	12 23.5	17 33.3	1 2.0	0 0.0
性別	男性 (n=24)	**15** **62.5**	3 12.5	2 8.3	**11** **45.8**	3 12.5	9 37.5	1 4.2	0 0.0
	女性 (n=26)	**15** **57.7**	5 19.2	**9** **34.6**	6 23.1	**9** **34.6**	8 30.8	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=1)	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問９　釧路市がよりよいまちになるために、これから特に力を入れるべき事は何だと思いますか。（○は３つまで）

釧路市が特に力を入れるべきだと思う事は、「自然を守る」と「お店を増やし、にぎわいのあるまちにする」が 35.3%で並び、「もっと観光客が来るようにする」が 29.4%となっています。

図表 3-9　釧路市が力を入れるべきだと思う事（MA）



		自然を守る	道路を綺麗に整備する	バスなど公共交通機関を便利にする	交通事故や災害、犯罪を減らす	ごみの削減・リサイクル・省資源の取り組みを進める	お店を増やし、にぎわいのあるまちにする	公園や広場を整備する	もっと観光客が来るようにする	釧路ならではの特産品や料理を作る	国内や海外の他地域との交流を盛んにする
全体	(n=51)	**18** **35.3**	7 13.7	7 13.7	5 9.8	4 7.8	**18** **35.3**	5 9.8	15 29.4	8 15.7	10 19.6
性別	男性 (n=24)	**7** **29.2**	3 12.5	4 16.7	2 8.3	2 8.3	**7** **29.2**	2 8.3	5 20.8	4 16.7	4 16.7
	女性 (n=26)	**11** **42.3**	3 11.5	3 11.5	3 11.5	2 7.7	**11** **42.3**	3 11.5	10 38.5	4 15.4	6 23.1
	無回答 (n=1)	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		産業を盛んにして、働く場所を増やす	医療を充実させる	お年寄りや障がい者が暮らしやすいまちづくりを進める	子どもを育てやすいまちづくりを進める	子どもの教育に力を入れる	文化芸術やスポーツを楽しめるようにする	その他	無回答
全体	(n=51)	11 21.6	5 9.8	10 19.6	6 11.8	9 17.6	4 7.8	1 2.0	1 2.0
性別	男性 (n=24)	6 25.0	1 4.2	4 16.7	4 16.7	5 20.8	2 8.3	0 0.0	1 4.2
	女性 (n=26)	4 15.4	4 15.4	6 23.1	2 7.7	4 15.4	1 3.8	1 3.8	0 0.0
	無回答 (n=1)	1 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0

ウ　自由意見

問10　釧路市がよりよいまちになるために、これからどんな事に力を入れるべきだと思いますか。
　　意見やアイデアを、自由に記入してください。

50 人から、延べ 80 件のご意見・ご提案がありました。頂いたご意見・ご提案を内容別に分類した件数と主な意見は、下記のとおりとなっています。

＜主な意見＞

○経済・産業について　33 件

・自然環境や食文化など釧路ならではの地域特性を生かすなど観光振興に関することなどとなっています。

○福祉・防災について　10 件

・高齢者が安心してくらせるまちづくりに関することなどとなっています。

○都市整備について　20 件

・バスの本数を増やすなど公共交通機関の整備に関すること、道路の整備に関することなどとなっています。

○環境・教育・文化などについて　14 件

・釧路ならではの行事やお祭りや年齢に関わらず楽しめるイベントを増やすなど交流に関することなどとなっています。

○市民協働・行財政運営などについて　１件

・市の情報発信に関することとなっています。

○上記に該当しないもの　２件

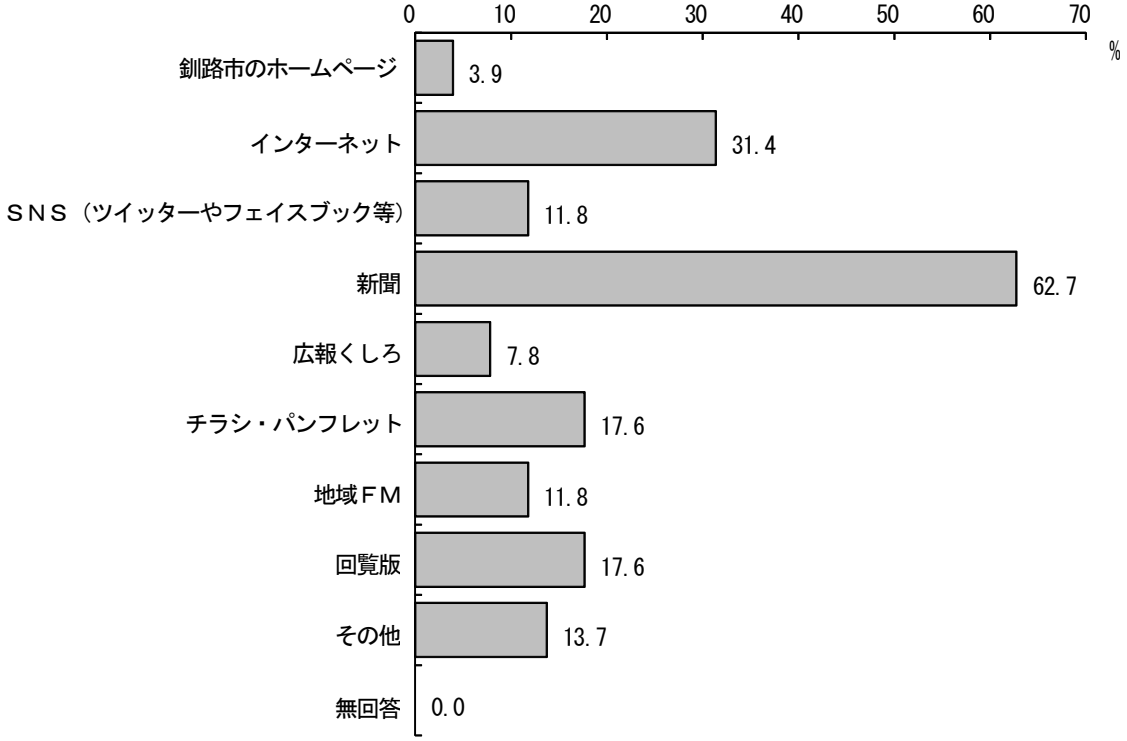
なお、自由記述意見の一覧については、資料編に掲載しています。

エ　釧路市の情報の入手方法

問11　あなたは、釧路市の情報を主に何から得ていますか。（○は２つまで）

釧路市の情報の入手方法は、「新聞」が62.7%で最も多く、以下「インターネット」が31.4%、「チラシ・パンフレット」と「回覧板」が 17.6%となっています。市民アンケート調査で最も回答数が多かった「広報くしろ」は7.8%にとどまりました。

図表 3-11　釧路市の情報の入手方法（MA）



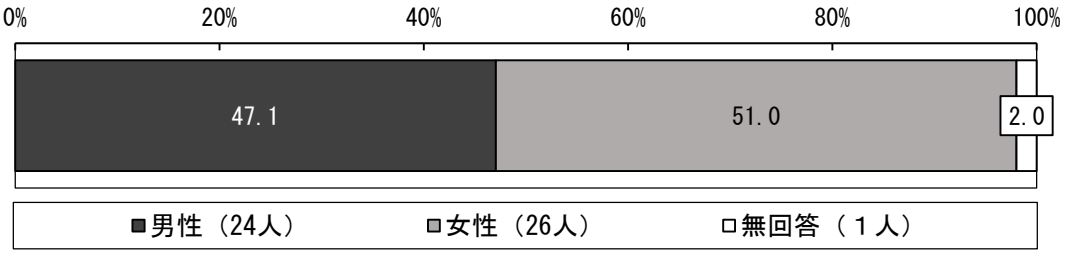
		釧路市のホームページ	インターネット	ＳＮＳ（ツイッターやフェイスブック等）	新聞	広報くしろ	チラシ・パンフレット	地域ＦＭ	回覧版	その他	無回答
全体	(n=51)	2 3.9	**16** **31.4**	6 11.8	**32** **62.7**	4 7.8	9 17.6	6 11.8	9 17.6	7 13.7	0 0.0
性別	男性 (n=24)	1 4.2	**8** **33.3**	2 8.3	**15** **62.5**	1 4.2	5 20.8	2 8.3	4 16.7	3 12.5	0 0.0
	女性 (n=26)	1 3.8	**8** **30.8**	4 15.4	**16** **61.5**	3 11.5	4 15.4	4 15.4	4 15.4	4 15.4	0 0.0
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0

オ　回答者の属性

問 12　性別をお答えください。

男性が 47.1%、女性が 51.0%となっています。

図表 3-12　性別（SA）



4. 企業アンケート調査

（1）調査概要

① 調査の目的

このアンケートは、「釧路市まちづくり基本構想」等の策定にあたり、市政に対する市民の意見を反映させ、市民が主体のまちづくりを一層発展させるために、企業を対象に実施したものです。

② 調査対象

釧路市内に事業所を有する企業の中から 104 社

③ 調査時期

平成 28 年 7 月

④ 調査方法

郵送配付・郵送回収

⑤ 調査項目

ア　回答者の属性
イ　まちづくりについて
ウ　釧路市が重点的に取り組むべきもの
エ　自然災害について
オ　自由意見

⑥ 回答状況

配付数：104社
回答数：56社
回答率：53.8%

⑦ 集計・分析上の留意点

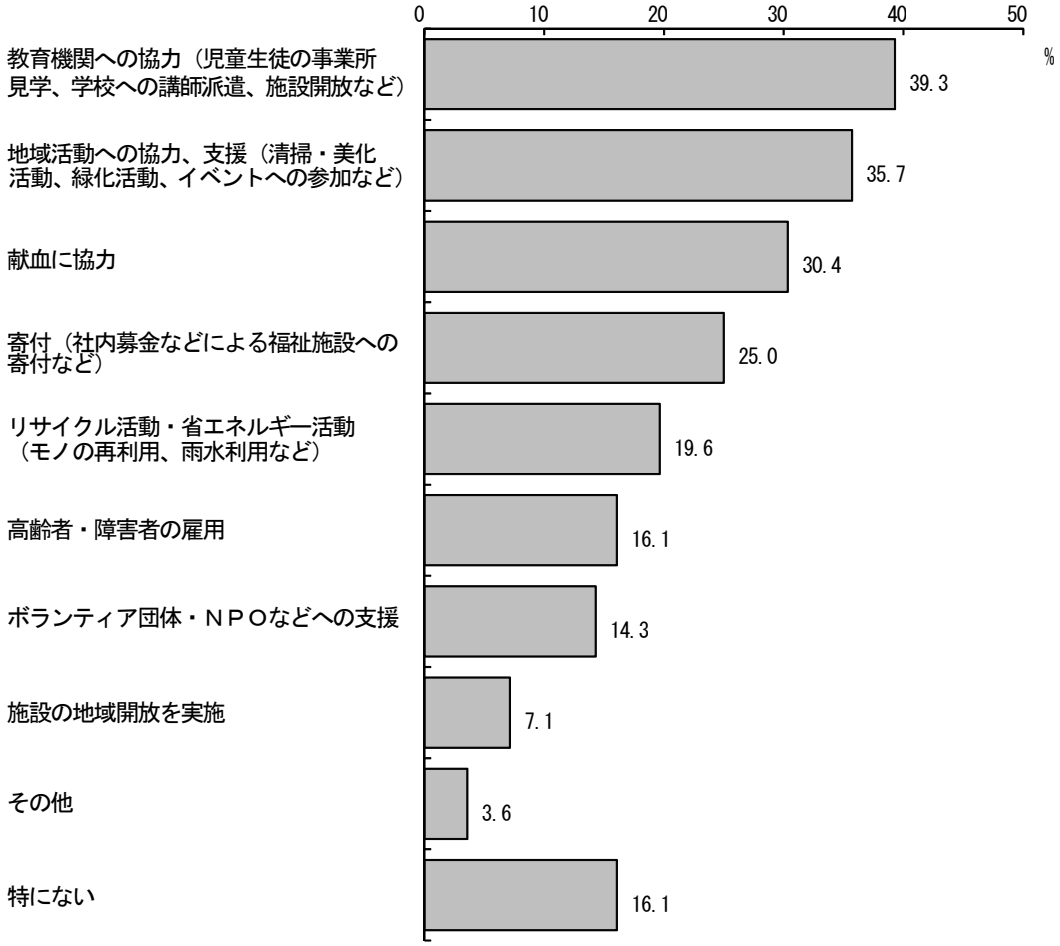
ア　図表中の上段は回答者数、下段は構成比（%）を表しています
イ　図表中の「SA」は単数回答、「MA」は複数回答を表しています
ウ　図表中の構成比（%）については、小数点以下第２位を四捨五入しているため、合計は100.0%にならない場合があります

（２）調査結果概要

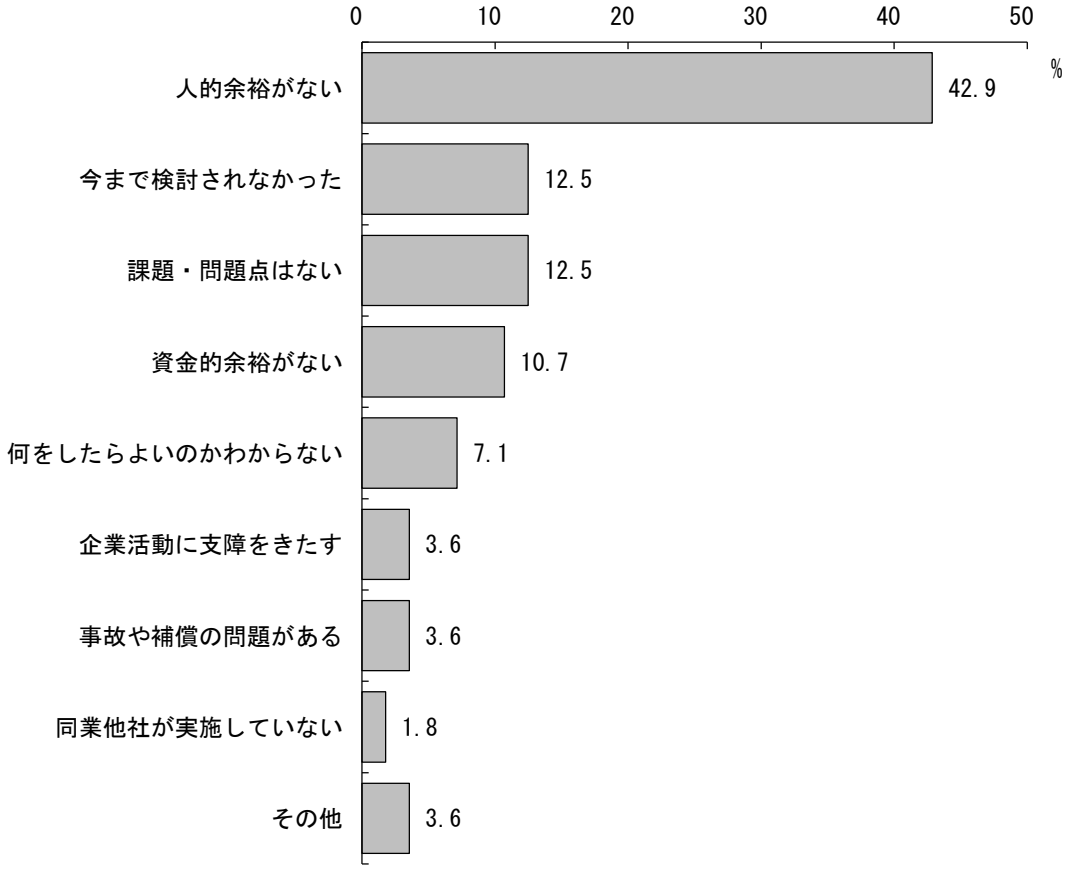
①地域社会への貢献活動について

～多くの企業が地域社会への貢献活動に取り組んでいます～

取り組んでいる地域社会への貢献活動（MA）



社会貢献活動を行うにあたっての課題や問題点（MA）



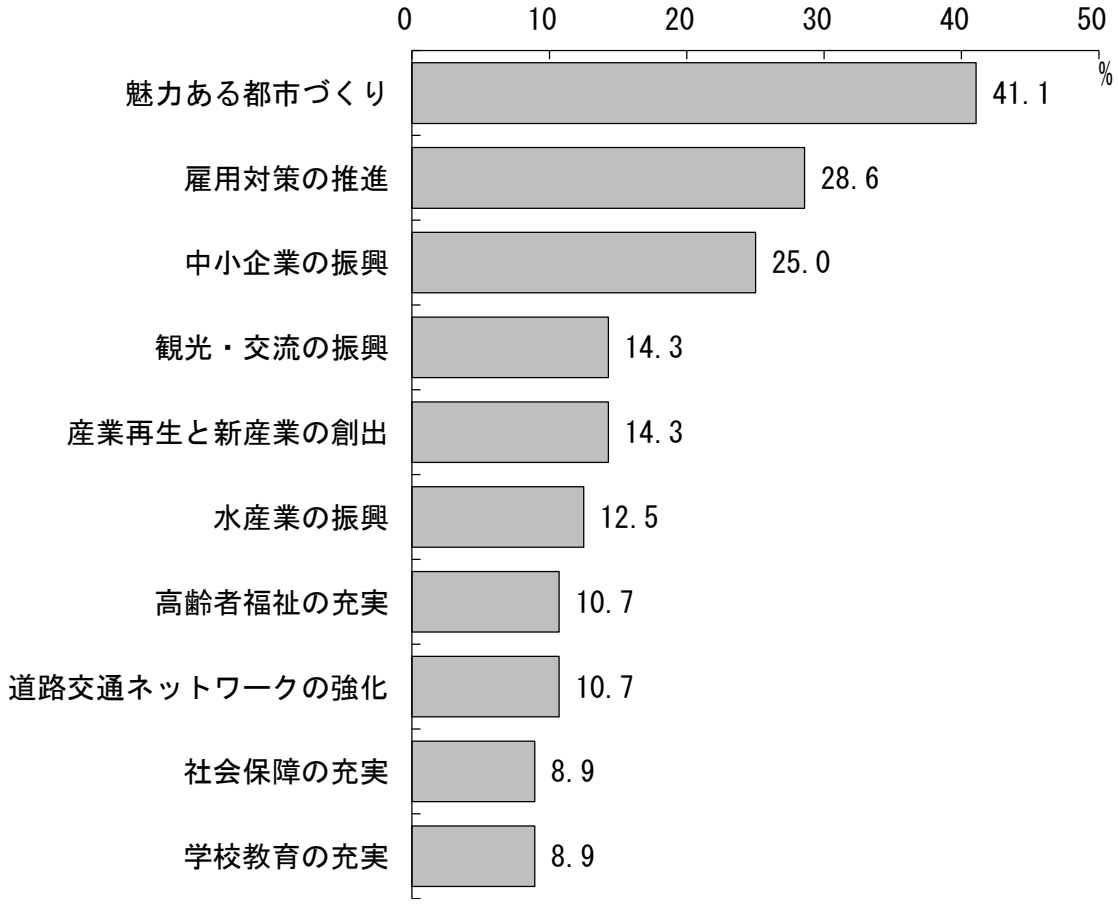
●現在取り組んでいる社会貢献活動については、「教育機関への協力（児童生徒の事業所見学、学校への講師派遣、施設開放など）」が 39.3%で最も多く、「地域活動への協力、支援（清掃・美化活動、緑化活動、イベントへの参加など）」が 35.7%、「献血に協力」が 30.4%、「寄付（社内募金などによる福祉施設への寄付など）」が 25.0%、「リサイクル活動・省エネルギー活動（モノの再利用、雨水利用など）」が 19.6%などとなっており、多くの企業が社会貢献活動に取り組んでいます。

●また、社会貢献活動を行うにあたっての課題や問題点については、「人的余裕がない」が 42.9%と最も多くなっています。

②釧路市が重点的に取り組むべきもの

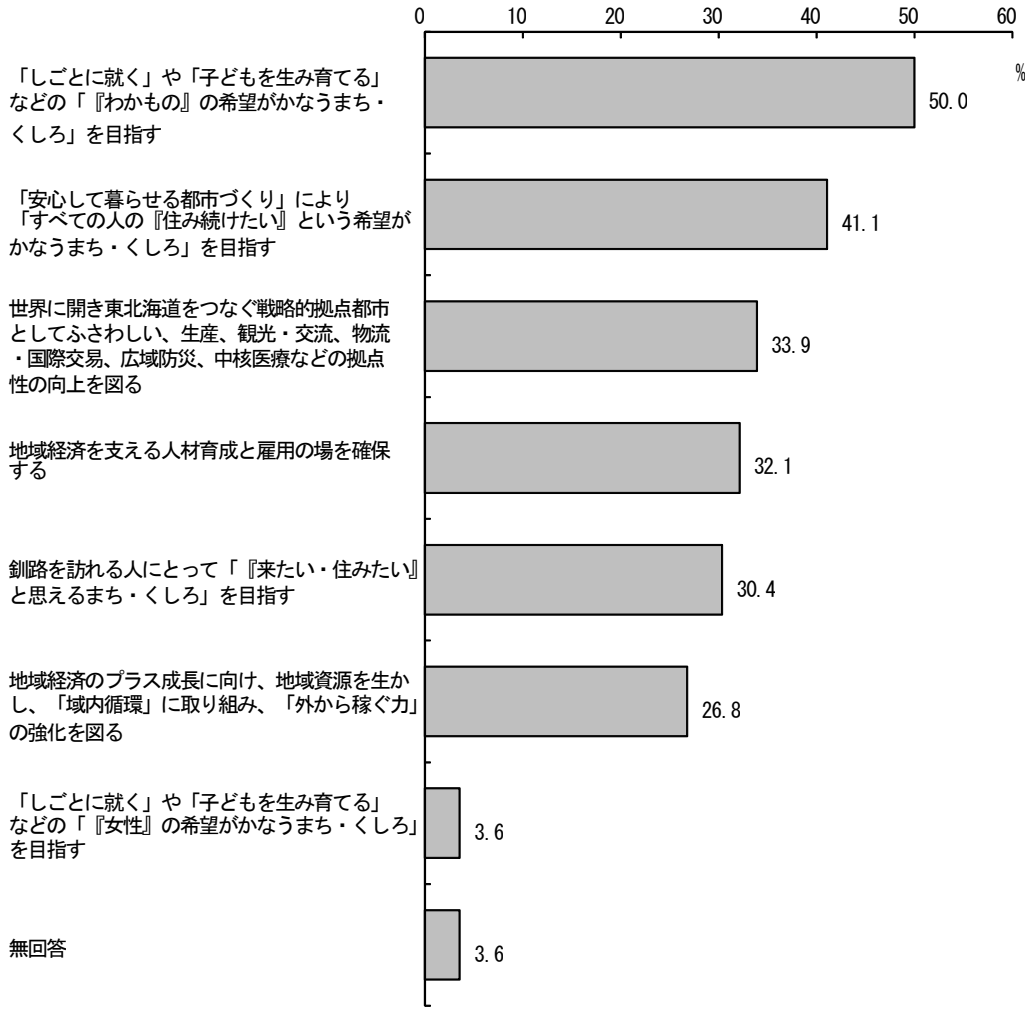
～魅力ある都市づくりや雇用対策の推進、「『わかもの』の希望がかなうまち」が重要との回答が多くなっています～

今後釧路市が重点的に取り組むべきだと思うもの（MA）
＜上位 10 項目を掲載（全 36 項目）＞



●今後、特に力を入れて取り組むべきだと思うものは、「魅力ある都市づくり」が 41.1%で最も多く、次いで「雇用対策の推進」が 28.6%、「中小企業の振興」が 25.0%などとなっています。

釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に重要だと思うもの（MA）

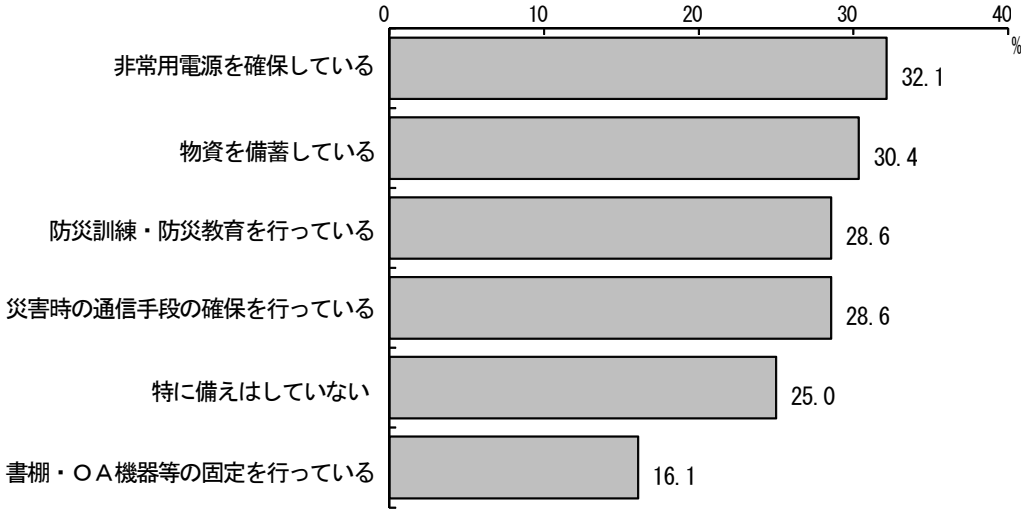


●現在、重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に力を入れて取り組むべきだと思うものについては、“「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す”が 50.0%で最も多く、次いで“「安心して暮らせる都市づくり」により「すべての人の『住み続けたい』という希望がかなうまち・くしろ」を目指す”が 41.1%、“世界に開き東北海道をつなぐ戦略的拠点都市としてふさわしい、生産、観光・交流、物流・国際交易、広域防災、中核医療などの拠点性の向上を図る”が 33.9%となっています。

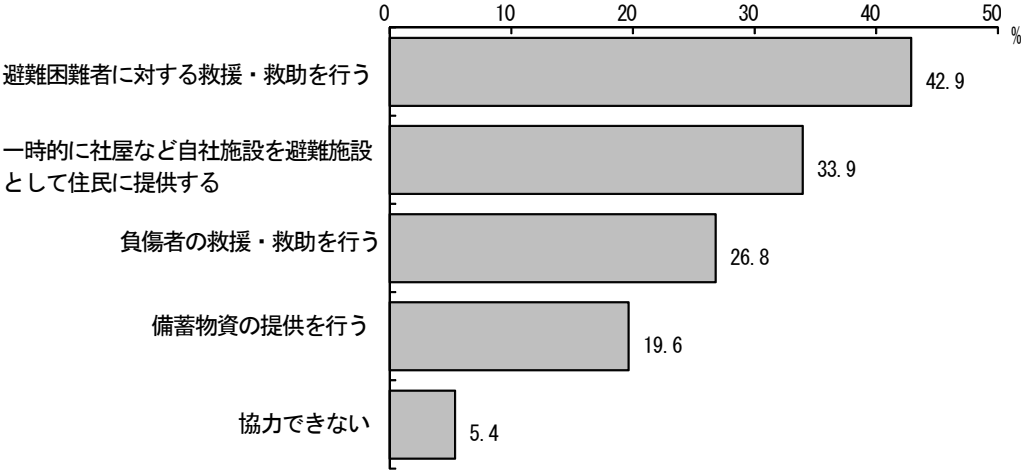
③自然災害への対策や地域との連携・協力について

～約７割の企業が何らかの対策を行っており、
９割を超える企業が地域との連携・協力について回答しています～

自然災害等に備え、導入している対策（MA）



大規模自然災害に対する地域との連携・協力（MA）



●導入している対策については、「非常用電源を確保している」が 32.1%で最も多く、「物資を備蓄している」が 30.4%、「防災訓練・防災教育を行っている」と「災害時の通信手段の確保を行っている」が 28.6%などとなっています。

●一方で、「特に備えはしていない」は 25.0%となっています。

●大規模自然災害の際に地域との連携・協力についてどのようなことが行えるかについては、「避難困窮者への救援・救助を行う」が 42.9%で最も多く、「一時的に社屋など自社施設を避難施設として住民に提供する」が 33.9%、「負傷者の救援・救助を行う」が 26.8%、「備蓄物資の提供を行う」が 19.6%などとなっており、多くの企業が地域との連携・協力について回答しています。

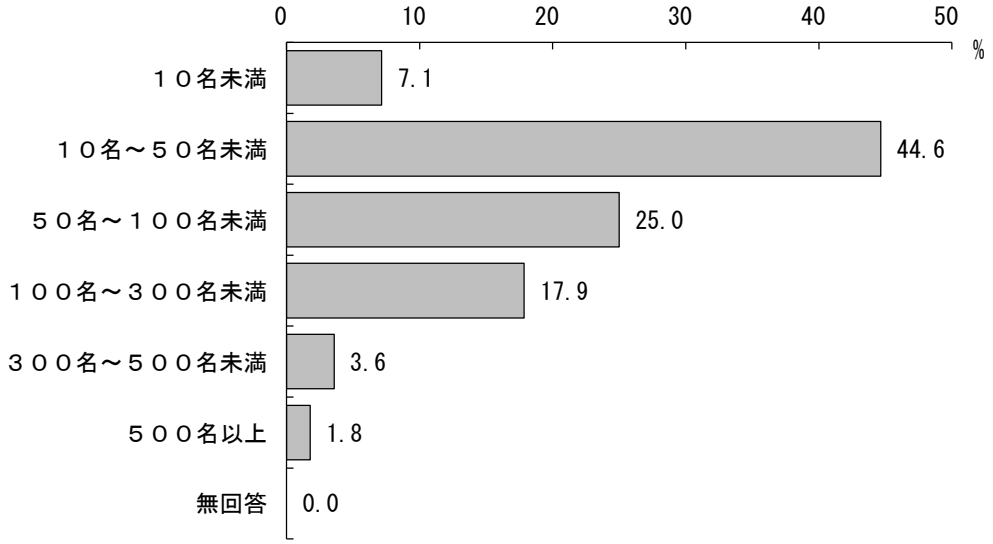
（３）調査結果

ア　回答者の属性

問１　今年４月１日現在の従業員数（市内の事業所のみ）をお答えください。

従業員数は、「10名～50名未満」が44.6%と最も多く、「50名～100名未満」が25.0%、「100名～300名未満」が17.9%となっています。

図表 4-1　従業員数（SA）

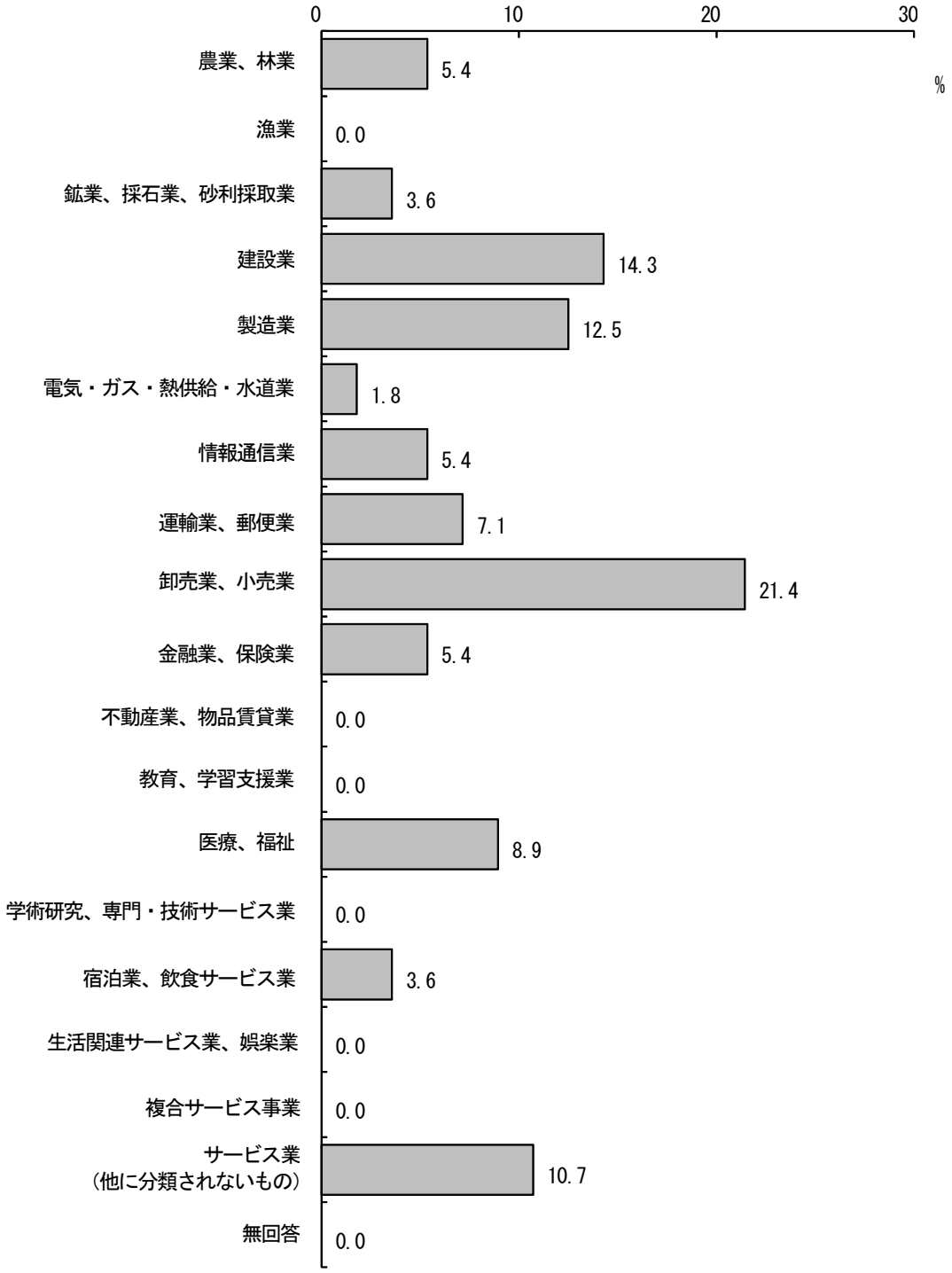


	10名未満	10名～50名未満	50名～100名未満	100名～300名未満	400名～500名未満	500名以上	無回答
全体 (n=56)	4 7.1	**25** **44.6**	**14** **25.0**	10 17.9	2 3.6	1 1.8	0 0.0

問２　主な業種をお答えください。（○は１つ）

回答者の業種は、「卸売業、小売業」が21.4%で最も多く、「建設業」が14.3%、「製造業」が12.5%となっています。

図表 4-2　業種（SA）



		農業、林業	漁業	鉱業、採石業、砂利採取業	建設業	製造業	電気・ガス・熱供給・水道業	情報通信業	運輸業、郵便業	卸売業、小売業	金融業、保険業
全体	(n=56)	3 5.4	0 0.0	2 3.6	**8** **14.3**	7 12.5	1 1.8	3 5.4	4 7.1	**12** **21.4**	3 5.4
従業員数	10名未満 (n=4)	**1** **25.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**2** **50.0**	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	2 8.0	0 0.0	1 4.0	**4** **16.0**	2 8.0	0 0.0	2 8.0	1 4.0	**9** **36.0**	0 0.0
	50名～100名未満 (n=14)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**3** **21.4**	**4** **28.6**	1 7.1	1 7.1	1 7.1	1 7.1	1 7.1
	100名～300名未満 (n=10)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	**2** **20.0**	0 0.0	2 20.0
	300名～500名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		不動産業、物品賃貸業	教育、学習支援業	医療、福祉	学術研究、専門・技術サービス業	宿泊業、飲食サービス業	生活関連サービス業、娯楽業	複合サービス事業	サービス業（他に分類されないもの）	無回答
全体	(n=56)	0 0.0	0 0.0	5 8.9	0 0.0	2 3.6	0 0.0	0 0.0	6 10.7	0 0.0
従業員数	10名未満 (n=4)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **25.0**	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	0 0.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 12.0	0 0.0
	50名～100名未満 (n=14)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0
	100名～300名未満 (n=10)	0 0.0	0 0.0	**3** **30.0**	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	300名～500名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

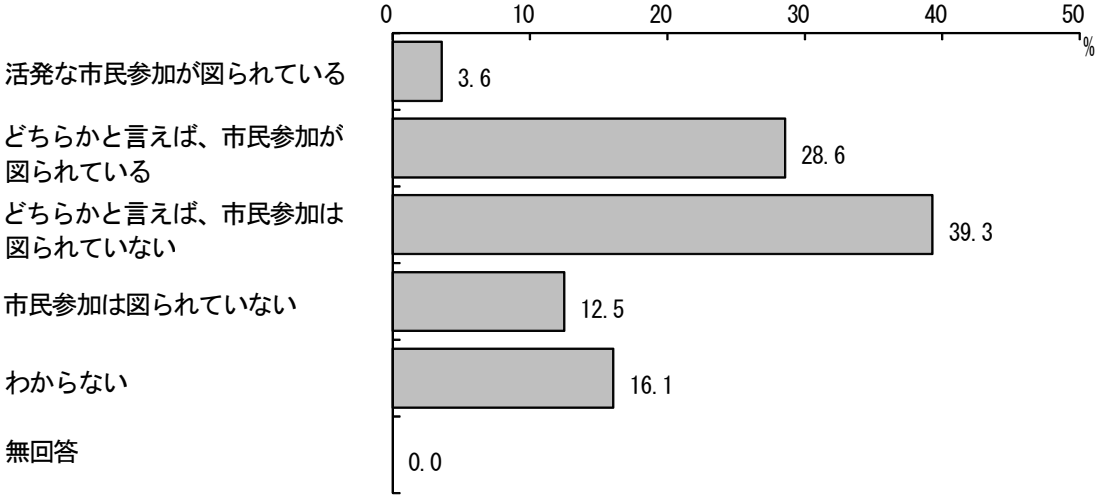
イ　まちづくりについて

問３　現在、まちづくりへの市民参加の状況についてどう感じていますか。（○は１つ）

まちづくりへの市民参加の状況は、「どちらかと言えば、市民参加は図られていない」が39.3%で最も多く、「どちらかと言えば、市民参加が図られている」の28.6%、「わからない」の16.1%となっています。

「活発な市民参加が図られている」と「どちらかと言えば、市民参加が図られている」の合計は32%となっています。

図表 4-3　市民参加の状況（SA）

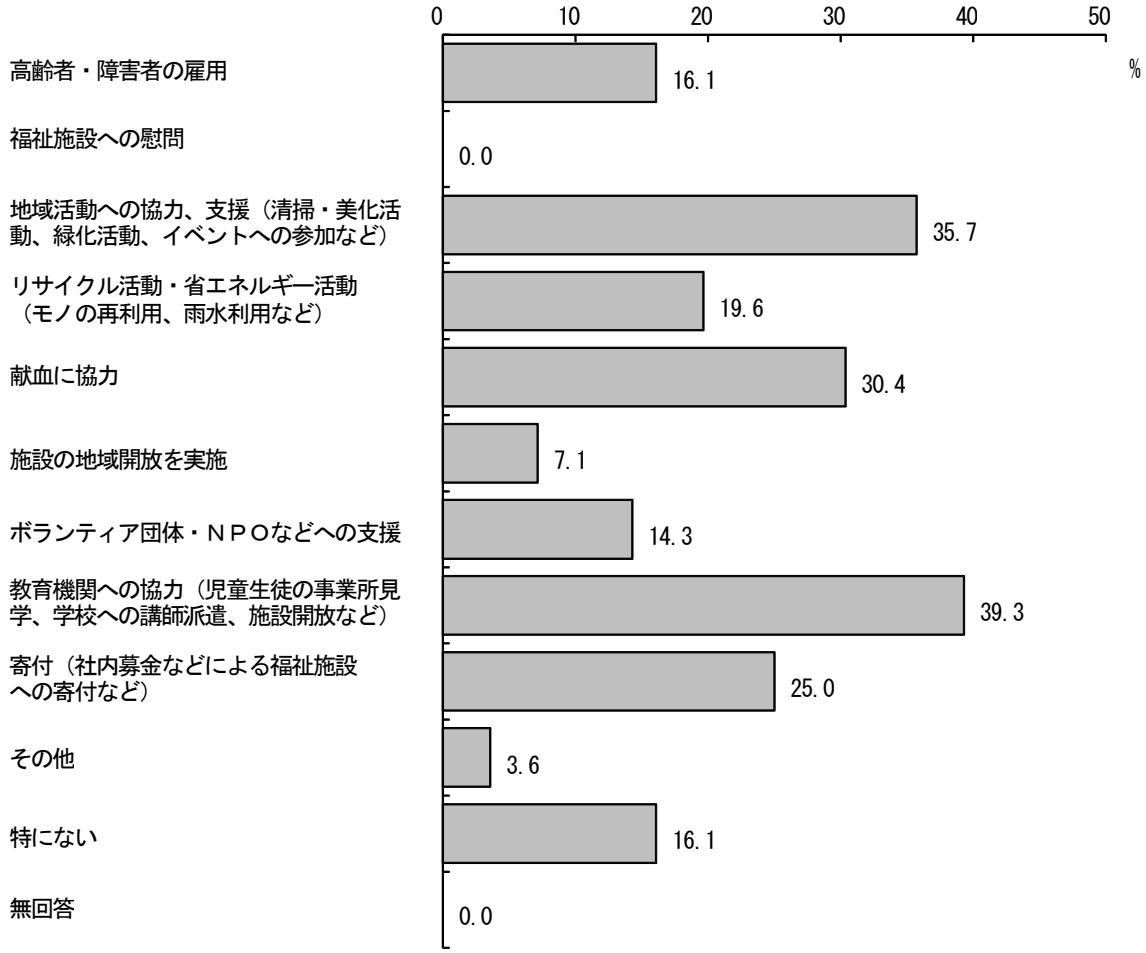


		活発な市民参加が図られている	どちらかと言えば、市民参加が図られている	どちらかと言えば、市民参加は図られていない	市民参加は図られていない	わからない	無回答
全体	(n=56)	2 3.6	**16** **28.6**	**22** **39.3**	7 12.5	9 16.1	0 0.0
従業員数	10名未満 (n=4)	0 0.0	**1** **25.0**	**2** **50.0**	**1** **25.0**	0 0.0	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	0 0.0	6 24.0	**10** **40.0**	2 8.0	**7** **28.0**	0 0.0
	50名～100名未満 (n=14)	1 7.1	**3** **21.4**	**7** **50.0**	2 14.3	1 7.1	0 0.0
	100名～300名未満 (n=10)	0 0.0	**4** **40.0**	**3** **30.0**	2 20.0	1 10.0	0 0.0
	300名～500名未満 (n=2)	0 0.0	**2** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問４　地域社会への貢献活動の中で、貴社や貴社の従業員が取り組んでいるものは何ですか。（○はいくつでも）

現在取り組んでいる地域社会への貢献活動の内容は、「教育機関への協力（児童生徒の事業所見学、学校への講師派遣、施設開放など）」が39.3%で最も多く、「地域活動への協力、支援（清掃・美化活動、緑化活動、イベントへの参加など）」が35.7%、「献血に協力」が30.4%となっており、多くの企業が地域貢献活動に取り組んでいます。

図表 4-4　取り組んでいる地域社会への貢献活動（MA）



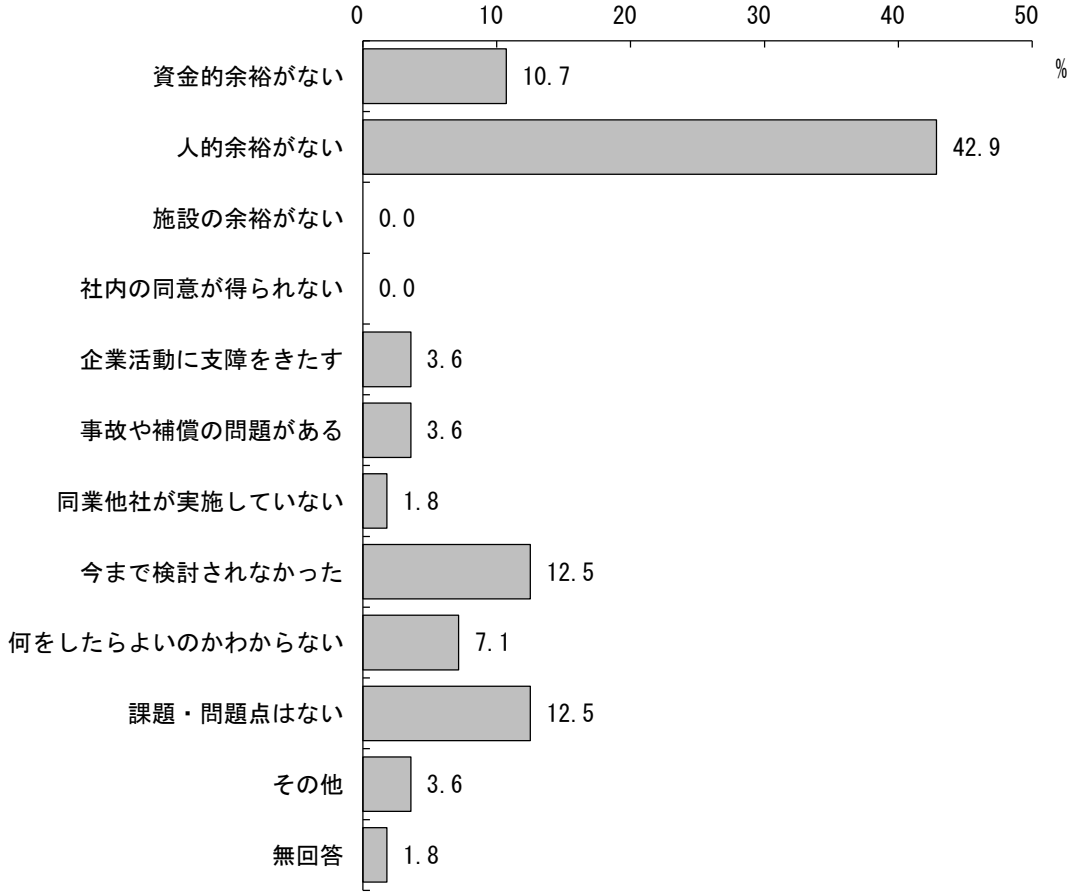
		高齢者・障害者の雇用	福祉施設への慰問	地域活動への協力、支援（清掃・美化活動、緑化活動、イベントへの参加など）	リサイクル活動・省エネルギー活動（モノの再利用、雨水利用など）	献血に協力	施設の地域開放を実施	ボランティア団体・ＮＰＯなどへの支援
全体	(n=56)	9 16.1	0 0.0	**20** **35.7**	11 19.6	17 30.4	4 7.1	8 14.3
従業員数	10名未満 (n=4)	0 0.0	0 0.0	**1** **25.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **25.0**
	10名～50名未満 (n=25)	2 8.0	0 0.0	**7** **28.0**	3 12.0	4 16.0	1 4.0	4 16.0
	50名～100名未満 (n=14)	3 21.4	0 0.0	**6** **42.9**	4 28.6	**6** **42.9**	2 14.3	0 0.0
	100名～300名未満 (n=10)	3 30.0	0 0.0	4 40.0	1 10.0	**5** **50.0**	0 0.0	1 10.0
	300名～500名未満 (n=2)	1 50.0	0 0.0	1 50.0	**2** **100.0**	**2** **100.0**	1 50.0	1 50.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		教育機関への協力（児童生徒の事業所見学、学校への講師派遣、施設開放など）	寄付（社内募金などによる福祉施設への寄付など）	その他	特にない	無回答
全体	(n=56)	**22** **39.3**	14 25.0	2 3.6	9 16.1	0 0.0
従業員数	10名未満 (n=4)	**1** **25.0**	**2** **50.0**	0 0.0	**1** **25.0**	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	**7** **28.0**	2 8.0	1 4.0	6 24.0	0 0.0
	50名～100名未満 (n=14)	5 35.7	4 28.6	1 7.1	2 14.3	0 0.0
	100名～300名未満 (n=10)	**6** **60.0**	4 40.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	300名～500名未満 (n=2)	**2** **100.0**	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	**1** **100.0**	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問５　社会貢献活動を行うにあたっての課題や問題点は何ですか。（○は１つ）

社会貢献活動を行う上での課題や問題点は、「人的余裕がない」が42.9%で最も多く、次いで「今まで検討されなかった」と「課題・問題点はない」となっています。

図表 4-5　社会貢献活動を行うにあたっての課題や問題点（SA）



		資金的余裕がない	人的余裕がない	施設の余裕がない	社内の同意が得られない	企業活動に支障をきたす	事故や補償の問題がある	同業他社が実施していない
全体	(n=56)	6 10.7	**24** **42.9**	0 0.0	0 0.0	2 3.6	2 3.6	1 1.8
従業員数	10名未満 (n=4)	0 0.0	**1** **25.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	3 12.0	**10** **40.0**	0 0.0	0 0.0	1 4.0	1 4.0	0 0.0
	50名～100名未満 (n=14)	1 7.1	**6** **42.9**	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0
	100名～300名未満 (n=10)	**1** **10.0**	**5** **50.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **10.0**	**1** **10.0**
	300名～500名未満 (n=2)	**1** **50.0**	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

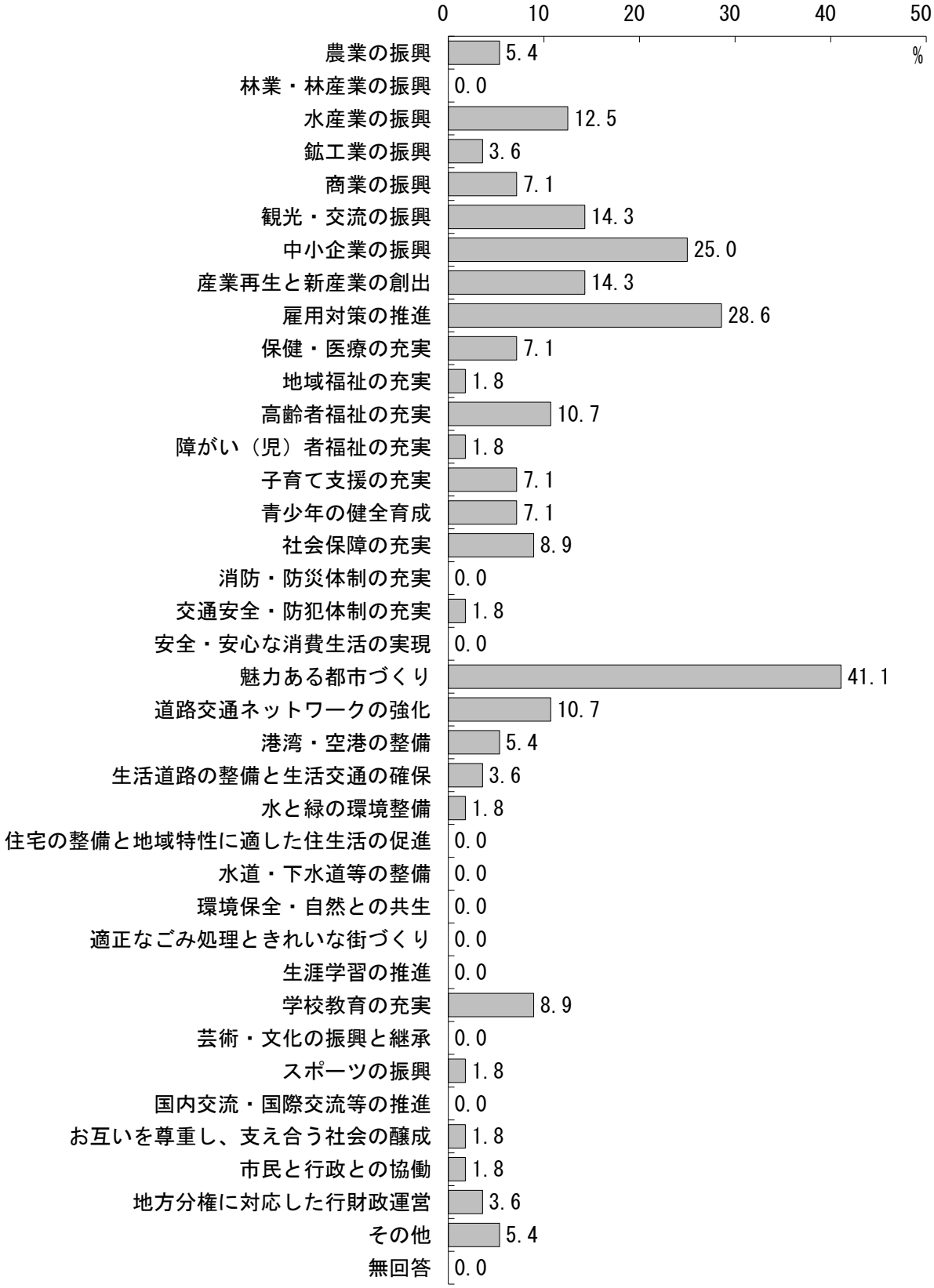
		今まで検討されなかった	何をしたらよいのかわからない	課題・問題点はない	その他	無回答
全体	(n=56)	**7** **12.5**	4 7.1	7 12.5	2 3.6	1 1.8
従業員数	10名未満 (n=4)	**1** **25.0**	**1** **25.0**	**1** **25.0**	0 0.0	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	**4** **16.0**	3 12.0	2 8.0	0 0.0	1 4.0
	50名～100名未満 (n=14)	2 14.3	0 0.0	**3** **21.4**	1 7.1	0 0.0
	100名～300名未満 (n=10)	0 0.0	0 0.0	**1** **10.0**	**1** **10.0**	0 0.0
	300名～500名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

ウ　釧路市が重点的に取り組むべきもの

問６　今後釧路市が特に力を入れて取り組むべきだと思うものはどれですか。（○は３つまで）

今後釧路市が特に力を入れて取り組むべきだと思うものは、「魅力ある都市づくり」が41.1%で最も多く、「雇用対策の推進」が28.6%、「中小企業の振興」が25.0%となっています。

図表 4-6　今後釧路市が特に重点的に取り組むべきだと思うもの（MA）



		農業の振興	林業・林産業の振興	水産業の振興	鉱工業の振興	商業の振興	観光・交流の振興	中小企業の振興	産業再生と新産業の創出	雇用対策の推進	保健・医療の充実
全体	(n=56)	3 5.4	0 0.0	7 12.5	2 3.6	4 7.1	8 14.3	14 25.0	8 14.3	**16** **28.6**	4 7.1
従業員数	10名未満 (n=4)	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	**2** **50.0**	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	2 8.0	0 0.0	3 12.0	1 4.0	3 12.0	4 16.0	6 24.0	5 20.0	**7** **28.0**	2 8.0
	50名～100名未満 (n=14)	0 0.0	0 0.0	2 14.3	0 0.0	0 0.0	1 7.1	**3** **21.4**	2 14.3	**3** **21.4**	1 7.1
	100名～300名未満 (n=10)	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	1 10.0	**3** **30.0**	**3** **30.0**	1 10.0	**3** **30.0**	1 10.0
	300名～500名未満 (n=2)	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		地域福祉の充実	高齢者福祉の充実	障がい（児）者福祉の充実	子育て支援の充実	青少年の健全育成	社会保障の充実	消防・防災体制の充実	交通安全・防犯体制の充実	安全・安心な消費生活の実現	魅力ある都市づくり
全体	(n=56)	1 1.8	6 10.7	1 1.8	4 7.1	4 7.1	5 8.9	0 0.0	1 1.8	0 0.0	**23** **41.1**
従業員数	10名未満 (n=4)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**2** **50.0**
	10名～50名未満 (n=25)	1 4.0	1 4.0	0 0.0	2 8.0	4 16.0	2 8.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	**10** **40.0**
	50名～100名未満 (n=14)	0 0.0	2 14.3	0 0.0	1 7.1	0 0.0	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**7** **50.0**
	100名～300名未満 (n=10)	0 0.0	2 20.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**3** **30.0**
	300名～500名未満 (n=2)	0 0.0	**1** **50.0**	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

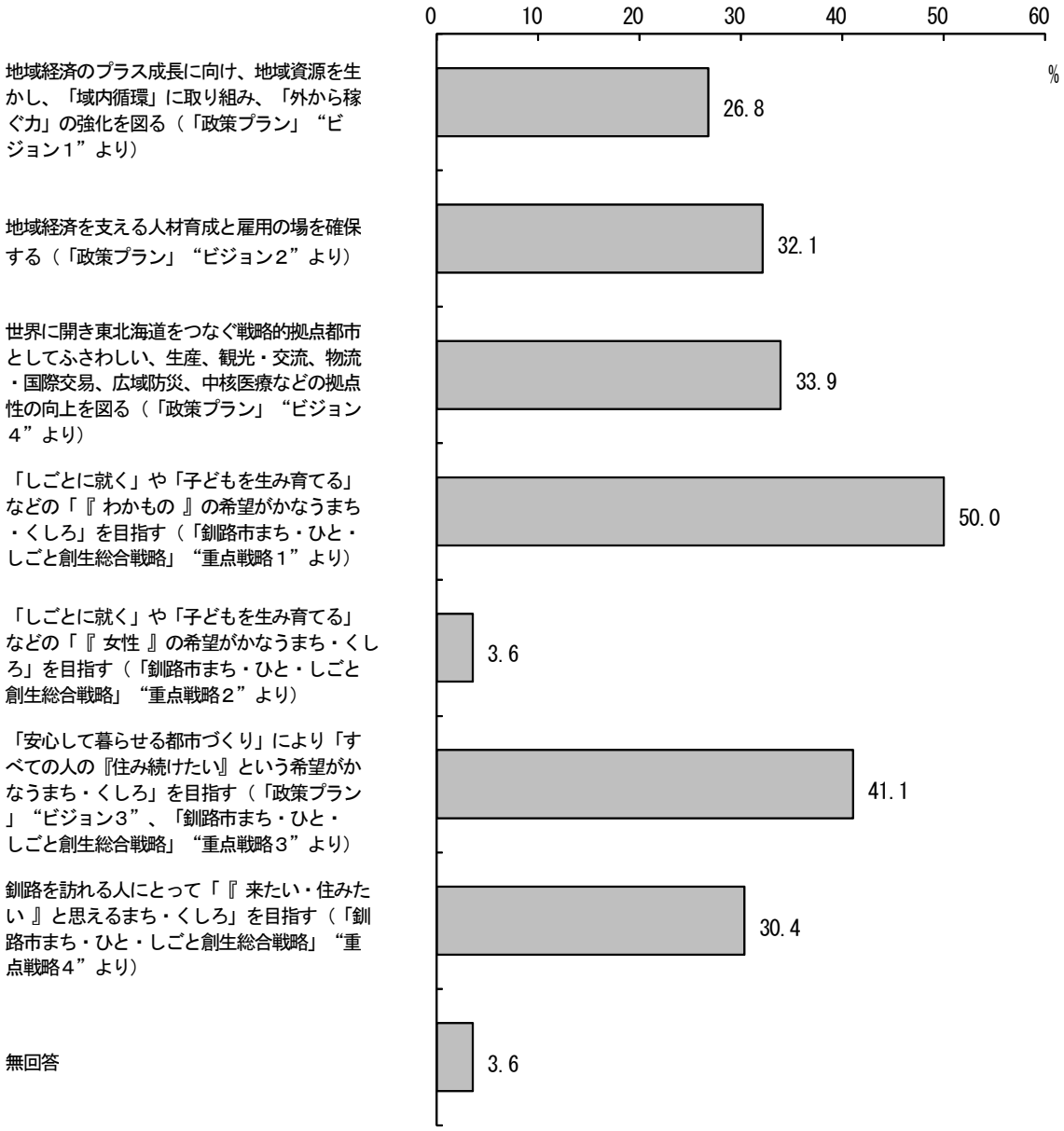
		道路交通ネットワークの強化	港湾・空港の整備	生活道路の整備と生活交通の確保	水と緑の環境整備	住宅の整備と地域特性に適した住生活の促進	水道・下水道等の整備	環境保全・自然との共生	適正なごみ処理ときれいな街づくり	生涯学習の推進	学校教育の充実
全体	(n=56)	6 10.7	3 5.4	2 3.6	1 1.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	5 8.9
従業員数	10名未満 (n=4)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	4 16.0	1 4.0	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 4.0
	50名～100名未満 (n=14)	2 14.3	1 7.1	1 7.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 14.3
	100名～300名未満 (n=10)	0 0.0	1 10.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	2 20.0
	300名～500名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		芸術・文化の振興と継承	スポーツの振興	国内交流・国際交流等の推進	お互いを尊重し、支え合う社会の醸成	市民と行政との協働	地方分権に対応した行財政運営	その他	無回答
全体	(n=56)	0 0.0	1 1.8	0 0.0	1 1.8	1 1.8	2 3.6	3 5.4	0 0.0
従業員数	10名未満 (n=4)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 25.0	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	0 0.0	1 4.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50名～100名未満 (n=14)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 7.1	0 0.0	1 7.1	2 14.3	0 0.0
	100名～300名未満 (n=10)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 10.0	0 0.0	0 0.0
	300名～500名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問７　現在、釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に力を入れて取り組むべきだと思うものはどれですか（○は３つまで）

釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、特に重要だと思うものは、“「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す”が50.0%で最も多く、“「安心して暮らせる都市づくり」により「すべての人の『住み続けたい』という希望がかなうまち・くしろ」を目指す”が41.1%、「世界に開き東北海道をつなぐ戦略的拠点都市としてふさわしい、生産、観光・交流、物流・国際交易、広域防災、中核医療などの拠点性の向上を図る」が33.9%となっています。

図表 4-7　釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に重要だと思うもの（MA）



		地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、「域内循環」に取り組み、「外から稼ぐ力」の強化を図る（「政策プラン」“ビジョン1”より）	“地域経済を支える人材育成と雇用の場を確保する（「政策プラン」ビジョン2”より）	世界に開き東北海道をつなぐ戦略的拠点都市としてふさわしい、生産、観光・交流、物流・国際交易、広域防災、中核医療などの拠点性の向上を図る（「政策プラン」“ビジョン4”より）	「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略1”より）	「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『女性』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略2”より）	「安心して暮らせる都市づくり」により「すべての人の『住み続けたい』という希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「政策プラン」“ビジョン3”、「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略3”より）	釧路を訪れる人にとって「『来たい・住みたい』と思えるまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略4”より）	無回答
全体	(n=56)	15 26.8	18 32.1	19 33.9	**28** **50.0**	2 3.6	**23** **41.1**	17 30.4	2 3.6
従業員数	10名未満 (n=4)	0 0.0	1 25.0	0 0.0	**4** **100.0**	0 0.0	**2** **50.0**	**2** **50.0**	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	7 28.0	7 28.0	8 32.0	**9** **36.0**	1 4.0	**9** **36.0**	**10** **40.0**	1 4.0
	50名～100名未満 (n=14)	3 21.4	**7** **50.0**	4 28.6	**9** **64.3**	0 0.0	6 42.9	2 14.3	1 7.1
	100名～300名未満 (n=10)	4 40.0	2 20.0	**5** **50.0**	**5** **50.0**	1 10.0	**5** **50.0**	3 30.0	0 0.0
	300名～500名未満 (n=2)	**1** **50.0**	0 0.0	**1** **50.0**	**1** **50.0**	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	**1** **100.0**	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

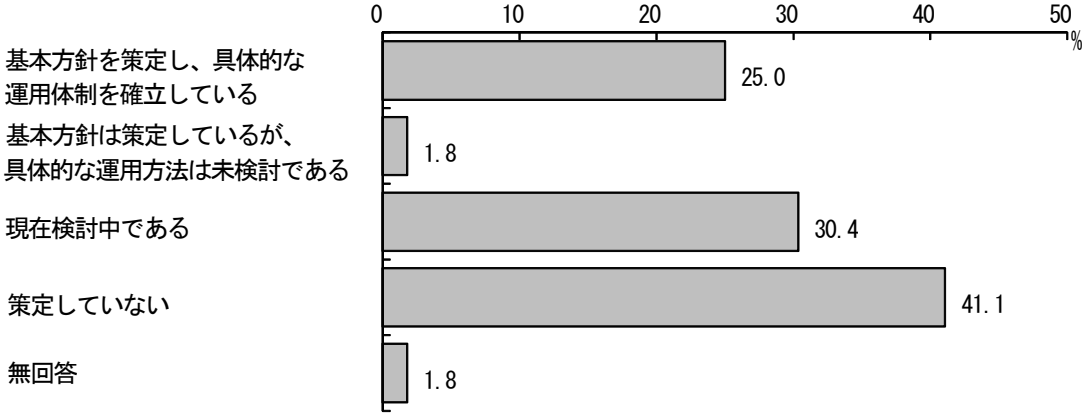
エ　自然災害について

問８　貴社は、自然災害等の緊急事態に備え、ＢＣＰ（災害時事業継続計画）を策定していますか。（○は１つ）

ＢＣＰの策定状況は、「策定していない」が41.1%で最も多く、「現在検討中である」が30.4%となっています。

「基本方針を策定し、具体的な運用体制を確立している」は25.0%で、「基本方針は策定しているが、具体的な運用方法は未検討である」と合わせると26.8%となっています。

図表 4-8　ＢＣＰの策定状況（SA）

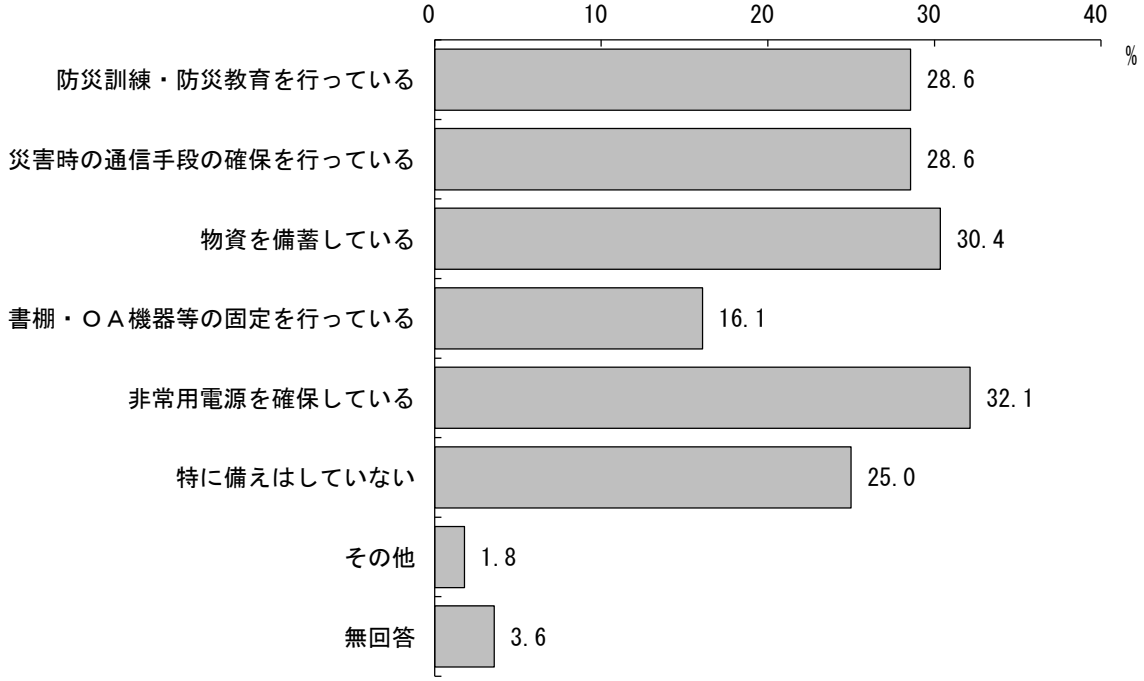


		基本方針を策定し、具体的な運用体制を確立している	基本方針は策定しているが、具体的な運用方法は未検討である	現在検討中である	策定していない	無回答
全体	(n=56)	14 25.0	1 1.8	**17** **30.4**	**23** **41.1**	1 1.8
従業員数	10名未満 (n=4)	**1** **25.0**	0 0.0	**1** **25.0**	**2** **50.0**	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	4 16.0	0 0.0	**8** **32.0**	**13** **52.0**	0 0.0
	50名～100名未満 (n=14)	**4** **28.6**	1 7.1	2 14.3	**6** **42.9**	1 7.1
	100名～300名未満 (n=10)	**2** **20.0**	0 0.0	**6** **60.0**	**2** **20.0**	0 0.0
	300名～500名未満 (n=2)	**2** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問９　貴社は、自然災害等に備えて、導入している対策はありますか。（○はいくつでも）

自然災害等に備え、導入している対策は、「非常用電源を確保している」が32.1%で最も多く、「物資を備蓄している」が30.4%、「防災訓練・防災教育を行っている」と「災害時の通信手段の確保を行っている」が28.6%となっています。一方で、「特に備えはしていない」は25.0%となっています。

図表 4-9　自然災害等に備え、導入している対策（MA）

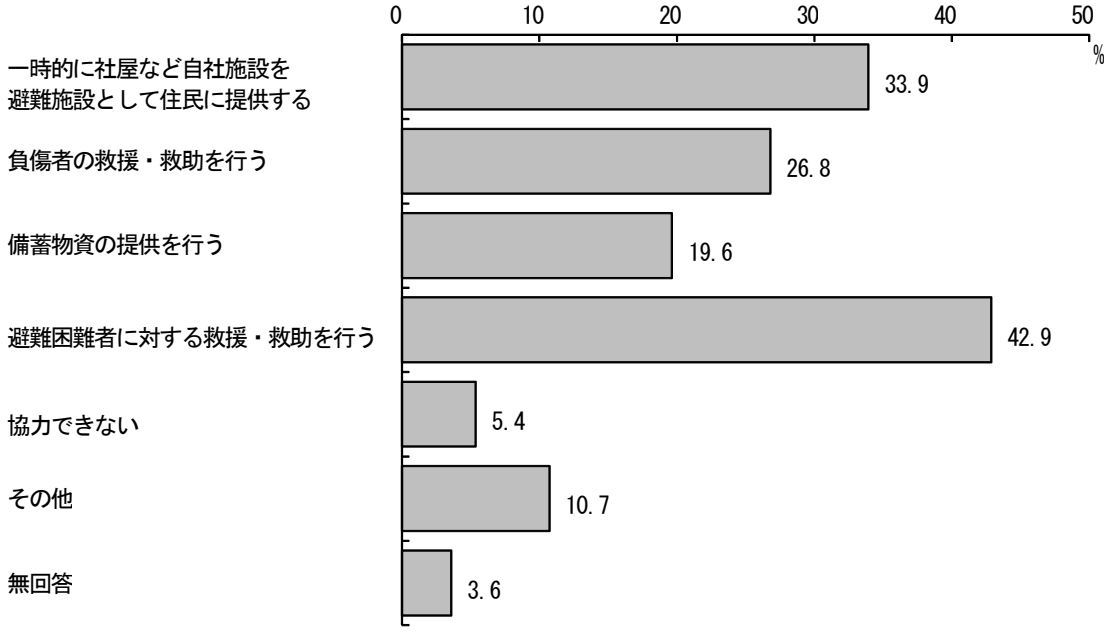


		防災訓練・防災教育を行っている	災害時の通信手段の確保を行っている	物資を備蓄している	書棚・ＯＡ機器等の固定を行っている	非常用電源を確保している	特に備えはしていない	その他	無回答
全体	(n=56)	16 28.6	16 28.6	**17** **30.4**	9 16.1	**18** **32.1**	14 25.0	1 1.8	2 3.6
従業員数	10名未満 (n=4)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **25.0**	**1** **25.0**	**2** **50.0**	0 0.0	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	5 20.0	5 20.0	**8** **32.0**	3 12.0	3 12.0	**9** **36.0**	0 0.0	1 4.0
	50名～100名未満 (n=14)	**4** **28.6**	**5** **35.7**	**4** **28.6**	3 21.4	**4** **28.6**	3 21.4	1 7.1	1 7.1
	100名～300名未満 (n=10)	**7** **70.0**	3 30.0	3 30.0	1 10.0	**7** **70.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	300名～500名未満 (n=2)	0 0.0	**2** **100.0**	1 50.0	1 50.0	**2** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	**1** **100.0**	**1** **100.0**	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 10　大規模自然災害が起こったとき、貴社は地域との連携・協力についてどのようなことが行えるとお考えですか。（○はいくつでも）

大規模自然災害に対する地域との連携・協力については、「避難困難者に対する救援・救助を行う」が42.9%で最も多く、「一時的に社屋など自社施設を避難施設として住民に提供する」が33.9%、「負傷者の救援・救助を行う」が26.8%となっており、多くの企業が何らかの連携・協力について回答しています。なお、「その他」の10.7%の回答では、「インフラの復旧」などが挙げられています。

図表 4-10　大規模自然災害に対する地域との連携・協力（MA）

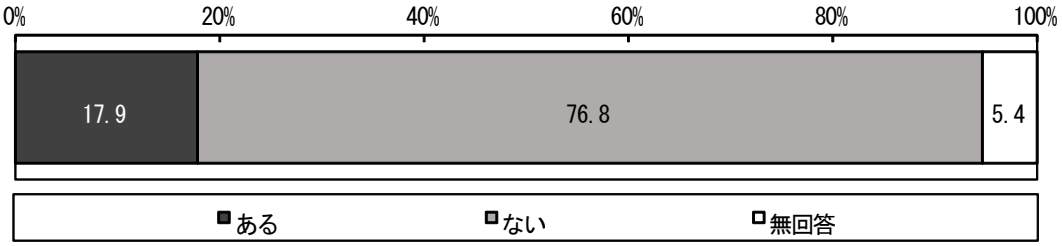


		一時的に社屋など自社施設を避難施設として住民に提供する	負傷者の救援・救助を行う	備蓄物資の提供を行う	避難困難者に対する救援・救助を行う	協力できない	その他	無回答
全体	(n=56)	**19** **33.9**	15 26.8	11 19.6	**24** **42.9**	3 5.4	6 10.7	2 3.6
従業員数	10名未満 (n=4)	**1** **25.0**	0 0.0	**1** **25.0**	**2** **50.0**	0 0.0	**1** **25.0**	0 0.0
	10名～50名未満 (n=25)	**8** **32.0**	6 24.0	5 20.0	**9** **36.0**	3 12.0	1 4.0	1 4.0
	50名～100名未満 (n=14)	**5** **35.7**	**3** **21.4**	**3** **21.4**	**5** **35.7**	0 0.0	2 14.3	1 7.1
	100名～300名未満 (n=10)	**5** **50.0**	**3** **30.0**	0 0.0	**5** **50.0**	0 0.0	2 20.0	0 0.0
	300名～500名未満 (n=2)	0 0.0	**2** **100.0**	**1** **50.0**	**2** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	**1** **100.0**	**1** **100.0**	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問 11　貴社では、災害時における企業間の協定等を結んでいますか。（○は１つ）
※複数の企業等からなる団体間の協定等を含みます。

災害時に備えた企業間の協定等の有無については、「ある」が17.9%、「ない」が76.8%となっています。

図表 4-11　災害時における企業間の協定の有無（SA）



		ある	ない	無回答
全体	(n=56)	10 17.9	43 76.8	3 5.4
従業員数	10名未満 (n=4)	1 25.0	3 75.0	0 0.0
	10名～50名 (n=25)	2 8.0	21 84.0	2 8.0
	50名～100名 (n=14)	5 35.7	9 64.3	0 0.0
	100名～300名未満 (n=10)	1 10.0	9 90.0	0 0.0
	300名～500名未満 (n=2)	1 50.0	1 50.0	0 0.0
	500名以上 (n=1)	0 0.0	0 0.0	1 100.0
	無回答 (n=0)	0 0.0	0 0.0	0 0.0

オ　自由意見

問 12　貴社の立場から、これからのまちづくりへのご意見やご提案がありましたら、自由に記入してください。

10 社から、延べ 20 件のご意見・ご提案がありました。いただいたご意見・ご提案を内容別に分類した件数と主な意見は、下記のとおりとなっています。

＜主な意見＞

○経済・産業について　４件

・中心市街地の活性化に関すること、観光客の誘致など観光振興に関することなどとなっています。

○福祉・防災について　５件

・子育て支援に関すること、高齢者福祉に関すること、防災に関することなどとなっています。

○都市整備について　４件

・コンパクトなまちづくりに関すること、道路交通ネットワークの強化、港湾・空港の整備に関することなどとなっています。

○環境・教育・文化などについて　２件

・高等教育機関の充実に関することなどとなっています。

〇市民協働・行財政運営などについて　４件
・市の財政運営に関することなどとなっています。

〇上記に該当しないもの　１件

なお、自由記述意見の一覧については、資料編に掲載しています。

５. 各種団体アンケート調査

（１）調査概要

① 調査の目的

このアンケートは、「釧路市まちづくり基本構想」等の策定にあたり、市政に対する市民の意見を反映させ、市民が主体のまちづくりを一層発展させるために、各種団体を対象に実施したものです。

② 調査対象

釧路市内で活動する各種団体 178 団体

③ 調査時期

平成 28 年７月

④ 調査方法

郵送配付・郵送回収

⑤ 調査項目

ア　回答者の属性
イ　まちづくりについて
ウ　釧路市が重点的に取り組むべきもの
エ　自由意見

⑥ 回答状況

配付数：178団体
回答数：111団体
回答率：62.4%

⑦ 集計・分析上の留意点

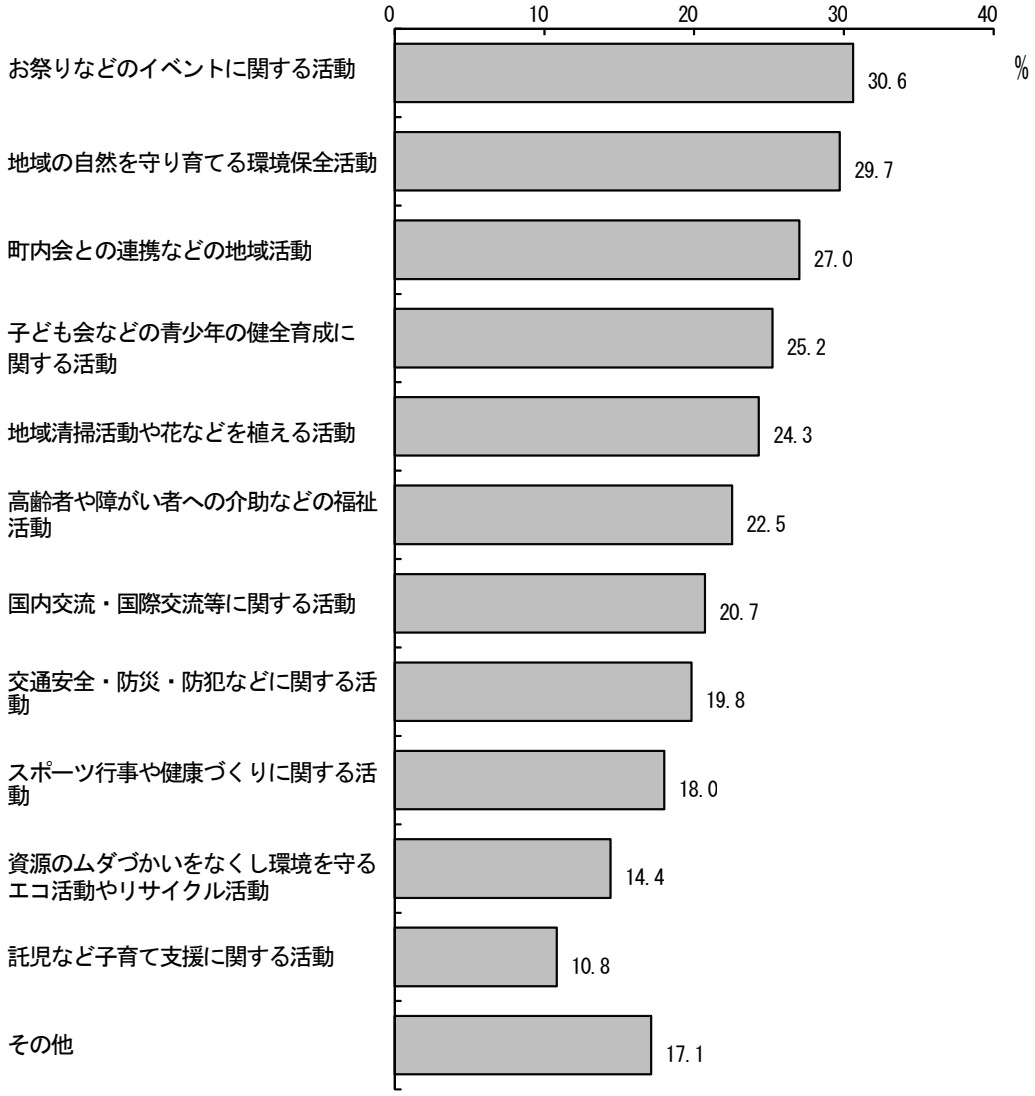
ア　図表中の上段は回答者数、下段は構成比（%）を表しています
イ　図表中の「SA」は単数回答、「MA」は複数回答を表しています
ウ　図表中の構成比（%）については、小数点以下第２位を四捨五入しているため、合計は100.0%にならない場合があります

（２）調査結果概要

①地域活動への参加について

～お祭りなどのイベントに関する活動、地域の自然を守り育てる環境保全活動、町内会との連携などの地域活動が多くなっています～

今後参加したい活動（MA）

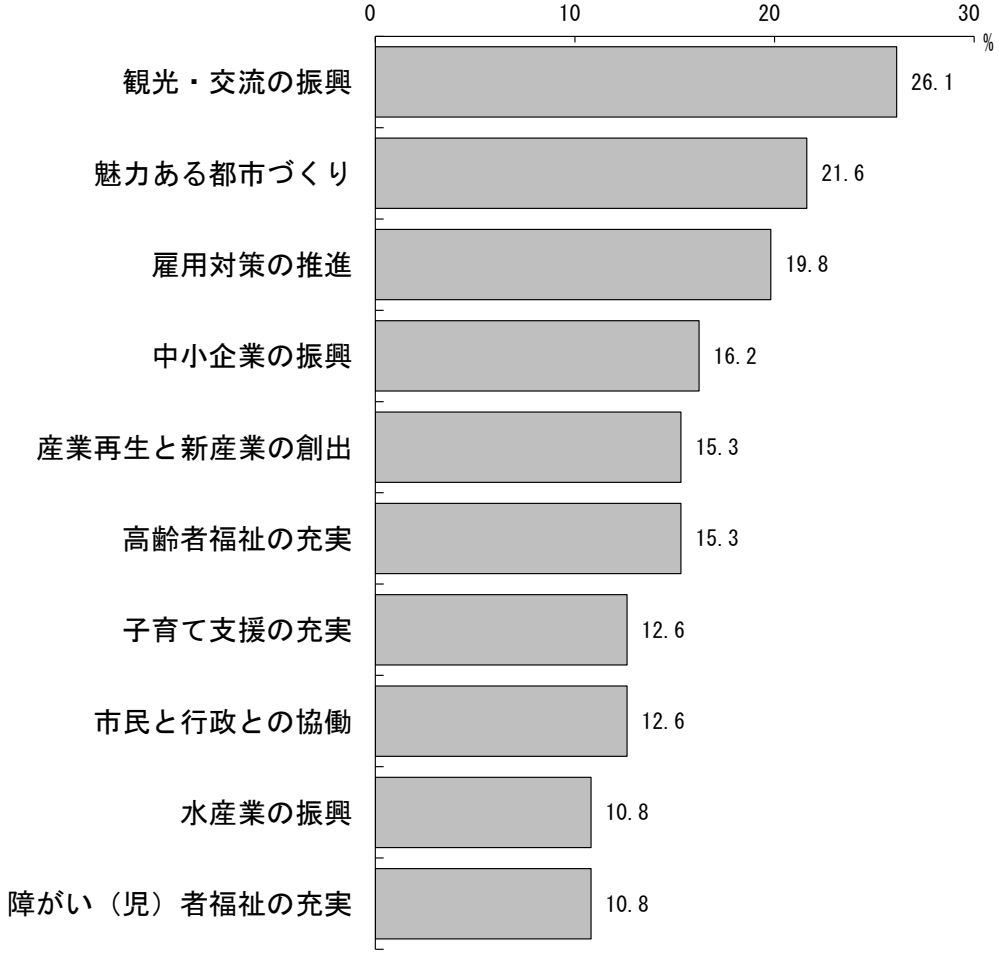


●今後参加したい活動について、「お祭りなどのイベントに関する活動」が 30.6%で最も多く、「地域の自然を守り育てる環境保全活動」が 29.7%、「町内会との連携などの地域活動」が 27.0%、「子ども会などの青少年の健全育成に関する活動」が 25.2%、「地域清掃活動や花などを植える活動」が 24.3%などとなっています。

②釧路市が重点的に取り組むべきもの

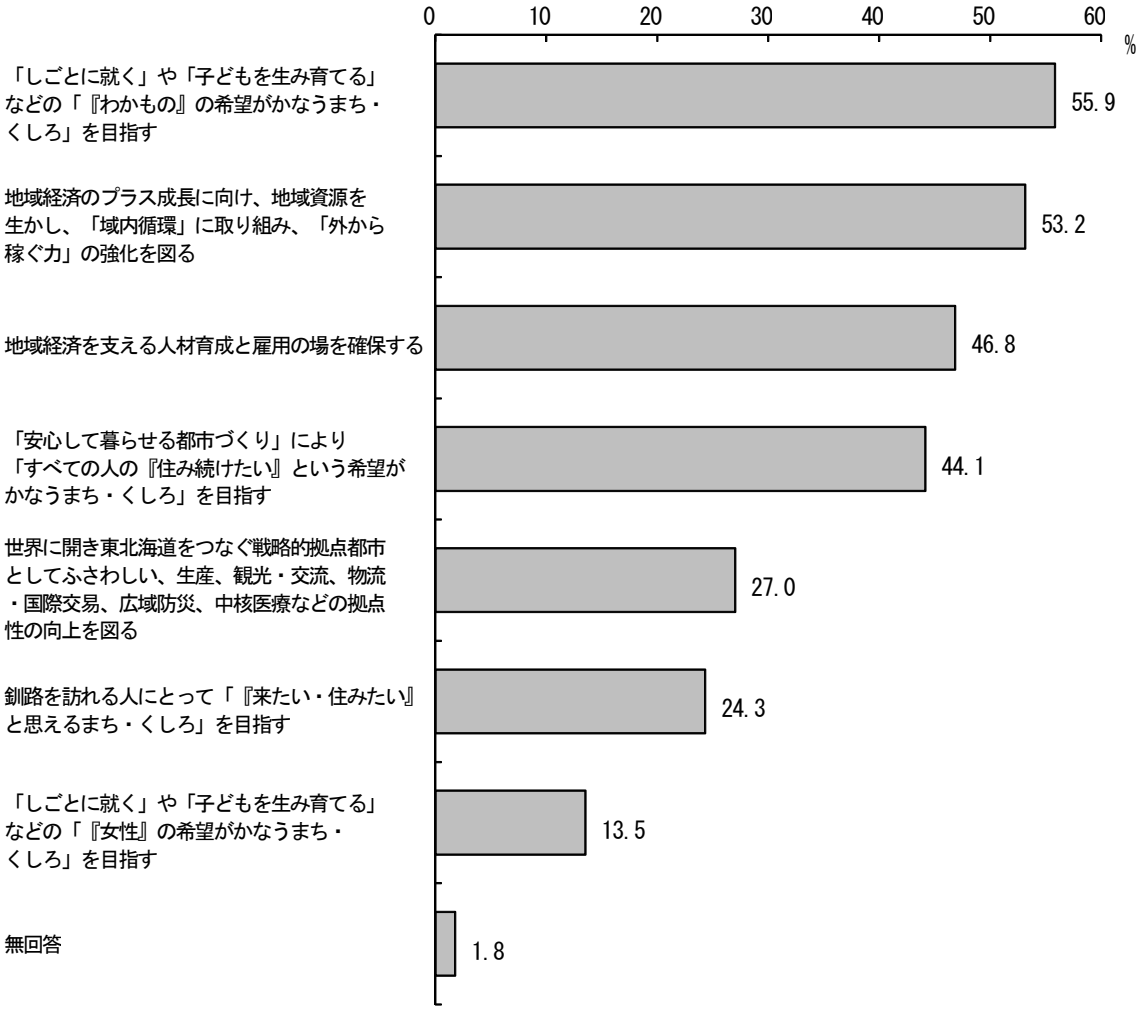
～観光・交流の振興、魅力ある都市づくり、
「『わかもの』の希望がかなうまち」が重要との回答が多くなっています～

今後釧路市が特に重点的に取り組むべきだと思うもの（MA）
＜上位 10 項目を掲載（全 36 項目）＞



●今後、釧路市が特に力を入れて取り組むべきだと思うものについて、「観光・交流の振興」が 26.1%で最も多く、「魅力ある都市づくり」が 21.6%、「雇用対策の推進」が 19.8%などなっています。

釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に重要だと思うもの（MA）



●現在、重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に力を入れて取り組むべきだと思うものについては、“「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す”が 55.9%で最も多く、次いで“地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、「域内循環」に取り組み、「外から稼ぐ力」の強化を図る”が 53.2%、“地域経済を支える人材育成と雇用の場を確保する”が 46.8%となっています。

（３）調査結果

ア　回答者の属性

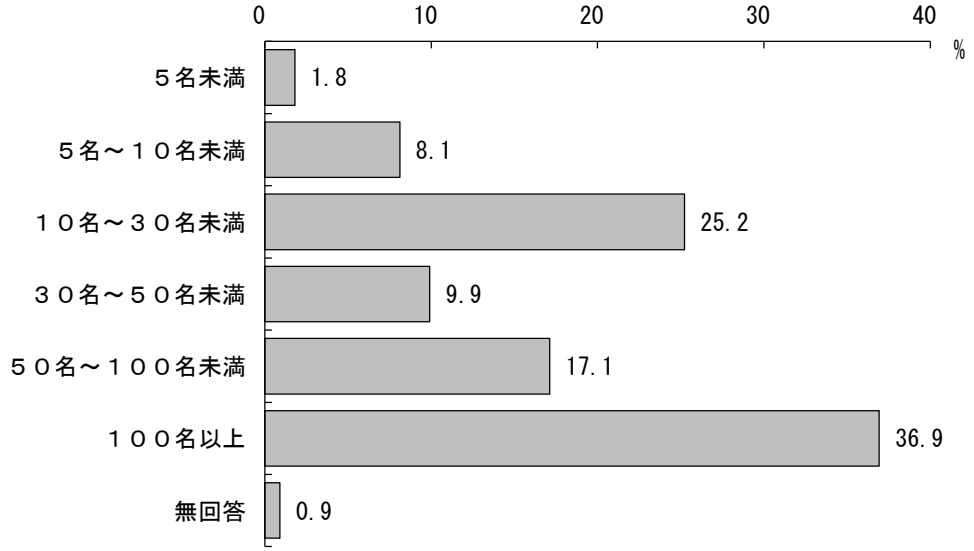
問１　団体名とご連絡先をお答えください。

（非公表）

問２　今年４月１日現在の団体登録人数をお答えください。

団体登録人数は、「100 名以上」が 36.9%と最も多く、「10 名～30 名未満」が 25.2%、「50 名～100 名未満」が 17.1%となっています。

図表 5-1　団体登録人数（SA）



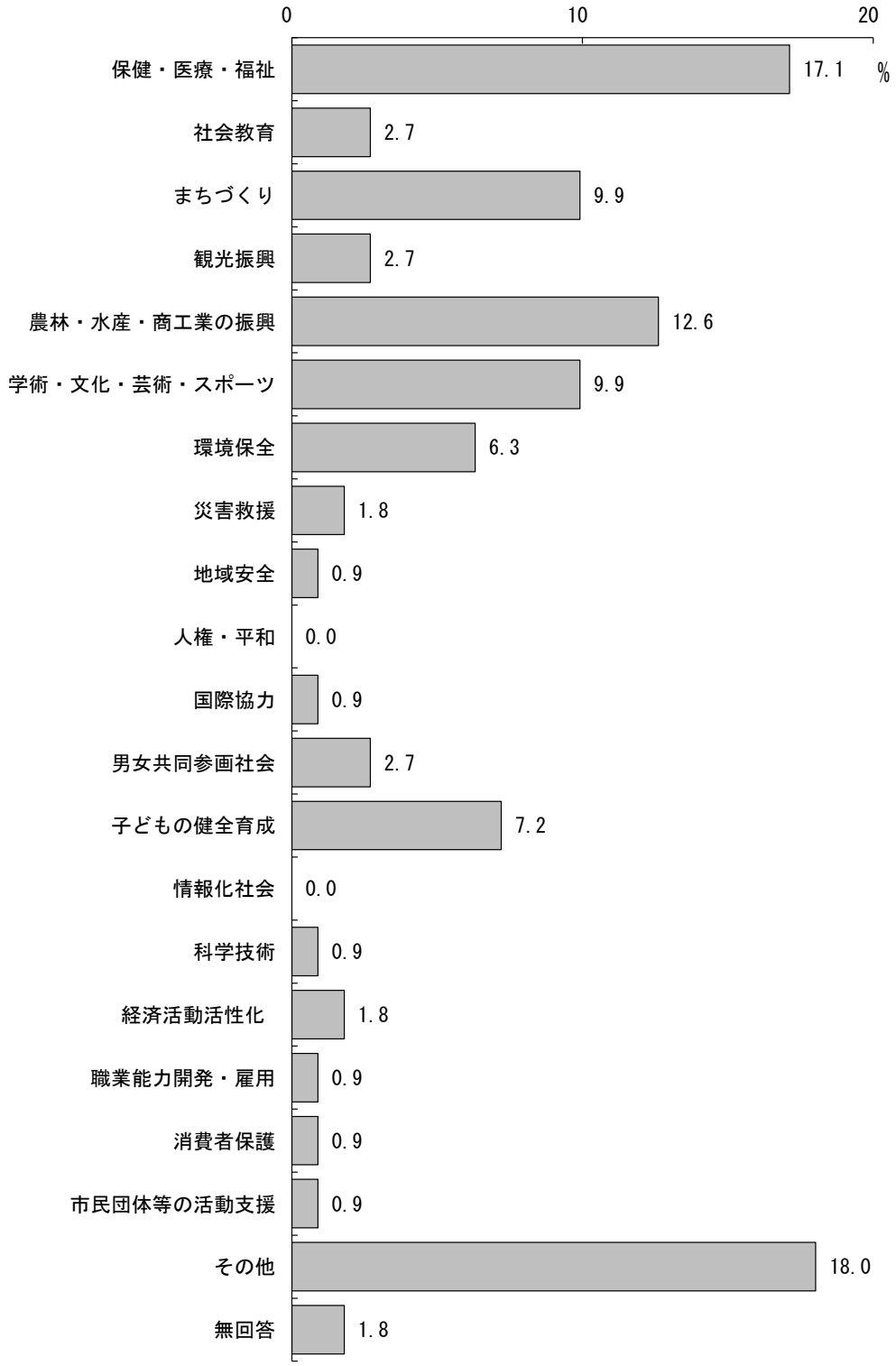
	５名未満	５名～10名未満	10名～30名未満	30名～50名未満	50名～100名未満	100名以上	無回答
全体 (n=111)	2 1.8	9 8.1	**28** **25.2**	11 9.9	19 17.1	**41** **36.9**	1 0.9

問３　貴団体の主な活動内容は何ですか。（○は１つ）

団体の主な活動内容は、「保健・医療・福祉」が 17.1%で最も多く、「農林・水産・商工業の振興」が 12.6%、「まちづくり」と「学術・文化・芸術・スポーツ」が 9.9%となっています。

なお、「その他」の回答では、「ひとり親支援など」、「中小企業の福利厚生」、「生物多様性保全」などが挙げられています。

図表 5-2　主な活動内容（SA）



		保健 医療 福祉	社会教育	まちづくり	観光振興	農林 水産 商工業の 振興	学術 文化 芸術 スポーツ	環境保全	災害救援
全体	(n=111)	**19** **17.1**	3 2.7	11 9.9	3 2.7	14 12.6	11 9.9	7 6.3	2 1.8
登録人数	５名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	1 11.1	1 11.1	**2** **22.2**	0 0.0	**3** **33.3**	0 0.0	**2** **22.2**	0 0.0
	10名～30名未満 (n=28)	**5** **17.9**	1 3.6	2 7.1	2 7.1	**4** **14.3**	2 7.1	3 10.7	0 0.0
	30名～50名未満 (n=11)	**3** **27.3**	1 9.1	1 9.1	0 0.0	1 9.1	**2** **18.2**	0 0.0	1 9.1
	50名～100名未満 (n=19)	**4** **21.1**	0 0.0	2 10.5	1 5.3	1 5.3	2 10.5	1 5.3	0 0.0
	100名以上 (n=41)	**6** **14.6**	0 0.0	3 7.3	0 0.0	4 9.8	5 12.2	1 2.4	1 2.4
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

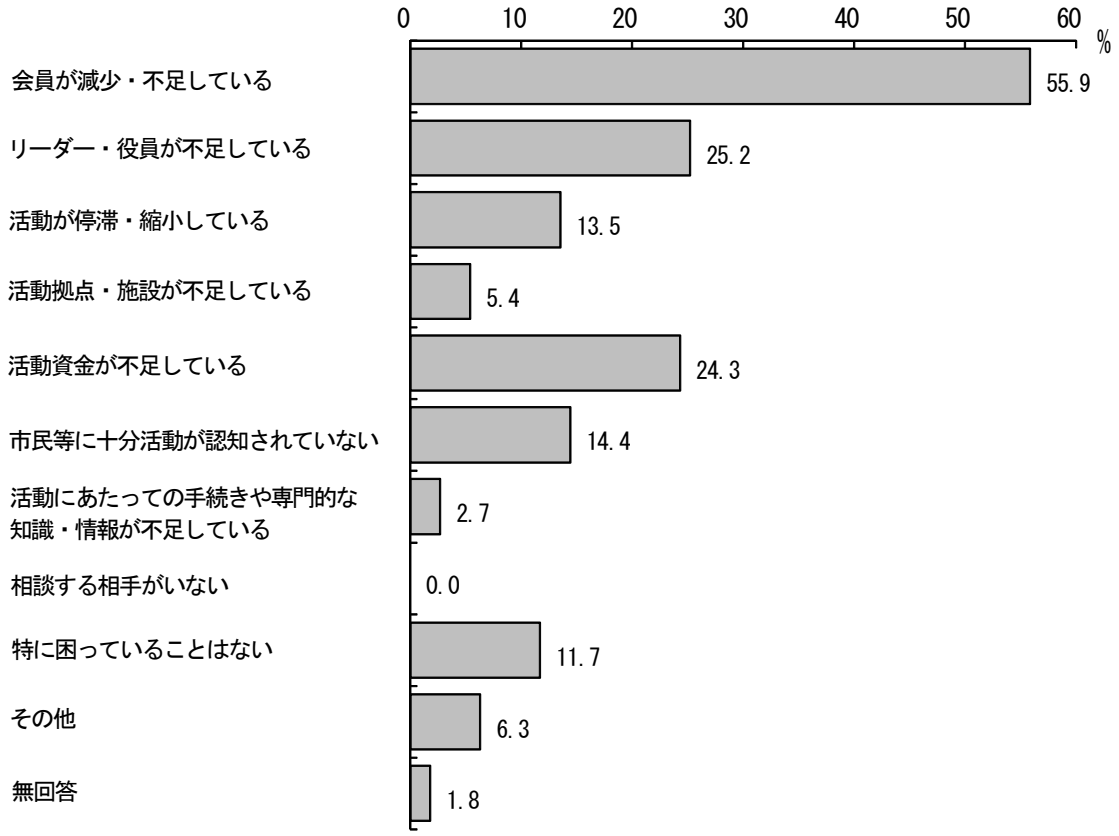
		地域安全	人権 平和	国際協力	男女共同 参画社会	子どもの 健全育成	情報化社会	科学技術	経済活動 活性化
全体	(n=111)	1 0.9	0 0.0	1 0.9	3 2.7	8 7.2	0 0.0	1 0.9	2 1.8
登録人数	５名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	10名～30名未満 (n=28)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	3 10.7	0 0.0	0 0.0	2 7.1
	30名～50名未満 (n=11)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50名～100名未満 (n=19)	1 5.3	0 0.0	0 0.0	2 10.5	2 10.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	100名以上 (n=41)	0 0.0	0 0.0	1 2.4	1 2.4	2 4.9	0 0.0	1 2.4	0 0.0
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		職業能力開発・雇用	消費者保護	市民団体等の活動支援	その他	無回答
全体	(n=111)	1 0.9	1 0.9	1 0.9	**20** **18.0**	2 1.8
登録人数	５名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	10名～30名未満 (n=28)	1 3.6	0 0.0	0 0.0	2 7.1	1 3.6
	30名～50名未満 (n=11)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0
	50名～100名未満 (n=19)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**3** **15.8**	0 0.0
	100名以上 (n=41)	0 0.0	1 2.4	1 2.4	**14** **34.1**	0 0.0
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**

問４　貴団体の活動に関し、現在特に困っていることはどのようなことですか。（○は２つまで）

活動において困っていることは、「会員が減少・不足している」が55.9%で最も多く、「リーダー・役員が不足している」が25.2%、「活動資金が不足している」が24.3%となっています。

図表 5-3　活動において困っていること（MA）



		会員が減少・不足している	リーダー・役員が不足している	活動が停滞・縮小している	活動拠点・施設が不足している	活動資金が不足している	市民等に十分活動が認知されていない	活動にあたっての手続きや専門的な知識・情報が不足している
全体	(n=111)	**62** **55.9**	**28** **25.2**	15 13.5	6 5.4	27 24.3	16 14.4	3 2.7
登録人数	５名未満 (n=2)	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	**4** **44.4**	**2** **22.2**	**2** **22.2**	0 0.0	**2** **22.2**	1 11.1	1 11.1
	10名～30名未満 (n=28)	**16** **57.1**	**6** **21.4**	5 17.9	0 0.0	**6** **21.4**	5 17.9	2 7.1
	30名～50名未満 (n=11)	**7** **63.6**	**4** **36.4**	2 18.2	1 9.1	2 18.2	1 9.1	0 0.0
	50名～100名未満 (n=19)	**9** **47.4**	2 10.5	3 15.8	1 5.3	**7** **36.8**	3 15.8	0 0.0
	100名以上 (n=41)	**25** **61.0**	**14** **34.1**	3 7.3	4 9.8	9 22.0	6 14.6	0 0.0
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		相談する相手がいない	特に困っていることはない	その他	無回答
全体	(n=111)	0 0.0	13 11.7	7 6.3	2 1.8
登録人数	５名未満 (n=2)	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	0 0.0	1 11.1	0 0.0	1 11.1
	10名～30名未満 (n=28)	0 0.0	4 14.3	0 0.0	0 0.0
	30名～50名未満 (n=11)	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0
	50名～100名未満 (n=19)	0 0.0	3 15.8	3 15.8	0 0.0
	100名以上 (n=41)	0 0.0	3 7.3	4 9.8	0 0.0
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**

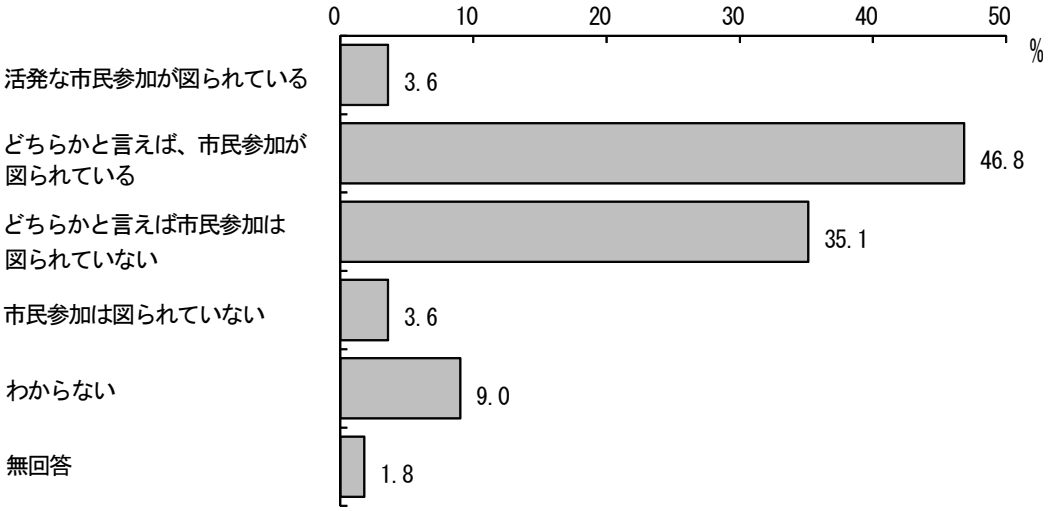
イ　まちづくりについて

問５　現在、まちづくりへの市民参加の状況についてどう感じていますか。（○は１つ）

現在のまちづくりに対する市民の参加状況は、「どちらかと言えば、市民参加が図られている」が46.8%に上り、以下、「どちらかと言えば、市民参加は図られていない」が35.1%、「わからない」が9.0%となっています。

「活発な市民参加が図られている」と「どちらかと言えば、市民参加が図られている」を合わせると50.4%となっています。

図表 5-4　まちづくりへの市民の参加状況（SA）



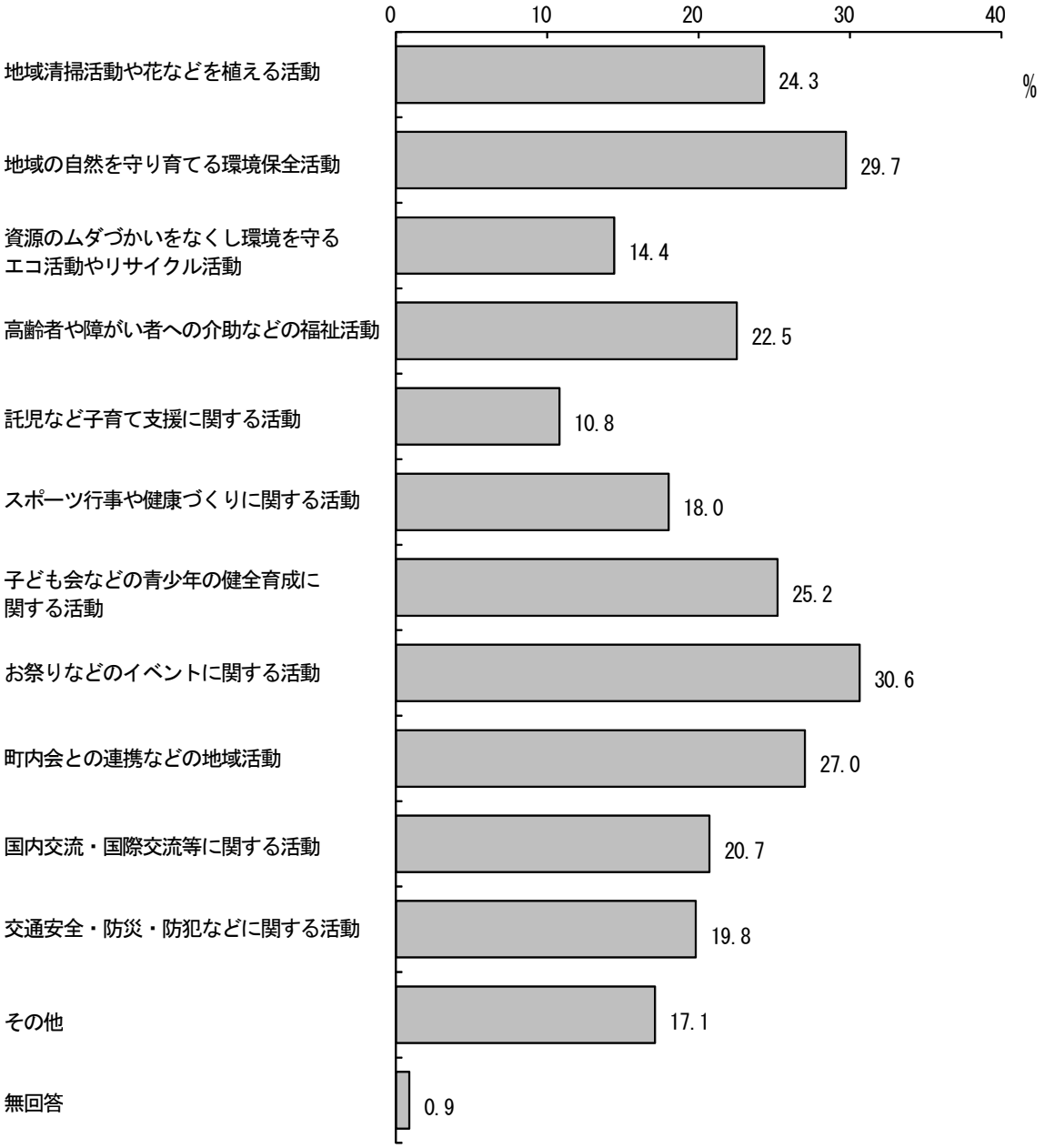
		活発な市民参加が図られている	どちらかと言えば、市民参加が図られている	どちらかと言えば、市民参加は図られていない	市民参加は図られていない	わからない	無回答
全体	(n=111)	4 3.6	**52** **46.8**	**39** **35.1**	4 3.6	10 9.0	2 1.8
登録人数	５名未満 (n=2)	0 0.0	**2** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	0 0.0	**6** **66.7**	1 11.1	0 0.0	**2** **22.2**	0 0.0
	10名～30名未満 (n=28)	1 3.6	**14** **50.0**	**8** **28.6**	1 3.6	4 14.3	0 0.0
	30名～50名未満 (n=11)	1 9.1	**3** **27.3**	**6** **54.5**	0 0.0	1 9.1	0 0.0
	50名～100名未満 (n=19)	1 5.3	**5** **26.3**	**10** **52.6**	1 5.3	2 10.5	0 0.0
	100名以上 (n=41)	1 2.4	**22** **53.7**	**14** **34.1**	2 4.9	1 2.4	1 2.4
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**

問６　貴団体では、今後どのような活動に参加したいですか。（○はいくつでも）

今後参加したい地域の活動については、「お祭りなどのイベントに関する活動」が30.6%で最も多く、以下、「地域の自然を守り育てる環境保全活動」が29.7%、「町内会との連携などの地域活動」が27.0%となっています。

なお、「その他」17.1%の回答では、「学校との連携による非行防止、健全育成」、「人材の域内循環を図る活動」などが挙げられています。

図表 5-5　今後参加したい活動（MA）



		地域清掃活動や花などを植える活動	地域の自然を守り育てる環境保全活動	資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動	高齢者や障がい者への介助などの福祉活動	託児など子育て支援に関する活動	スポーツ行事や健康づくりに関する活動	子ども会などの青少年の健全育成に関する活動
全体	(n=111)	27 24.3	**33** **29.7**	16 14.4	25 22.5	12 10.8	20 18.0	28 25.2
登録人数	５名未満 (n=2)	**1** **50.0**	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	**3** **33.3**	**5** **55.6**	2 22.2	1 11.1	0 0.0	2 22.2	1 11.1
	10名～30名未満 (n=28)	**11** **39.3**	**11** **39.3**	4 14.3	6 21.4	2 7.1	3 10.7	4 14.3
	30名～50名未満 (n=11)	0 0.0	1 9.1	1 9.1	**3** **27.3**	2 18.2	2 18.2	0 0.0
	50名～100名未満 (n=19)	0 0.0	3 15.8	2 10.5	4 21.1	2 10.5	1 5.3	**7** **36.8**
	100名以上 (n=41)	12 29.3	12 29.3	7 17.1	11 26.8	6 14.6	12 29.3	**16** **39.0**
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

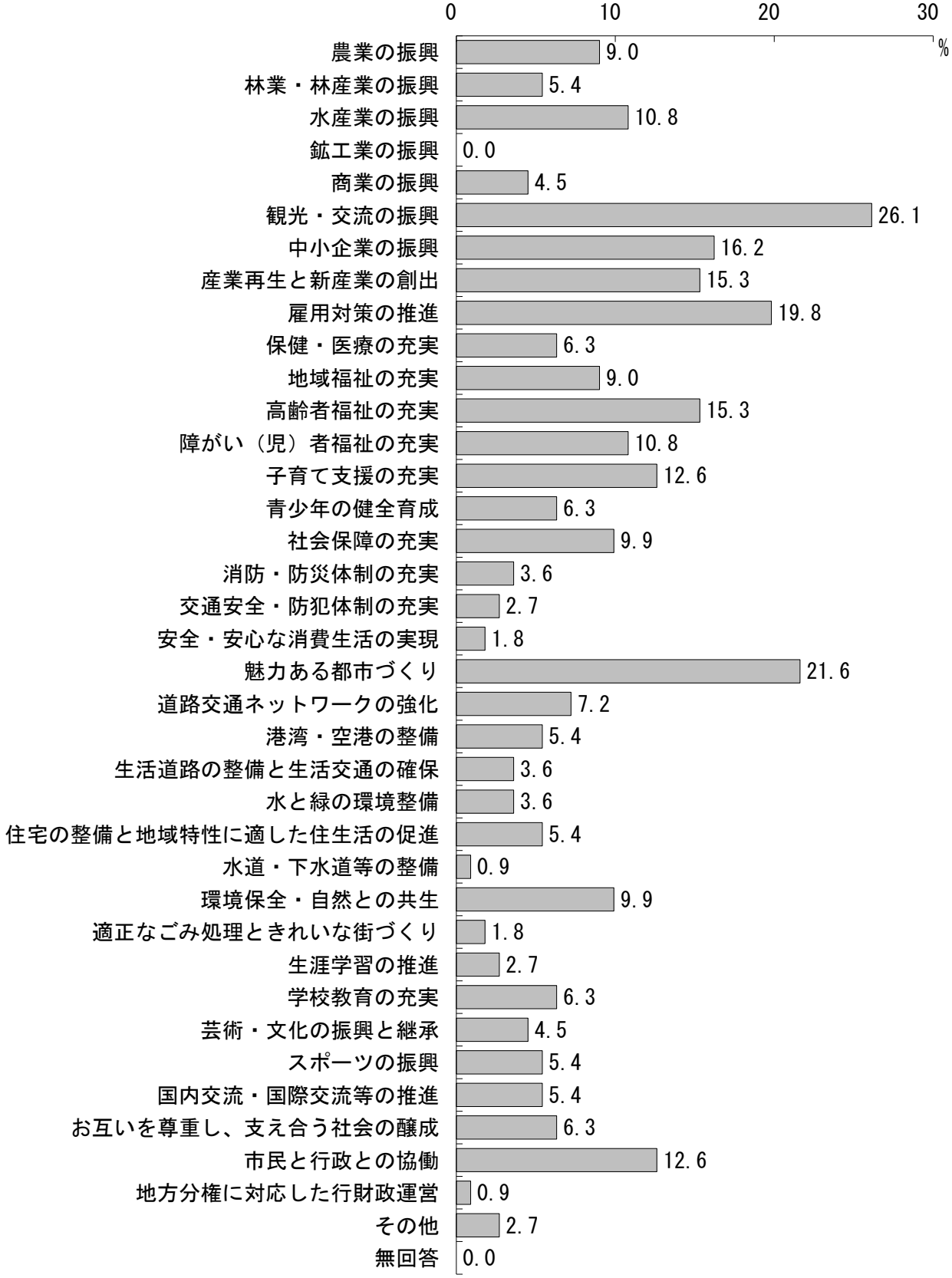
		お祭りなどのイベントに関する活動	町内会との連携などの地域活動	国内交流・国際交流等に関する活動	交通安全・防災・防犯などに関する活動	その他	無回答
全体	(n=111)	**34** **30.6**	30 27.0	23 20.7	22 19.8	19 17.1	1 0.9
登録人数	５名未満 (n=2)	0 0.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	2 22.2	0 0.0	2 22.2	**3** **33.3**	1 11.1	0 0.0
	10名～30名未満 (n=28)	**12** **42.9**	7 25.0	5 17.9	2 7.1	5 17.9	0 0.0
	30名～50名未満 (n=11)	**3** **27.3**	2 18.2	**4** **36.4**	**3** **27.3**	0 0.0	0 0.0
	50名～100名未満 (n=19)	**6** **31.6**	3 15.8	5 26.3	2 10.5	4 21.1	0 0.0
	100名以上 (n=41)	11 26.8	**17** **41.5**	7 17.1	12 29.3	8 19.5	0 0.0
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**

ウ　釧路市が重点的に取り組むべきもの

問７　今後釧路市が特に力を入れて取り組むべきだと思うものはどれですか。（○は３つまで）

釧路市が重点的に取り組むべき分野については、「観光・交流の振興」が26.1%と最も多く、「魅力のある都市づくり」が21.6%、「雇用対策の推進」が19.8%となっています。

図表 5-6　今後釧路市が特に重点的に取り組むべきだと考えるもの（MA）



		農業の振興	林業・林産業の振興	水産業の振興	鉱工業の振興	商業の振興	観光・交流の振興	中小企業の振興	産業再生と新産業の創出	雇用対策の推進	保健・医療の充実
全体	(n=111)	10 9.0	6 5.4	12 10.8	0 0.0	5 4.5	**29** **26.1**	**18** **16.2**	17 15.3	**22** **19.8**	7 6.3
登録人数	５名未満 (n=2)	0 0.0	**1** **50.0**	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	**3** **33.3**	2 22.2	0 0.0	0 0.0	1 11.1	**5** **55.6**	1 11.1	0 0.0	2 22.2	1 11.1
	10名～30名未満 (n=28)	2 7.1	1 3.6	1 3.6	0 0.0	1 3.6	**8** **28.6**	**7** **25.0**	6 21.4	5 17.9	1 3.6
	30名～50名未満 (n=11)	2 18.2	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0	**4** **36.4**	2 18.2	0 0.0	**4** **36.4**	2 18.2
	50名～100名未満 (n=19)	0 0.0	0 0.0	3 15.8	0 0.0	0 0.0	**6** **31.6**	2 10.5	3 15.8	**4** **21.1**	1 5.3
	100名以上 (n=41)	3 7.3	1 2.4	5 12.2	0 0.0	3 7.3	5 12.2	6 14.6	7 17.1	7 17.1	2 4.9
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

		地域福祉の充実	高齢者福祉の充実	障がい（児）者福祉の充実	子育て支援の充実	青少年の健全育成	社会保障の充実	消防・防災体制の充実	交通安全・防犯体制の充実	安全・安心な消費生活の実現	魅力ある都市づくり
全体	(n=111)	10 9.0	17 15.3	12 10.8	14 12.6	7 6.3	11 9.9	4 3.6	3 2.7	2 1.8	24 21.6
登録人数	５名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 11.1	2 22.2	0 0.0	0 0.0	1 11.1
	10名～30名未満 (n=28)	3 10.7	4 14.3	3 10.7	4 14.3	2 7.1	2 7.1	0 0.0	0 0.0	1 3.6	6 21.4
	30名～50名未満 (n=11)	1 9.1	**4** **36.4**	1 9.1	2 18.2	0 0.0	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	2 18.2
	50名～100名未満 (n=19)	2 10.5	1 5.3	**4** **21.1**	1 5.3	2 10.5	3 15.8	0 0.0	1 5.3	0 0.0	3 15.8
	100名以上 (n=41)	3 7.3	**8** **19.5**	4 9.8	6 14.6	3 7.3	5 12.2	1 2.4	2 4.9	1 2.4	**12** **29.3**
	無回答 (n=1)	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

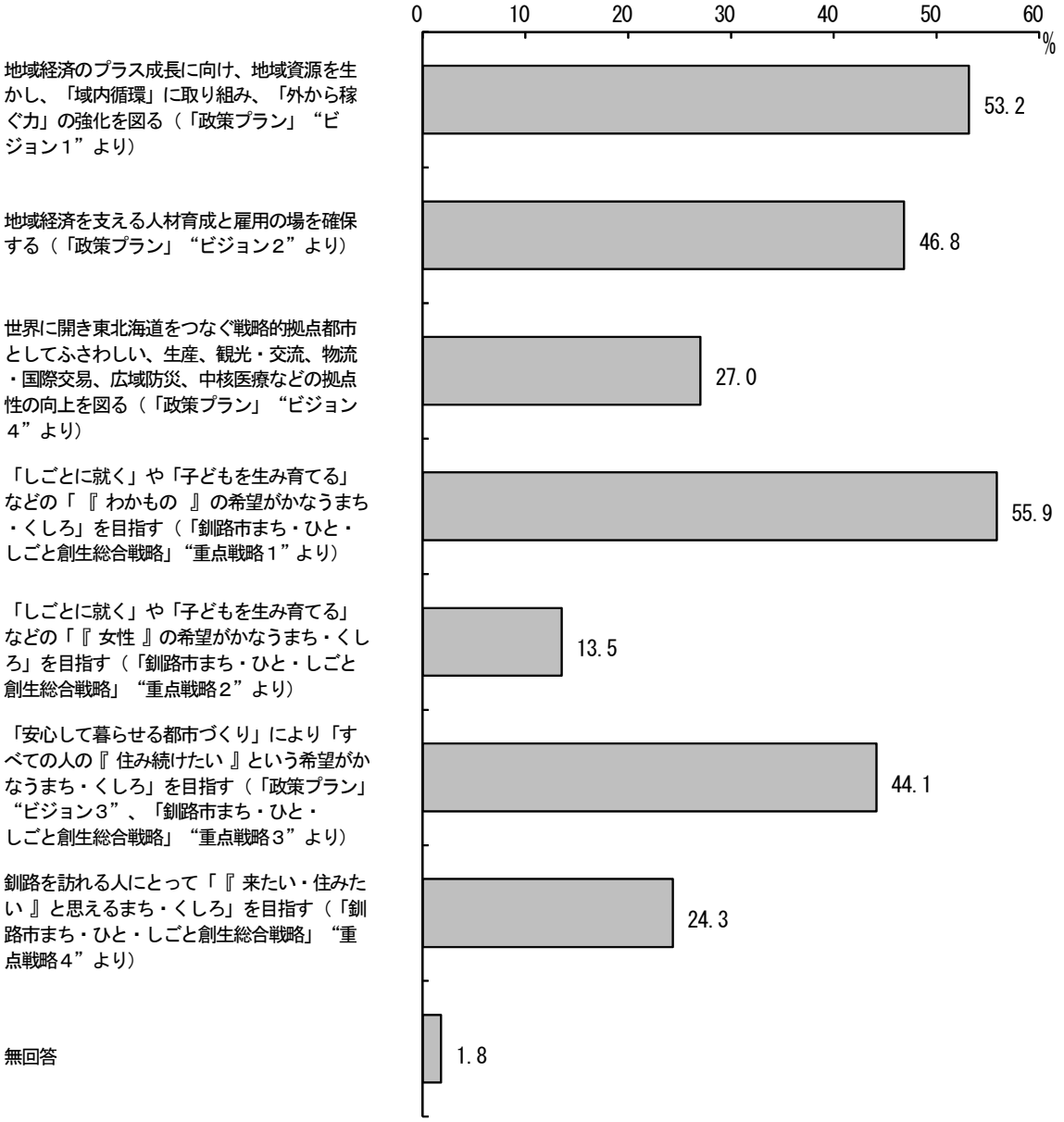
		道路交通ネットワークの強化	港湾・空港の整備	生活道路の整備と生活交通の確保	水と緑の環境整備	住宅の整備と地域特性に適した住生活の促進	水道・下水道等の整備	環境保全・自然との共生	適正なごみ処理ときれいな街づくり	生涯学習の推進	学校教育の充実
全体	(n=111)	8 7.2	6 5.4	4 3.6	4 3.6	6 5.4	1 0.9	11 9.9	2 1.8	3 2.7	7 6.3
登録人数	５名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	1 11.1	0 0.0	0 0.0	1 11.1	1 11.1	0 0.0	**3** **33.3**	1 11.1	0 0.0	1 11.1
	10名～30名未満 (n=28)	2 7.1	2 7.1	1 3.6	2 7.1	1 3.6	1 3.6	3 10.7	1 3.6	1 3.6	1 3.6
	30名～50名未満 (n=11)	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50名～100名未満 (n=19)	2 10.5	2 10.5	2 10.5	0 0.0	2 10.5	0 0.0	2 10.5	0 0.0	0 0.0	2 10.5
	100名以上 (n=41)	2 4.9	2 4.9	1 2.4	1 2.4	2 4.9	0 0.0	3 7.3	0 0.0	2 4.9	2 4.9
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**

		芸術・文化の振興と継承	スポーツの振興	国内交流・国際交流等の推進	お互いを尊重し、支え合う社会の醸成	市民と行政との協働	地方分権に対応した行財政運営	その他	無回答
全体	(n=111)	5 4.5	6 5.4	6 5.4	7 6.3	14 12.6	1 0.9	3 2.7	0 0.0
登録人数	５名未満 (n=2)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	10名～30名未満 (n=28)	1 3.6	1 3.6	0 0.0	0 0.0	5 17.9	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	30名～50名未満 (n=11)	0 0.0	1 9.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	50名～100名未満 (n=19)	2 10.5	1 5.3	3 15.8	1 5.3	2 10.5	0 0.0	0 0.0	0 0.0
	100名以上 (n=41)	2 4.9	3 7.3	3 7.3	6 14.6	7 17.1	0 0.0	3 7.3	0 0.0
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0

問８　現在、釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に力を入れて取り組むべきだと思うものはどれですか（○は３つまで）

釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、特に重要だと思うものは、“「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す”が 55.9%で最も多く、「地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、『域内循環』に取り組み、『外から稼ぐ力』の強化を図る」が 53.2%、「地域経済を支える人材育成と雇用の場を確保する」が 46.8%となっています。

図表 5-7　釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に重要だと考えるもの（MA）



		地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、「域内循環」に取り組み、「外から稼ぐ力」の強化を図る（「政策プラン」“ビジョン１”より）	“地域経済を支える人材育成と雇用の場を確保する（「政策プラン」	世界に開き東北海道をつなぐ戦略的拠点都市としてふさわしい、生産、観光・交流、物流・国際交易、広域防災、中核医療などの拠点性の向上を図る（「政策プラン」“ビジョン４”より）	「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略１”より）	「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『女性』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略２”より）	「安心して暮らせる都市づくり」により「すべての人の『住み続けたい』という希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「政策プラン」“ビジョン３”、「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略３”より）	釧路を訪れる人にとって「『来たい・住みたい』と思えるまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略４”より）	無回答
全体	(n=111)	**59** **53.2**	52 46.8	30 27.0	**62** **55.9**	15 13.5	49 44.1	27 24.3	2 1.8
登録人数	５名未満 (n=2)	**2** **100.0**	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0	**1** **50.0**	0 0.0	0 0.0
	５名～10名未満 (n=9)	**4** **44.4**	**6** **66.7**	3 33.3	**4** **44.4**	2 22.2	3 33.3	**4** **44.4**	0 0.0
	10名～30名未満 (n=28)	**19** **67.9**	14 50.0	5 17.9	**15** **53.6**	1 3.6	14 50.0	7 25.0	0 0.0
	30名～50名未満 (n=11)	4 36.4	**6** **54.5**	4 36.4	**7** **63.6**	3 27.3	5 45.5	2 18.2	0 0.0
	50名～100名未満 (n=19)	**10** **52.6**	**10** **52.6**	8 42.1	9 47.4	2 10.5	5 26.3	3 15.8	1 5.3
	100名以上 (n=41)	**20** **48.8**	16 39.0	9 22.0	**26** **63.4**	6 14.6	**20** **48.8**	11 26.8	1 2.4
	無回答 (n=1)	0 0.0	0 0.0	0 0.0	**1** **100.0**	**1** **100.0**	**1** **100.0**	0 0.0	0 0.0

エ　自由意見

問９　貴団体の立場から、これからのまちづくりへのご意見やご提案を自由にお書きください。

40 団体から、延べ 53 件のご意見・ご提案がありました。いただいたご意見・ご提案を内容別に分類した件数と主な意見は、下記のとおりとなっています。

＜主な意見＞

○経済・産業について　12 件

・地域資源を生かして「外から稼ぐ力」の強化や雇用の場を増やすなど地域経済の活性化に関することなどとなっています。

○福祉・防災について　11 件

・障がい者福祉に関すること、市民の防災意識や防災力の向上に関すること、交通安全に関することなどとなっています。

○都市整備について　８件

・バスの充実など公共交通機関に関すること、線路の高架化など駅周辺事業に関すること、廃校の有効活用に関することなどとなっています。

○環境・教育・文化などについて　13 件

・家庭教育に関すること、自然保護に関すること、アイヌ文化に関することなどとなっています。

○市民協働・行財政運営などについて　６件

・釧路市のまちづくりに関することなどとなっています。

○上記に該当しないもの　３件

なお、自由記述意見の一覧については、資料編に掲載しています。

６.長期滞在者アンケート調査

（１）調査概要

① 調査の目的

このアンケートは、「釧路市まちづくり基本構想」等の策定にあたり、釧路市の長期滞在者を対象に、釧路市に対する客観的な評価や居住地と釧路市を比較した新たな視点からの意見を求めるために実施したものです。

② 調査対象

釧路市内の長期滞在者 153 人

③ 調査時期

平成 28 年６月～９月

④ 調査方法

市役所及び市内の宿泊施設等より配付し、対象者が持参

⑤ 調査項目

ア　釧路市の住みやすさ
イ　釧路市の魅力
ウ　釧路市の情報の入手方法
エ　自由意見

⑥ 回答状況

配付数：153人
回答数： 51人
回答率：33.3%

⑦ 回答者の内訳

		合計	60代	70代	80代	無回答
全体		51	**17**	**17**	2	15
		100.0	**33.3**	**33.3**	3.9	29.4
性別	男性	24	**12**	**10**	2	0
		100.0	**50.0**	**41.7**	8.3	0.0
	女性	10	**4**	**5**	0	1
		100.0	**40.0**	**50.0**	0.0	10.0
	無回答・夫婦等	17	1	**2**	0	**14**
		100.0	5.9	**11.8**	0.0	**82.4**

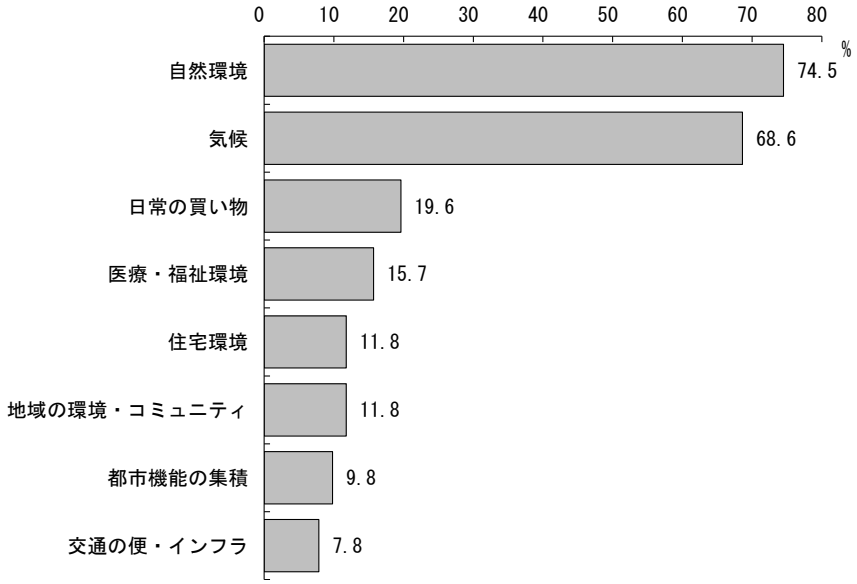
⑧ 集計・分析上の留意点

ア　図表中の上段は回答者数、下段は構成比（%）を表しています
イ　図表中の「SA」は単数回答、「MA」は複数回答を表しています
ウ　図表中の構成比（%）については、小数点以下第２位を四捨五入しているため、合計は100.0%にならない場合があります

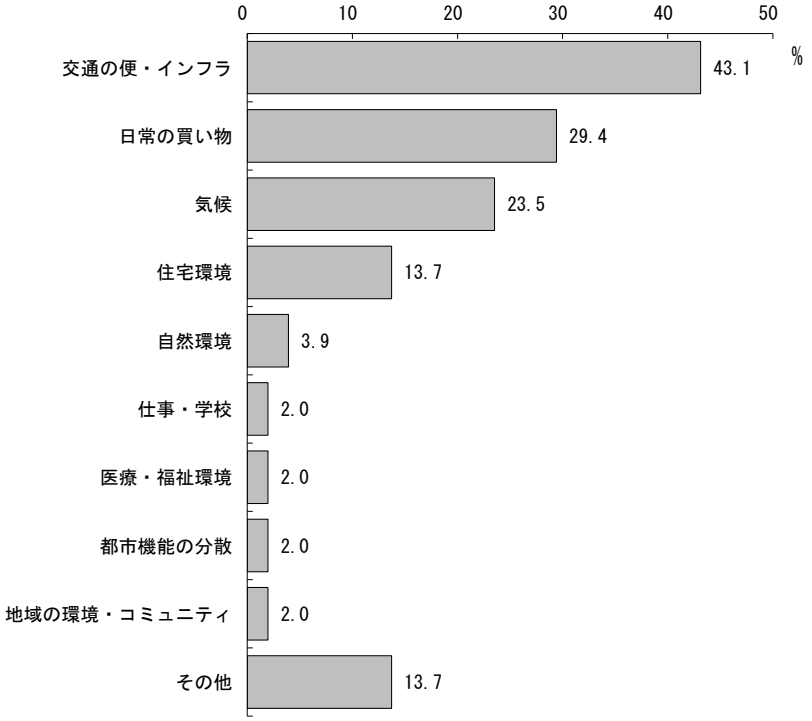
（２）調査結果概要

①釧路市の住みやすさについて
～自然環境、気候について住みやすいと感じ、
交通の便、日常の買い物について住みにくいと感じています～

釧路市の住みやすいところ（MA）



釧路市の住みにくいところ（MA）



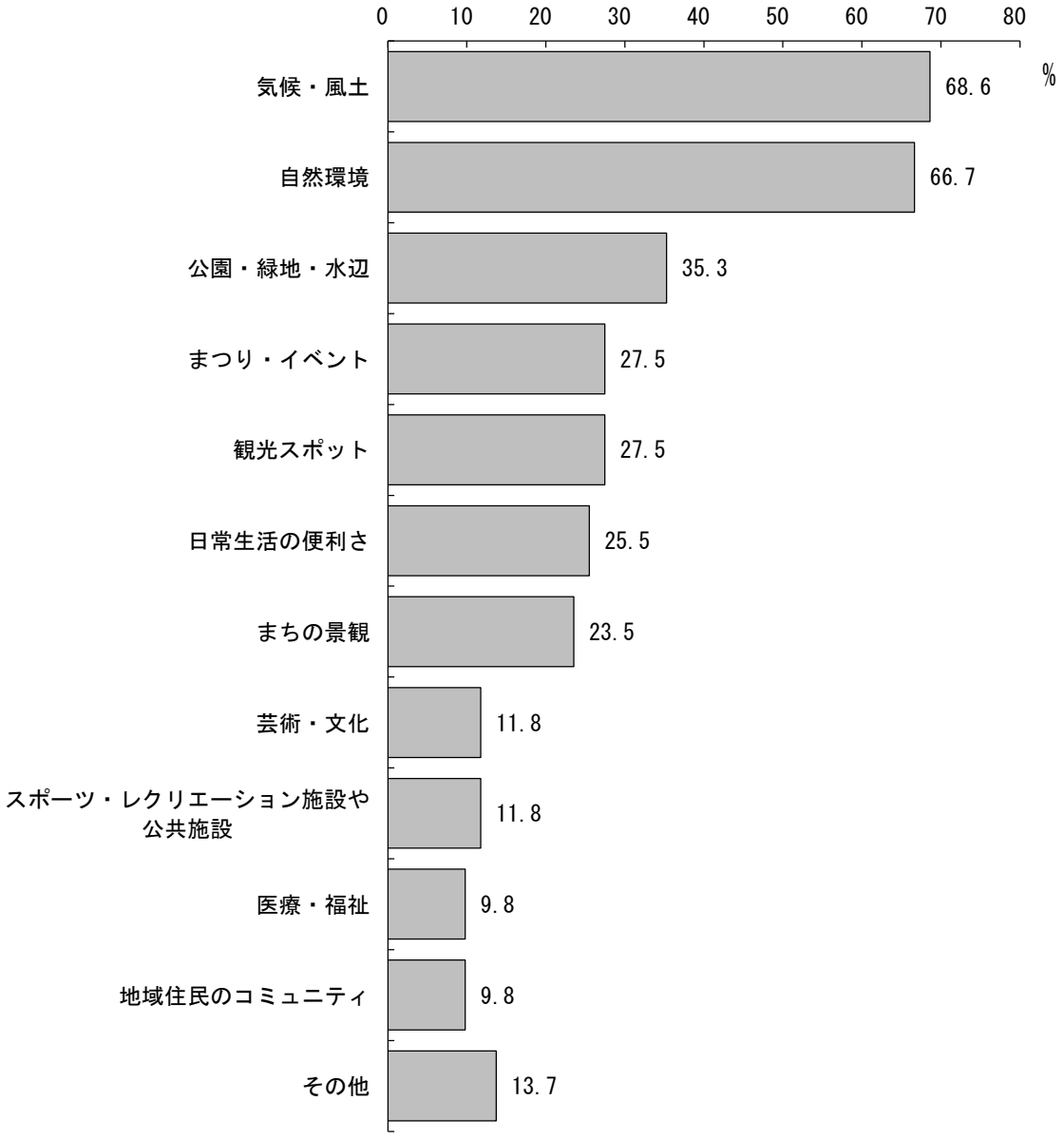
●住みやすいと感じるところは、「自然環境」が 74.5%、「気候」が 68.6%であり、この２つが非常に多くなっています。

●住みにくいと感じるところは、「交通の便・インフラ」が 43.1%で最も多く、次いで「日常の買い物」が 29.4%、「気候」が 23.5%などとなっています。

②釧路市で魅力的に感じること

～気候・風土、自然環境や公園・緑地・水辺などに魅力を感じています～

釧路市で魅力を感じること（MA）



●魅力的に感じることは、「気候・風土」が 68.6%で最も多く、次いで「自然環境」が 66.7%、「公園・緑地・水辺」が 35.3%、「まつり・イベント」と「観光スポット」が 27.5%など、自然に関する回答が多くなっています。

（３）調査結果

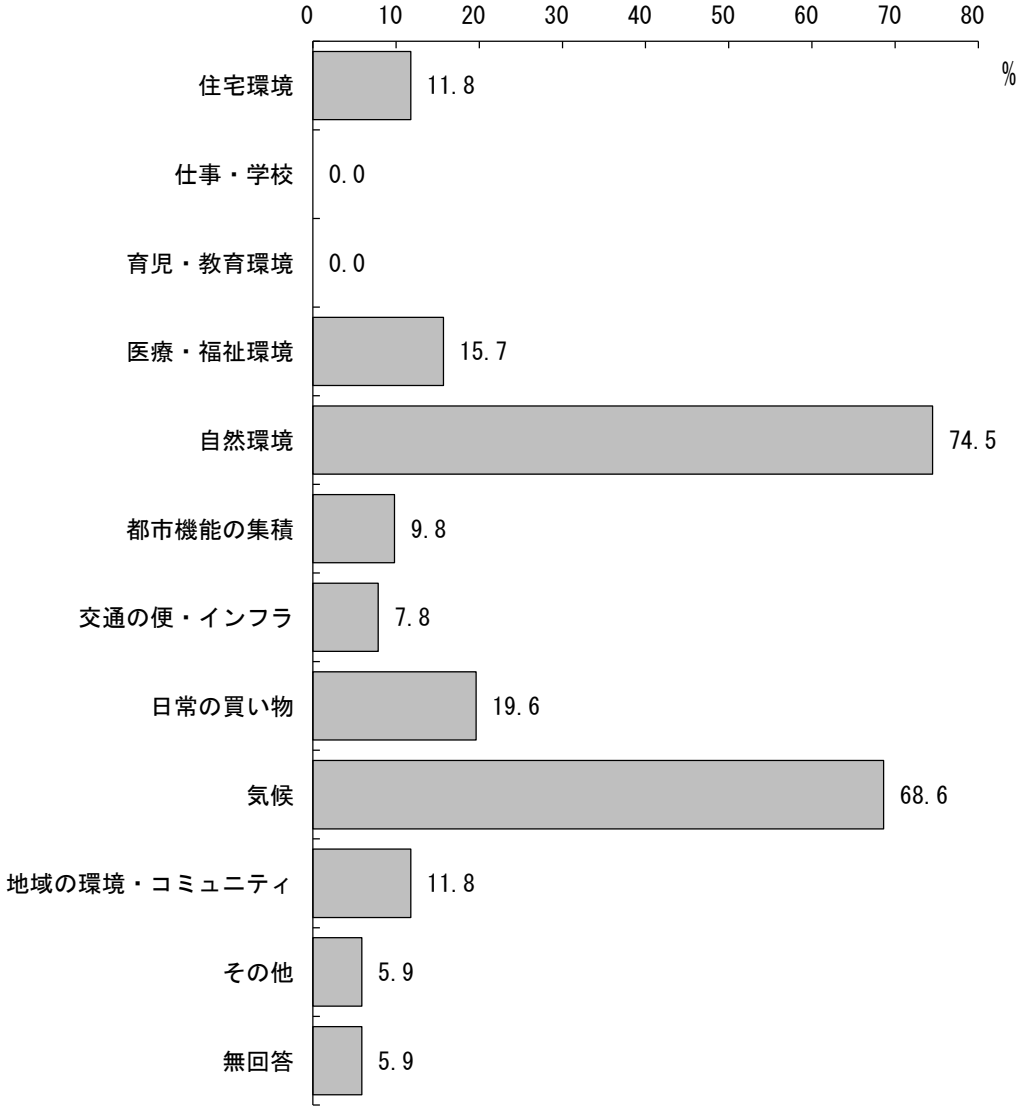
ア　釧路市の住みやすさ

問１　あなたが釧路市の住みやすいと感じるところは何ですか。（○は３つまで）

釧路市の住みやすいと感じるところは、「自然環境」が 74.5%、「気候」が 68.6%でこの２項目が非常に多くなっています。次いで「日常の買い物」が 19.6%となっています。

なお、「その他」5.9%には、「新鮮な食材」、「ロケーションが良い」などがありました。

図表 6-1　釧路市の住みやすいところ（MA）



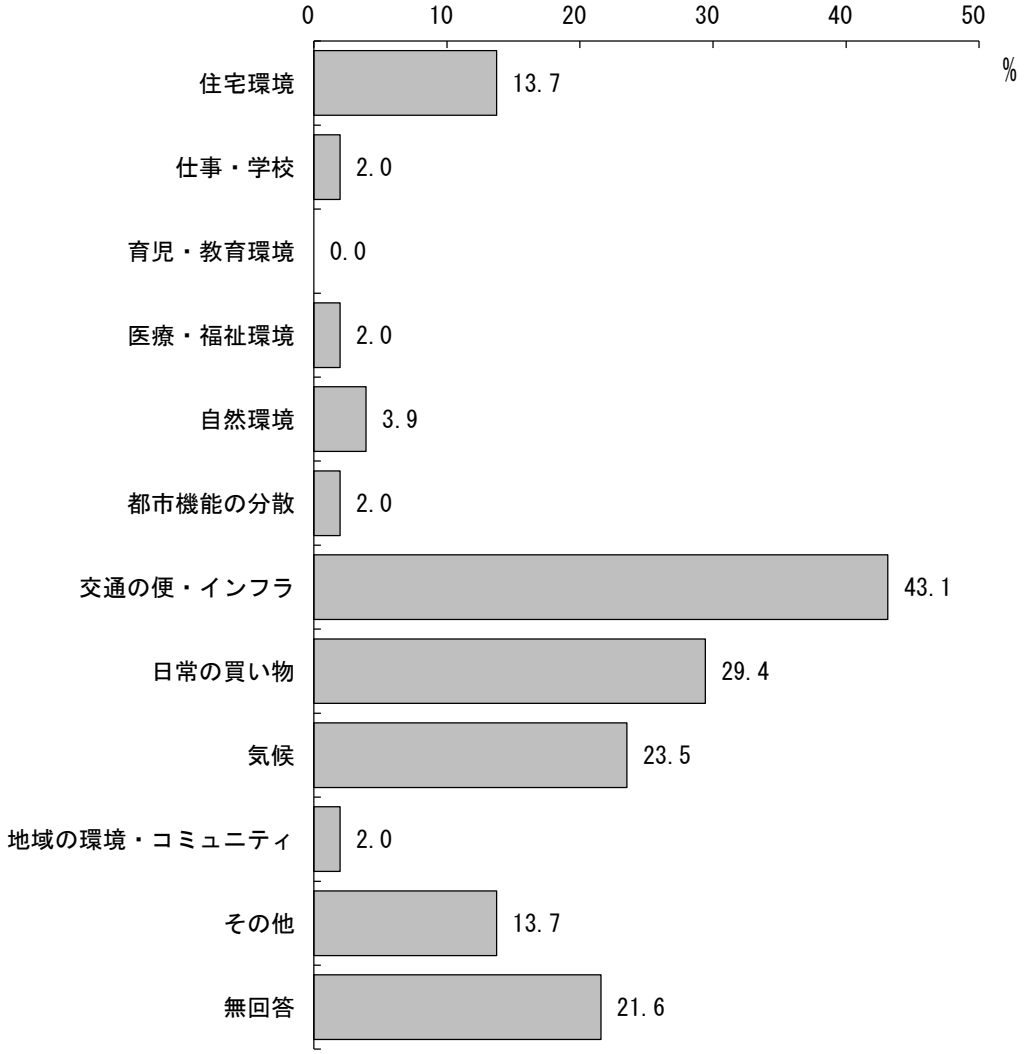
	住宅環境	仕事 学校	育児 教育環境	医療 福祉環境	自然環境	都市機能 の集積	交通の便 インフラ	日常の買 い物	気候	地域の環境 コミュニティ	その他	無回答
全体	6	0	0	8	**38**	5	4	10	**35**	6	3	3
(n=51)	11.8	0.0	0.0	15.7	**74.5**	9.8	7.8	19.6	**68.6**	11.8	5.9	5.9

問２　あなたが釧路市の住みにくいと感じるところは何ですか。（○は３つまで）

釧路市の住みにくさを感じるところは、「交通の便・インフラ」が 43.1%で最も多く、以下「日常の買い物」が 29.4%、「気候」が 23.5%となっています。

なお、「その他」13.7%では、「案内が分かりにくい」、「歩道の悪さ」などが挙げられています。

図表 6-2　釧路市の住みにくいところ（MA）



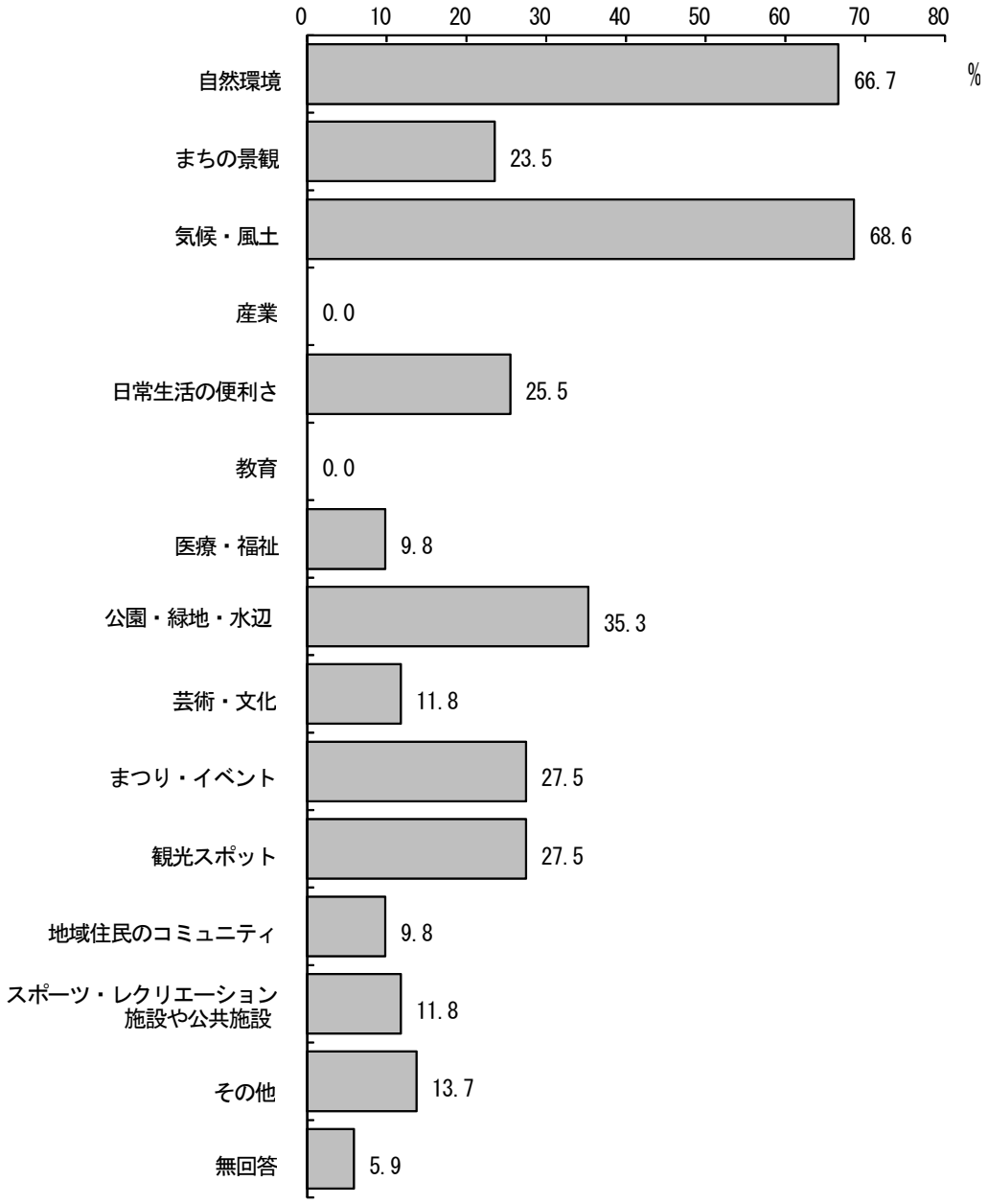
	住宅環境	仕事 学校	育児 教育環境	医療 福祉環境	自然環境	都市機能 の分散	交通の便 インフラ	日常の買 い物	気候	地域の環境 コミュニティ	その他	無回答
全体	7	1	0	1	2	1	**22**	**15**	12	1	7	11
(n=51)	13.7	2.0	0.0	2.0	3.9	2.0	**43.1**	**29.4**	23.5	2.0	13.7	21.6

イ　釧路市の魅力

問３　あなたが釧路市で魅力的に感じることは何ですか。また、具体的な例をお答えください。（○はいくつでも）

釧路市で魅力に感じることは、「気候・風土」が68.6%で最も多く、次いで「自然環境」が66.7%、「公園・緑地・水辺」35.3%、「まつり・イベント」と「観光スポット」が27.5%など、自然に関する回答が多くなっています。

図表 6-3　釧路市で魅力を感じること（MA）



	自然環境	まちの景観	気候風土	産業	日常生活の便利さ	教育	医療福祉	公園緑地水辺
全体 (n=51)	**34** **66.7**	12 23.5	**35** **68.6**	0 0.0	13 25.5	0 0.0	5 9.8	18 35.3
	芸術文化	まつりイベント	観光スポット	地域住民のコミュニティ	スポーツ・レクリエーション施設や公共施設	その他	無回答	
全体 (n=51)	6 11.8	14 27.5	14 27.5	5 9.8	6 11.8	7 13.7	3 5.9	

＜釧路市で魅力を感じることの具体例についての主な回答内容＞

○自然環境（選択した 34 人のうち８人が回答）
回答内容：豊かな自然（緑）（６件）、涼しい（１件）、海、川が近い（１件）

○まちの景観（選択した 12 人のうち３人が回答）
回答内容：看板が少ない（２件）、ネオン、電柱が少なく美しい（１件）

○気候・風土（選択した 35 人のうち 12 人が回答）
回答内容：夏が涼しい（12 件）、秋、冬は晴れの日が多い（２件）

○産業
選択者なし

○日常生活の便利さ（選択した 13 人のうち３人が回答）
回答内容：買い物の利便性（１件）、コンパクトな街並み（１件）、全天候型の商業施設がある（１件）

○教育
選択者なし

○医療・福祉
回答内容：なし

○公園・緑地・水辺（選択した１８人のうち４人が回答）
回答内容：春採湖（２件）、幣舞橋付近（１件）、釧路川（１件）、柳町公園（１件）、
公園が広くゆったりしている（１件）

○芸術・文化（選択した６人のうち２人が回答）
回答内容：市民会館やまなぼっと（１件）、美術館、画廊など（１件）

○まつり・イベント（選択した 14 人のうち３人が回答）
回答内容：港まつり（２件）、夏期のイベントが多い（１件）、どんぱく（１件）

○観光スポット（選択した 14 人のうち５人が回答）
回答内容：釧路湿原（２件）、湿原の植物（１件）、オンネトー（１件）、阿寒（１件）、
丹頂鶴自然公園（１件）

○地域住民のコミュニティ（選択した５人のうち１人が回答）
回答内容：キロロ・ウタラサークル（１件）

○スポーツ・レクリエーション施設や公共施設（選択した６人のうち２人が回答）
回答内容：利用しやすい（１件）、湿原の風アリーナ（１件）

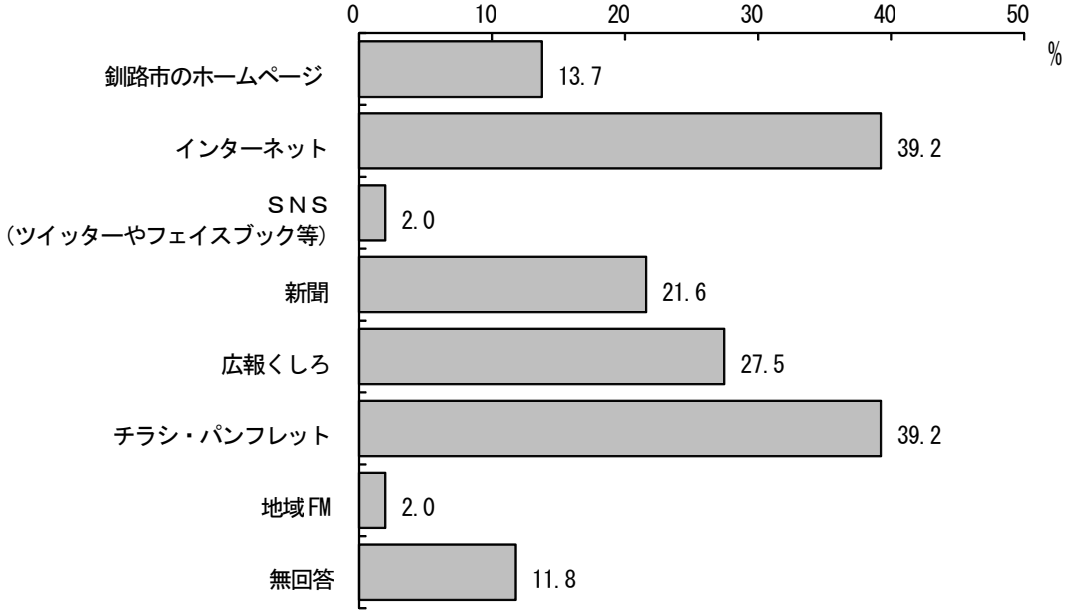
○その他（選択した７人のうち３人が回答）
回答内容：食べ物がおいしい（１件）、住民の方々の暖かさ、親切さ（１件）、
市が長期滞在者に力をいれている（１件）

ウ　釧路市の情報の入手方法

問４　あなたは、釧路市に滞在中に、釧路市の情報を主に何から得ていますか（または、得る予定ですか）。（○は２つまで）

釧路市の情報の入手先は、「インターネット」と「チラシ・パンフレット」が39.2%で最も多く、「広報くしろ」が27.5%となっています。「広報くしろ」と「新聞」が多かった市民アンケート調査結果（問12、本報告書34ページ参照）とは異なる傾向が見られました。

図表 6-4　釧路市の情報の入手先（MA）



	釧路市のホームページ	インターネット	ＳＮＳ（ツイッターやフェイスブック等）	新聞	広報くしろ	チラシ・パンフレット	地域FM	無回答
全体 (n=51)	7 13.7	**20** **39.2**	1 2.0	11 21.6	14 27.5	**20** **39.2**	1 2.0	6 11.8

エ　自由意見

問５　あなたの居住地と釧路市を比較して、釧路市が今後特に力を入れるべきだと思うことはどのようなことですか。自由に記入してください。

38 人から、延べ 62 件のご意見・ご提案がありました。いただいたご意見・ご提案を内容別に分類した件数と主な意見は、下記のとおりとなっています。

＜主な意見＞

○経済・産業について　25 件

・Ｗｉ－Ｆｉ環境の整備や新しい「食」を開発してＰＲするなど観光振興に関すること、北大通りの再開発など中心市街地の活性化に関することなどとなっています。

○福祉・防災について　２件

・子育て支援に関することなどとなっています。

○都市整備について　19 件

・道路（歩道）の整備に関すること、路線バスの増便など公共交通機関に関することなどとなっています。

○環境・教育・文化などについて　11 件

・滞在施設の充実や涼しい気候を生かすなど長期滞在事業の推進に関することなどとなっています。

○市民協働・行財政運営などについて　３件

・市の情報発信に関することなどとなっています。

○上記に該当しないもの　２件

なお、自由記述意見の一覧については、資料編に掲載しています。

資料編

7．アンケート調査票

市民アンケート

釧路市まちづくり基本構想策定に向けた アンケート調査ご協力のお願い

市民の皆さまには、日頃から釧路市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

釧路市では、釧路市まちづくり基本条例に基づき、自立的発展を目指す新しいまちづくりの指針として「釧路市まちづくり基本構想」を策定することといたしました。

そこでこの度、「釧路市まちづくり基本構想」に市民の皆さまの意見を反映させ、市民が主体のまちづくりを一層発展させるために、釧路市のまちづくりに関するアンケート調査を実施することといたしました。

実施にあたりましては、満 16 歳以上の市民の皆さまの中から、無作為に 10，000 人を選び、アンケート調査票をお送りしております。

お答えいただいた内容は、釧路市まちづくり基本構想策定に向けての基礎資料として活用させていただきます。

この調査は、無記名でご回答いただくものであり、また、調査結果は統計的に処理した上で活用しますので、個人のお名前が公表されることはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成 28 年7月　釧路市長　蝦名　大也

■ご記入、ご返送について■

○ 回答にあたっては、同封のパンフレット“釧路市のまちづくりについて”を事前にお読みください。

○ 回答は設問ごとの説明にしたがって、あてはまる番号(数字)に○印をつけてください。また、（　　）にその内容をご記入ください。

○ ご記入いただいた調査票は、**7月29日(金)まで**に同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ご返送ください。

○ この調査に関して、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】釧路市 総合政策部 都市経営課 基本構想担当
釧路市黒金町７丁目５番地
電話：（0154）31-4255（直通）　FAX：（0154）22-4473
E メール：to-kousou@city.kushiro.lg.jp

A．普段、釧路市についてどう感じているかおたずねします。

問１　あなたは、釧路市に愛着や親しみを感じていますか。（○は１つ）	
１．とても感じている	２．ある程度感じている
３．あまり感じていない	４．全く感じていない

問２　あなたは、これからも釧路市に住み続けたいと思いますか。（○は１つ）	
１．ずっと住み続けたい	⇒【問３へ】
２．できれば住み続けたい	⇒【問３へ】
３．できれば市外に転出したい	⇒【問４へ】
４．すぐにでも市外に転出したい	⇒【問４へ】

問３　【問２で「１．ずっと住み続けたい」または「２．できれば住み続けたい」とお答えした方におたずねします。】 住み続けたい理由は何ですか。（○は２つまで）	
１．住宅事情	２．仕事・学校
３．育児・教育環境	４．医療・福祉環境
５．自然環境	６．都市機能の集積
７．交通の便・インフラ	８．日常の買い物
９．気候	10．地域の環境・コミュニティ
11．その他（　　）	

問４　【問２で「３．できれば市外に転出したい」または「４．すぐにでも市外に転出したい」とお答えした方のみにおたずねします。】 転出したい理由は何ですか。（○は２つまで）	
１．住宅事情	２．仕事・学校
３．育児・教育環境	４．医療・福祉環境
５．自然環境	６．都市機能の分散
７．交通の便・インフラ	８．日常の買い物
９．気候	10．地域の環境・コミュニティ
11．その他（　　）	

問５　あなたが釧路市の「地域の強み」だと思う事は何ですか。
また具体的な例をお答えください。（○は３つまで）

1．自然環境（　　）　2．まちの景観（　　）
3．気候・風土（　　）　4．産業（　　）
5．日常生活の便利さ（　　）6．教育（　　）
7．医療・福祉（　　）　8．公園・緑地・水辺（　　）
9．芸術・文化（　　）　10．まつり・イベント（　　）
11．観光スポット（　　）12．地域住民のコミュニティ（　　）
13．スポーツ・レクリエーション施設や公共施設（　　）
14．その他（　　）

問６　あなたが釧路市の「地域の弱み」だと思う事は何ですか。
また具体的な例をお答えください。（○は３つまで）

1．自然環境（　　）　2．まちの景観（　　）
3．気候・風土（　　）　4．産業（　　）
5．日常生活の便利さ（　　）6．教育（　　）
7．医療・福祉（　　）　8．公園・緑地・水辺（　　）
9．芸術・文化（　　）　10．まつり・イベント（　　）
11．観光スポット（　　）12．地域住民のコミュニティ（　　）
13．スポーツ・レクリエーション施設や公共施設（　　）
14．その他（　　）

B．市民が主体のまちづくりについておたずねします。

問７　あなたは、**「釧路市まちづくり基本条例」**をご存知ですか。（○は１つ）

1．内容を詳しく知っている
2．大体の内容は知っている
3．条例の存在は知っているが、中身についてはよく知らない
4．条例の存在を知らなかった

問８　**「釧路市まちづくり基本条例」**では、**「市民は、まちづくりの主体であることを認識するとともに、まちづくりに参加するよう努めなければならない。」**と定めております。
あなたは、まちづくりや住民活動に参加したいと思いますか。（○は１つ）

1．積極的に参加したい（また、現在すでに参加している）　⇒【問９へ】
2．機会があれば参加する　⇒【問９へ】
3．親しい人に頼まれれば参加する　⇒【問９へ】
4．参加したくない

問９　【問８で「１．積極的に参加したい（また、現在すでに参加している」または「２．機会があれば参加する」または「３．親しい人に頼まれれば参加する」とお答えした方のみにおたずねします。】

今後どのような活動に参加したいですか。（○はいくつでも）

1．地域清掃活動や花などを植える活動
2．地域の自然を守り育てる環境保全活動
3．資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動
4．高齢者や障がい者への介助などの福祉活動
5．託児など子育て支援に関する活動
6．スポーツ行事や健康づくりに関する活動
7．子ども会などの青少年の健全育成に関する活動
8．お祭りなどのイベントに関する活動
9．町内会などの地域活動
10．国内交流・国際交流等に関する活動
11．交通安全・防災・防犯などに関する活動
12．その他（　　）

C．市政全般についておたずねします。

問 10　今後釧路市が特に力を入れて取り組むべきだと思うものはどれですか。（○は３つまで）

1．農業の振興　2．林業・林産業の振興　3．水産業の振興
4．鉱工業の振興　5．商業の振興　6．観光・交流の振興
7．中小企業の振興　8．産業再生と新産業の創出　9．雇用対策の推進
10．保健・医療の充実　11．地域福祉の充実　12．高齢者福祉の充実
13．障がい（児）者福祉の充実　14．子育て支援の充実　15．青少年の健全育成
16．社会保障の充実　17．消防・防災体制の充実　18．交通安全・防犯体制の充実
19．安全・安心な消費生活の実現　20．魅力ある都市づくり
21．道路交通ネットワークの強化　22．港湾・空港の整備
23．生活道路の整備と生活交通の確保　24．水と緑の環境整備
25．住宅の整備と地域特性に適した住生活の促進　26．水道・下水道等の整備
27．環境保全・自然との共生　28．適正なごみ処理ときれいな街づくり
29．生涯学習の推進　30．学校教育の充実　31．芸術・文化の振興と継承
32．スポーツの振興　33．国内交流・国際交流等の推進
34．お互いを尊重し、支え合う社会の醸成　35．市民と行政との協働
36．地方分権に対応した行財政運営
37．その他（　　）

問１１　現在、釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に力を入れて取り組むべき分野だと思うものはどれですか（○は３つまで） **※選択肢は、「政策プラン」の４つの“実践ビジョン”及び「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の４つの“重点戦略”を元に設定しておりますので、同封のパンフレットも併せてご参照ください。**		
例	**『○○』と思えるまちを目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略○”より）** ・○○を促進する取組	○
１	**地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、「域内循環」(※) に取り組み、「外から稼ぐ力」(※) の強化を図る（「政策プラン」“ビジョン１”より）** ・釧路のあらゆる地域資源（豊かな自然資源、夏場の冷涼な気候、水産資源、中小企業の技術力や人材など）を守り、生かすことで、新たな需要の獲得や付加価値をつける取組 ・「域内循環」の理念を共有し、理解と協力を得られる市民・企業を増やし、持続的な取組を進めることで、「域内循環」を加速させる取組 ・地域の強みを生かした売れるモノづくりや、観光や長期滞在等を通じた来釧消費を高めることにより、「外から稼ぐ力」の強化を図る取組 ・域外との経済的交流の拡大、外部人材の活用などにより、生産年齢人口が減少する状況の中でも、経済のプラス成長を目指す取組　など ※　「域内循環」「外から稼ぐ力」については同封のパンフレットをご覧ください。	
２	**地域経済を支える人材育成と雇用の場を確保する（「政策プラン」“ビジョン２”より）** ・将来の担い手である子どもたち、就職を控えた新規学卒者、スキルアップが必要な現役労働者など、様々なライフステージに応じた人材育成の施策を進め、地域の労働力を向上させる取組 ・生活保護受給者の自立就労、障がい者の就労機会の向上を図る仕組みづくりにより、釧路地域の実情にあった就労支援を図る取組 ・地域経済を支える中小企業が雇用を生むために、頑張る企業、挑戦する企業を支援する取組　など	
３	**世界に開き東北海道をつなぐ戦略的拠点都市としてふさわしい、生産、観光・交流、物流・国際交易、広域防災、中核医療などの拠点性の向上を図る（「政策プラン」“ビジョン４”より）** ・港湾・空港機能や高速交通ネットワークや、これまで培ってきた経験・技術・ノウハウを生かし、生産拠点・交流拠点として「外から稼ぐ」力を向上させる取組　など ・防災・医療分野で釧路市が要となって釧路管内、釧路・根室圏、東北海道の安全・安心を支える機能の向上を図る中核都市としての拠点性を高める取組　など	
４	**「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略１”より）** ・地域の「しごと」を増やし、雇用機会の拡大を図る ・高等教育機関に市内外から就学した学生たちの卒業後の釧路への定着を促す ・若い世代の就労を支援し、職業体験を通じ子どもの職業観を育成する ・子育て世代が安心して子どもを生み育てられるよう、子育て環境の充実や子育てに係る負担の軽減を目指す ・「わかもの」が未来に希望を持てるまちづくりを進めるための議論を進める　など	

5	**「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『女性』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略２”より）** ・女性が活躍できる環境づくりや女性の就労を支援する ・妊娠や出産に係る負担を軽減するため、母子保健事業の充実などを図る　など	
6	**「安心して暮らせる都市づくり」により「すべての人の『住み続けたい』という希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「政策プラン」“ビジョン３”、「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略３”より）** ・医療・介護・福祉等のサービス充実に向けた環境の整備や人材の確保に取り組む ・自然災害に備えた防災体制を強化するため、ハード面の整備とともにソフト面の対策を進める ・人口減少を見据えたコンパクトなまちづくりを進めるとともに、まちなかの活性化を図る など	
7	**釧路を訪れる人にとって「『来たい・住みたい』と思えるまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略４“より）** ・釧路の優れた自然文化を活かした「世界一級の観光地域づくり」を進める ・夏の涼しい気候、雪の少なさなどの気候風土や医療環境などを活かした長期滞在事業を一層推進する　など	

問１２　あなたは、釧路市の情報を主に何から得ていますか。（○は２つまで）	
１．釧路市のホームページ	２．インターネット
３．ＳＮＳ（ツイッターやフェイスブック等）	４．新聞
５．広報くしろ	６．チラシ・パンフレット
７．地域ＦＭ	８．回覧板
９．その他（　　）	

問１３　あなたの住んでいる地域で、特に心配な自然災害は何ですか。（○は２つまで）	
１．地震	２．津波
３．風水害	４．土砂災害
５．雪害	６．火山噴火
７．その他（　　）	

問１４　あなたは、災害時におけるお近くの避難場所をご存知ですか。（○は１つ）

１．場所、行きかたともに知っている
２．避難場所は知っているが、どこにあるかわからない
３．まったくわからない

問１５　あなたの家庭では、地震などの災害に備えてどのような対策をとっていますか。
（○はいくつでも）

１．家具などを固定したり配置を工夫している
２．家屋・塀などを補強している
３．家族の役割を話し合う（連絡方法や集合場所を事前に決める など）
４．備蓄品や非常持ち出し品を用意する（食料品や飲料水、懐中電灯、ラジオ など）
５．災害時の心得や地震などの自然災害の知識を深める
６．避難方法や近くの避難場所を確認する
７．その他（　　）
８．特に何もしていない

問１６　大規模自然災害に事前に備えるべき目標として優先度が高いと思われるものはどれですか。
（○は２つまで）

１．人命の保護が最大限図られること
２．救助・救急、医療体制等が迅速におこなわれること
３．必要最低限の行政機能が確保されること
４．必要最低限の情報通信機能が確保されること
５．経済活動が停滞しないこと
６．必要最低限のライフライン(電気・ガス・上下水道・燃料・交通ネットワーク等)が確保されること
７．二次災害が発生しないこと
８．被災後の迅速な再建・回復の条件や体制を整備すること

問１７　大規模自然災害に対する対策として優先度が高いと思われるものはどれですか。
（○は３つまで）

1．個人住宅の耐震化
2．公共施設の耐震化・整備（避難所・医療施設・行政機関）
3．道路等インフラ・物流機能の耐災害性の強化
4．住民参加型の実践的な防災訓練
5．市民への意識啓発・防災教育
6．行政機関の連携体制の整備
7．非常食等の備蓄
8．地域コミュニティの防災力の強化
9．災害ボランティアの育成・連携
10．救助・救急活動の能力の向上
11．民間企業の災害時の業務継続体制の確立
12．その他（　　）

問１８　釧路市のこれからのまちづくりについて、ご意見やご提案を自由にお書きください。

D．あなた（回答者ご本人）についておたずねします。

問１９　性別をお答えください。

１．男性　　２．女性　　３．無回答

問２０　平成２８年7月１日現在の年齢をお答えください。

１．１６～１９歳　　２．２０～２９歳　　３．３０～３９歳　　４．４０～４９歳
５．５０～５９歳　　６．６０～６９歳　　７．７０～７９歳　　８．８０歳以上

問２１　主な職業（職種）をお答えください。

１．農業、林業　　２．漁業　　３．鉱業、採石業、砂利採取業　　４．建設業
５．製造業　　６．電気、ガス、熱供給、水道業　　７．情報通信業
８．運輸業、郵便業　　９．卸売業、小売業　　10．金融業、保険業
11．不動産業、物品賃貸業　　12．教育、学習支援業　　13．医療、福祉
14．学術・開発研究機関、広告業、専門・技術サービス業（法律事務所、税理士事務所、デザイン業、経営コンサルタント業、不動産鑑定業、獣医業、土木建築サービス業、機械設計業、計量証明業、写真業　等）
15．宿泊業、飲食サービス業
16．生活関連サービス業、娯楽業（洗濯業、理容業、美容業、浴場業、旅行業、冠婚葬祭業、映画館、遊技場　等）
17．複合サービス事業（郵便局、協同組合（他に分類されないもの））
18．サービス業（他に分類されないもの）　　19．公務員
20．主婦（主夫）　21．高校生　　22．大学・短大・専門学校生　　23．無職
24．その他（　　）

問２２　現在お住まいの地区についてお答えください。
（各地区の範囲は、下記の一覧表をご覧ください。）

１．釧路東部地区　　２．釧路中部地区　　３．釧路西部地区
４．阿寒地区　　５．音別地区

地区名	対象の町名一覧
釧路東部地区	南大通、大町、入舟、港町、知人町、米町、弥生、浦見、宮本、富士見、柏木町、幣舞町、大川町、住吉、城山、材木町、千歳町、貝塚、弁天ケ浜、千代ノ浦、鶴ケ岱、緑ケ岡、春採、興津、益浦、桜ケ岡、武佐、桂恋、三津浦、高山、紫雲台、白樺台、春湖台

釧路中部地区	北大通、末広町、栄町、川上町、旭町、古川町、川北町、堀川町、新釧路町、 入江町、光陽町、松浦町、新富町、新橋大通、白金町、若竹町、若草町、喜多町、 春日町、新川町、住之江町、駒場町、川端町、共栄大通、若松町、双葉町、新栄町、 中島町、花園町、柳町、暁町、治水町、錦町、黒金町、幸町、浪花町、寿、 南浜町、宝町、仲浜町、浜町、海運、広里、愛国、愛国東、愛国西、美原、芦野、 文苑、東川町、豊川町、中園町
釧路西部地区	鳥取大通、鳥取南、鳥取北、新富士町、西港、昭和、昭和北、昭和中央、昭和南、 昭和町、北園、安原、北斗、鶴野、鶴野東、中鶴野、星が浦大通、星が浦北、 星が浦南、音羽、新野、美濃、鶴丘、山花、駒牧、桜田、青山、大楽毛、大楽毛西、 大楽毛南、大楽毛北
阿寒地区	（阿寒町）旭町、仲町、富士見、中央、新町、北町、北新町、阿寒湖温泉、飽別、 飽別基線、飽別新、飽別東１線、オクルシュベ、上阿寒、上舌辛、上舌辛北、 上徹別、上仁々志別、紀ノ丘、紀ノ丘新、共和、共和北、共和新、共和東、 シアンヌ、舌辛、下舌辛、下徹別、下仁々志別、下仁々志別新、シュリコマベツ、 蘇牛、大正、チクショベツ、知茶布、徹別中央、東栄、東栄南、中阿寒、中徹別、 中仁々志別、中仁々志別北、中仁々志別新、西阿寒、西徹別、西徹別北、仁々志別、 東舌辛、東舌辛北、東下辛東、東舌辛南、布伏内、布伏内甲、布伏内新、布伏内南、 雄別、ルベシベ、ワッカタンネナイ
音別地区	（音別町）川東、あけぼの、朝日、海光、共栄、中園、風連、緑町、本町、若草、 音別、音別原野基線、音別原野北１線、音別原野第２基線、音別原野西、 音別原野東、上音別、カラマンベツ、サトンベツ、尺別、尺別原野、尺別原野基線、 尺別原野西１線、尺別原野東、タンネナイ、チャンベツ、チャンベツ右岸、直別、 直別裏通、直別停車場通、直別仲通、直別原野基線、直別原野西１線、直別原野東、 シベツ川右岸、中音別、浪若、ヌプキベツ、ヌプキベツ原野基線、 ヌプキベツ原野西、馬主来、馬主来原野、ホロオンベツ、ムリ、ムリ原野基線、 ムリ原野第２基線、ムリ原野西１線

◆アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

ご記入頂いたアンケート票は、同封の返信用封筒（切手不要）で、７月２９日までにご返送ください。

釧路市まちづくりアンケート調査
ご協力のお願い

釧路市では、これからのまちづくりをどのように進めていくかをまとめた「釧路市まちづくり基本構想」をつくる準備をしています。

そこで今回、中学生の皆さんが釧路市のことをどう思っているのか、これからどのようなまちになってほしいのかを聞かせてもらい、「釧路市まちづくり基本構想」の参考とさせていただきます。

このアンケートは、無記名で回答いただくものであり、また、調査結果は統計的に処理した上で活用しますので、個人のお名前が公表されることはありません。

釧路市のまちづくりに役立てるための大事なアンケートですので、ご協力をお願いします。

平成 28 年７月　釧路市長　蝦名　大也

■記入、提出方法について■

○ **アンケートに回答する前に、同封のパンフレットをお読みください。**
○ 回答は設問ごとの説明にしたがって、あてはまる番号(数字)に○印をつけてください。
　また、（　　）にその内容をご記入ください。
○ ご記入いただいた調査票は、**７月２０日(水)まで**に同封の返信用封筒に入れて、担任の先生に提出してください。
○ このアンケートに関して、わからないことがありましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】釧路市 総合政策部 都市経営課 基本構想担当
釧路市黒金町７丁目５番地
電話：(0154）31-4255（直通）　FAX：(0154）22-4473
E メール：to-kousou@city.kushiro.lg.jp

A．普段、釧路市についてどう感じているかおたずねします。

問１　あなたは釧路市が好きですか。（○は１つ）	
１．好きだ	２．どちらかといえば好きだ
３．どちらかといえば好きではない	４．好きではない

問２　あなたは、これからも釧路市に住み続けたいと思いますか。（○は１つ）	
１．ずっと住み続けたい	⇒【問３へ】
２．できれば住み続けたい	⇒【問３へ】
３．他の市町村に移りたい	⇒【問４へ】

問３　【問２で「１．ずっと住み続けたい」または「２．できれば住み続けたい」とお答えした方におたずねします。】 その理由は何ですか。（○は２つまで）	
１．家族や友人が住んでいる	２．気候が良い
３．買い物が便利	４．バスや汽車が便利
５．進学したい高校や大学等がある	６．地元に将来やりたい仕事がある
７．家業を継ぐため	８．公園や運動場などが充実している
９．その他（　　）	

問４　【問２で「３．他の市町村に移りたい」とお答えした方のみにおたずねします。】 その理由は何ですか。（○は２つまで）	
１．親から離れ自立したい	２．自然が厳しい（冬の寒さなど）
３．買い物が不便	４．バスや汽車が不便
５．進学したい高校や大学等がない	６．地元に将来やりたい仕事がない
７．都会での生活にあこがれる	８．公園や運動場が不満
９．その他（　　）	

問５　あなたが釧路市で自慢に思う事は何ですか。
　　また具体的な例をお答えください。（○は３つまで）

１．自然環境（　　）　２．まちの景観（　　）
３．気候・風土（　　）　４．産業（　　）
５．日常生活の便利さ（　　）６．教育（　　）
７．医療・福祉（　　）　８．公園・広場（　　）
９．芸術・文化（　　）　10．まつり・イベント（　　）
11．観光スポット（　　）12．地域住民のコミュニティ（　　）
13．スポーツ・レクリエーション施設や公共施設（　　）
14．その他（　　）

B．釧路市のまちづくりについておたずねします。

釧路市では、市民が主役となり、市民と市（議会、市長、市役所）は協働してまちづくりを進めていくこととしています。
※　協働とは、それぞれの役割を分担し、協力し合うことをいいます。
※　まちづくりには、町内会などの身近な地域の活動、ボランティアなどの社会活動、避難訓練など市の行事への参加まで、さまざまな関わり方があります。

問６　あなたは、まちづくりに参加したいと思いますか。（○は１つ）

１．積極的に参加したい（また、現在すでに参加している）　⇒【問７へ】
２．機会があれば参加したい　⇒【問７へ】
３．親しい人に頼まれれば参加する　⇒【問７へ】
４．参加したくない

問７　【問６で「１．積極的に参加したい」または「２．機会があれば参加する」または「３．親しい人に頼まれれば参加する」とお答えした方のみにおたずねします。】
どのような活動に参加したいですか。（○はいくつでも）

1．美しいまちをつくるための地域清掃活動や花などを植える活動
2．地域の自然を守り育てる環境保全活動
3．資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動
4．お年寄りや困っている人たちへの福祉活動
5．小さい子供の遊び相手になる子育て支援活動
6．スポーツ行事や健康づくり活動などへの参加・協力
7．お祭りなどのイベントに関する活動
8．町内会などの地域活動
9．国際交流活動や外国からの来訪者を迎える活動
10．安全な暮らしを守る交通安全・防災・防犯などに関する活動
11．その他（　　）

問８　あなたは、これからの釧路市にどうなってほしいですか。（○は２つまで）

1．多くの人が楽しめるイベントなどがあり、活気のあるまちになってほしい
2．市民のみんながふれあい仲良く暮らせるまちになってほしい
3．美しい自然環境に恵まれた、心豊かなまちであってほしい
4．やりがいのある仕事がたくさんある、活力ある産業のまちになってほしい
5．子どもからお年寄りまで、医療が充実して安心して暮らせるまちになってほしい
6．多くの人が観光で訪れ、交流ができるまちになってほしい
7．その他（　　）

問９　釧路市がよりよいまちになるために、これから特に力を入れるべき事は何だと思いますか。（○は３つまで）

1．自然を守る　　2．道路を綺麗に整備する
3．バスなど公共交通機関を便利にする　　4．交通事故や災害、犯罪を減らす
5．ごみの削減・リサイクル・省資源の取り組みを進める
6．お店を増やし、にぎわいのあるまちにする
7．公園や広場を整備する　　8．もっと観光客が来るようにする
9．釧路ならではの特産品や料理を作る　　10．国内や海外の他地域との交流を盛んにする
11．産業を盛んにして、働く場所を増やす　　12．医療を充実させる
13．お年寄りや障がい者が暮らしやすいまちづくりを進める
14．子どもを育てやすいまちづくりを進める　　15．子どもの教育に力を入れる
16．文化芸術やスポーツを楽しめるようにする
17．その他（　　）

問１０　釧路市がよりよいまちになるために、これからどんな事に力を入れるべきだと思いますか。 意見やアイデアを、自由に記入してください。

C．釧路市の情報について

問１１　あなたは、釧路市の情報を主に何から得ていますか。（○は２つまで）	
１．釧路市のホームページ	２．インターネット
３．ＳＮＳ（ツイッターやフェイスブック等）	４．新聞
５．広報くしろ	６．チラシ・パンフレット
７．地域ＦＭ	８．回覧版
９．その他（　　）	

D．あなた（回答者ご本人）についておたずねします。

問１２　性別をお答えください。
１．男性　　２．女性　　３．無回答

◆アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

ご記入頂いたアンケート票は、同封の返信用封筒に入れ、７月２０日までに担任の先生に提出して下さい。

釧路市まちづくり基本構想策定に向けた アンケート調査ご協力のお願い

日頃から釧路市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

釧路市では、釧路市まちづくり基本条例に基づき、自立的発展を目指す新しいまちづくりの指針として「釧路市まちづくり基本構想」を策定することといたしました。

そこでこの度、釧路市まちづくり基本構想に市民の皆さまの意見を反映させ、市民が主体のまちづくりを一層発展させるために、釧路市のまちづくりに関するアンケート調査を実施することといたしました。

お答えいただいた内容は、釧路市まちづくり基本構想策定に向けての基礎資料として活用させていただきます。

また、調査結果は統計的に処理した上で活用しますので、個別の企業名が公表されることはありません。

アンケート調査を実施するにあたりましては、住民だけではなく釧路市で事業活動を行う企業の皆様からも「市民」の一員としてご協力を頂きたく、お忙しいところ誠に恐縮ですがよろしくお願い申し上げます。

平成 28 年7月　釧路市長　蝦名　大也

■ご記入、ご返送について■

○ 回答にあたっては、同封のパンフレット“釧路市のまちづくりについて”を事前にお読み答ください。

○ 回答は設問ごとの説明にしたがって、あてはまる番号(数字)に○印をつけてください。

○ ご記入いただいた調査票は、**7月29日(金)まで**に同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ご返送ください。

○ この調査に関して、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】釧路市 総合政策部 都市経営課 基本構想担当
釧路市黒金町７丁目５番地
電話：(0154) 31-4255（直通）　FAX：(0154) 22-4473
E メール：to-kousou@city.kushiro.lg.jp

A．はじめに貴社についておたずねします。

問１　今年４月１日現在の従業員数（市内の事業所のみ）をお答えください。	
１．１０名未満	２．１０名～５０名未満
３．５０名～１００名未満	４．１００名～３００名未満
５．３００名～５００名未満	６．５００名以上

問２　主な業種をお答えください。			
１．農業、林業	２．漁業	３．鉱業、採石業、砂利採取業	４．建設業
５．製造業	６．電気・ガス・熱供給・水道業		７．情報通信業
８．運輸業、郵便業	９．卸売業、小売業	１０．金融業、保険業	
１１．不動産業、物品賃貸業		１２．教育、学習支援業	１３．医療、福祉
１４．学術研究、専門・技術サービス業		１５．宿泊業、飲食サービス業	
１６．生活関連サービス業、娯楽業		１７．複合サービス事業	
１８．サービス業（他に分類されないもの）			

B．市民が主体のまちづくりについておたずねします。

問３　現在、まちづくりへの市民参加の状況についてどう感じていますか。（○は１つ）
１．活発な市民参加が図られている
２．どちらかと言えば、市民参加が図られている
３．どちらかと言えば、市民参加は図られていない
４．市民参加は図られていない
５．わからない

問４　地域社会への貢献活動の中で、貴社や貴社の従業員が取り組んでいるものは何ですか。（○はいくつでも）	
１．高齢者・障害者の雇用	２．福祉施設への慰問
３．地域活動への協力、支援（清掃・美化活動、緑化活動、イベントへの参加など）	
４．リサイクル活動・省エネルギー活動（モノの再利用、雨水利用など）	
５．献血に協力	６．施設の地域開放を実施
７．ボランティア団体・ＮＰＯなどへの支援	
８．教育機関への協力（児童生徒の事業所見学、学校への講師派遣、施設開放など）	
９．寄付（社内募金などによる福祉施設への寄付など）	
１０．その他（　　）	
１１．特にない	

問５　社会貢献活動を行うにあたっての課題や問題点は何ですか。（○は１つ）	
１．資金的余裕がない	２．人的余裕がない
３．施設の余裕がない	４．社内の同意が得られない
５．企業活動に支障をきたす	６．事故や補償の問題がある
７．同業他社が実施していない	８．今まで検討されなかった
９．何をしたらよいのかわからない	10．課題・問題点はない
11．その他（　　）	

C．市政全般についてお伺いします。

問６　今後釧路市が特に力を入れて取り組むべきだと思うものはどれですか。（○は３つまで）		
１．農業の振興	２．林業・林産業の振興	３．水産業の振興
４．鉱工業の振興	５．商業の振興	６．観光・交流の振興
７．中小企業の振興	８．産業再生と新産業の創出	９．雇用対策の推進
10．保健・医療の充実	11．地域福祉の充実	12．高齢者福祉の充実
13．障がい（児）者福祉の充実	14．子育て支援の充実	15．青少年の健全育成
16．社会保障の充実	17．消防・防災体制の充実	18．交通安全・防犯体制の充実
19．安全・安心な消費生活の実現		20．魅力ある都市づくり
21．道路交通ネットワークの強化		22．港湾・空港の整備
23．生活道路の整備と生活交通の確保		24．水と緑の環境整備
25．住宅の整備と地域特性に適した住生活の促進		26．水道・下水道等の整備
27．環境保全・自然との共生	28．適正なごみ処理ときれいな街づくり	
29．生涯学習の推進	30．学校教育の充実	31．芸術・文化の振興と継承
32．スポーツの振興	33．国内交流・国際交流等の推進	
34．お互いを尊重し、支え合う社会の醸成		35．市民と行政との協働
36．地方分権に対応した行財政運営		
37．その他（　　）		

問７　現在、釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に力を入れて取り組むべき分野だと思うものはどれですか（○は３つまで） **※選択肢は、「政策プラン」の４つの“実践ビジョン”及び「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の４つの“重点戦略”を元に設定しておりますので、同封のパンフレットも併せてご参照ください。**		
例	**『○○』と思えるまちを目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略○”より）** ・○○を促進する取組	○
１	**地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、「域内循環」（※）に取り組み、「外から稼ぐ力」（※）の強化を図る（「政策プラン」“ビジョン１”より）** ・釧路のあらゆる地域資源（豊かな自然資源、夏場の冷涼な気候、水産資源、中小企業の技術力や人材など）を守り、生かすことで、新たな需要の獲得や付加価値をつける取組 ・「域内循環」の理念を共有し、理解と協力を得られる市民・企業を増やし、持続的な取組を進めることで、「域内循環」を加速させる取組 ・地域の強みを生かした売れるモノづくりや、観光や長期滞在等を通じた来釧消費を高めることにより、「外から稼ぐ力」の強化を図る取組 ・域外との経済的交流の拡大、外部人材の活用などにより、生産年齢人口が減少する状況の中でも、経済のプラス成長を目指す取組　など ※　「域内循環」「外から稼ぐ力」については同封のパンフレットをご覧ください。	
２	**地域経済を支える人材育成と雇用の場を確保する（「政策プラン」“ビジョン２”より）** ・将来の担い手である子どもたち、就職を控えた新規学卒者、スキルアップが必要な現役労働者など、様々なライフステージに応じた人材育成の施策を進め、地域の労働力を向上させる取組 ・生活保護受給者の自立就労、障がい者の就労機会の向上を図る仕組みづくりにより、釧路地域の実情にあった就労支援を図る取組 ・地域経済を支える中小企業が雇用を生むために、頑張る企業、挑戦する企業を支援する取組など	
３	**世界に開き東北海道をつなぐ戦略的拠点都市としてふさわしい、生産、観光・交流、物流・国際交易、広域防災、中核医療などの拠点性の向上を図る（「政策プラン」“ビジョン４”より）** ・港湾・空港機能や高速交通ネットワークや、これまで培ってきた経験・技術・ノウハウを生かし、生産拠点・交流拠点として「外から稼ぐ」力を向上させる取組　など ・防災・医療分野で釧路市が要となって釧路管内、釧路・根室圏、東北海道の安全・安心を支える機能の向上を図る中核都市としての拠点性を高める取組　など	
４	**「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略１”より）** ・地域の「しごと」を増やし、雇用機会の拡大を図る ・高等教育機関に市内外から就学した学生たちの卒業後の釧路への定着を促す ・若い世代の就労を支援し、職業体験を通じ子どもの職業観を育成する ・子育て世代が安心して子どもを生み育てられるよう、子育て環境の充実や子育てに係る負担の軽減を目指す	

	・「わかもの」が未来に希望を持てるまちづくりを進めるための議論を進める　など	
5	**「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『女性』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略２”より）** ・女性が活躍できる環境づくりや女性の就労を支援する ・妊娠や出産に係る負担を軽減するため、母子保健事業の充実などを図る　など	
6	**「安心して暮らせる都市づくり」により「すべての人の『住み続けたい』という希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「政策プラン」“ビジョン３”、「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略３”より）** ・医療・介護・福祉等のサービス充実に向けた環境の整備や人材の確保に取り組む ・自然災害に備えた防災体制を強化するため、ハード面の整備とともにソフト面の対策を進める ・人口減少を見据えたコンパクトなまちづくりを進めるとともに、まちなかの活性化を図る など	
7	**釧路を訪れる人にとって「『来たい・住みたい』と思えるまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略４“より）** ・釧路の優れた自然文化を活かした「世界一級の観光地域づくり」を進める ・夏の涼しい気候、雪の少なさなどの気候風土や医療環境などを活かした長期滞在事業を一層推進する　など	

問８　貴社は、自然災害等の緊急事態に備え、ＢＣＰ（災害時事業継続計画）を策定していますか。（○は１つ）

１．基本方針を策定し、具体的な運用体制を確立している
２．基本方針は策定しているが、具体的な運用方法は未検討である
３．現在検討中である
４．策定していない

問９　貴社は、自然災害等に備えて、導入している対策はありますか。（○はいくつでも）

１．防災訓練・防災教育を行っている　　２．災害時の通信手段の確保を行っている
３．物資を備蓄している　　４．書棚・ＯＡ機器等の固定を行っている
５．非常用電源を確保している　　６．特に備えはしていない
７．その他（　　）

問１０　大規模自然災害が起こったとき、貴社は地域との連携・協力についてどのようなことが行えるとお考えですか。（○はいくつでも）
１．一時的に社屋など自社施設を避難施設として住民に提供する ２．負傷者の救援・救助を行う ３．備蓄物資の提供を行う ４．避難困難者に対する救援・救助を行う ５．協力できない ６．その他（　　）

問１１　貴社では、災害時における企業間の協定等を結んでいますか。（○は１つ） ※複数の企業等からなる団体間の協定等を含みます。
１．ある（内容　　） ２．ない

問１２　貴社の立場から、これからのまちづくりへのご意見やご提案がありましたら、自由に記入してください。

◆アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
ご記入頂いたアンケート票は、同封の返信用封筒（切手不要）で、７月２９日までにご返送ください。

釧路市まちづくり基本構想策定に向けた アンケート調査ご協力のお願い

日頃から釧路市政にご協力いただき、誠にありがとうございます。

釧路市では、釧路市まちづくり基本条例に基づき、自立的発展を目指す新しいまちづくりの指針として「釧路市まちづくり基本構想」を策定することといたしました。

そこでこの度、釧路市まちづくり基本構想に市民の皆さまの意見を反映させ、市民が主体のまちづくりを一層発展させるために、釧路市のまちづくりに関するアンケート調査を実施することといたしました。

お答えいただいた内容は、釧路市まちづくり基本構想策定に向けての基礎資料として活用させていただきます。

調査結果は統計的に処理した上で活用しますので、個別の団体名が公表されることはありません。

また、ご回答いただいた団体の情報については、釧路市個人情報保護条例に基づいて取り扱いますので、目的以外に使用することはありません。

アンケート調査を実施するにあたりましては、住民だけではなく市内で活動する各種団体の皆様も「市民」の一員としてご意見を頂きたく、お忙しいところ誠に恐縮ですがご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成 28 年7月　釧路市長　蝦名　大也

■ご記入、ご返送について■

○ 回答にあたっては、同封のパンフレット“釧路市のまちづくりについて”を事前にお読みください。

○ 回答は設問ごとの説明にしたがって、あてはまる番号(数字)に○印をつけてください。

○ ご記入いただいた調査票は、**7月29日(金)まで**に同封の返信用封筒(切手不要)に入れて、ご返送ください。

○ この調査に関して、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】釧路市 総合政策部 都市経営課 基本構想担当
釧路市黒金町７丁目５番地
電話：(0154) 31-4255（直通）　FAX：(0154) 22-4473
E メール：to-kousou@city.kushiro.lg.jp

A．はじめに貴団体についておたずねします。

問１　団体名とご連絡先をお答えください。	
団体名	
ご担当者名	
所在地	
電話番号	
Ｅメールアドレス	

問２　今年４月１日現在の団体登録人数をお答えください。

１．５名未満　　２．５名～１０名未満
３．１０名～３０名未満　　４．３０名～５０名未満
５．５０名～１００名未満　　６．１００名以上

問３　貴団体の主な活動内容は何ですか。（○は１つ）

１．保健・医療・福祉　　２．社会教育　　３．まちづくり　　４．観光振興
５．農林・水産・商工業の振興　　６．学術・文化・芸術・スポーツ
７．環境保全　　８．災害救援　　９．地域安全　　10．人権・平和
11．国際協力　　12．男女共同参画社会　13．子どもの健全育成　14．情報化社会
15．科学技術　　16．経済活動活性化　　17．職業能力開発・雇用
18．消費者保護　　19．市民団体等の活動支援
20．その他（　　）

問４　貴団体の活動に関し、現在特に困っていることはどのようなことですか。（○は２つまで）

１．会員が減少・不足している　　２．リーダー・役員が不足している
３．活動が停滞・縮小している　　４．活動拠点・施設が不足している
５．活動資金が不足している　　６．市民等に十分活動が認知されていない
７．活動にあたっての手続きや専門的な知識・情報が不足している
８．相談する相手がいない　　９．特に困っていることはない
１０．その他（　　）

B．市民が主体のまちづくりについておたずねします。

問５　現在、まちづくりへの市民参加の状況についてどう感じていますか。（○は１つ）
１．活発な市民参加が図られている ２．どちらかと言えば、市民参加が図られている ３．どちらかと言えば、市民参加は図られていない ４．市民参加は図られていない ５．わからない

問６　貴団体では、今後どのような活動に参加したいですか。（○はいくつでも）
１．地域清掃活動や花などを植える活動 ２．地域の自然を守り育てる環境保全活動 ３．資源のムダづかいをなくし環境を守るエコ活動やリサイクル活動 ４．高齢者や障がい者への介助などの福祉活動 ５．託児など子育て支援に関する活動 ６．スポーツ行事や健康づくりに関する活動 ７．子ども会などの青少年の健全育成に関する活動 ８．お祭りなどのイベントに関する活動 ９．町内会との連携などの地域活動 10．国内交流・国際交流等に関する活動 11．交通安全・防災・防犯などに関する活動 12．その他（　　）

C．市政全般についておたずねします。

問７　今後釧路市が特に力を入れて取り組むべきだと思うものはどれですか。（○は３つまで）

1．農業の振興	2．林業・林産業の振興	3．水産業の振興
4．鉱工業の振興	5．商業の振興	6．観光・交流の振興
7．中小企業の振興	8．産業再生と新産業の創出	9．雇用対策の推進
10．保健・医療の充実	11．地域福祉の充実	12．高齢者福祉の充実
13．障がい（児）者福祉の充実	14．子育て支援の充実	15．青少年の健全育成
16．社会保障の充実	17．消防・防災体制の充実	18．交通安全・防犯体制の充実
19．安全・安心な消費生活の実現		20．魅力ある都市づくり
21．道路交通ネットワークの強化		22．港湾・空港の整備
23．生活道路の整備と生活交通の確保		24．水と緑の環境整備
25．住宅の整備と地域特性に適した住生活の促進		26．水道・下水道等の整備
27．環境保全・自然との共生	28．適正なごみ処理ときれいな街づくり	
29．生涯学習の推進	30．学校教育の充実	31．芸術・文化の振興と継承
32．スポーツの振興	33．国内交流・国際交流等の推進	
34．お互いを尊重し、支え合う社会の醸成		35．市民と行政との協働
36．地方分権に対応した行財政運営		
37．その他（　　）		

問８　現在、釧路市が重点的に取り組んでいる分野のうち、今後、特に力を入れて取り組むべき分野だと思うものはどれですか（○は３つまで）

※選択肢は、「政策プラン」の４つの“実践ビジョン”及び「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の４つの“重点戦略”を元に設定しておりますので、同封のパンフレットも併せてご参照ください。

例	**『○○』と思えるまちを目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略○”より）** ・○○を促進する取組	○
1	**地域経済のプラス成長に向け、地域資源を生かし、「域内循環」(※) に取り組み、「外から稼ぐ力」(※) の強化を図る（「政策プラン」“ビジョン１”より）** ・釧路のあらゆる地域資源（豊かな自然資源、夏場の冷涼な気候、水産資源、中小企業の技術力や人材など）を守り、生かすことで、新たな需要の獲得や付加価値をつける取組 ・「域内循環」の理念を共有し、理解と協力を得られる市民・企業を増やし、持続的な取組を進めることで、「域内循環」を加速させる取組 ・地域の強みを生かした売れるモノづくりや、観光や長期滞在等を通じた来釧消費を高めることにより、「外から稼ぐ力」の強化を図る取組 ・域外との経済的交流の拡大、外部人材の活用などにより、生産年齢人口が減少する状況の中でも、経済のプラス成長を目指す取組　など ※　「域内循環」「外から稼ぐ力」については同封のパンフレットをご覧ください。	
2	**地域経済を支える人材育成と雇用の場を確保する（「政策プラン」“ビジョン２”より）** ・将来の担い手である子どもたち、就職を控えた新規学卒者、スキルアップが必要な現役労働者など、様々なライフステージに応じた人材育成の施策を進め、地域の労働力を向上させる取組 ・生活保護受給者の自立就労、障がい者の就労機会の向上を図る仕組みづくりにより、釧路地域の実情にあった就労支援を図る取組 ・地域経済を支える中小企業が雇用を生むために、頑張る企業、挑戦する企業を支援する取組など	
3	**世界に開き東北海道をつなぐ戦略的拠点都市としてふさわしい、生産、観光・交流、物流・国際交易、広域防災、中核医療などの拠点性の向上を図る（「政策プラン」“ビジョン４”より）** ・港湾・空港機能や高速交通ネットワークや、これまで培ってきた経験・技術・ノウハウを生かし、生産拠点・交流拠点として「外から稼ぐ」力を向上させる取組　など ・防災・医療分野で釧路市が要となって釧路管内、釧路・根室圏、東北海道の安全・安心を支える機能の向上を図る中核都市としての拠点性を高める取組　など	
4	**「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『わかもの』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略１”より）** ・地域の「しごと」を増やし、雇用機会の拡大を図る ・高等教育機関に市内外から就学した学生たちの卒業後の釧路への定着を促す ・若い世代の就労を支援し、職業体験を通じ子どもの職業観を育成する ・子育て世代が安心して子どもを生み育てられるよう、子育て環境の充実や子育てに係る負担の軽減を目指す ・「わかもの」が未来に希望を持てるまちづくりを進めるための議論を進める　など	

5	「しごとに就く」や「子どもを生み育てる」などの「『女性』の希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略２”より） ・女性が活躍できる環境づくりや女性の就労を支援する ・妊娠や出産に係る負担を軽減するため、母子保健事業の充実などを図る　など	
6	「安心して暮らせる都市づくり」により「すべての人の『住み続けたい』という希望がかなうまち・くしろ」を目指す（「政策プラン」“ビジョン３”、「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略３”より） ・医療・介護・福祉等のサービス充実に向けた環境の整備や人材の確保に取り組む ・自然災害に備えた防災体制を強化するため、ハード面の整備とともにソフト面の対策を進める ・人口減少を見据えたコンパクトなまちづくりを進めるとともに、まちなかの活性化を図る など	
7	釧路を訪れる人にとって「『来たい・住みたい』と思えるまち・くしろ」を目指す（「釧路市まち・ひと・しごと創生総合戦略」“重点戦略４“より） ・釧路の優れた自然文化を活かした「世界一級の観光地域づくり」を進める ・夏の涼しい気候、雪の少なさなどの気候風土や医療環境などを活かした長期滞在事業を一層推進する　など	

◆アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

問９　貴団体の立場から、これからのまちづくりへのご意見やご提案を自由にお書きください。

ご記入頂いたアンケート票は、同封の返信用封筒（切手不要）で、７月２９日までにご返送ください。

長期滞在者アンケート

釧路市まちづくり基本構想策定に向けた アンケート調査ご協力のお願い

現在釧路市では、新しいまちづくりの指針として「釧路市まちづくり基本構想」の策定を進めています。

策定にあたり、釧路市に長期滞在される皆さまに、釧路市に対する意識や意見を聞かせていただきたく、アンケート調査を実施することといたしました。

お答えいただいた内容は、釧路市まちづくり基本構想策定に向けての基礎資料として活用させていただきます。

調査結果は統計的に処理した上で釧路市のホームページ等で公表させていただきますが、個人のお名前を公表することはありません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成２８年６月

■ご記入について■

○ 回答は設問ごとの説明にしたがって、該当する項目の「□」に、「レ点」でチェックをお願いします。また（　）にその内容をご記入ください。
○ この調査に関して、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】釧路市総合政策部都市経営課基本構想担当
釧路市黒金町７丁目５番地
電話：（0154）31-4255（直通）　FAX：（0154）22-4473
Ｅメール：to-kousou@city.kushiro.lg.jp

問１　あなたが釧路市の住みやすいと感じるところは何ですか。（☑は３つまで）

□ 住宅環境　□ 仕事・学校　□ 育児・教育環境
□ 医療・福祉環境　□ 自然環境　□ 都市機能の集積
□ 交通の便・インフラ　□ 日常の買い物　□ 気候
□ 地域の環境・コミュニティ
□ その他（　　）

問２　あなたが釧路市の住みにくいと感じるところは何ですか。（☑は３つまで）

□ 住宅環境　□ 仕事・学校　□ 育児・教育環境
□ 医療・福祉環境　□ 自然環境　□ 都市機能の分散
□ 交通の便・インフラ　□ 日常の買い物　□ 気候
□ 地域の環境・コミュニティ
□ その他（　　）

問３　あなたが釧路市で魅力的に感じる事は何ですか。 また、具体的な例をお答えください。（☑はいくつでも）	
☐　自然環境（　　）	☐　まちの景観（　　）
☐　気候・風土（　　）	☐　産業（　　）
☐　日常生活の便利さ（　　）	☐　教育（　　）
☐　医療・福祉（　　）	☐　公園・緑地・水辺（　　）
☐　芸術・文化（　　）	☐　まつり・イベント（　　）
☐　観光スポット（　　）	☐　地域住民のコミュニティ（　　）
☐　スポーツ・レクリエーション施設や公共施設（　　）	
☐　その他（　　）	

問４　あなたは、釧路市に滞在中に、釧路市の情報を主に何から得ていますか（または、得る予定ですか）。（☑は２つまで）	
☐　釧路市のホームページ	☐　インターネット
☐　ＳＮＳ（ツイッターやフェイスブック等）	☐　新聞
☐　広報くしろ	☐　チラシ・パンフレット
☐　地域ＦＭ	

問５　あなたの居住地と釧路市を比較して、釧路市が今後特に力を入れるべきだと思うことはどのようなことですか。自由に記入してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

８．市民アンケート自由意見

アンケートで集まった自由意見を、５つの分類に分けて全件を掲載します。なお、内容が複数の分類に跨る意見は、その中でも特に主要な分類に掲載しております。そのため、報告書本編とは分類ごとの合計件数は一致しません。

また、個人情報等が含まれる表現については、一部を修正しております。

【経済・産業について】（250 件）

・若者の洋服屋さんを増やしたら良いと思います。殺人事件が起こったので防犯の強化を希望。釧路はとても良い街だと思います。【10 代女性】
・釧路の顔、駅前をにぎやかに人が潤うように考えてほしい。【70 代女性】
・外国人やいろんな客船が来ても街に何もない、店も開いてない。雑草が生えていて見苦しい。（街中から道路など各所）【50 代男性】
・産業･企業の復興に力を注ぎ、若者世代の就労に最大限に支援をしてほしい。老後も安心して住めるまちづくり（医療、福祉）を進める。災害時に近くに避難所を作る。【70 代男性】
・雑草が目立つ（駅前、ＭＯＯ，飛行場、道路）。祭り（霧フェス、どんぱく、港まつりなど）は一つにまとめて大々的にやるべき。また祭りでは駐車場を無料開放。車を停める場所がない。短期住のアピールの低さ。涼しい釧路を、北大通シャッター通りといわれているところなどに短期住できる家を作る。大型船がせっかく来るのだから、市民に防災無線などで知らせてほしい。港町なのだから。【60 代女性】
・大部分の市民は収入が少なく生活に追われていると思います。これが解決されれば全部解決されるものと思います。末端の市民の収入アップになる政策を考えてほしい。【80 歳以上男性】
・釧路駅をもっと大きくして街を活気づけてほしい。ショッピングモールや、釧路市全体をもっときれいに。遊ぶところを作ってほしい。公共交通機関が悪い。【10 代女性】
・観光のできるところがほしい。釧路のおいしい食を使った、また購入できる道の駅があるとよい。【60 代女性】
・阿寒湖にカジノを作り観光客を増加させる。国立公園などの自然の保護等により観光客の増加を図るのがよい。【30 代男性】
・昔は孫、娘と水中ウォーキングにＭＯＯにいけたのに、ランチするところもあったが。また皆で行けるところがあればいいのにと思う。20 歳の孫はショッピングモールがほしいとのこと。【70 代女性】
・駅前通りの活性化。ＭＯＯに人を集める。駅の中に店を。野外フェス。バス代の統一。１人暮らしの老人のサポート。【40 代女性】
・観光に力を入れるべき。釧路の子供の学力が低いのも問題。【10 代男性】
・釧路市は少子高齢化が激しい、若者は札幌、本州に出ていく。釧路のハローワーク求人を見ても、給与、待遇まともなところが少ない。これでは一人暮らしもできず、釧路以外に出るしかない。人を呼ぶならまともな給与を払える仕事環境を作ってほしい。【20 代男性】
・もっと若者に魅力のある街へ進めてほしい。せっかく短大専門学校などがあってももったいない。規模が小さい駅を作り替えたりショッピングモールの開発、街中の商業施設の再開発と復興を積極的に行

い釧路市をより魅力のある街に。このままでは帯広や苫小牧に追い抜かれてゆく。【20 代男性】
・主幹産業がないと将来的な発展は望めない。【60 代男性】
・水産業が停滞する中釧路市活性化のために企業誘致をし就労先を確保することで人口減少を抑える。子育てしやすい街を目指し保育所の確保、若者の定住を増やすため大学専門学校の誘致。釧路～札幌間のＪＲの増便をして身近な旅行しやすい街に。【60 代女性】
・観光客の多いこの季節、北大通周辺のホテルに泊まっている方に、衣料品など売っているお店がないか尋ねられたが答えられなかった。何とかならないものか。【50 代女性】
・働く場所が増えると人口も増えるでしょう。【80 歳以上男性】
・若い人を一人でも多く定着させるまちづくり。【70 代男性】
・釧路ほど駅前が寂しいところはない。活気を取り戻すため、高架にし駅裏にも商店街を誘致し活気づけてゆく。【70 代女性】
・釧路町の商業施設に持っていかれる学生を釧路市に持ってくる取り組みをせねば、財源は確保できないと思う。駅の２階建て構想よりも、周辺を何とかすべきである。【10 代女性】
・阿寒の住民として、なぜ高速道路の出入り口に道の駅を建設しなかったのか。中途半端なものでは期待もできない、あくまでも釧路市の道の駅なのに。どこの地域も過疎化が進んでいるので防災も含めて災害の想定される場所から移転を積極的に実施してほしい。【60 代男性】
・釧路の港から近くにクジラが回遊していることからホエールウォッチングツアーを阿寒のまりもとセットで企画し海産物とＰＲ、観光客を呼び込む。コールマイン内部を日本国唯一の炭坑として観光資源として生かす。釧路でお金を稼ぐ努力が必要。【30 代男性】
・釧路の金融機関に勤める友人の話では、お金を使わずにたくさん持っているお年寄りも多く、彼らに消費するなり、信用金庫、組合に預金してもらえば企業全体が活性化し地域振興につながるのでは。【20 代男性】
・阿寒湖温泉にカジノを作る計画は、阿寒湖温泉の自然を壊すことにならないか。また小規模の施設でわざわざカジノ目当ての外国人がどのくらい来るのだろうか。他の国のカジノを行う街も停滞気味。冬場の交通安全は大丈夫なのか。長年にわたり維持していけるのか公に公表されていないように思う。ただ、誘致しやりたいだけでは夕張の二の舞になるのでは。現在のＭＯＯを考えると訪れた人たちが満足しているのか、北大通も観光施設等の魅力を出せればよい。（函館赤レンガを参考に）【60 代男性】
・釧路地方でこれからが注目されている水素に本格的に携わってはどうでしょうか。水素ステーションの設置（水素自動車）釧路に優れた企業が２社もある。水素を入れる容器。効率よい水素の取り出し。水素の貯蔵方法。港より道外へ移出（余剰水素）水素による企業はあるはずで、企業が来ると人も増える。今から取り組まないと釧路は取り残される。室蘭のように早めに手を打っては。【70 代男性】
・若者離れを防げるようなまちづくりをするように。小～大学までの学力向上、進学率が上がると将来釧路の力になる人材育成につながると思う。釧路に戻りたくとも、雇用や職業選択の種類や需要が少なくかえってこれない。街は飲み屋だけで昼間は活気がないショッピングモールや飲食店、習いごと教室等あればもっと人が歩くと思う。歩道も景観を大切にし、コミュニティが薄いので若者・高齢者や国際交流・行事を増やしてお金使う場を増やす。【20 代女性】
・釧路市は良い街なのに他都市に比べて劣っていると思い込んでいる人が多いと思う。市民一人一人が釧路の良さを理解し誇りを持てるように。中小規模の面白いイベントはあるがいまいちＰＲ不足、市民

全員を巻き込み他地域の人も呼び込めるような大イベントに育てる。寿司・鹿肉・鯖などおいしいものをアピール。夏の気候が北欧に似ていることを北欧ブームに乗じてアピール。釧路市のゆるキャラを公募で決めたり。若い世代の意見を交換できる場があるとよい。北見の寒中焼き肉に対抗して寒中炉端焼きを開催。イベントの際は無料、または格安の循環バスをたくさん出すとよいと思う。【40 代男性】

・やることにもう少し踏み込んだ力の注入・中途半端な感じを受ける等思わずうなづいてしまう。大型船が来ても新聞紙上での話題にしかならず、釧路の町を離れ近郊を周遊し、釧路名物を食べたくても定休日であったり開店時間ではなかったりすることもあるようです。事前に関係業界に知らせ、歓迎する。広報などでわかりやすく市民に知らせるのはどうでしょうか。私たちが幼少から聞いていた「釧路時間」といわれていた生活習慣が無くなったことは素晴らしい。大きなことの変換には時間がかかるものなので、それを早める対策をしてほしいと願います。【70 代女性】

・観光の目玉を作る。（止まって思い出に残るもの・眺望できるタワーなど）全体に清潔感がない。（雑草や、ごみ、住民のマナー不足）大きな産業を呼び込み働く場所を作る。ゴミ焼却で温水を作りハウスによる農産物生産者を探し雇用を生み出す。水産物の生からの生物製造の多様化による販売品を作る。働く場所が必要で人口減を少しでも食い止めたいところ。地元の政治家の力を借りて深く考えてほしい。政治家はサラリーマンであってはいけない。【80 歳以上男性】

・釧路とその周辺には独自色の強いファクターがあるので、生かしてほしい。基幹産業の１つの漁業ですが、他地域との差別化が図れていないので、何か函館のイカのようなキラーアイテムを。（シシャモが惜しい）リピーターを増やすことがキモではないか。移住はお勧めできない。【40 代男性】

・活気のない釧路をこれから元気に（ミニソーラン祭りなど）駅前開発をして（帯広駅を参考に）経済及び活気を取り戻す。若者たちの未来のために雇用拡大をお願いします。【60 代女性】

・地元スーパーによく行くようになったのですが、大手に比べても新鮮で物も良く価格も負けてないと思いました。ですが、利用者が周りにあまりいなくて残念です。もっと地元企業が頑張れるようにしてほしいです。【30 代女性】

・観光の取り決めはいいが、ＭＯＯなどお客さんに対する接待の仕方を考える。駅からホテルまでＭＯＯまでの間にベンチなどがあれば。学習センターからロータリーの歩道、花を植えているが、もう少し手入れが必要。【70 代女性】

・駅からの三大夕日を見ることが出来るぬさまい橋の直線は素晴らしい。駅前には宿泊施設があり北大通には金融機関がありＭＯＯもあるが、空ビルが目立ちます。不足しているのは商業施設と大型飲食産業。【50 代女性】

・大型船が来ても、釧路中心部にはお金が使われていないのでは。土地の持ち主が売らないと話を聞いたが、もう少し活性化に協力出来ないものか。若い人が働きやすい、大型デパートが出来ればいいのに。盆踊り、港まつりに行っても立ち寄るところが限られている、釧路町にお客さんを取られている。若い人の意見を聞いたほうがよい。【70 代男性】

・人口減に備えメイン産業の確立が急務。駅の高架等の話を進めるべき。道内他の駅に比べみすぼらしい。【60 代男性】

・イオンなど釧路にお金が落ちない経済循環はいらない。自然と食の豊かさに注目をし、人と自然が共存できる環境作りをしてほしい。地域の商店・市場で生産消費活動が完結できるようにしてほしい。【60 代女性】

・北大通にデパートを復活してほしい。【10 代男性】
・北大通を何とかしたい。１カ所でも市民が集まれる場所があれば良い。フィッシャーマンズワーフを改装し、中にアイススケート場を造り気軽に入場しホッケー試合やフィギュアのショーがみられるようにするとついでに近所のお店に寄ったりするのでは。色々なプランが出ていますが具体的に話し合わなくてはならない頃。行動しなくては。【60 代女性】
・若い人はつまらないと思う。若い人が興味のある店を作るべき。まずは人を呼ぶこと。街並みも綺麗だと思わない。空き店舗ばかりで人が歩いてなく街をどうにかするべき。旭川のようにイオンを町に持ってくるしかないのでは。駅も古いので建て替えないんですか。帯広の花火大会も見習うべき。【性別年齢不明】
・パチンコ店ばっかり作らないで、未成年・パチンコやらない人でも楽しめる店を作ってほしい。子供も大人も遊べる自然が多い公園がほしい。ポスフール・ジャスコとかイオンじゃなくて違う店が出来てほしい。小さい子や高校生が行って楽しい場所にしてほしい。海をきれいにしてほしい。【10 代女性】
・東京から引越してきたが釧路の良さが東京に伝わっていない。自然環境は有名だが名物は何かわかる人は少ない。もっと外にアピールするべき。住民にとっては子育て支援が厚いとか特色がないと他県からの流入は増えず人口は減る一方になる。自然環境と子育てを結びつけるような対策（外部からホームステイを受け入れとか）を考えるとよいと思った。【30 代女性】
・商業施設の増加。観光施設の増加。中心街の活性化など。【10 代女性】
・観光に力を入れるしかないと思います。ペット同伴の行事をもっと増やし動物にやさしいまちづくりに力をそそいでほしい。（ヨーロッパのような）釧路の名が輝やくと思う。【50 代女性】
・一次産業は休みもきまっておらず単価も安いので１番損をしていると思います。もう少し一次産業を大切にしてほしい。牛乳・魚・昆布のおいしさ・栄養などをアピールしてほしい。夏の間釧路に移住される人たちに快適かつ「釧路っていい所だよ。１度行ってみなよ」と口から口へと伝わっていける場所になってほしい。がん検診は毎年受けれるようにしてほしい。子供にもう少し手当を出してほしい。中心部以外の離れた地域にはデパート・病院整っているのか。【30 代女性】
・駅前・北大通に活気を取り戻す。公共交通網を全面的に見直す。ＩＴ産業の創出・活用。若者の雇用確保。【50 代男性】
・冷涼な地であることをＰＲし人をよびこめ。【80 歳以上男性】
・観光客がフェリーで来るのでその辺でレンガ倉庫などお店や施設など見所があると良い。【20 代女性】
・駅の高架・駅前整備。市民が釧路の観光スポットを知らない。交流人口が増えない。リピーターが増えない。基幹産業・大企業にたよっている・影響を受けやすい。中小企業に手厚い対策を。【50 代男性】
・涼の売り込み不足。大手中小企業の夏季の涼を利用して釧路営業所の設置の売り込み。【60 代男性】
・雇用の拡大・企業の誘致を積極的に。非正規職員の雇い止めの廃止。教育の充実。北大通の活性化。【20 代女性】
・雇用機会を拡大。具体的にどう増やすか発信。若者の都市流出対策を重点的に。【20 代男性】
・観光客の集客や受け入れ体制を整備し積極的なアクションが必要。１次２次３次と連続性のある商業計画立案。廃ビルを壊してほしい。駅改装加えて 946 を「クシロ」と読ませるような看板をはずしてほしい。【20 代男性】
・求職活動中ですが仕事がありません。仕事をください!切実です!!【30 代女性】

・市民が安心して住みたいと云うまちにしないと長期滞在も多くは望めない。若者が働く場を。働く場がない。生活保護の不正受給。【60 代女性】
・釧路駅前の活性化。北大道中心街の新たなまちづくり。商業等を取り戻す。【80 歳以上男性】
・北大通の活性化。ＭＯＯ周辺の活性化を利用した観光の強化。【50 代女性】
・若者の働く場所がない。賃金が。子供達が楽しく安全にすごす娯楽の場所が少ない。【60 代女性】
・賃金が低すぎ。給与体制をしっかり整えないと生活が苦しい。社員ではないのに社員並みのことをまかされ、そのわりに安い給料。【30 代女性】
・釧路３大企業の石炭・漁業・紙産業の衰退している現状積極的な産業誘致をする事。人員減少対策を早急に。【70 代男性】
・就職したくなるようなまちに。【20 代男性】
・内地企業を誘致する等して経済を向上させ雇用の拡大をし安心して暮らせるまちづくりをしてほしい。【60 代女性】
・鉄道・バスを利用した観光の充実。大型客船からの呼び込み。駅前に英語・韓国語・中国語の表記がないので来た人がどこへ行ったらいいかわからない。フリーＷｉ－Ｆｉもない。休憩できる場所がない。バス会社の定期バスがなさすぎる。【20 代女性】
・道東自動車道開通で市外の人が来るようになり、各地元にＰＲしてもらえたらと思う。釧路といえば○○のような名物・名所を作れたらと思う。若い方の独創的なアイディアが必要。【50 代女性】
・人口減少を食い止めるには二次産業を誘致し雇用の機会を創造することで若者の流出を防ぐ。カジノには反対。いかがわしい手段を用いずに孫の時代にも胸張って自慢できるように釧路も残したい。釧路市はコンパクトシティをより強力に推進する必要がある。【60 代男性】
・ツーリングや川釣りを主体とした観光のプランニング。ＭＴＢなどで隠れた名所を案内。川釣りの名所の紹介。【60 代男性】
・駅近中心街の発展。若い人の仕事が増え人口減少に歯止めがかかるように願っている。【70 代女性】
・カジノ誘致は反対。自然環境・食の美味しさなどクリーンな市として歩んでほしい。農業従事者高齢化対策などして高齢になっても働ける仕事を考えるべき。ワイン工場ではなくぶどうの作付けをし近隣の市町村へ提供。高齢者が重いものを持たずに土や木に従事することが出来ればいい。なぜ市が北大通の活性化ばかりに重点を置くのか理解できない。昔よもう一度という考え方を変えるべき。【70 代女性】
・児童手当を上げてほしい。地震に備え住民参加型の防災訓練を定期的にしてほしい。北大通にデパートを。デパ地下グルメや小さい子を休ませたり遊ばせるスペースがあればいい。子供が安全に遊べる公園を沢山。【20 代女性】
・企業や商業施設を誘致し、雇用を増やす。生活して楽しい・出かけたい・利用したいと思う施設や環境を整備したまちづくりをしてほしい。【40 代女性】
・少子化・人口減少を考え、若者が残ったり戻ってきたりできるまちづくりを。高齢者が多くなるから、緑のいこいの場を作ってほしい。【60 代男性】
・公共工事の発注がたりない、仕事がない。【20 代男性】
・街の中がさびしいので施設の活性化や釧路駅を利用した人がそのまま行きやすい充実したお店を増やして栄えてほしい。飲食系（特産物を生かしたお店）やレジャー施設（ラウンドワン、スポッチャなどの幅広いジャンル、年層が楽しめる場所）商業施設（ショッピング目的に通える所）をバランス良く、入り

やすいお店が分かりやすくあってほしい。【20 代女性】

・釧路駅を中心とした再開発を行い、国立公園の観光拠点として国際的なまちづくりをしてほしい。それにより産業の発展と就労を容易にし、若者の安定した生活ができるよう望んでいます。また、心のケアが行きとどくまちづくりをして安心して暮らせる環境を積極的に進めてほしい。【60 代男性】

・釧路駅から幣舞橋、ＭＯＯ近隣店舗の土日・日中の営業を促してほしい。客船や観光バス到着時に買い物をする所が少なく、場所も分かりづらくみているだけで心苦しい。旅行中は買い物や食べ歩きをしたいものなのにＭＯＯの入り口はくらく、中に何があるかも分かりづらく、中も暗い。他には何もなく、購買意欲が削がれてしまう。サンルーム付きの店舗や屋台、移動店舗の車、夕日を見ながら飲食できるお店があれば楽しく購買意欲が増すと思う。宿泊客も増えるのでは。北大通のアーケード化、天候に左右されず、お年寄りや観光客も安心してゆっくり楽しめると思う。分散している小さな店舗も北大通沿いに集約してほしい。【40 代女性】

・釧路に来ないと食べれないものを作るとか、夏は涼しい釧路を期間だけ地方から来る人たちにもっと勧める工夫をしたらいいと思う。【40 代女性】

・観光やレジャー施設が少ないと思う。【20 代女性】

・産業、工業を強くすること。漁業の３次加工する工場つくる。現在北大通や駅前を開発する。先日お客さんに釧路を案内してくださいといわれて昔の釧路は大変な人であったといわれてさみしい思いであった。【70 代男性】

・このアンケート内容では、釧路のまちづくりに活かせるか疑問がわいてくる。もっと生活に則した質問（公共料金、病院の通いやすさ）をするべきだと思う。釧路は「観光」で活性化する街だと思う。【20 代男性】

・釧路駅周辺に大きなお店とかあったらよいと思う。札幌の町みたいになってほしい。【20 代女性】

・スーパー業界はフクハラ、菓子業界は柳月、六花亭、インデアン等すべて帯広の業界、商工会をリードすべき会議所は今まで何をしてきたのか、市は何もしないで傍観。自治元業者の一人立ち業務拡大に協力するべき。日本ハム公式戦、これも帯広にとられた。もともとは釧路で行われ翌日は帯広だったはず。経済効果は大きい。公式戦を取り戻すべき。【70 代男性】

・たくさんの他の県や北海道の市町村の人たちが、移住したいと思える街にしてほしい。【20 代女性】

・観光客と接するときにお勧めできるスポットが市内に少ない。観光に力をいれているなら、パンフなどを作ってホテルに置いておくと良いと思います。（でも、バスの便が悪いからどうか）あと、地震や津波の避難場所が遠かったりその場所に行くと津波の危険が大きそうなところがあるので、見直してほしい。（栄町公園とかは、釧路川に近いのでは）【50 代女性】

・釧路市のこれからのまちづくりについて思うこと。１、ＰＲするポイントをしぼろう。観光でも産業でも、多種多様なことでＰＲしているが、その結果、焦点ぼけになって、印象に残らない事になっていませんか。ざんぎでも夕焼けでも湿原でも、とにかくＰＲポイントをしぼって良い所いっぱい！だけど印象にはのこらない！そんな状態にならないようなまちづくりを行ってほしいです。２、地域の情報・イベント情報を検索しやすく！お祭りやイベント・観光スポットや名物をはじめ、夜間病院・救急病院などたしかにＷＥＢ上にはそれに関する情報はいろいろあります。ただし、そこにたどり着くのは、結構大変なことです。釧路市として、市民や観光客にもっともっとリアルタイムの釧路が分かる！釧路の魅力がわかる！そんな、ページがあると良いかとおもいます。十勝に比べ、特にイベント情報や、食事情

報は明らかに劣っていますから・・・【40 代男性】
・大通がさびれ遠方まで買い物に行くのは不便である。【50 代女性】
・釧路の夏の気候は花、特に薔薇の栽培に向いていると思います。（冬は少し傍観してやる必要がありますが･･･）日本のオランダを目指して花き産業にとりくんでみたら良いと思います。日本のスーパーでノルウェーサーモンを見ると悲しくなります。なぜわざわざ地球の反対側からこうした魚を輸入しなければならないのでしょう。道東産のコマイなどの魚、大きなカキなども将来性があると思います。避暑地として良質な住宅をたてて長期滞在者に貸したり、購入させて、ブランド化を図れば、高級避暑地になるのも夢ではないと思います。【50 代男性】
・鉄道、駅を高架し、共栄大通をつなげる。有名観光地の駅は立派です。ＰＲを推進し、観光を盛り上げる。医科大学を誘致し、地元に残る優秀な若者を確保する。水産加工品のブランド化を推進、釧路でしか食べられないグルメの開発、生活保護世帯の徹底的調査。（預貯金がたくさんある人、収入がある人、遺産相続などいろいろあるようです。）【50 代男性】
・とにかく、商業の発展。４大都市と言われている中で、駅前に「テナント募集」とあるのは釧路くらい。釧路にお金を落としてもらうには、駅前から観光地への導線も必要。需要のある阿寒湖温泉のバスをもっと充実させるなど、複数の場所とのネットワークを作るべき。夜景・夕日を売りにするならホテル以外にも見れる場所がある方が良い。釧路の経済を潤すためには周りから埋めていく方がよい。価格は高くしすぎないこと。高いと一度きりになる可能性が高い。メイン通りになるような道の歩道はガタついていると高齢者には不便。高齢者が多い釧路は高齢者がお金を使いたくなるよう対策するべき。そこで生まれた利益で若者向けに使って、若者の釧路離れを止める。冬の除雪はケチらないこと！タクシーさえ通りづらいようではタクシー利用も減ります。アベニュークシロがなくなるようじゃ・・・ね。駅周辺の印象で次も来たいかが決まる。人間第一印象で８割決まるように街も第一印象が重要。駅降りた瞬間に「さびれてるなぁ」と思われるようではだめ。←釧路市に引っ越してきた私の第一印象です。【20 代女性】
・人口減少をおさえるため、雇用を増やす。また、「産む」「育てる」ができる環境をつくるのが優先事項だと思う。若い世代の釧路離れが目立つ。１炭鉱の穴や廃鉱に福島で発注した低レベル放射性廃棄物を埋め密閉すると、現地の問題解決と共に、釧路市への国からの助成金が入る。（「穴あり」「運搬手段あり」「住宅からの震度、距離あり」で即受け入れできる）これに関連した企業での雇用創出、お金の循環で安定した住民の確保、釧路市の発展と好循環が生まれる。（太平洋炭鉱は沖に向かうプレートなので数百年後にも地表に出る心配はなく、地下、氷面下のため、汚染水が住民を悩ます事もない）２「獲るだけの漁業」から「育てる漁業」へシフトし、漁獲高日本一の釧路を！漁協や個人のレベルでは困難が多いので行政が一緒に盛り上げていくことを望む。【40 代男性】
・繁華街である北大通の空洞化、以前のようなにぎやかな場所にするために、もっと店舗や企業を誘致できるよう頑張ってほしい。（もちろん地権者の協力も必要だと思いますが） 釧路町や昭和地区などに分散しても、真中が空洞になっては、街の発展につながらないと思う。【50 代女性】
・夏涼しい気候をいかして東京の人に安く家を貸して７，８，９月は釧路でいてもらえるような年金者の方などに発信してはと思います。その中で、北海道のよさを知ってもらえるといいですね。若い人、若い世代に公住を安く貸して住んでもらってはどうでしょうか。賃金が増えなくても暮らしにお金がかからないと豊かにくらせるのでは。【50 代女性】

・商業の活性化、働く場所がない。【50 代女性】
・自然を保護し、市の資源を見直し１次２次３次も見直し、人を育て、基本に戻る事何でも大型化すれば良いと思う事が間違いと思う。６次産業を推進して良い物を安く（技術）を磨けばできるブランド化を進めることだと思う。【70 代男性】
・都会に人が多いのは、都会に仕事が多いからだ。＋αがいくら優れていても仕事がなければ人はいつかない。＋αを磨いて大企業に釧路支店、釧路事業所を作ってもらうなどして、若者にとって魅力的な就職先が市内に増えるといい。（魅力的=周囲の人に誇れる。・スキルアップできる。・長く勤められる。）【20 代女性】
・若い人が市内の学校（大学含む専門学校も）を卒業しても市外に流出しないような取り組みも必要だと考えます。なぜ釧路からでるのか。その要因を分析する必要もあるとおもいます。【10 代女性】
・中心街をもっと活性化して若い人たちがたくさん働けるよう場にしてほしい。老人が安心、安全に過ごせる様に望みます。【50 代女性】
・大学で勉強した事を活かせる就職先がなく釧路へ帰る気持ちがあっても帰ってこれない子供が多い。企業誘致に力をいれてほしい。【60 代女性】
・衣類の買い物に行くのが困る。バスの乗り降りができずらく困る。家がとても寒いので困る。【80 歳以上女性】
・パチンコ屋を減らして子どもから大人まで楽しめる施設があるといい。アベニュークシロやイオンには入っていない服屋・雑貨店ができると北大通に行く機会が増えると思う。電子マネーを使える駄菓子屋がほしい。【30 代女性】
・国際バルク港湾が完成すると大型船が入港し、観光立国ショーケースの指定が釧路の躍動に結びつく事を期待します。【60 代男性】
・釧路市に大型ショッピングセンターがもう一つ以上ほしい。動物園が活性化するといい。【20 代女性】
・中小企業の活性化と企業誘致で景気を盛り上げる。冬期の除雪作業の迅速化。【60 代女性】
・湿原展望台の眺望をもっと良くし、回転式レストランもついている高さのある建物にする人気が上がると思います。保健を使わないまちづくり、いたる所にウォーキングロードが多くある町。【60 代女性】
・働きたくても働けない、雇用の需要と供給のアンバランス。子ども達が自由にスポーツができる環境がほしい、学校に登録しなければホッケーができないのはおかしい。氷都釧路としてホッケーの実情を知るべきではないでしょうか。【30 代女性】
・観光ＰＲを強化。魅力的な仕事を増やすことで若者達の夢を地元に向けること。外出が不便なのでバスを増やしてほしい。【20 代女性】
・アイスホッケー・湿原・漁業といった素材を生かしたまちづくりを行うべき。湿原観光は四季折々の表情をメインに、「さんまんま」や「ザンギ」といった釧路発祥の特産品を前面に押し出していくべき。【20 代男性】
・人口が少ない、観光スポットがない、仕事がない、スポーツグランドの整備が必要。釧路の気候を活かした産業や観光・スポーツの設備投資をし、人を呼び込んでほしい。【50 代男性】
・「釧路産業革命」が必要。公立大学・教育大学との連携をびっくりするくらい強くして何かできないか。【40 代男性】
・若者が定住できる職場を確立してほしい。釧路の良さをもっと外に向けてＰＲ。住みやすい風土（気候）

+交通･住宅･育児･医療･教育などの面の強化。【80 歳以上女性】
・釧路には山地･海川も多くあり、それを利用した事業などがあれば胸を張れると考えます。未来の釧路を現在を生きる子ども達に、釧路から離れたくないと言わせるようなまちづくりを目指していただきたいと強く願います。【30 代男性】
・釧路に企業を迎えることを大いにやってほしい。【70 代男性】
・カジノの計画はギャンブルのイメージが更に強くなるので釧路にとってはマイナスイメージでしかないと思う。釧路は土地も十分空いているので大型商業施設なども若者の流出に歯止めをかける一歩になると思う。【30 代女性】
・地球温暖化に伴う再生可能エネルギーへの移行を推進し、国内でもモデル都市として注目されるようなまちづくりを目指してほしいと思います。【40 代女性】
・若者が釧路を出て行かないよう複合エンターテイメント施設など遊べる場所を作ればよいのでは。地元大学は特色がないので、他地域にはない学生が魅力を感じるようなことをしてはどうだろうか。【10 代女性】
・釧路にもスターバックスがほしい。【20 代男性】
・若い人達が暮らしているまちづくりを。仕事がなく同じ仕事でも他地域に比べ給料水準が低く、暮らしていくのも大変かと思います。【40 代女性】
・カフェや公園など一人で行きやすく息抜きできるようなスポットをまとめたマップ･一覧があると、遊びに出掛ける場所も増えて友達とも行ける。【20 代女性】
・他の企業が入ってくれば働く場所もできると思う。【60 代女性】
・若者の雇用を積極的に確保して地元に残らせることが必要です。【40 代男性】
・企業誘致で若者の流動を止めること。交通の便の良い北大通を開発すること車に乗らずに生活の不自由さを感じない町が必要と思う。客に対する接客態度が最低、町を変えることも必要だが、釧路に来た人が癒される町にしてほしい。【60 代女性】
・若い人が地元で働けること。スポーツ都市宣言のわりに施設使用料が高い。中学生までに対する保健･医療･教育費など育成補助の実施。【70 代男性】
・若い人達に人気のある企業を誘致してもらいたい。駅前などの活性化を図っていただきたい。子どもが遊べる施設や場所を増やしてほしい。【20 代男性】
・釧路に若者が働ける場があれば若者の人口流出を防ぐことができると思う。【70 代男性】
・若者たちが働きやすい環境づくり。経済の活性化は若い年代にかかっている。【60 代男性】
・阿寒湖温泉の住民が去る（移住）の事で、阿寒湖温泉の形態がままならない。「釧路」に移住のためか盛り上がりも 100%。阿寒湖温泉の住民が若くないという文句がいっぱい。【30 代女性】
・人口減少の歯止め。水産業の振興。北大通の景観。和商市場やＭＯＯ隣接等でさかな屋等での景観作りなど。【50 代男性】
・カジノを湖畔へと言っていますが、誰もが来れるまちづくりをすべきと思います。幣舞橋の四季の像、もっと売り出してください。本州の知人に絵葉書を送ろうと思いましたが売っていませんでした。【60 代女性】
・駅を中心とした商業施設を充実させ活気あるまちづくりを目指してほしい。魅力ある働く場所を増やすことが必要と思われます。【30 代男性】

・デパートがあれば･･･帯広か札幌で買い物をしています。【50 代女性】
・釧路駅の立て直し。他都市と比較して駅からＭＯＯまでの間に観光スポット･ショッピング施設が少ない。老人ホームを多くし福祉を特化→他都市から呼びこみができる。医大の設置。【60 代男性】
・人口減少に歯止めをかける対策ではなく、いかにして魅力的な都市をつくるかを考えていきたい。新規産業の呼び込みも大切だか、既存の産業を大事に育て継続してもらうことも、より重要なことと思う。【50 代男性】
・自然を利用して観光客を呼び寄せることです。【70 代女性】
・生活保護の見直しをすべき。もっと自然資源を生かしてほしい。サイクリングロードがあるのに生かされていないのが残念。サイクリング大会を開催したり漁業体験などイベントを増やし観光客を呼び込んではどうでしょうか。【30 代女性】
・住みやすい街･働く場があるなど市民が安心して暮らせる街になること。【80 歳以上男性】
・釧路の魅力は大自然とおいしい食べ物、そして夏の涼しさだと思います。函館などに比べてその良さがＰＲされていないのは残念です。若い人にとって仕事場の確保など産業誘致も進めてほしいと思います。【60 代男性】
・港町釧路を最大限にアピール、港観光の充実と整備。不要漁船の処分、不要岸壁の整備処分。生活保護者への対応。開かれた港湾設備の充実。【50 代男性】
・学校を卒業後に地元を離れる子たちを数年後呼び戻せるように企業の誘致や雇用の充実を希望します。【50 代女性】
・観光客は多いが観光スポットに買い物施設がなく整備不足。映画のロケ地になっているのに全く生かそうとしていない、富良野のまちづくりを参考にすべき。多くの空きビルを若者に安く貸出し、店などをやらせたらどうか。【30 代男性】
・若者がたくさん働けるまちづくりを希望。市の中心部（北大通）の活性化を望む。観光や長期滞在者が増えるまちづくりが必要。住みやすく安心して暮らせる町にしてほしい。ＭＯＯにもっと客を呼ぶ工夫が必要。【70 代男性】
・気候が大きく変わる中、水産･農業も変化してゆく時期ではないか。加工業の育成も重要と思う。地震のリスクが高い地域なので事前対策が重要。【60 代男性】
・温暖化により釧路の自然環境も変わっていると思う。釧路では無理と言われた畑作も今は可能では。【60 代男性】
・もっと商業施設を増やしてほしい。お祭りは３日間じゃなくもっと長くしてほしい。24 時間営業のお店を増やしてほしい。道路をきれいにしてほしい。【20 代女性】
・大きな港があるにもかかわらず、明太子は九州･かまぼこは仙台や小田原、やっと豪華客船が来るようになったのですが経済効果はあったのですか。頑張る人を応援する係とか相談できるところはありますか。もっとアピールして挑戦できる人々が増えることを望みます。【60 代女性】
・企業誘致の促進。大学･専門学校の充実。北大通活性化のために駅舎のランドマーク化など、人が集まる駅前に向けて抜本的かつ大胆な構想を立ててもいいと思う。釧路の財政が厳しいのは承知しているが、思い切った改革が必要だと感じている。【40 代女性】
・雇用の充実を希望します。1 万人にこのようなアンケートが必要なのか疑問に思います。返信の封筒など経費を掛けすぎではないか。【40 代女性】

・高速道路を早く整備して道央から人が来られるようにすべき。釧路市の物産、特に「釧路の名物」がいまひとつ分かりづらい。釧路市の「道の駅」を作るべき。【40 代男性】
・近郊の市町村のもの作り（地産地消・チーズ作りなど）の取り組みから釧路市は遅れていると思われます。若い方が水産等だけに頼らず、もう少しもの作りに頑張っていただけたら嬉しいことだと思います。【70 代女性】
・釧路=田舎ではなく、自然あふれる観光都市として魅力をＰＲしてほしい。【20 代男性】
・水産業、育てる漁業・特色ある商品を。農業、休耕地などを利用し野菜工場など。人材を都会に出さないよう、高校卒業しても釧路に残る人が少ない、通年雇用ができる工夫を。医療・福祉系大学の設立。【70 代男性】
・斬新なアイディアで他の地域でマネのできない「釧路ならでは!!」の観光名所があったら良いなと思います。例えば「やちぼうずミュージアム」、やちぼうずをモチーフにしたメニューのあるレストランなどが一体となった施設。夕日がキレイに見えるスポットを充実&整備する!海に面した地域なので水族館があっても良いかなと思います。そこに「昆布干し、誰が早くキレイにできるかな選手権」みたいなイベントがあると白熱して楽しそうです!【20 代女性】
・道東には食と自然の美しい環境が豊富ですので、道東が一同になり食と観光に力を入れたプロジェクト作り、ＩＴ技術的なアピールが必要です。港の整備・クルーズ船誘致アピール、養殖漁業にも力を入れたテーマパーク企業誘致です。【80 歳以上男性】
・他にはない素晴らしい自然や地域の特性をもっと外にアピールし、観光を活性するべきと思います。【40 代女性】
・高校卒業後に釧路を出て行くのは仕方ないと思いますが、進学し卒業後に戻ってきてもらうためにどうするかを考えるべきだと思います。観光スポットはいまいちはっきりしておらず、何がメインかを明確にすべきです。他とは違うを１つでも増やすことが大事と思います。【10 代女性】
・若い人が働ける仕事、働きやすい仕事があれば。桜並木や広い公園があればと思います。時代村など若い人が働けてお年寄りも休めてスポーツもできる場所がほしいです。【60 代女性】
・釧路市がまずやるべきことは“外から稼ぐ”です。若者は釧路を出たいと思っていますよ、自分もです。大きな企業も小さな企業も受け入れるべき、できれば経済特区をつくっても良いと思う。かなり覚悟を持ってやらなれば釧路市は終わります。蝦名市長はどのように考えているのでしょうか。 一度議論してみたいですね。【10 代男性】
・雇用の場を増やし若い人の残れるまち。子育てがしやすいまち、産める環境（金銭的な軽減など）。【40 代男性】
・若い人がどんな職に就きたいか、それに合った企業があれば外へ行かないのではないか。給料面も大都市並みに。【70 代男性】
・21 万人という時を知っているので釧路市の人口減は残念に思います。都市部に移り住んでしまった人々を迎えられるよう産業を創設できる方に来釧していただけないものでしょうか。能力のある老人もいるのでは、若い人も年長者も共に働ける職場を創ってほしいです。【60 代女性】
・昔より観光客が減りビジネスマンの出張が多くなったと感じます。観光に来た人にも「ああ、釧路に来て楽しかったな、また来たいな」と思ってもらえる「何か」をしなくてはならないなと思います。【30 代男性】

・釧路の涼しさや国立公園・アイスホッケーリンク・どんぱく祭りなど最大限に活かし、ゆるキャラでもいいから釧路の名前を世界に発信し観光客にきてもらい最高のおもてなしをして、それをＳＮＳで拡散するよう促すようにする。難しいかもしれないがタックスヘイヴン、カジノの誘致。面白い企画を持ち出してクラウドファンディングは、資金が集まり宣伝にもなる。小説・映画の舞台になっている地域の聖地巡礼、釧路が舞台のアニメがあると面白い。アニメファンはお金を落としやすく情報を拡散してくれる。もっと市民の声が聞けるようにホームページの中に２チャンネルのような匿名の掲示板があればいいと思う。釧路のことを本当に大切に考えていてくれる民間会社の代表者の方などと協力してみても面白いと思う。もっと聞きたいことや知りたいことがあるし、もっと意見したいことがあるので良かったら連絡ください。【10 代男性】
・地元外へお金を落とすのではなく、いかに地元企業にお金を落としていくかを考えていくことが必要。大型店では消費せず地元商店街で消費する取り組みが必要。【40 代男性】
・まちづくりは自分の足元から。育てる漁業、領土問題。【80 歳以上女性】
・これから若者達が安心して生活していけるまちづくりと、地元で就職できる企業を定着させてほしいと思います。【60 代女性】
・雇用の増加、子育て支援には特に力を入れていただきたい。【30 代男性】
・活気のあるまちになるには若い力が必要です。若い力を集めるためには、釧路が好きで定住できる仕事や魅力的な場所が大切です。住人に優しいまち作りを。動物園の授乳スペースを増やすなど、もう少し優しい心使いがある施設や建物。【60 代女性】
・市外から来るお客様をこれぞ釧路です、と案内できる場所がなく、阿寒・知床・釧路湿原などでは時間がない時に市内で案内ができない。【60 代男性】
・釧路フィッシャーマンズワーフＭＯＯについて、朝遅くの開店で夜は早くの閉店では、ホテル宿泊の観光客はよく見られないと思います。植物園（ＥＧＧ）は、植物・木などはあるが内部を見ても感銘するものはないような気がします。【80 歳以上女性】
・観光にきても駅周辺や北大通にスーパーや本屋さんがなど必要なお店がなく、困っているお客様を多く目にします。ホテルはたくさんあるのに本当に残念に思います。土地代を下げて大きなスーパー（コーチャンフォーやイオンスーパーのような施設）があれば人の動きも変わるのではと思います。【50 代女性】
・普段何気なく見ている夕日が世界的に有名だったりと、釧路市民でもまだ知らない魅力がたくさんあると思います。その魅力を釧路内外に発信して伝えてほしいと思います。【30 代男性】
・ＭＯＯ周辺の川岸に飲食店や雑貨店などの屋台が多数立ち並ぶと、大型客船の乗客が楽しめるのではないか。観光客だけでなく市民も学生も人の流れが街に集まることが期待できる。【20 代女性】
・総合エネルギー基地としての取り組みをしていく。広域的な観光資源の活用、各市町村と連携し自然と食を活用。【70 代男性】
・釧路市民で良かったと誇れる取り組みを願います。ある地域では生ゴミを堆肥にして還元する、釧路でとれたものを加工販売までして釧路ブランドを作り雇用を生むなど。働くところがなければ人口が減っていくと思います。【30 代女性】
・福祉・介護・買い物（スーパー）・交通（バス）などの改善に期待しています。若者が釧路に定住できる魅力ある施策・雇用対策などが実現できれば人口流出はなくなると思います。北大通・駅前周辺をどのよ

うに見直し整備するのか具体策を願っております→予算が必要ですね。【60 代男性】
・北大通の活性化及びスーパーの誘致。釧路駅の外観修復及び駅内の店舗の増。駅周辺の開発。【30 代男性】
・釧路市は病院・公共施設・商店などの移動は車の場合大変便利な規模だと思う。釧路の産業を早く確充させ名物を生み出す努力をすべきだと思います。バラなどのテーマパークがあれば良いと思います。河畔駐車場の川のほとりに植えると素敵だと思います。一番遅い桜の名物でも良いと思います。【60 代女性】
・子ども達が将来釧路で職に就けるよう環境作りをしてほしい。釧路に戻ってこれる住みやすい環境にしてほしい。【70 代女性】
・釧路は駅前が繁栄すると人の流れが良くなります。駅前から幣舞橋までのロケーションが良ければ観光も栄えると思います。【60 代女性】
・個人的に言うと釧路市というより自分の住んでいる阿寒町が好きです。のどかでご近所同士仲良く住まわせていただいています。私の周りで酪農・農家をしてるいる方が多いのですが、経済的にも良いとはいえない気がします。じっさい友人は家業を継がず北海道を離れていきました。若い世代が地元に残り、働けるような今後の経済向上に期待しています。【20 代女性】
・インフラを整備しリニアを通して札幌が通勤圏内になれば人口だって増えます。新たな産業としては宇宙産業。宇宙産業には、あらゆる分野が関わってくるため雇用も生まれます。釧路の地域性や自然を生かして取り組み、大樹町に負けず進めていけると素晴らしい未来になっていくと感じています。【40 代女性】
・北大通の活動能力を向上させる。一次産業から、二次・三次産業を増やして雇用を図り、就学した人たちを定着させるなど。釧路市を観光地にしたり、長期に滞在するようアピールなど力強く活動していく。【70 代男性】
・地域産業の改革及び育てる漁業。【60 代男性】
・釧路の夕日が一番見やすい所にタワーのような建物があれば、観光のスポットとして道内外から来る人が多くなるのではないでしょうか。【50 代男性】
・音別・阿寒の過疎化対策農業振興。地域の魅力発信力の充実（外国人より国内に向けて）。老人が安心して住める環境（医療・介護・交流の機会など）。駅から北大通の再開発（大資本頼りでない地域参加型）。地域住人に愛されるマーケット（魚や野菜など）の創設。釧路町との合併。【50 代男性】
・観光に来られた人に紹介できる場所・物がなくて困っています。釧路といえば「ココ」というものがあれば良いのですが。今あるものを守り続けるだけではなく、一歩先を行くアイディアへの投資は大事と思う。助成費の所得制限がありますが、深く考えて設定してほしい。制限が必要なのかどうか。将来も子どもに住んでほしいと思えるように取り組んでいただきたい。【40 代女性】
・フィッシャーマンズワーフや博物館などの観光施設がより魅力的になるよう工夫すべきだと思います。バスの運転が荒く観光しにくいように思います。ラーメンや炉ばた焼きの紹介や店の特徴などが分かるサイトが少なく、まとまったものがあるといいですね。道外の人や別地区の人の目線で観光や移住向けの紹介をしてはどうでしょうか。教育が行き届いていて人柄が良く、落ち着いて生活できる所だと思います。カフェやパン屋などが充実しているのでリラックスしてすごせる所がアピールできると思います。【30 代女性】
・長崎や小樽などの港町にガラスのお店があったりしますが、釧路にも観光客が買いやすく釧路らしいリ

ーズナブルなお店があるといいといつも思います。本州からのお客様に『みせる』、『かわせる』、『残る』釧路だと良いと思います。【50 代女性】

・雇用状態をもっと良くしないと若い人達は減り、どんどん人口は減ると思います。もっと色んな見て遊べる施設があればいい、観光客が増えればいい。（海外の人達だけでなく道内の人）【20 代女性】

・駅前からの中心街に以前のようにデパートがあったらと思います。港祭りの催しには出店ばかりでなく、おばけ屋敷・見せ物小屋みたいなのが復活してもらいたいですね。郊外ばかりでなく北大通からの中心街を活気ある町にしてください。【60 代女性】

・港をより良く整備し大型観光船の誘致、広大な土地を利用しても大企業誘致の促進（雇用も生まれる）を図る。早急に釧路駅を高架にし、駅裏と直結して街開発をする。市長・市議会議員の経費（支出）をネットに公開する。釧路特有の涼しい気候を全国にアピールし移住を宣伝する（今よりも強くアピールする）。以上は今までやってきたと思うが、もう少しインパクトを与えてその結果も公表する。【60 代男性】

・今の釧路はこれから先どのような人達にすんでほしいと考えているのでしょうか。町にはホテルばかりで出張に来てる人に向けた施設しかありません。大きなアミューズメントパークひとつもなく、若者が行きたいと思う所は何もありません。今後、若者が釧路に残る可能性はあるのでしょうか。面白味のない遊ぶ所もない廃れた町しかない今の釧路のどこに楽しみを見つけたら良いのでしょうか。子どもがいますが特こ子育て支援が手厚い訳でもないので、旦那が転勤になったり釧路に居る理由がなくなればすぐに釧路を出たいと思います。【20 代女性】

・今も昔も釧路で生まれた人たちの、来るものを拒む性格は独特ですね。ＭＯＯの中もそうですが、観光地なのに受け入れが悪く船やバスがせっかく来るのに食べる店が昼休み、観光客に市民として恥ずかしい思いを何度もしました。店やる気あんの。せめてＭＯＯぐらい昼休みやめさせて。【50 代女性】

・北大通に灯った街灯の中、車も人もほとんど通っていない景色にまるでゴーストタウンを見ている気分です。週末だけ休日だけでも開ける店や（飲食やフリマ）イベントが気軽に開店できる店舗があれば、観光客も集えるのでは…特に橋南地区は淋しい。【60 代女性】

・阿寒が「ナショナルパーク」に認定されたのは明るいニュースですね。関係者の方々の努力でクルーズ船の寄港は大変喜ばしいことですが、観光客が増える様子を見て市の中心部が寂れてしまっていてとても残念です。北大通の両サイドを何とかし釧路駅も目玉としてリニューアルが必要かと思います。一度離れた若者たちが故郷を誇りに思い、舞い戻ってくるのが利用です。【60 代女性】

・ニュースなどで観光都市して指定を受けていると聞きました。他地域の観光都市には人を呼び寄せる工夫がされています（富良野のラベンダー・小樽のガラス細工など）。街のまん中にシャッターが閉まったままの店舗、今にも崩れ落ちそうな危ないビル・建物などがあるのは人を寄せるどころか遠ざけてしまいそうです。それらをリフォームなどして何とかできないかしらと思います。【60 代女性】

・駅前の充実。観光に来て楽しめる所がない。図書館が移転する意味が分からない。津波対策。釧路町のようにある程度若者に対しての対策・まちづくりをしないと、若い人は市外に流出していくと思う。駅前・北大通の目立つ場所が活かされていない、もっと人が集まるように大型のレストラン街などの誘致が必要だと思う。市内の一部地域に人口・観光客が集中しすぎている（昭和地区や釧路町）分散化できる案が必要。【30 代女性】

・若い人が仕事がなく出て行く、老年人口が増えるという負の連鎖を断ち切ってほしい。自然や食という素晴らしい魅力を最大限に活かし、そのような方面の仕事を作っていくことが大切だと思う。外国人観

光客や移住（田舎暮らしに憧れる若い家族）にアピールし、彼らは貴重な財源になるし老年化を防ぐことにもつながる。災害対策も大切と思うが避難を周知させれば良いだろう。貴重な財源は子ども達に使い、市への愛着心を持ってもらうことも大切だ。優秀な子ども達が他地域の大学へ行くことは避けられないのだから、地元に戻りたいと思ってもらえる教育をしてほしい。このアンケートは市民全員に行うべきだ。【20 代】

・漁業はもうダメ。企業の誘致を行っていく。商業の振興を行っていく（帯広に負けるな）【70 代男性】

・もっと広い視野をもってまちづくりに励んでほしいです。海外からの観光客をもっと誘致したり、国内の観光客へのアピール力が欠けてると思います。台湾ばかりに力をいれずにもっと、アジア全体に目を向けてください。 また、来たいと思えるまちづくりにしてください。今の釧路では１回来たら次も来たいと思える魅力がありません。【30 代女性】

・湿原の夢ロード（旧雄別本線跡）の起点を、廃線に沿って釧路駅まで延伸し、サイクリング客への案内を明瞭にしてほしい。サイクリングロードの整備も進めてほしい。北大通周辺の廃屋、廃店舗の起用・活性法も検討すべき。観光客の誘いこみをするならば、現状の市街地には、観光客が満足する魅力がなく、湾港周辺や、阿寒湖畔、摩周方面へ客足が逸れてしまう。観光資源として、湿原やまりもなどの自然物ばかりが目立つ現状なので自然を体感できるアクティビティやサイクリングロード、ドライブウェイの整備を進め、避暑地アピールなどの広報にも力を入れてほしい。自然物以外の観光資源は正直乏しいと思うので、対策を立てる、あるいは自然物に一極集中するなどの工夫がいると思っている。著名な建築家を排出したことや林業が盛んなことにあやかって、釧路ブランドの木製家具やインテリアなどを考案するなど、各産業を連携させた取り組みを官民一体で行ってみたりはどうでしょう？【10 代男性】

・これからは自分自身で仕事を生み出す時代だと思うので、創業支援制度を強化するべきだと思います。現在の制度や補助金では色々な人がチャレンジしてみたいと思えるものではないと思います。【30 代女性】

・河川敷を有効活用すべし 。・農地展開そして農産物より利益を得る。【70 代男性】

・大学が２校あるが釧路でも仕事ができる様、企業誘致や就職できる企業の確保。・団塊の世代の人たちがマイカーを手放した後の交通網の工夫、整備。（日常、買い物、外出など）・釧路の一番のメインストリート、北大通を人が足を運びたくなる通りへ。（金融・景観）駅を下りたら、幣舞橋から、まなぼっと付近までをぜひ歩いてみたくなる町並みへ。・益浦に火力発電所ができるとのことですが近隣住民には公害がないと言えるのか。・釧路はガン（病気）の発症率が高いとの事ですが、原因の調査、予防の工夫・提案。・他の都市（街）にはない、魅力的なまちづくり、特徴をＰＲして、釧路の知名度ＵＰ。（河畔公園ロードの昼夜の美観・南大通への啄木ストリートの整備・ヒルトップズリ山を植物で美しく。・東部地区衰退の歯止め。（温泉や企業誘致、釧路町との海岸線のＰＲ）【60 代女性】

・これからの釧路には大きな産業や企業を誘致しなければ若者たちの就労支援や雇用の創出などを早急に計らなければ大変な事になっていしまいます。【70 代男性】

・もっと自然を活かした観光スポットを整備して、人が集まれる場所を作るべき。高速の近くにアウトレットモールのような商業施設を作ったり、中標津のゆめの森公園のようなこどもが無料で遊べる施設があるといい。【30 代男性】

・人口減少に歯止めをかけるため、若者が定着できるような産業、雇用環境の創出、及び若者が楽しめる施

設店舗等を増やすことが必要である。また、釧路の顔である駅前が非常にさびれており新図書館の設置とからめて、再開発すべきである。【60 代男性】

・釧路は永く水産資源に恵まれたため付加価値を高める地元加工が八戸などに比べ非常におくれ今になって業界は苦慮している。漁業者が魚類が無限であるかのように量が減少しつつも次の豊漁を期待し、資源の有効利用に他人まかせでやってきた。両者の連携対応が不足していた大きな反省点です。観光については数年前阿寒湖畔のイコロで演劇を二度見せられたがせっかくの機会なのになぜアイヌ文化の熊祭り等を鑑賞させないのか施設の建設目的が理解できなかった。地域経済のプラス成長の基本目標に「世界一級の観光地域づくり」を上げているが観光地の実態調査と将来の具体的な施策は十分なのか大いに不安です。機会があれば詳しく聞きたい。地域経済が良くならなければ少ない若者は札幌や他へ出ていき親たちも高齢化し先行き不安で子供たちの所へ移住し人口はますます減少していく。地域で近年このケースが多い。地域活性化のためには水、農、観等の各分野が連携を強め将来を真剣に考えるべき時であり、行政もそのために積極的にその役割をはたさなければならない。現在開催中の市政懇談会や住民意見交換会は時間が不足で説明に終始している出席しても形式的な会の印象です。市民の意見を積極的に聞き、まちづくりの意識を高めるには時間、内容共に、再検討すべきです。様々な方法で今まで市民の意見も聞いてきたと思うが市錬町（地区連町）や市老連また諸団体、組織等が広く意見を吸い上げるべきです。まちづくりは業界だけでなく長く住んでる高齢者や将来を担う若者の声を十分聞くべきです。現状は市民に半ばあきらめ感が漂っていると考えるのは私一人だけでしょうか？市民がいい意味の危機をもって釧路を活性化するための意識をたかめるよう行政は手腕を発揮する大字な時と思います。【80 歳以上男性】

・釧路市にとって夏季の気候が悪いのは観光などにおいて大きなハンデとなっています。しかしながら気候を変える訳にはいかないので、それ以外のことで活性化をはかる必要があります。現状の課題と提案としては１スポーツ文化を根付かせての活性化がどんどん低下。昔はスケートなど氷都と呼ばれるなど盛んでしたが、今ではその勢いもなく十勝が主流となっています。道内全体で日本ハムやコンサドーレの活躍で盛り上がっていても今では釧路での試合もなくなり子どもたちもかわいそうです。２アピールする観光資源の低下。海の街でなんといっても「海」をアピールしなければならないのに窓もない暗いＭＯＯの存在。こんな建物が無い方が海や川がきれいに見えるのに…といつも思います。また市場などは観光客へのサービスというより、自分たちの儲けしか考えていないような高飛車ぶり。儲けよりまずリピーターとして何度でも来て頂くような行動が必要ではないでしょうか。他にも色々とありますが、とにかく気候や都会との距離というハンデがあるのですからどこでもやっているような取り組みぐらいでは活性化はしません。予算がないなどの言い訳はどこでも同じです。もっと大胆な発想と動きを見せてください。本当にＭＯＯは要りません。まず取り壊して、海の見えるレストランや公園を作り、本来のモデルとなったサンフランシスコのフィッシャーマンズワーフにすこしでも近づけるような努力をお願いします。昔の釧路を知っている人間として今の姿はあまりにも悲しいです。【40 代男性】

・１釧路の水産物を使う第二次産業を育て働く人、働く場を増やし、人口増に結びつける。２釧路の名所を知らせ観光客を増やすようにしてほしい。観光客が名所をまわって歩ける所を増やし、楽しめる環境を作ることを望みます。春採公園の幣舞橋がいたみがひどくあわれです。先日も観光客が博物館はどこですがと聞いていました。どうぞ早く修理して下さい。滑り台もなくなり、さみしいです。子供も大人

も楽しめる公園にしてください。もとの科学館も修理して利用してほしい。３、30 年後は図書館はもとの場所に。無理なら春採公園にしてください。産業をそだて、観光業を育て、釧路にお金が入るように考えてください。【60 代女性】

・客船が入港し、観光客が多いのに、北大通があまりにも淋しい。街中の美化や店舗を多くするために、補助金はだせないのか。来釧する避暑客を定住してもらうために、空屋（例：ＪＲ宿舎や他の公共の建物）の活用方を考えてはどうか。市立病院の医師を確保し、急患もみてほしい。市民も市を頼りにするのではなく、道路掃除など、協力する事は協力した方が良いと思う。（釧路市民は利己的です）人口減を考えて企業誘致を考えてはどうか。若い人たちの子育てに協力して、釧路を住みやすい街として、若い人の定住化。【70 代男性】

・せっかく高速道路が開通したのに、インターチェンジがなくて買い物をする所もなく、何のための高速なのですか。最初にする事は、「道の駅」みたい所を作って釧路を全面に出して特産物とかも置いてほしい。車が多くなったら作るというけどそれはゴテにまわると思います。まず「道の駅」を作ってそれじゃなきゃお客様はただ素通りをするだけだと思います。バスだって結構走ってたし、その人達が降りて買い物出来ると良いんじゃないかな（観光客）いつも釧路は後手にまわって何も発達しないおかしい。市長頭がかたいのでは。絶対このままじゃ釧路は発達しない。【60 代女性】

・釧路は外から来る人みんな「釧路に来る前はパッとしないけど、来てみたら案外良いところだね」と言います。良いところはちゃんとあるからそれを売り込むＰＲする力が強ければ自発的に釧路に行ってみたいという人も増えるのではと思います。あと、仕事が少ない&給料が安すぎる。これでは若者たちは札幌や東京などに流れて行くのは避けれないでしょう。【30 代】

・１.若者が働きたいと思える企業の誘致（ＩＴ企業など）　２、子供をたくさん産める環境づくり（出産費用の無料化）　３、高齢者の働ける職場づくり　４、高齢者、障害者、若者達等が一緒に住める共同住宅の建設等。【70 代男性】

・釧路市に道の駅を作る（和商市場を道の駅にする）【60 代男性】

・釧路には観光名所やおいしい食べ物などが沢山ありすぎＰＲする者を絞りきれないでみんな中途半端になっているように思います。全国でもこのような沢山の観光資源をもっている街は少ない様に思います。「世界三大夕日」市民にも知らない人が沢山います。ポイントを絞ってＰＲする「世界三大夕日サンセットクルーズ」なんてどうでしょう？逆に全部やっちゃうツアー。（夕日を観て、シシヤモを食べて、スケートを体験し、わかさぎつりして、阿寒で一泊）域内循環はぜひ進めていただきたいと思いますが、市内の商店（地元の）接客などサービス力が他市と比べて見劣りしている様に思います。なかなかその様な所に投資する余力が無いのが現状でしょうが、そのような所に市からの指導や、応援があればいいなぁと思います。【60 代男性】

・第一次産業に力を。食糧基地の機能強化を国と道と連携して推進を。空きの学校校舎を活用できないか。駅前にアーケードのある商品バラエティな専門商店街できないか。北大通でもいいが。 旧太平洋炭鉱（釧路コールマイン）を産業遺産に。大いに運動を！【30 代男性】

・養殖漁業を制限、一体で取り組め。釧路市に総合研究連絡センターを。「異国という釧路」のフレーズのポスターがＭＯＯにあげられていたが、魅力的だ。もっと活用しては。 釧路町との合併、再度取り組んでは。商業・産業・教育など総合的にメリットが両自治体にあり、住民に豊かな提案ができるのではないか。【70 代男性】

・10 代～30 代の人ぐらいが好むファッションブランドが入ってるビルを作って欲しい。（札幌でいう 4 プラみたいなの）駐車場もちゃんと完備していれば、駅前に作れば、さびれた駅前も活気づくと思います。そのビルの中に子どもの遊べる施設（キッズルーム）も入っていれば主婦もこれて良いと思います。地下に食品も売っていれば老若男女楽しめると思います。ラウンドワンみたいな施設があればもっと活気づくと思います。パチンコ店や銀行や増やすよりも老若男女楽しめる施設ができれば釧路も活気づくと思います。ファミマやスタバもほしい。【20 代女性】
・釧路は温泉が多いですねと本州から移住した方に言われました。観光としてもっとアピールしても良いのではと思います。家にいるばかりではまちづくりに意見が出ません。まずは町内会からと思っていますが、年々減っていくばかりです。【70 代女性】
・新しい産業の育成、企業誘致に最大の力を入れる時、道内他地区で出来ている事が釧路で出来ない理由を知りたい。域内循環させる地域経済…輸出ばかりに力を入れると住民に不満が発生する事になる。市活性化に行政・議員の意欲がみられない。【70 代女性】
・若い世代を釧路に定着させるには企業の誘致と今ある産業の活性化を図ることが重要だと考えます。さらに子育て支援も必要でしょう。【60 代男性】
・収入のアップ。【60 代男性】
・一度街おこしの活動に入っていた事がありますが補助金ほしさだけにやっていてうちわだけのノリになってそれがいやで辞めたことがあります。最近道の駅に行ったのですが、ものすごくしょぼくなっていて残念に思いました。理想は補助金がなくても収入が入る。母親が子供を育てながらも働ける職場を作るという目標にかんしては、日本社会全体に働きかける問題だと思います。1 日〇時間で仕事が終わるようなシステムを作る。生活出来る為に賃金（月収）を上げる。月 10 万で部屋を借りて、生活費すべて払って暮らすのは無理だと思います。男の人は男の人で働く時間が長くて残業代がもらえるから家のことは妻にまかせっきり…これでは、両方共倒れになってしまいます。できるのならば 1 日〇時間働く、残業時間は認めない、みたいなルールを作ってそこでしっかりと会社の利益をえられるような仕組みを作ってほしいです。【30 代女性】
・北大通や釧路駅周辺がもとてもさびしいと感じています。以前のように、百貨店や大型スーパーを誘致したり、市内中心部の活性化をなんとか図ってほしい。人口減少に歯止めをかけるために活気のある場所がほしい。札幌などから都市機能を一部移動させることはできないか、検討してほしい。すでに、検討なり、実行なり行われているかと思いますが、勝手な事を書き、申し訳ありません。約 12 年間釧路を離れていて、久しぶりに転入してきた者の目から見た思いです。とにかく、活気を取り戻してほしい。そう考えています。遅くなり、申し訳ありませんでした。【40 代男性】
・観光客が行くところがなく北大通をうろうろしているのを見かけて残念に思います。帯広のように、路線バスを利用した安価で行きやすい観光プランをいくつか用意してホテル、駅、観光拠点等にパンフレットを置くようにしてはどうですか。事前予約で人数が集まれば運行できる大型タクシーの観光プランなどもあればよいのでは。（ネット利用等で）【40 代女性】
・釧路市の住民になって 50 年その当時は海と炭坑で活気ついていました。もっと北大通に活気が付けば高齢者も街に出やすいのかも。【70 代女性】
・釧路湿原や花時計など見る観光スポットは結構あるけど、遊べたり体験できるスポットがあまりないので、そういう場所が増えたらよい。【20 代女性】

・流行の物が手に入らない、購入するところがないため、市街で購入するかネットでの購入になってしまう。若者が市街に出る理由なのでは。【30 代男性】
・避暑地としての夏季滞在者・観光客を増やすこと。釧路出身の著名人に協力を得て・ゆかりの地・○○ロードなど積極的に名所を作り観光客を呼び込むことが必要。「ゆるキャラ」「萌えキャラ」がもっとあっても良い。釧路市の水産物工芸品のパッケージにキャラクターシールが貼っているだけで手に取る確率は高まる。趣味の充実のためなら行動力もありお金を惜しまずに使うオタク心を捉え宿泊・消費に協力してもらえたらよい。釧路市は河川に区分される地形のため大規模災害が起きた時に重要な橋が封鎖される可能性が高い。帰宅困難になる市民の対策が重要。生活力の無い弱者は、年配者はともかく若い方々は自立することをあきらめ安易に税金を当てにしている方がいる。しっかり働き、納税したお金が無駄に使われるのは許しがたいです。【40 代女性】
・釧路に住み続けている親の私からしても、釧路で働いてほしいとまで言えない状況。若い人が市街へ出なくても良いと思えるような、戻ってきたいと思えるような街になってほしいと思う。【40 代女性】
・観光バスで駅やＭＯＯなどで下車したときに周辺の見どころが不案内に思う。タクシー１メーターで行けるところにも和商など、よいところがあると思う。以前にノロッコ号の時間まで１時間あるが見るところはないか聞かれたことがあり。徒歩○分やタクシー○メーターなど具体的な時間が解れば汽車やバスの時刻を逆算して観光を楽しんでもらえると思う。（案内看板など）ＭＯＯなどにタクシーロータリーがあっても良いと思う。日常、市民の目に触れるところに案内があると釧路のスポットを確認でき自信を持って道外の友人にお話が出来るようになる。【40 代女性】
・私は、釧路には、世界的な湿原があるので、そこを軸にした観光などを行ってもよいのではないかと思いました。さらに、せっかく湿原があるので、その湿原の生物などについて学べる学部のある大学があってもよいのではないかとも思いました。また、そのような大学があることによって、多くの人に湿原について知ってもらえるような気がしました。【20 代男性】
・１.新たな産業基盤の構築
従来の基幹産業のイメージを捨て、新たな産業基盤を構築。
１共同経営による酪農・畜産、そ菜農業
２工業技術を高め、商品開発を進める町工場の育成
３その他
２.医療施設
内科の他、新しい生命を育てる産婦人科、小児科を充実させる。【70 代男性】
・人口が減少していっているので、若い人が働ける場所や、住み続けたいと思うまちづくりをしていってほしいです。【30 代男性】
・年配者の雇用をもっと充実してほしい。【50 代女性】
・高齢者にとって住みよいまちを目指す。（医療などの保障制度を整えたり、交通の便など）・若者が住みたいと思えるまちを目指す。（就職、遊べる場所、商業施設などのファッションや食事ができる店、場の充実）・駅前、北大通の活性化。・観光客が来たいと思えるまち。（夕日、ＭＯＯ、湿原、末広など釧路のよさをもっとアピール）・若者が盛り上がれないとまちもいろんな意味で小さくなるし人口も減っていくと思います。【20 代女性】
・重点戦略の中に「来たい、住みたい」と思えるまち、くしろの中で、世界一級の観光地域づくりを考えると、

郊外は自然環境を利用したレジャー体験などが出来ているが、市内の中にももっと目を向けるべきであると思います。炭鉱など古くからある産業、漁業なども観光につなげること、レジャー施設を作っていく。外からも人が来る。（体験型）雇用も生まれれば、クルーズ船の観光客をもっとひきつける取り組み。北大通、駅前がとくにホテル街になってしまっているが、お店が少なく夜見て歩く所もない。【50 代女性】

・まちづくりが雇用につながればいいと思います。【50 代女性】
・道東には無かった店舗が進出してくれて買い物が便利になったので、これからも沢山釧路に進出してほしいです。そうすれば人口減少も少しずつとめられるかもしれません。【20 代女性】
・旅客船が接岸する付近の設備。（特に美化）【70 代男性】
・他都市と比べしがらみが強すぎると感じるため、そこを改善していかなければ、どんな政策、事業を行っても何も変わっていかないと思います。「まち、ひと、しごと」「観光立国ショーケース」「各業界への経済対策」をみても、一部の特定の事業者にお金が流れるような仕組みづくりに見えてしまいます。地元企業を守ることも大事だと思いますが、やる気のある企業、外から来た企業に対しても同じように守っていかなければならないのではないでしょうか。実情はお察ししますが、頑張っている人、やる気のある人にチャンスが与えられるような街になることを期待しています。【男性】
・臨港鉄道線を観光用列車としても使用すると面白いと思います。乗るもよし、撮るもよしで観光資源になると思います。【20 代男性】
・釧路に引っ越してまだ日は浅いが、個人的に釧路は住みやすいまちだと思います。ただ、まち自体の魅力は札幌や函館など道内の他の都市に比べるとあまり多くないと思うので、まち本来の魅力をもっと見出して発信していく必要はあると思います。釧路湿原以外の名所を発掘するか、釧路湿原などの自然環境を最大限にアピールする工夫など。【20 代女性】
・地元の人が行くところはイオンと動物園位。少なすぎる。ＭＯＯには行かない。既存の設備が生かされていない。旅行者にも薦められない。観光、商業スペースがもっと魅力的でなければ若い世代は流出する一方。雇用も少なく新規産業、商業スペースがない、デパートすらない。大型店が来ると商工会議所等は個性を出す努力せず、反対ばかり、雇用だけでなく、消費・集客の足をひっぱるだけで、自分の首をしめているようにしか思えない。道東の自然、冷涼な気候、魚介等を大好きな人は多い。それらを生かしたまちづくりを希望します。又、外国人が困らない外国語の表記・パンフレット・宣伝・ＰＲをもっとすべきだと思います。【50 代女性】
・駅前から北大通に小さなスーパー、食事、休む所を作って元気にしてほしい。米町にリゾートホテル（オーシャンビュー）をたてて、釧路のすばらしい夕日を観光にしてほしい。若い人は一度釧路から出て、外から釧路を見てほしい。人口は少なくなっていく中、観光で人を呼び込むことを考えてほしい。釧路湿原は、一度来た観光客はガッカリする（なにもないから）ちょっとした食物、花、野菜を夏の観光シーズンに出す。お祭りの夜店は昔のように北大通栄町公園に。高齢者が多くなるので、市役所の対応も考えてほしい。【60 代女性】
・暑がりの私にとってくしろの夏の涼しさは宝物です。これだけで十分住みたいと思っています。転勤族なので永住はできないと思いますが、釧路の応援団として家族、知人、友人に話したいです。もっと夏の涼しさを宣伝する。雪も少ない（と聞いています）秋から冬は晴れると聞いてますので、この自然だけでいいと思います。【50 代男性】

・観光地域の拡大。（テーマパークなど）【40 代男性】
・住み良いと思うのですが、活気が年々低下していると思う。観光や文化などコレと思う強み、特化した売りが無く感じる全体的にボヤけていてもったいない気がする。せっかくなのだから、ＰＲにもっと力を入れてまず「来てみたくなる釧路」にしてほしい。【40 代男性】
・あるものは最低限あるので、ないものに注目してほしい。地域や市内での交流も大切だけど、市外に目を向けて困難な状況であるならば、市民の手も借りてひとつひとつゆっくりと様々な町のいいところを取り入れていけばいいと思う。また自分たちの町のいいところも再認識し、整理することも大事。釧路市の祭りである港祭りに一工夫してリニューアルしたい。産業は今後何十年先のことも考えて育てる産業をした方がいい。釧路市唯一の特徴をもっと生かし、市民全体で活性化に努める。自分は高校生で吹奏楽部に入っており、よさこいの団体にも入ってます。よさこいの活動を通じて、会場などの片付けのボランティアなどもします。港祭りのゴミ掃除もよさこいのチームと実行委員がしてます。ゴミは持ち帰ってほしいです。人口増加に伴う雇用と住宅の確保、保育施設は必要に応じてその雇用を起こすのは一苦労だけど最初だけボランティアという形で市民で雇用を起こしてから、外から来る方達に雇用を与えれば人口増加でできると思う。【10 代男性】
・音別、阿寒地域については農業がすたれると地域が崩壊してしまうので、農業の振興をお願いしたい。きっとやっていただいていると思うが、地元企業があまり勢いが無いように感じるので、生きがいからの企業誘致を積極的に行って頂きたい。地元での魚の消費量増加のため、魚嫌いの子どもにさかなを食べさせるためのイベントを催してみては。【30 代男性】

【福祉・防災について】（155 件）

・治安が悪くなってきている。不審者が多いからパトロール強化。文苑中央公園はいつできるのか。文苑５号公園には子供が多いのに遊具がひとつもないのはなぜか。【30 代男性】
・政策プラン４つのビジョンは良いと思う。どの年代にも住みやすくトラブルなどが発生した場合の相談窓口があればよい。社会保障は子供、老人だけではなく、現在納税している中年層の男女に見返りを感じない。高齢の親を抱える人も多くいる。生活にゆとりや余裕があるともう少し満足できるのか。【40 代女性】
・釧路市北大通の再開発事業が始まっていますが、津波時の対策は万全を期しているのでしょうか。いろいろな建物が分散しまとまりのない街。市立図書館は自然豊かな場所、子供たちのためにも良いと思う。【60 代女性】
・老人に対する保護を最重要にすべき。老人を行政の犠牲にすべきではない。【60 代男性】
・高齢者の活躍できる場所があればよい。冬場の雪かき等高齢者の行う姿が目立つが、自分の学校など若い力で除雪を行う場があればよい。人は資源であり活用しありがたられることの大切さを思います。各世代が自分の身の回りから出来ることをするのが大切。【60 代女性】
・最近物騒なので子育て世代は外に出にくくなってきた。警察の見回り強化希望。【20 代女性】
・長年釧路に住み、近年の少子高齢化、過疎化、住民の交流不足、買い物の不便さ、子供たちの遠距離通学問題点は尽きないが、不便は子供や住民に対策は何一つなっていない。観光や避暑地作りの魅力も作だが長年住んでいる住民の健康、生活、安定を確保すべきである。（生涯学習の場として空き教室を利用して

は。）【70 代男性】

・市では星が浦地区周辺地域に住民を多く住まわせようとしているが町内会の力が弱く不安。グレーゾーンで悪さをする方々を取り締まらない限り増長するでしょう。ゴミのマナー違反が多すぎる。防犯機材の購入に補助金制度があれば、設置する会社、住民が増え様々な案件に抑止力があるのでは。【70 代女性】

・医療費を中学卒業まで１割負担に。鶴居は免除が充実しているのに釧路はなぜしないのか。【30 代女性】

・子供の教育環境の整備（教育の無料）。年金の充実。経済の活性化。【70 代男性】

・一軒家の一人暮らしの女性が増えています。知人が数名亡くなりショックを受けています。これから先、市民として共同で生活する自由があっても良いのでは。ボランティア講座を受けました。内容を話すと、これからは市民が皆助け合わねばと思います。災害時の訓練も必要。【70 代女性】

・生活保護不正受給者を減らす努力をしてほしい。仕事をしている、車に乗っている。もう一度調べて釧路財政を増やす。市のお金を無駄にしていないか調べて！税金を支払う市民としては大事に使用してほしい。【50 代男性】

・数年前大雨の時に動けなくなった車がたくさん乗り捨ててあり情報もなく家に帰るのが大変だった。今後災害時にどこが通れてどこが通れないのか、情報を発信してほしい。都会に住む子供たちが釧路に帰ってきたくても、働く場所がないため戻ることが出来ません。図書館もいつの間にか北大通に移ると決まってしまい不便です。北大通の活性をといわれていますが、わざわざ行くだけの魅力がない。駅から幣舞橋まで緑の多い公園にするとか商店だけでなく特色あるまちづくりを考えるべき。【性別年齢不明】

・一人生活のため自然災害時は足が悪いので行政・町内会と確認してほしいです。【80 歳以上女性】

・今の日本想定外の地震、津波が起きた時、市役所や、防災センターなど海抜の低いところに必要とする救急車消防車対策本部など大丈夫なのか。（立て直ししたのに）北大通の建物は地震や雨で看板、瓦礫など落ちないか、けが人が出ないようにしてほしい。【50 代女性】

・一人暮らしの母が市からバス券か温泉券を頂いているが毎年ほとんど無駄にしています。足が悪く一人でバスに乗車するのは大変なので使用しないと思います。入浴券は本人の分だけなので，付き添いの家族の分は自己負担なので厳しい。かなりの予算を市では割いているのでしょうが、どのように使われているのか実態を調査したうえで改善策を考えてほしい。【50 代女性】

・高齢者だけでなく若い母子家庭の生活保護受給率も高いと知り就労支援を望む。駅前・北大通に魅力がない。若い介護者の定着が悪いのが気になるので、元気な中高齢者を活用できればと思う。駅前近くに駐車場だけでなくみんなでくつろげる広場がほしい。北大通から栄町公園への案内の標指板がほしい。【60 代女性】

・災害時の連絡（救助・救急）が一部の地域で携帯電話が利用できず不便。釧路市すべてに携帯電話の電波の普及を願います。【40 代女性】

・楽しい遊びも都会の刺激もないですが活気があれば明るく暮らせる。冷涼な気候を売りに定年後の老人が集まりホームや施設、病院、リハビリが充実させれば若い人の安定した雇用も増える、老人福祉の街を全国にアピールできます。冬の生活は不安なのでバスや、屋内施設の利便性を工夫するといいと思う。マラソンをやっていますが、釧路湿原マラソンは参加者に不便。他の大会はまた行きたくなるが、釧路のはレースに出たらすぐ帰るという感じ。他の大会も参考にして、新しいことを取り入れてほしい。【40 代女性】

・治安が悪く感じられるので行政だけでなくそれぞれの地域（町内会等）での防犯の意識を高めコミュニケーションがとりやすいまちづくりを希望している。【30 代女性】
・自分の地域にあまりにも生活保護の不正受給者が多すぎる。税金の無駄遣いが気になる。別の場所に住んでいるのに、あたかも今の住所で生活したふりして不正受給が許せない。母子家庭で（夫、または男と生活しながら不正にもらっている）不正をしていない、本当に困った人に手を差し伸べてほしい。【60 代女性】
・生活保護を受けている人に自活できるように厳しくするべき。【50 代男性】
・大学病院が多いのに精神科が大変混雑で処方箋さえ３か月も待たねばならず困っていること。特別支援クラスの先生方の専門知識がないこと。セミナーなどへの先生の参加も促進してほしい。障害者福祉はなされないことが多く、力を入れていただきたい。【40 代女性】
・街灯がなくなく夜怖い。学校の近くもこの状況で子供たちが心配。特に愛国西がひどいのでＬＥＤの街灯があるとよい。愛国西の景中近くは変質者が多く気持ち悪いし道路も暗いです。【40 代女性】
・市役所関連所等（ＮＰＯ・身障所・就職支援・後けん・等々シルバー）補助金が少なくなっている。ベースアップなし賃金低下のまま何年も 50 代（女）30 代（男）同一賃金 13～14 万。【70 代女性】
・育児・教育・自然・医療・福祉などの環境に力を入れ、人々それぞれが皆人に優しい釧路になってほしい。【50 代男性】
・これからも釧路の町を良して下さい。医療の方にも力を入れて下さい。【70 代男性】
・出産してもお金がかかる。子供を遊ばせる施設・レジャー施設などない。公園は草がぼーぼーで汚い。街灯が少ない。働く所が少なすぎる。生活保護が必要な人もいるけどあまりにも不正の人が多すぎる。市外から友人が来ても案内したいと思う場所がなさすぎる。除雪が来るのが遅すぎて雑。雪捨て場がない。大雪日の対策をとってほしい。鮮魚はおいしいのにもったいない街です。【30 代男性】
・医療介護福祉のどのサービス。【60 代女性】
・高台（海抜 30M以上）の病院が一番レベルが高い状態にしてもらいたい。【40 代男性】
・人口の流出と温暖化。全国に先がけた福祉エリアの充実を図る。企業誘致による雇用の推進。町の整備と街並の整備。老人の病院などの送迎充実。１エリア内で用件が完結する行政の配置など老人への配慮が必要。カジノばかり力を入れずまちづくり・福祉・企業誘致にも力を注ぐ必要がある。小企業・会社の経営への発展援護。【60 代男性】
・収入の少ない僻地のこどもには就学支援の検討をしてほしい。【50 代男性】
・高齢化社会のため、災害時に避難といっても身体的になかなか。精神的にももういいのとあきらめてしまうお年寄りが安心して暮らせる町に。【60 代女性】
・少子化で保育所は閉鎖になり、他保育園も遠いし厳しい運営。今後徹別・仁々志別地域で子供を産み育てるのはとても大変になる。小学校のスクールバスに同乗させていただくことは出来ないでしょうか。【30 代女性】
・子育て支援センター・保育園開放の情報をインターネットで写真を含めて得られるようにしてほしい。中標津の夢の森公園のような室内でも遊べる施設があるとよい。小学校の学区の変更を簡単にしてほしい。【30 代女性】
・子育て支援の充実。昭和地区から文苑地区への橋を作ってほしい。子供が室内で遊べる無料の施設を作ってほしい。税金が高い。小道の除雪。子供が安全に暮らせる町。がん検診を安くしてほしい。【30 代女

性】

・出産･育児のしやすい環境･夫婦共働きしやすい環境を作ってください。そうすれば使うお金が増えて地域の経済が循環すると思います。【30 代男性】

・大きな総合施設を造り駐車場も無料に。高層マンションを設計し居住人口を増やす。高度医療病院あるいは高齢者介護施設の誘致。【70 代女性】

・生活保護受給率が多い。障がい者の雇用を増やして欲しい。新時代に合った商業施設の検討。【40 代男性】

・災害に対しての心得が一人一人欠けている気がするので参加型の訓練や町内会等で備蓄品を用意したり自然災害の知識を高めるべき。【50 代女性】

・高齢者（独居数）問題。若者達の労働場所。【60 代女性】

・１、高齢化社会に対応し細かいところまでの高齢者世帯に対する福祉及び連絡網の配置などまちづくりの一環に編入すべき２、市政など年寄りにもわかりすい説明者などの充実化をお願いします。広報くしろは非常に役立っています。内容が充実していますが、年寄りにもわかりやすい様に編集してください。【70 代男性】

・子供の医療費が小学校就学時に３割は高い。医療費が高くて病院に言えず悪化や重症している人もいると思う。もう少し安くならないのか。【30 代女性】

・最近北大通から花時計まで観光客（中国人か）の交通マナーが悪いので危ない。宿泊したホテルや利用された公共施設で声掛けなどの対策をしてほしい。【20 代男性】

・１コンビニの夜間営業を午後 11 時～朝５時まで休むようにしてほしい。２収入の少ない者からの税金を減額してほしい。３市の借入金をなるべく早く返済してほしい。４生活保護者に出来るだけ働くよう指導してほしい。【80 歳以上男性】

・鳥取西児童センターのエリアは児童センターが足りない。鳥取あおば幼稚園が他のグループ園に合併されるのが本当ならば、市が補助金を出して新設したあおば幼稚園内に児童センターを開設してほしい。遊学館で託児事業がいつでも行われていればうれしい。野鳥やクジラ、シャチをもっとアピールして、観光客を増やしてほしい。去年、ソフトクリーム屋を増やしてほしいとこのアンケートに書いたが、今後ともソフトクリーム屋が増える様に補助をお願いします。【30 代女性】

・大楽毛に街灯が少ない。歩道の舗装もガタガタ。暗いし危険で学生もいるので安全対策をしてほしい。商業施設さえあれば若者の流出、雇用問題も良い方向へ向かうのでは。若者の意見をもっと取り入れるべき。【30 代女性】

・生活保護の審査をもっと厳しくするべき。室内、室外充実した無料の施設を作ってほしい。今ある公園に遊学館みたいな施設がついていたら他方からの集客も見込めるのでは。もっと女性や子供に目を向けるべき。【30 代女性】

・釧路駅の改築、耐震化を図り、線路を高架化するなどして、大規模災害時にも対応できるようにしてほしい。北大通、駅前周辺の空きビルについて、撤去を含めて活用の方法を考えていくべき。景観の面や災害時にマイナスの面が大きい。地元の市民として恥ずかしい。【30 代男性】

・他管内から転居してきたが当地は自然環境に極めて恵まれその点は満足している。心配することは釧路市内の住居地などの標高が低い所が多く地震津波に対する対策がやや遅れているのでは。【80 歳以上男性】

・日ごろ市民のために住みよいまちづくりに尽力くださいまして感謝もうしあげます。私たちの年齢になりますと（70 代）やはり自然災害町の避難の仕方、近隣の高齢者の一人暮らしの方々をどのように避難場所に連れて行ったらよいか等、歩けない人も居り、思案する所です。それと、町内のあちこちに一人暮らしの方々が施設に入り、その住宅が空屋となって点在し、猫（野良猫）の住家となって子を増やし、又ガラスを割られていたり強風で煙突が折れたりしてトタンがはがれたりと、年数がたつとますます古さを増し持ち主の子供の代になっているのでしょうが、連絡のつく人から近隣の人たちが安心して毎日を送れるように市のほうでも少しずつ空屋の撤去の方法を考えてほしいです。【70 代女性】
・介護や医療施設の料金をもっと安くすること。【60 代男性】
・防火の強化。交通のマナーが悪いので、改善できるといいです。【30 代】
・子育て支援にさらなる充実を希望・夫婦共に身内が釧路に居ないため、特に子供に関する突発事項が発生した時、対応が苦しい。共働きにてどちらかに負担がかかる。当然のことではあるが、軽減されると仕事もよりまい進でき、家族生活が明るくなりそう。上記について、突発的事項の際の一時預かりなどあるとありがたい。保育料の改善、保育園入園の門戸拡大　共働きをしても、出費が大きすぎる。また、出産後、年度途中の入園困難にて、今現在やむを得ず育休をとっている（０歳児）。上の子と同園に入れないと送迎や行事などが大変。復職できないと、収入も減るため家計的にも苦しくなる。教育機関の充実。大学が２つしかなく、将来的に子の高卒後、市外へ進学しなくてはならない可能性大。若者人口減少の一因かと思われる。医療系の大学などあるとよいのではないのか。運動施設の充実を！せっかく涼しく避暑地ともなる気候なのに、運動施設が整備されておらず。人工芝のグランドを設けたり、現状のものを整備することは市民の運動活性とともに、スポーツ大会の誘致なども期待でき、経済効果にもつながるのではないだろうか。【30 代女性】
・子供はどんどんお金がかかってくるのでオムツ助成、離乳食助成など支援してほしい。【20 代女性】
・未来の納税者たる子供たちの為の事に税金を使うのは賛成。返信用封筒が小さすぎる。【30 代男性】
・音別を老人の街にする。阿寒町はダメ。理由としては国道が阿寒町の中を通っている。その点、音別は国道が町の端にあり。老人の交通事故がすくなくなると思う。住居はサ高住で食堂は町内に２～３か所造りここに集まる。また交通は簡易鉄道で運転手の居るトロッコ用のものを走らせる。これにより、この中は生活がのんびりできると思う。子供を楽に育てる事が出来ると思う。【70 代男性】
・安心安全な生活ができるよう防犯のための対策をかんがえたい。子育て世代にやさしいまちづくりをしたい。老後、車の運転ができなくなっても不便なく生活できるよう公共交通を充実させたい。【30 代女性】
・私は、釧路中部で暮らしてますが、わたしの実家が釧路市大楽毛で（地震がきて、津波がきたら心配です）海に近いのと、大楽毛には高い建物がない不安です。避難所も実家の母に聞いたらよくわからないと言ってました。【30 代女性】
・女性が子育て、働きやすいまちづくり。【20 代女性】
・とにかく生活保護の不正受給、児童扶養手当の不正受給が多すぎる。本当に苦しく母１人で子供を育てている人がかわいそうに思う。周りにもいるが、パチンコ、旅行などひどい。この無駄なお金を中標津や紋別にあるような夢の森公園やオホーツク流氷公園みたいに他の地域からも沢山人が来るような場所を作ってほしいです。【30 代女性】
・出生率全国№1 をめざしてほしい。そのための政策を考え実行してほしい。【30 代男性】

・子育てをしやすい環境づくり。共働きが多いため、保育園や幼稚園の充実。 仕事をしながらの子育てが今は大変。延長保育などが限られているので。【20 代女性】
・自然災害における各市民が救助・救急の知識を得られる様な講習などを集中して学べるようになれたらいいと思う。高齢者が目の前で倒れたりした時にすぐ救命措置を施してあげられるようにするノウハウを学べたらとも思う。この釧路の夏の寒さを利用して道外の人々を来釧させているのはとても良いことだと思う。ぜひぜひ頑張ってもらいたいと思う。釧路住んでる者としては、あまり価値を見出せないのが全く悪い所で、私たちに「本当はすごいところなんだよ」と教えてもらいたいものです。【40 代女性】
・交通が整備されると外出して道の駅などでお金を使うことが多くなった。町内会の活動をする人とが少なくなった。災害時に避難所が人であふれてしまわないか心配。障がいを持つ人が将来どうなるのか心配になる。【50 代女性】
・車線変更やウィンカーの出す遅さが地域全体として危険さを感じます。警察と連携してなんとかならないでしょうか。 市全体の印象が下がります。【40 代男性】
・北海道の中では医療体制が充実しているため、まちづくりに生かせるように思います。【30 代女性】
・老朽化している学校給食センターを高台に建設し、災害時に食料を配給できるようにすべき。現在の植物園のところに、自分で海産物を焼いて食べられる入れ替え式店舗を作ってほしい。閉鎖してる店舗を利用し釧路の豊富な水を使った水耕栽培を取り入れ釧路の活性化につなげてほしい。釧路駅を高架にして駅前の活気を取り戻す。【60 代男性】
・平地に公共施設を兼ねた避難所が必要と考える。行政機関（市役所、出先機関、がんセンター他）の接客教育を望む。【50 代女性】
・災害時に避難する場所が心配、あっても地域住民皆が避難できるほど広くない。一人親家庭で手当も減り、消費税が上がり親の介護も重なったらと思うと不安だらけです。【30 代女性】
・大津波に備えて避難場所を高台に建設すべき。まずは市民が安心して暮らせる町を作ることが先決。【30 代男性】
・若者・高齢者が安心して暮らせる。高齢者がすぐに利用できる施設を増やす。【60 代女性】
・若い頃に一生懸命年金を払ってきましたが、旦那が亡くなれば５万円位になり、固定資産税の支払いに困っています。年金から健康保険を引かれると月３万円位になります。【80 歳以上男性】
・年金がどんどん少なくなり大変なことは本音です。特に他は問題ありません。楽しく生活できることに感謝です。【80 歳以上男性】
・障害を持つ子どもがいますがお蔭様で支援センターに通えることになりました。釧路市に転勤してきて児童館や公園がたくさんあり子育てしやすい街だと思います。【20 代女性】
・災害が起きた時に若者がどうやって高齢者と共に避難するのか。育児のしやすい環境。観光スポットを増やし観光客の増加を目指してほしい。【20 代男性】
・若い人達がたくさん子どもを産んで安心して育てられる環境を作ってほしいと思います。経済的にも精神面でもバックアップできる体制が必要だと思います。最低年金で生活している高齢者にももっと手厚い保護をしてほしいと思います。皆が支え合って楽しく暮らせる世の中になってほしいと思います。【60 代女性】
・災害時の情報伝達は速やかに正確に何回も繰り返しが望ましい。【80 歳以上男性】

・生活保護費や受給者たちを見直すべき。働いている人よりも良い暮らしをしているのが納得いかない。北大通・南大通に新たなお店ができるよう助成金を出すなど対策すべき。【20 代女性】
・子どもが幼かった頃に乳幼児医療制度で医療費が無料だったのはとても助かりました。子ども達が将来釧路に戻りたいと思える環境・まちづくりにしていけるよう努力していきたいです。【40 代女性】
・釧路市生活保護者が多いように感じる。そのために使っている税金をもっと有効に使ってほしい。【40 代女性】
・北大通の整備、鉄北・鉄南を継ぐ高架等行政に頼るだけでなく、その地域の住民や商店主等本気になっているのかと思うこともある。前回の津波を知らない転入者などにも防災を知ってほしい。前回の津波を知らない転入者などにも防災を知ってほしい。このようなアンケートは小中高生にもしてほしい。【70 代男性】
・生活保護の受給について本当に困っている人が支援されているかきちんと見極めていただきたいです。市役所の窓口対応が対応の悪い方が多いと思います。お互い気分よく過ごすためにも対応について教育が必要だと強く感じます。【30 代女性】
・「釧路のオススメ観光は。」と聞かれてもピンと来ない。内臓疾患等の障害者の就職・内相等社会復帰ケア。未成年者の飲酒運転取り締まり強化。過疎地へ仕事ください。被災地域・外国人の受け入れ。一人暮らし年長者の見守り。【20 代女性】
・歩行者が青信号で渡っている際に強引に突っ込んでくる車が多過ぎて危ないです。スターバックスをぜひ作っていただきたい。【20 代女性】
・車がなく１人暮らしのため災害時が心配。交通の便をもう少しよくしてほしい。北大通に活気を戻してほしい。デパートがほしい。釧路市役所の態度が悪い。【60 代女性】
・生活保護受給者を自立させる。【20 代男性】
・災害に強く!そのための市民への勉強会通知など、市職員が元気に働ける環境作り。北大通の活性化、若者の意見を聞き引き込む。【60 代男性】
・先日のイオン昭和町の事件で「物騒」というイメージが付いてしまったと思います。何かしらの策を練って住民や観光客が安心できるまちづくりを急いで考えるべきだと思います。【40 代男性】
・周辺地域の医療助成は充実してるが釧路は注射１本にしても負担が多いような気がします。せめてスクールゾーンだけでも鶴野地区の水害対策をしてほしいです。【40 代女性】
・消防署や市役所は津波の被害を避けるため高台にすべき。【60 代男性】
・海外の雑貨店やファストファッションブランドなどを大型施設にオープンしてほしい。少子高齢化が進んでいるので子どもの産みやすく育てやすい環境づくりをしてほしい。【30 代女性】
・昭和南に住んでいますが、災害時の避難場所は商業高校です。その他に高い所がないので避難できる高い場所を作ってほしいです。【60 代男性】
・個人住宅の耐震化はお金がないのでできない。【30 代女性】
・観光客を呼び込む前に釧路の若者がやりたい仕事に就けるよう大人が努力すべきです。私は障がいを持っていて手がうまく使えません。若者の障がい者や妊婦さんなどはバスで困ることもあるので、釧路も「ヘルプマーク」のようなものを作ってくれませんか。【20 代女性】
・災害で壊れ住居の修理や再建する費用がまるで見込めないのでどうすれば良いのかすごく悩んでいる。【80 歳以上男性】

・高齢者のために病院に行きやすく送迎を出してほしい。【10 代女性】
・迅速な復興、それまでの生活（ライフライン）を支えてもらいたい。【30 代女性】
・地震による津波や洪水時には避難道路の混雑が予想されるので、高台への避難路の整備や釧路駅の高架・線路の移設・昭和～文苑間の橋の増設などを考えてほしい。【40 代男性】
・桂恋方面は夜が真っ暗なので街灯をつけてほしい。東雲小は除雪を早くし、全般的にきれいに除雪してほしい。市役所は土日もやってほしい。【50 代女性】
・国民年金だけで収入が少なく生活が不安定、困った時に公の援助がほしい。【80 歳以上男性】
・中部地区の立派な防災庁舎を見学させていただきました。西部地区に住んでいますが、こちらの方はお粗末な避難所ではないでしょうか。高齢化が進んでいる時世で災害時は特に心配です。【60 代女性】
・児童手当の出なくなる高校生のいる家庭にも子育て支援の充実。車がなくても用事が足せるように街のコンパクト化や、路線バスの増便。【40 代女性】
・生活保護世帯が他自治体と比べて多く、その上内容がとても手厚いと聞きます。本当に必要な世帯なのか審査の徹底と適正な金額の是正を進めてほしい。【30 代男性】
・個人的なことですが、夫の母が認知症で 400 人待ちと言われ、78～94 歳で亡くなるまで何度救急病院に行ったことか、介護の大変さはやった者でなければわかりません。夫婦共々80 歳を過ぎましたが、自分たちが認知症になった時どうなるのかと考えさせられます。【80 歳以上女性】
・女性が安心して出産できる（金銭面・病院の充実など）。観光スポットを最大限に活かす（湿原・世界３大夕日・漁業・食文化）。仕事の少なさはどうにかしてほしい。【30 代女性】
・釧路市は財政難だと思いますが生活保護者が市の財政を圧迫していますね。受給者が夜働いていたりパチンコに日々通っていたりが目につきます。役所は受給者へきちんとした対応をしないとダメだと思いますよ。【70 代女性】
・生活保護者優先で市営住宅に入居できない一人暮らしの高齢者が多い、子育て優先も分かるが考えてほしい。祭りやイベントは北大通中心ではなく行事によっては広い場所ですることで外から人を呼び込めると思う。市職員はもっと歩いて市民目線で考えてほしい。今の釧路では子や孫が釧路で生活したくても魅力がない。何かひとつでも他市に負けないものを。【70 代女性】
・夜間救急に対応できる病院を増やしてほしいです。１車線なのに２車線のように２列に並んで走っていたり、幣舞橋のロータリーの交通ルールもよく分からない。釧路独自の交通ルールを説明した冊子などを配っていただきたいです。【性別年齢不明】
・子どもを産んでも公的補助少なく、年収で見るのではなく所帯でみて、生活保護受給者との逆転をきちんと防ぐべき。子どもをたくさん育てる家庭にはもっと援助が必要である。【30 代男性】
・高齢者に配布している風呂券（リフレ）ですが場所が遠くて使いづらいので、市内の銭湯で使用できるようにしてほしい。バス券にしても遠出は無理がかかるので、選べる種類の検討をしてほしい。せっかく高齢者のために考えていただけるのでしたら、使用している方の意見も参考にしていただけたらと思っています。【80 歳以上男性】
・夜に子どもを預けられる施設がない。24 時間託児所がないのが不便。【20 代女性】
・医療関係の仕事をしていますが、生活保護の人が多すぎると思います。しっかり選別することで、もっと他のことに税金を使って釧路をよくしてほしいです。【30 代女性】
・子どもがいて働ける環境がほんとに少ない。理解が少なく感じる。【20 代女性】

・働ける人が仕事をせずに生活保護を受け遊んでいる市民がたくさんいる事に不満をおぼえます。私達は税金を払いながら生活しているのに生活保護者（若い人・特に 30～50 代）に甘いんじゃないでしょうか!【60 代女性】
・医療のことですが、市立病院の改築に伴い肛門科にレーザー光線での治療を取り入れてほしいです。【80 歳以上男性】
・若い人に釧路のイベントの企画をまかせるなど、柔軟な発想をしてほしいです。シャッター街はとても貧しく見えます、市でなんとかきれいにしてほしいです。昭和方面にも総合病院があれば便利になると思います。保育所などを増やして働く女性が少しでも楽になるような街にしてください。【30 代女性】
・津波に対しての避難所を再検討してほしい。避難所が津波に流される可能性がある箇所がある。年寄りが避難所までたどり着けない。【40 代男性】
・公平な税負担、適正な使用、不正の無い市にしてほしい。給食費未納者の対応はしっかりやるべき。生活保護不正受給者の減少。正直者がバカを見る社会にはしたくない。【60 代女性】
・医療・福祉職員の給料を上げ人材を増やし、保健・医療・福祉の充実につなげてほしい。地元で生まれそだった人が地元に残り、仕事をし家庭を築けるような環境づくりをお願いします。【20 代女性】
・子育てしやすい老後の生活が安心な環境づくり・医療機関・交通機関を中心に行ってほしい。観光客も増えると嬉しいが、まず市民の幸が大切。市民が輝き活気が出ると観光客も住民も増えると思います。【50 代女性】
・津波の人的被害を少なくするために、学校や公的建築物の屋上の活用を促進してもらいたい。フェンスがあれば一時的な避難場所にはなるので是非前向きに検討していただきたい。【60 代男性】
・音更町のように市が老健施設を建てて介護士を目指す学生を２階に住むようにして、下に 65 歳以上の１人で生活できるような高齢者を住むようにするなど工夫が必要だと思う。お互いが協力したり学ぶことができる（市が運営できる老健もあれば）。スカッシュなどインドアもできる施設があればと思う。【50 代女性】
・70 歳以上の人に鍼・灸・マッサージなどの利用助成券が必要です。60 歳以上の人に仕事が多くあれば魅力的な街だと思う。阿寒湖温泉のまりもを世界文化遺産へ進める運動をする。【40 代男性】
・少子化・子育ての充実・ひとり親家庭のサポート、雇用対策、医療・高齢者の福祉の充実。切実なので優先的に取り組んでもらいたいです。【30 代女性】
・釧路は夏は暑くなく冬はそれほど寒くなく、とても住みやすい町だと思います。ただ運転マナーが悪いので、マナーをしっかり教えてくれるような場所があればいいです。【30 代女性】
・避難所は３階建ての学校などが多いので、階を高くして津波などにも対応してもらいたい。西区は津波が来ても逃げるところが一本道ではなく、安心できる避難所作りをお願いします。【70 代女性】
・釧路駅の高架と津波対策に車のない高齢者・子ども・旅行者の避難高架路がほしい。釧路の澄んだ涼しい環境の中で研修や研究機関・スポーツトレーニングの誘致、穀物・飼料貯蔵庫などが理想。観光都市として釧路の見どころ・警察・トイレなどの無料案内図が駅・バス会社にあればいい。【80 歳以上男性】
・想定される各種災害への対応策の研究と連携。情報公開の充実→特に専門用語が平易な表現に努めてほしい。難しいでしょうが中心市街地の活性化。人の賑わいがほしい。【80 歳以上男性】
・私の住んでいる周囲でも高齢者の一人暮らし・老々介護の方がいます。安心して暮らせるまちづくりが必要です。若者が働くことができること、定着できることを考えてほしい。【60 代女性】

・進学･就職で釧路を離れた人たちが戻ってきたいと思える場所にならなきゃだめ。観光客も釧路民も楽しめる場所があればいいと思う。大人になって釧路を出る人が多いなら「子育てにぴったりな町」などで子ども数を増やして廃校を減らしたいです。【10 代女性】
・３歳までの医療費が無料化はありがたいですが、小学校低学年まで何割か見直してほしい、実際３歳過ぎてからの方が通院が多いと聞きます。他の地域に負けないよう先進的な取り組みを行って、移住する人を増やして町を活性化させていただきたいと思っております。【20 代女性】
・子どもの医療費を充実させてほしい。ゴミ収取は地域で集積場所を設ければ時間ロス･税金ロスを防げる。空き店舗や既存建物をイベントや起業などにも安く開放する。【30 代男性】
・子育てしやすいまちづくり。【30 代男性】
・釧路の街はおまつりや行事があるときは、人が多くみぎわっていますが、常ににぎわっているわけではないです。昔のような、人が多く集まる街になりたいです。最近、釧路での事件や事故が多くなっている気がします。犯罪も少なく平和な釧路にしたいです。【10 代女性】
・釧路市は生活保護の受給者が多いと聞きます。本当に必要な人への生活保護はやむをえないですが、不正受給者へ、市民の税気を割くようでは納得できません。審査を適正に実施願います。【30 代男性】
・社会人になってから一度も滞ることなく納税義務を果たしている身として「財政難」という言葉を目にしたり耳にすると、正直腹立たしいというより怒りを感じることがあります。本当に必要なところに税金を使って頂きたいです。防災庁舎をたてるなら、老朽化がすすんでいる本庁舎を防災庁舎も兼ねて建てれば良かったのでは？市立病院も然りです。生活保護受給者の受給資格も厳格にしてください。安易に受給している人が身近にいて腹立たしいです。阿寒マルシェが非常にがっかりでした。人が来たいと思う店づくりを勉強してください。商品の陳列が雑で売る気のなさを感じました。二度と行きたくないです。港まつりの踊りパレードもつまらないので配しにしても良いと思います。資金難も新聞等で報道されているようですので、大漁どんぱくに集約して大きい全国的に有名な祭りにして活気を取り戻すのもよいのではないでしょうか。【30 代女性】
・後半にある災害について、熊本地震で、非常持ち出し品を用意していたという人が、地震があった時、しまってある所からとりだせなくなったとか、全くそれどころではなかったという話を聞きました。釧路市に限ったことではないですが、「〇〇を事前にしましょう」に加えて、それをするうえでの注意点（折角準備していてもこれではだめですなど）を広く知らせなければいけないのではと思います。【10 代女性】
・地域での情報共有をはかりたいのですが、今私の住んでいるところは、町内会がありません。たとえば街灯も少なく暗いのですが、何かあった時の事を考えると不安です。【60 代女性】
・子供の保育料が高すぎると思う。働いていても保育料をたくさん取られては意味がない。子供の医療費の免除年齢の引き上げを考えてもらいたい。釧路市は子育て世代に優しくないので住み続けたいと思われない。父親が介護施設に通い始める時、見守りが必要であり、通い始めるまで数ヵ月かかったので、正社員で働いていた母親が仕事を辞めざるを得なくなった。手続きをもう少し優先し、速めてもらえればやめずに済んだと思う。（市役所の担当にも何度の電話で説明し、やめることになると伝えた。）仕方のないことだったのでしょうか。【20 代女性】
・釧路駅を含む、駅前や北大通などの活性化、強化してほしいです。こどもがいても安心して働ける社会環境を。子供がいる為、働けず、保育園も混んでいて入れられず、不正受給してる人が多いのも実情。まと

もに苦労して働いているのも悲しくなる。将来や市に悲観して、市民の意識などが低くなるのではないか。【30 代女性】

・不妊治療（高度な治療）が地元で出来る様に、専門医をおくべきだと思います。小樽、函館の様に、港町の観光を生かすべきだと思います。高齢地区での買い物難民の充実を図るべきです。アンケートを行える場を増やし、もっと市民の声に耳を傾けるべきだと思います。【40 代女性】

・近くに避難場所がない。（高い建物、高台など）【70 代女性】

・私は、結婚をして釧路に来ました。最初は釧路町に住んでいて、釧路市に引っ越してきました。釧路町で子供を１歳まで育て、２人目は釧路市に越してから出産しました。検診など、釧路市の方がていねいできちんとみてくれて安心します。釧路町よりも住民税が高いのが少し困ります。それで割り出す保育料も高いです。市営団地では、小学生くらいの子たちがいる家庭が１階に新しく入れて、歩けない子２人いる家が３階というのは少し困ります。【20 代女性】

・仕事できる能力がありながら生活保護をもらって生活している人間が釧路に特に多い。その人間の態度の大きさに仕事をしていて不快に思う。もっと厳しく管理してほしい。税金をもっと正しく使ってほしい。本当に生活に困っている人に使ってください。国民の義務を果たしていない人間がなぜパチンコして遊べますか。服を着れますか。車に乗れますか。医療費払える納税者の生活も大変です。もっと厳しくしてほしい。【30 代男性】

・不正受給者が多すぎる。本当に保護が必要な人など少しでもいいので助けてほしい。【30 代女性】

・ちょっと年収が増えたら住宅料は２万近く上がり、市民税も高い。３か月遅れたら差し押さえになるし一人暮らしにはとても大変。何の魅力も感じない。生まれた時から釧路でずっと暮らしていきたいが、暮らしにくい。霧フェスの場所にステージがあるが、年に何度使用しているのか。そんなところに税金は使ってほしくない。街灯は暗い。どこの町も高齢者と、子供には優しいが一人暮らしの中年の事も考えてほしい。将来が心配。年金も少ないのか。【50 代】

・子供の医療費が３歳からかかるなんて、他の市町村と比べても早すぎる。せめて就学前まで無料にしてくれると助かる。北大通に昔のような活気が戻ってほしい。商業施設をうまく利用しておしゃれな釧路にしてほしい。【30 代女性】

・子供の支援にもっと力を入れてほしい。幼稚園に入れたくても高くて大変。小さい子供が遊べるところを増やしてほしい。【40 代男性】

・災害時にすぐ避難できる場所を的確に教えてほしいのと、避難したら食事などの用意が整っていてほしい。（非常食）以前避難したときに飴一つもくれなくてとてもひもじい思いをしたのでこのようなら家にいたほうがよかったと感じた。【80 歳以上女性】

・生活保護を受けている人多すぎる。色々な理由があっての受給と思うけど、釧路はかんたんに生保にしすぎ。ふつうに働いてる人の方が生保の人よりも苦しい生活をしている。生保の人、薬をもらうにしても、カゼや生活習慣病などの場合、受診料も薬代も本人負担にさせるべきだと思う。なんでも公費でみてて、ふつうに働いてる人の方が大変な負担をしている。このアンケートも本当に何か意味あるのって思う。【30 代女性】

・昨年、主人が脳出血を起こし意識が戻らないままですが、釧路市内のどこの病院にも受け入れてもらえず、やむなく帯広方面の病院に入院しました。釧路市の医療に少々疑問を感じました。【60 代女性】

・釧路市では、学校内での防災訓練や防災についての授業等、防災対策の強化が取り組まれていますが、地

域内での防災体制の施策や教育があまりされていないと思います。今後震災が発生した時、地域一丸となって協力しあいながら対処していくためにも、住民が参加できる防災教育、訓練などの教室や気軽に体験できる防災強化のお祭り、防災マップ（高齢者、子供にもわかりやすい）の配布などに取り組んでほしいと思います。【20 代女性】

・安心して子育てできるような制度の充実をお願いしたいです。若い人が大きな都市に出てしまうのはやはり、釧路自体に魅力のある建物や活気がないからだと思います。少しずつでも増やしてもらえたらなと思います。【30 代女性】

【都市整備について】（385 件）

・阿寒町の方の公園などをきれいに手をかけてほしい。【70 代女性】

・釧路は曜日関係なくごみを捨てる人が多いイメージがあるので守らせるようにしてほしい。【30 代女性】

・文苑５号公園に遊具がない。周囲に子供がたくさんいるが、遊具がないからか道路で遊んでいることが多く危ない。学校が遠いので不審者対策、見回り、スクールバスなどがあっても良いのでは。冬道はさらに時間がかかるので実際に歩いてみてほしい。【20 代女性】

・釧路に観光・旅行に来た場合多くの人は駅を利用するのに近くに何もなさすぎる。アベニュークシロが無くなってしまうとなおさら。北大通をにぎやかにする方法を考えるべき。【10 代女性】

・釧路駅前の周辺地域（商店の閉店、シャッターが目立ち暗くなるとゴーストタウンのよう）の活性化を頑張ってほしい。【20 代】

・北大通など。【40 代男性】

・まずは駅前、駅の新築。一番の開発は駅前から！北大通は空きビルだらけ、何とか全部入居させること。市で助成しても家賃を安くしてから店舗をなくす。釧路の夏の涼しさが見直され地方の方たちがたくさん入ってきています。この季節を理として、観光、食のおいしい街として駅前通りを飲食店やいろいろな店舗に入ってもらいたい。飲食店があると人が来ます。【60 代女性】

・釧路市は住宅地で広範囲に土地開発で広がってきたがこれらを街中心に集中させることが必要。道路整備や除雪費用等も抑えられるはず。【60 代男性】

・釧路の知名度は高いと思われます。夏の気温は不思議と思われているのではないか。ただ夏季の滞在者などを考えると人口減はさけられるのではないか。コンパクトシティ化必然だが、長く住んでいる土地には思い入れがあるので、今までを切り捨てられる高齢者への配慮が必要。【60 代女性】

・春採公園と緑に面した住宅に住んでいるが、公園の手入れがされていないため苦しんでいる。市や町内会も害を理解していただけない。【70 代女性】

・北大通の活性化をどうにかしてほしい。市民が集まって何かするとか、商店の出店。貸店など。【80 歳以上女性】

・移住者も住みやすいまちづくり。（住み続けたいと思える支援）子供を産み育てやすい地域作り。若者の活発な意見が聞こえるまちづくりを希望。【40 代男性】

・公共交通機関が不便で利用者少ないのにバスは大きい。サイズを小さく回数多くしたら。駅前通りがシャッター化。お祭りを北大通でやるのはどうか。保育園を増やして女性が多く働ける社会にした方が税

金など多く払うのではないか。【30 代男性】
・イベント時の駐車場は市民に開放するべき。もっと企業が協力して土日限定で市民に開放しては。そうでないと街に人が呼べない。市民がもっと発想の転換をもって挑んでゆくことを望みます。【50 代女性】
・釧路駅舎の新築。道の駅。名所作り（千島桜の公園・武佐地区に古い建物が多く買い取っても良いのでは。商業施設の誘致。釧路は天候が悪く外出の気力が失せるが全天候型の施設があれば消費拡大にもつながる。新幹線を釧路まで。温暖化が進み釧路の住みやすさをコマーシャルしてほしい。【50 代女性】
・個性的な水族館があっても良いのでは。Ｗｉ－Ｆｉなどを整備して観光客の誘致。ドーム球場の建設。【50 代女性】
・ペットの糞に困っています。少額でもペットに税金を掛けるべき。草刈の時期はタンポポの種が飛ぶ前にしてほしい。バス会社の運営が大変ならば本州の会社にもお願いしてみては。公立大学を夜間大学にして親元で働きながら大学が出れるようにしては。【70 代女性】
・釧路中心部の活気がない。除雪の仕方に差がある。芸術の分野、帯広などには来るのに、釧路に来ない。釧路の生活保護者が多いと聞くが、細々年金で暮らすものとしては矛盾に感じることもあるので、行政としてきちんとしてほしい。職員が多すぎる。【60 代女性】
・転勤により釧路住まいだが、民間賃貸住宅の家賃が高い。空路便の利用料金が高い。【30 代男性】
・市内で私鉄・ＪＲを利用できないのは仕方ないが、交通の便があまり良いとは思えない。ほとんどのバスが駅を経由するが、乗り換え料金として割り引く制度があっても良いのでは。【20 代男性】
・駅は街の顔である。顔が暗くては観光客のイメージダウンになる。もっと明るく景観の良いまちづくりに期待しています。白樺台公住の整備にも期待します。【70 代女性】
・文苑から昭和へ渡る橋がほしい。駅を新しくして活性化。駅にリンク併設のショッピングモールを大きな駐車場を作り地震や津波の避難場所に。阿寒と釧路西の開通。教育の面で点数のみを学力と考えるのは危険。差別いじめを助長している。【30 代男性】
・市民が楽しめるところが少ない。公共施設の駐車場が足りない。町全体の緑化事業を増やしてほしい。子供が地方へ流れていかないように医療の充実・動物園・ＭＯＯなどを変えてみては。【50 代女性】
・10 万人以下の都市を想定し、逆に何もない釧路が観光資源だと思っている。貧しくても工夫して暮らせる社会にして無駄な行政の仕事をなくす。現実にインフラまではもう無理的状況にあるので箱モノは思い切って壊す。【80 歳以上男性】
・北大通のシャッター街を何とかしてほしい。津波対策をもっとしてほしい。冬の歩道の雪かきを特にお願いしたい。屋内スケートリンクを作り子供たちの育成を。【70 代女性】
・子供が３人いる老夫婦ですが、子供が帰省するたびに、町の景色を見て消えてなくなりそうで悲しくなると話しています。パチンコ店とスーパーの多い街にびっくりしています。緑ヶ丘に住んでいますが、お年寄りが多く、食料品の買い物が大変で楽しい買い物はできず。坂にあったコンビニもなくなり、個人の商店が消え悲しいです。【70 代女性】
・今は車を運転できるが、買い物病院に不便になると思う。住みやすく便利に暮らせるまちづくりをお願いします。【60 代女性】
・釧路駅周辺の衰退を何とかしてほしい。インターネットのアンサイクロペディアで釧路市と調べると悪い部分がすべて書かれているので職員の方も確認してみてください。釧路駅の老朽化も線路を高架化すれば津波の被害にあった時に、車ですばやく内陸部に逃げることが出来ます。北海道の主要都市は駅

は新しいのになぜ釧路だけなぜ計画が進まないのか。このまま何年も話し合いだけで棚上げされるようなら、釧路に魅力を感じず札幌に引っ越そうとおもいます。【20 代男性】
・北大通がにぎやかになるように。緑の木々が多いのはいいが、紅葉の木々をもう少し多くしてほしい。【70 代】
・せっかく新しい図書館を作るのに市民の意見が取り入れられず残念。、広い駐車スペースのあるくつろげる空間がよかった。年に一度バス券か温泉券が来るが車いすなので使えず、タクシーチケットという選択肢がないのか理解できず。病院に行くのにタクシーを利用しています。【50 代女性】
・若い人は活気ある町に住みたいと思う。釧路は若者の求めるものが少ない。子育て世代ならば子供と遊べる施設や公園がもっと増えてほしい。（ただ広いだけ、自然一杯だけでなくアスレチックや、水遊びが出来る施設を希望。）市街から来た同世代の人にお勧めできる場所がない。子供を育てるうえでの、経済的負担が少ない田舎町に移住する人がいるように、釧路市もそこに力を入れて若い世代を釧路に呼び戻し高齢化を防ぐべき。【30 代女性】
・人口減少が進むのでコンパクトシティの施策を進めてほしい。【30 代女性】
・若者たちを釧路に定住させる方法を考えるべき（働くところ）北大通は実に寂しい現状。人が集まる工夫が必要。【80 歳以上男性】
・中心部の空洞化。デパート大型店の誘致楽しく買い物できる場所があれば･･･【60 代女性】
・今の文化会館か柳町公園を利用して札幌大通公園のようなお祭り、春の桜祭りなど集合して楽しめる場所に。釧路川の周りに皆が集まる、その時に、銀行や役所が駐車場を開放することはできないのか。楽しい、みんながハッピーなまちづくりを!【60 代女性】
・釧路を離れた若者が戻るような環境づくりが出来ることを望みます。【70 代女性】
・駅前通りの活気がほしいです。足腰弱ってゆく高齢者には暮らしにくい。【70 代女性】
・ロータリーの真ん中に松の木１本ではなくオブジェでも設置しては。異常発生している鹿とザリガニをスーパーでも簡単に手に入るようにしては。鹿は貧血によく、ザリガニもおいしいと聞きます。アメリカ産の牛や豚を食べるよりよっぽど安全かと。避暑に来られる方が安価に過ごせる宿を増やす。【40 代女性】
・釧路駅が汚い。道路などの雑草、ごみが多い。釧路はがん患者がトップクラス。飲食店の昼間は禁煙にすべき。健康じゃなければ正しい考えが生まれません。人口が低下する中お互いが思いやりのある心豊かに頑張りましょう。【60 代女性】
・釧路の北大通に空ビルが多いので早く解体など実施してほしい。釧路駅の高架を進めてほしい。釧路外環状道路の一部工事区間が早く全面開通してほしい。（阿寒ＩＣ～釧路西ＩＣ）【60 代男性】
・若者が生き生き出来るようなまちづくり･高齢者が安心して暮らせる、安全なまちづくりをお願いします。【60 代女性】
・北大通等駐車場無料化。【50 代女性】
・水道水清掃について。家の道路横に下水道が流れています。この周辺の草刈・清掃は自分でやっているが、下水の泥上げなどはできません。役所に頼むと、してもいない掃除を終わっているといい、上司が下からの報告を確認せずに鵜呑みにしている。また、この下水には橋があり小中学校の通学路になっています。最近の大雨で土砂がえぐられ危険だと連絡しても、関係ないと無視（何もしないで帰る）市議に報告するとすぐ役所は修理（整備）した。またこの場所を草刈したゴミ袋がないかと尋ねてもないと

言われ,近所の方が役所のボランティアの袋を持ってきてくれた。この近所の方の掃除する姿を見たことがないのに、なぜこの袋を持っているのか。市役所の考え方がわからない。【60 代男性】

・駅周辺の整備､町の中心地に人が集まるまちつくり。【40 代女性】
・働ける環境作りと人の集まる､まちづくり。釧路市としてのＰＲ活動をしているかがわからない。【40 代男性】
・道路をきれいになおす。街灯が少ない。雑草をきれいにして花いっぱいの町に。移動販売の車が多いといい。暴走族をどうにかしてほしい。釧路の恥だ。【30 代女性】
・北大通にでかけても寂しい気がします。【70 代女性】
・釧路市を魅力的な街に変えていくのではなく､今の釧路の魅力を最大限生かしていくことが大切。核家族化が進み地域が衰退しているので地域コミュニティが活発になるような取り組み。【10 代女性】
・メリハリのあるまちづくりを。イオンとは別に買い物ができる店をメインストリートに作り観光の目玉に。今ある環境でよくできるところを探す。坂の多いところは情緒あふれる感じに。図書館を灯台風の建物にして展望台を作るとか。【30 代女性】
・中心街は悲惨で末期的状況に思う。降りたシャッター､はがれた外壁や落書きなど観光客にはどう見えてるか考えたことはあるか。街並みが悪い空気を呼ぶ。なぜこうなるまで問題を先送りしたのか。【40 代男性】
・住民の他地域への流出を減らし活気のある釧路市の再生を期待したい。【80 歳以上男性】
・北大通に緑の多い公園と､気軽に駐車できる場所があればいいのに。【50 代女性】
・子連れであそびに行ける施設が少なすぎ､お祭りやイベントも毎年同じでつまらない。地元でも行きたいと思わない。【30 代女性】
・ＪＲ釧路駅を高架にするとよいと思う。もしくはアンダーパスを作り､駅を中心とした往来があるとよいと思う。【50 代男性】
・玄関である駅が要件をなしておらず､行政と駅が協力しているのか疑問。まず廃ビルなどはいち早く解体すべき。夜歩いていて怖い街に人は来ない。観光客が繰り返し来たい街にしないといけない。【50 代男性】
・釧路市まちづくり基本条例のことを知らなかった。北大通をどうにかにぎやかにできないか。シャッターが閉まっているだけで暗い感じがするので色のついた変わった形のものにするといいと思う。駅の外壁も綺麗にした方がいいと思う。保育園の 37.5 度の熱があれば迎えに行かないといけない決まりをどうにかしてほしい。【20 代女性】
・交通の便はいいのですがバス料金が高い。例として､美原～釧路駅 360～380 円。釧路町イオン～釧路昭和イオン 290 円。【60 代女性】
・釧路市に住んで、聞いていたよりもずっと住みやすいと感じています。道央圏との遠さや帯広等近隣都市との交通の悪さを感じています。その点の改善をお願いしたいと思います。【20 代男性】
・一番きびしいのは交通の便が悪すぎる事なので何とかしてほしい!!市民に対してもっとサービスがあるとうれしい。お金がかかりすぎる!!信号機が少ない。道端に草が多く､市役所は何をやっているのかと思う。歩いたりするのにかなりじゃまになっている!!!【30 代女性】
・釧路の中心部（北大通）の活性化。せめて人の行きかう姿をもう一度見たい。つえをついても歩きたい（行きたい）まち!個人の願いです。【70 代女性】

・緑地帯の木が大きくなりすぎていて倒木のおそれがある。もっと伐採してほしい。秋の落葉清掃も地域の高齢化にともない大変になってきている。【50 代女性】
・おもてなす体制が全く整備されていない。シャッター街になっている点、観光コース未整備。観光よりも地域の人口減・高齢化社会に対応したコンパクトなまちづくりを進めるべき。外部の人にまちづくりをしてもらう。【40 代男性】
・みすぼらしい駅を何とかしてほしい。北大通もがっかりする。観光に行きたいと思わない。友人を連れていきたいと思う所がない。街の整備を手掛けてほしい。【40 代女性】
・時代が変わっても明るい未来のある街であります様。北大通元気になるとよいですね。【80 歳以上男性】
・阿寒湖温泉地区、至津別側、至釧路川道路が１本しかないので雪害による交通不便。通行止が多い為除雪強化が必要。空の玄関口整備。アイヌ文化の世界発信。【40 代男性】
・若い世代がこれからの社会に貢献できる様なまちづくりをして欲しい。高齢者と若者が触れ合える「場」と「時間」が欲しい。【20 代女性】
・まずは最低帯広駅ぐらいの駅をつくり中心部の活性化。釧路の食べ物の美味しさを強みに他地域の人を歓迎する体制を整える。高速道路の開通までにもっと魅力のあるまちづくりを。【30 代男性】
・小学校が廃校になったり、空き教室が多い。新たに施設を作るのではなくこういう所を活用（駐車場もある）学力が低いので学習塾・習字・そろばん・英会話など一般企業のプロに指導してもらう。【30 代女性】
・草刈・雪かきのタイミングを早めてほしい。北大通を盛り上げてほしい。地域住民にありがたい店舗と観光客が楽しめる施設・回転寿司でも北大通にあれば。【20 代男性】
・北大通の空き地を活気のある大通りにしてほしい。【70 代女性】
・コンパクトな街になっても活気のある若者達にとって夢や希望のあるまちづくりをしないと高齢化が止まらない。釧路の良い所に気づき発見して外のものを取り込むまちづくりを期待。【40 代女性】
・バスの便数が少なく車なしに生活できない。補助金を出すなどしバスの確保ができると良いです。【50 代女性】
・釧路の顔の釧路駅前が廃虚の様なビルが立ち並び残念。取り壊して広場にするなり空き店舗を有効に使うなり策はないか。駅前を通るたびにがっかり。【60 代女性】
・歩道やバス停、横断歩道など歩行者に少し優しい除雪を。雪解け水がスムーズに排出できるようにお願いします。【20 代男性】
・中心街・北大通の活性化。輸入雑貨店がいい。水産の街なのに水族館がないのが不思議。【60 代女性】
・人口減少に伴い、公共施設の集約化によるコスト削減。生活館・老人センター児童館などを集約し効率的な運営を図る。防災機能も兼ね備える。【70 代男性】
・観光資源が沢山ある中、中心市街地の見た目が悪い。都市景観を含めコンパクトシティ創りに市政予算を。【40 代男性】
・正直何もない。魅力がない。永住したいと思うものがない。駅前が無残。さみしさ、田舎感まんさい。がっくりくる。【30 代男性】
・ＪＲ釧路駅の改築を希望します。【60 代女性】
・北大通をアーティストに安価でレンタルし文化芸術ストリートとして住んで頂き情報発信源に。商業施設にこだわることないダイナミックな改革にトライしてほしい。教育レベル日本１を目指したい。キャ

ッチコピー７もビジョンの表現がダサすぎる。世の中へ女性管理職起用をアプローチするくらいのことを行動で示してほしい。【50 代女性】

・釧路駅の活性化。外観・店舗等綺麗に。北大通の空ビルなど地震時不安。繁華街だからこそ耐震設備を。公園も汚い。子供達を遊ばせるところが少ない。無料で遊べる夢の森公園の様な公園が欲しい。イオンに双子用カートがあると良い。商業施設に子供用の補助便座等設置希望。男性トイレにもおむつ替えシートを。【20 代女性】

・車の運転が出来なくなったら、病院までの通院は無理になり音別町に住めなくなる。自立的な発展に向けた都市づくりとありますが高齢者の私には難しすぎた。若い人が定住できるような仕事が増えていくことを望む。【70 代女性】

・以前のような北大通になって欲しい。現在淋しすぎる。未来の子供たちのためにも明るい釧路になって欲しい。【70 代女性】

・駅周辺の整備。駅裏が暗く駐輪場が防犯的に全然ダメ。放置自転車のひどさ。地下道の車いすリフトがいつも故障しているイメージ。電気が暗い。古い建物等も立て壊して景観重視にしたらよい。買物難民が増えないようにスーパーの無い地域に働きがけ。地方からくる人に特産物が魚以外おススメできない。お土産として軽く購入できる物がない。【30 代女性】

・釧路の中心街（顔）がどこなのかわからない。北大通の活性化。駐車場をもっと無料で開放。災害のための個人住宅の耐震化の診断と補助。評判の悪い除雪が丁寧になるように業者に指導。税金でやっている自覚がない。市民の健康づくりのため施設の開放・整備・企画推進。地域人材の教育。【男性】

・北大通をどうにかするべき。恥ずかしいとは思わないのか。【30 代】

・自然を壊すことなく素晴らしさを守っていくことも大切。何かを作ったり建てたりお金をかけるより今の釧路を活かせる事が良いのでは。時代に合った釧路に合ったまちづくりを。図書館の移転は正しい。雑草が生えていて汚い動物園の整備。せめてキレイに保ってほしい。【40 代女性】

・北大通の再開発。旧スガイディノスの跡地にコンビニが出来たのは非常に残念。デパート付近および丸井今井の建物を何とかしてほしい。【40 代男性】

・駅前のさびれが残念。駅の駐車場が広ければいい。駅からタクシーに乗るのに段差あり手すりもないのが不便。雑草だらけゴミだらけ。草刈のボランティアを地域でしてもらえばどうか。市場隣の建物を壊して大型バスの駐車場に。マルシエを造り新鮮野菜・牛乳を売り酪農も応援してほしい。商売人への助成金や低価格でのテナント利用オーナーを集める。若い人が集まるオシャレな場を作る。屋内公園やアスレチックなど遊び場も必要。地域店舗利用サービスサポート。空き家の空をなくして利便性を上げ子育て中の家族数を増やす。地域の美化。雑草が多い。市役所のアピール不足。人口減少・高齢地域への救済を企業協力してもらい他地域からの引越しを助成。粗大ごみの再利用情報を広報誌に掲載。車イスで散歩できる庭園の様な公園。やさしさ、サービスの良い質の向上が欲しい。【40 代女性】

・ラウンドワン等を作ってほしい。中絶率が高いのと、生活保護を減らす。つぶれてるお店が多いので人が集まるようになれば良いと思う。高齢者のために充実すればよい。除雪が入らない所を改善。ご当地グルメ・ご当地キャラの有名度を上げる。【20 代女性】

・ゴミが目立つ。非常にきたない町。（モラルが低い）草刈が遅い。【60 代男性】

・文苑には大きな公園もありとても良い環境です。冬広い敷地がありますが除雪車が雪を積み上げれずもったいないし、子供が車道を歩くことに。冬期間だけでも何カ所かフェンスを開けて雪捨ての場所を作

ってほしい。【50 代女性】
・雨が多いから風邪をひかないように気候対策。事故が多いので事故の無い街にしてほしい。【20 代男性】
・空港からしらぬか恋問館へ今より近道は出来ないのでしょうか。（まっすぐは無理でも）【60 代女性】
・駅前シャッター通りが気になる。気分が沈む。さびれた景観を逆手にとって何かアピールすればいいのでは。域内循環は実行したくても金がない。地元の魚屋は高くて買う機会がない。【20 代女性】
・駅と北大通など人が居ないので何とかしてほしい。【30 代女性】
・除草作業後放置するので散乱している。生い茂った葉が信号機にかかり見づらい。自転車走路が不確かなため自動車の走行を妨げる。【20 代男性】
・図書館、子供の遊び場を新しくきれいにしてほしい。（阿寒町）【40 代女性】
・街の緑を増やしてほしい、変質者の対策に力を入れてほしい。【10 代女性】
・釧路に引っ越してきて自然の量に驚いた。自然の豊かさをアピールするべき。自然の財産を生かした観光で集客したら良いと思う。春採湖は鳥花植物など素晴らしいのに木道が壊れていてボート乗り場も整備が進んでいないなど、人を受け入れる状況ではないと思う。整備を進めて市民や観光客を呼び込むべき。【50 代男性】
・学校給食がまず過ぎる。最近治安が悪すぎる。遊べるところがない。除雪が下手。デパートがない。運転マナーが悪い。リフレのお湯が汚い。北大通あたりに駐車しやすいところがない。公共事業が少ない。水道代が高い。アンケート用紙と封筒の大きさがそぐわない。送ってきた封筒のサイズにしないのかなぞ。気が利かない。ゴミ収集の方の働きが感動する。生活保護者の基準が甘すぎる。見直すべき。そのお金でできることがあると思う。【20 代女性】
・雪国出身のため、除雪対策をどうにかして頂きたい。もう少し早く、全体的に動いてほしい。【30 代男性】
・緑ヶ丘公園の遊歩道、出来ればコンクリートではなく土にしてほしかった。北大通は、何をやってもダメかと思う。私は、銀行の通帳を新しくするときに行くくらいです。【60 代女性】
・旧日銀の保存は税金の無駄。市議会の質問は市民にとって興味が薄いことが多すぎる。【20 代男性】
・釧路駅が古すぎ、駅は街の顔なので街の雰囲気の為に建て替えしてほしい。道路、歩道が歩きずらい。（鳥取エリア）【40 代女性】
・ショッピングモールを充実させてほしい。末広からの夜のバスを出してほしい。空港（釧路）から行ける地域（空港）を増やしてほしい。【20 代女性】
・子供たちが遊べる施設がほしい。寒い釧路なので室内遊具などが充実しているとうれしい。魚をもっと利用して水族館などもほしい。【40 代女性】
・北大通がさびれてしまい、どうにかしてほしい。市営住宅でも建ててほしい。郊外ばかり伸びては同じ市民として不満だ。【60 代女性】
・釧路は湿原の出口をふさいで発展した街でありその辺を考えたまちづくりをしてほしい。【80 歳以上男性】
・無駄な建物は作らず、今すぐ必要なものを作ってほしい。【60 代女性】
・駅を移転し、北大通と共栄大通を直線で結ぶ。北大通の空きビルを市がオーナーと協議して一時的にでも期限付きで無料で貸し出す。若しくは低料金。その後、期限が切れて貸備人と条件が合えば有料にするとにかく人が北大通に流れるようにしたいのだが、無理かもしれない。【60 代男性】
・芦野に住んでいたが便利が良かった。昭和地区に引っ越してきたが、便利が悪い。文苑のビルのところか

ら昭和北のイオンの裏側に橋ができるときいたのだがいつできるのか。橋がかかれば便利でいいのでおねがいします。【50 代女性】

・学生としてこれ以上バスの本線が減るのは困るので、釧路のバスなどの公共の乗り物について、一度見直してほしい。【10 代女性】

・１旧アベニュー跡地へのスーパーの誘致。２北大通周辺の活性化。【70 代男性】

・市道の安全が確保されていないことが多い。（ひび割れしたアスファルト、大雪時の除雪の遅さ、路かたのスペースのなさ）　民間の会社が釧路から引き上げ帯広に拠点を移動するということは釧路より帯広のほうが商業が発展していると判断されたためだと思われるので、釧路での労働消費の場を増やすと、自然と商業が良くなっていくと思います。【40 代男性】

・中心部の寂れ具合が見苦しい。商業店舗と住宅地のアクセスが非常に悪い。高齢のひとたちの移動手段に配慮が感じられない。若年層の社交場（遊び場）が時代にあってない。行政の施策が大手企業や首都圏からみた視点のよいニュースしか扱われないので移住する市民に対する良いことが伝わりにくい。広範囲な市の行政を管理する限界を超えているように思える長期プランを納得できる内容で効果的に進めるには、ビジョンの内容は不適合。（大雑把すぎる）【40 代男性】

・町をコンパクトにしなければ町の維持管理に多額の税金がかかり増税になるのではないかと心配である。計画的なまちづくりをしてほしいです。阿寒国立公園のあの自然環境のよい所に「カジノ」を作るというバカな考えはやめてほしい。【50 代男性】

・北大通の施設誘導は時代の流れに逆行するもの。時代の流れの中で、人、街が栄えて衰退えを繰り返してきた訳でその意味で都市機能の移転はあっても復活はない。賭け事はするなと育てられてきた。いかなる賭け事も人の心を悪くする。カジノができたなら私たちは釧路を脱出します。【60 代男性】

・寒いので公園の水は暑い日しか出ないことはできないのでしょうか。（子供が入っていくので）各公園のさくが少ない。港の船の遊具よこ海沿いにさくを作ってほしい。阿寒ＩＣに乗る前にお土産ショップ、トイレをつくってほしい。もしくは高速圏にきちんとしたお店を作ってほしい。【30 代女性】

・30 年前に北大通は自己中心商店が多く車社会に変動したのでそれに対応する駐車場の必要性を考える店主（住人）が少なく結果釧路町などへ流出して現在のように日中でも住民があまりいない街になった。何をいっても行政のやっていることも後手後手。いまさらこんな調査をしても、以前のような人の流れには戻らない。都市計画の市の手遅れははっきりしているしそんな人間しかいない市政にこれ以上期待することはない。【70 代男性】

・水族館をつくってほしい。【70 代男性】

・車で移動している時には気が付きませんでしたが、今は足、自転車なので、道の悪さがすごい。ここは、乳母車では絶対無理だろうなと思う所が多すぎるし、年をとると来るまで移動できないのにと思います。【60 代女性】

・街路樹を増やしてほしい。特に、飛行場を降りた 240 号線の大楽毛までの間の道路沿いを美しくしてほしい。（釧路の印象が悪い）。 中心街に人々が集まって来る方法を考えてほしい。もっと釧路地方の観光ＰＲをしてほしい。【70 代女性】

・釧路駅周辺の活性化、道路整備、釧路駅の新築、デパートの出店。（イオン）釧路駅前の駐車場整備、駅前から駅裏に行ける道路つくってほしい。新しい活気のある釧路を駅前から作っていきましょう。北大通をシャッター商店街にせず、安く若い人達に貸して活気あふれる昔丸三鶴屋、釧路デパートがあったこ

ろのように人通りの多い北大通にしていきましょう。【50 代男性】
・白樺台にコンビニを作ってほしい。白樺台にトライアルをつくってほしい。買い物に不便さを使ってわかってほしい。白樺台に小児科とか病院、保育園をつくってほしい。【40 代女性】
・北大通に図書館、老人向けマンションが新築され、これに刺激され個人経営の店舗、レストラン、コーヒーショップが増え、人の流れが現在の昭和、釧路町両イオンから移ることを希望する。店があり人の流れがないと活性化を叫んでも、叫びでとまる。・いつかは釧路駅も高架化されるのかと期待。駅裏との人、車の流れがスムーズになるよう考案されたい。・店のないのに、中心部の活性化が叫ばれ「くるりん」などさまざまな形で、税金が使われ（無駄なことを）と苦々しく思っていましたが、北大通が今後最初に挙げた新しい建物が建つまでにつながったとこれまでの努力が発展に繋がることを願っています。・蛇足ではありますが、折角マリントポスがあっても港から（北大通近くの）、駅から遠く、漁港市で新鮮な魚貝が豊富なのに値段が高すぎ、遠方からの客へのもてなしにもためらいを感じさせられる。釧路の商売は市駅優先。（菓子店にしても釧路の菓子店は育たない、柳月、六花亭も他市の出店）【70 代女性】
・自転車専用の路を街中につくってほしい。【10 代男性】
・北大通をもう一度復活してほしいです。車がない人にとってはバスで行ける近場に商店街があった昔が懐かしいです。【60 代女性】
・釧路についてまず思う事は駅前がホテルや古いビルばかりで活気がないことと駅自体も古く外から見てとても残念です。釧路の玄関となる空港や駅は印象を決めるものなので、きれいにしてほしいです。・釧路を元気にしようと思う若い人たちに支援をし、すこしずつ変えていって頂きたい。・雪が降り除雪が入りますが、他の地域に比べ中部地区は除雪が上手ではないです。改善しないと事故が増えると思います。【40 代女性】
・釧路の中心街等の建物が古く汚くなってきていて空き店舗も多く何より人が少ない。まずは、街に人が戻って来るようにしてほしい。城山、星が浦など昔は飲み屋さんだった所もつぶれかかったまま建物が残っていてそれらを目にすると釧路もさびれたと感じる。夏祭りの場所を末広から移転した頃から街に人が少しずつ減ったように感じる。【50 代女性】
・雪解け時期の排水が悪い→初期の除雪時何か所からの排水溝の所をとりすこしでも水の流れる所を作る。バラバラな市長選と市議選を同時に行う。（別々は無駄）今は別々なので争点がわかりずらい。（例：元札幌市長の上田さんのように市議選の時に市長が辞めて同日選挙にする。）【50 代男性】
・人口減少がこれからの課題の為コンパクトシティを考える中心市街地の再開発。（放置ビルの対策、行政にて条例を作り取り壊しなど進めていくべき）【60 代男性】
・景観のアイデンティティの統一。地盤の強い「丘」地域への都市機能や商・住の移転整備。 高度医療（大学も含む）と体験型、滞在型観光のジョイント。【40 代男性】
・何はともあれ駅前をどうにかしてほしい。駅にかかげている「946」の看板はダサすぎて田舎まるだしのなのでとりはずすべき。駅周辺にイオン的な駐車場無料の施設を作ると人が流れると思う。 釧路はもっといい所をアピールする必要があると思う。「夕日」は全然観光アピールがされていないのでもっと積極的に取り組むほうがいい。霧でも有名なのだからそうゆうところを売りに観光客を呼び込めばいいと思う。若い人達が足を運んでくれるようなお店などをもっともっとつくらないといけない。休日に遊べるところが少なすぎる。【30 代女性】

・アベニュークシロがなくなり、釧路駅に行くことが少なくなりました。北大通も駐車場が有料が多いから昔ならゲーセンや他いろいろあり、良く行ってましたが、今は銀行ぐらいしかなく、車も止めれないから、不便になりました。昭和にイオン、愛国方面などあるけど、釧路駅前は、本当になにもなくなりました。昔のにぎわいがなくなってしまったと思います。時代の流れなのかなと思います。車があるので、どこでも行けるってのもあるし。映画館が釧路町にしかないのは不便ですね。遠すぎて年に１～２本しかみれません。昔は、沢山見てましたが。駅前は本当に今変わってしまい、残念です。【40 代女性】
・まちづくり以外に一言。一生懸命にまちづくりにちからをいれているのはわかるが、街にきて活気がない、古建物など危険な建物などを撤去してもらいたいと壊す検討してもらいたい。観光客にはとても恥ずかしいと思う。市として。また、人口減少が続いてるし合併しても何年も経っているが、増えることはないし、それによって市としては力を入れるべきだと思う。（人口ふえることに）若者が働ける場所も作ってもらいたい。働きたくても働けない世の中、年齢で。保護者、年金者、独者の方々の住宅を建設してもらいたい。（市営宅）30 回申し込んでも受からない。人間差別なのか！子育て支援ばかりに目を向けて何回もうしこんでも入居できない人達に目を向けるべき。差別しないで同じ人間。市長さんはわかっているのかどうなのか。とにかく頑張ってやってもらいたいの一言。祈る一言。他にまちづくりに関係ないが、市立病院看護師らの態度悪い。特に言葉、患者に対してシーツよごれても面会者に交換させる。答えた質問には一言何もかえってこない。答えてもらえない。退院日でもないのに早く退院して。患者は先生からは何も言われてないのに勝手にやられている。本当に入院者を馬鹿にしていると思う。もう少し教育すべき。朝食をたべてないのに、すべて下げられる。本当にひどい、最近。【50 代男性】
・北大通の整備。港を大きくして国際的な街へ発展する水産業へ依存しなくても伸びる力をつける街にする。遊べる楽しめる商業施設を作ってほしい。【30 代男性】
・近所に空屋が増えてきたことが気になります。いろんな意味で･･･。【50 代男性】
・西港は釧路市にとってどれほど役に立っているのか。生活保護地帯が多いのもなんとかならないの。離婚率もおおいし。【70 代女性】
・かつて道東の青年都市と言われ発展が期待されていた。釧路市も残念ながら人口減少が止まらない街になりました。駅前などあるいている人も少なく淋しい感じです。 釧路に欠けているものは、住んでいて誇れるものがないことです。若い人には魅力のない街のようです。産業の発展、人口増などを目指すのではなく、福祉活動に重点を置いた住みやすいコンパクトシティを目標にすべきと考えます。【70 代男性】
・いつも思うが、帯広駅の前の広場はベンチや部分的に木が植えられ旅人や市民が憩いとてもいい。 釧路駅前の少なくとも空屋状態の建物は壊した方がいいし、そこらを整備して木を植えた方がいい。 北大通は車を置くスペースがないので人がなかなか行きにくい。釧路駅はこのままなのだろうか。夏は湿原号をもっと多く走らせたらどうでしょうか。 子供は大切、老人と一緒の施設もいいかもしれない。 もう大型施設（商業）は外に広げない方がいい。湿原を守るためにも北大通の活性→空き地スペースを大切に。【60 代女性】
・コンパクトシティの徹底「買い物弱者」なんていう言葉がわかない街。 ゴミを捨てない市民意識。（街中が汚れている）障害者、高齢者に優しい街。【30 代女性】
・子育て支援に力を入れないと若い世代が転出していく。遊ぶ場所がなく市外でお金を使う、もっと市内

に遊びに行ける場所があれば良い。北大通にビルばかり建てないで楽しくショッピングして歩ける大通りにしてほしい。【50 代女性】

・阿寒ＩＣ～釧路ＩＣを早急に整備し災害や観光などに活かしてほしい。フェリーを復活させ物流や観光を推進してほしい。交通インフラが整えば産業が潤うと思います。【30 代男性】

・駅周辺の再開発は財政悪化の中、今投資しても起死回生の具体性が無い。「推進」を論ずる人は工事によって利得を生む企業・団体・人ばかり。駅舎はコンパクトで良い、高架・大型化は不要、市民にツケを回すな。【70 代男性】

・駅前の活性化。（駅に降り立った際寂しすぎる）【60 代女性】

・釧路駅を中心に住居・医療施設・商業施設が集まったコンパクトなまちづくり。【30 代男性】

・近くの廃業したパチンコ屋が倒壊しそうで怖いのでどうにかしてほしい。帯広などと比べて釧路はまち全体が汚いと思う。今のままでは魅力がなく若い人が出て行ってしまうと思う。【30 代女性】

・北大通は昭和の面影がなく衰退、北大通の再生を。【80 歳以上女性】

・北大通を札幌のように大通公園にしてイベントなどが行え、市民が集まれる場所にしてはどうかなと思う。駅前にも旅行者が立ち寄れる施設があればいい、あまりにもなくて少し恥ずかしく思う時があります。駅前の道路も釧路顔になる場所なのでもう少し整備されたらと思います。【50 代女性】

・道路がなかなか整備されない。除雪も奥になるとなかなか来てくれない。西部地区も全体に道路整備してほしいです。【60 代女性】

・若者が「住み続けたい」と思う活気ある釧路に、人口減少の歯止めになる都市を望んでおります。【70 代女性】

・道道と市道の差が大きく、歩道はデコボコがあり、市道の見直しを考えてほしいです。【60 代女性】

・子どもの遊べる施設をもっと増やしてほしい。デパートをもっと増やし若者が退屈しないようにしてほしい。【20 代女性】

・安心・安全な活気あるまちづくりにしてほしい。【60 代男性】

・釧路港湾を最小整備して有効使用促進。【70 代男性】

・花火大会などの素晴らしいイベントがあっても駐車場が限られている。駐車場を作ってフェスなどイベントをやったら観光収入が増えるのでは。【30 代男性】

・釧路の冬道は凍って歩くのが辛く外出が難しいです。せめて通学路だけでももっと多くの砂を置く事はできないでしょうか。除雪にも多く予算を使っていただきたいです。【50 代女性】

・公園が少なく、遊具の劣化などちゃんと整備されていないところもある。雨天でも子ども達が無料で遊べる所がほしいです。【20 代女性】

・駅を新しくした方がいい。駅前もビルが古く空きがあり見映えが悪い。除雪作業が遅く雑な時がある。釧路は夕日で有名だが、もっと有名になるものを作ったほうが良い。【20 代女性】

・冬に子どもが遊べる場所がない、祭りが全部一緒、観光地のアピールが下手すぎる、道路の整備、リピートしてもらうことをもっと考え行政が支援すべき。釧路町より税金が高いのは不愉快。【30 代男性】

・冬場の除雪は阿寒町内は特に遅く大変困っています。この機会に阿寒町の除雪についてもう一度考えみてはどうでしょか。【30 代女性】

・三原のランニングコースの舗装を直してほしい。【40 代女性】

・中心部に人が集まる場がなく、もっとイベントなどバスに乗っても来たいと思う場所にならぬものか。

【60 代女性】

・阿寒では本町より湖畔が優先的に仕事が進められているように見受けられます。もう少し全般的に力を入れてほしい。【70 代男性】

・釧路に住んでいても花見をする場所など、釧路以外の所に出掛けることが多い。川のそばも整備されておらず、もっときれいにしてほしい。【70 代女性】

・自慢できる北大通を復活してほしい。北大通を歩き幣舞橋に行く、そんな観光そして住民の楽しみができると嬉しく思います。【20 代男性】

・中心街の空洞化を何とかしてください。北大通を活性化するにはシャッター店舗を無くさなければ観光客もひいてしまいます。【60 代女性】

・バスが１時間に１本なのに来るときは阿寒バスと東邦バスと続けてきます。これを 30 分間隔にできませんか。もっと若い人も入れて町をきれいにすることを考えてほしい。【60 代女性】

・北大通の空洞化は止められないと思います。ビックとか複合施設のような感じやユニクロなど市民が行けるようにしたらいいと思います。コンサートホールが街中にあってもいいと思います。【30 代女性】

・冬の除雪が遅いし、子ども達の通学路も雪かきしていない。【60 代女性】

・子育て中ですが公園などが周りに多く、きれいな場所が多いため満足しています。屋内で遊べる場所が少なく、雨の日でも遊べる所があるといいと思います。【30 代女性】

・地元の若い世代の人達や他の地域に住む人々が釧路に憧れを抱くようなまちづくりが必要。地元以外の人に住みやすいイメージを与えられる環境整備が必要。【30 代男性】

・大型店が郊外にできて町の中心が淋しい感じがする。釧路駅を高架にして駅裏・白金町・若松町を活性化すると釧路の中心の活気が上がるのでは。【70 代男性】

・釧路市は車が多く車道の整備も重要ですが、歩道の整備・安心して歩ける歩道作りも進めてほしいです。イベントや祭りを行う場所で普段使われていない所を格安で貸し出すなどして、市主催の講座や釧路の魅力をアピールする場に利用してもいいかと思います。釧路のことをより知ってもらえるイベントや施設を増やし、市内・市外の人に発信する機会を更に増やしてほしい。【30 代女性】

・北大通（中心街）に出ても見る・寄る店がなく、バスも少ない。【70 代女性】

・釧路駅と駅裏の整備。釧路まで早く高速を。【80 歳以上男性】

・駅の高架、フィッシャーマンズワーフＭＯＯを道の駅にする。【60 代男性】

・北大通から共栄通りを高架にして昔の賑わいを取り戻してほしい。北大通方面に無料駐車場が少なすぎる。【60 代男性】

・買い物に不便な地区の解消、子育てしやすい環境づくりに取り組んでほしい。除雪の際に車の出入り口に雪を置いていくのはやめて丁寧にしてほしい。【40 代女性】

・交通事情が良くないと来釧者も増加せず、商業施設が充実し魅力的でないと釧路来ない。【40 代男性】

・転勤で釧路に来ましたが、イメージは北海道の東のはずれの淋しい街という感じです。釧路駅がとても古くイメージダウンになります。雨が降るとあちこち冠水してひどい状態、下水道の整備をしっかりしてほしい。【50 代女性】

・昔の北大通に戻してほしい。幣舞橋を生かしたまちづくりが嬉しい。【80 歳以上女性】

・大型船が入港し外国人をよく見かけますが、釧路の第一印象が北大通だと思うとがっかりと言うか恥ずかしく思います。釧路の良さをアピールできる内容を考えてみたらと思います。【50 代女性】

・駅を中心としたまちづくり。涼しさを求めてくる長期滞在型施設の充実。北極海航路のハブ湾化。子育てしやすい環境。３Ｄ～４Ｄ水族館バーチャル、釧路にしかない日本初で観光に来れるように施設はどうでしょうか。【60 代女性】
・下水道工事の際に掘り返した道路箇所に危険が指摘された場合、同じ場所を２度掘り返すのではなく工事が決まった段階に於いて、情報の一元化（共有化）をはかり合理的・経済的に行うべきです。【70 代男性】
・駅前に気になるお店ができても駐車場が有料で利用しづらく、駅前開発よりも先にそこを見直した方がいいと思います。【20 代女性】
・釧路市に人材を残したいのであれば、駅前の大通りをもっと活気よくした方がいいと思います。とにかく住みやすく楽しい街にして行ってください。【10 代男性】
・人口が分散しておりコンパクトシティを目指すべきで、交通機関の整備は欠かせないと考える。【20 代男性】
・大規模病院を市の中心に設置し、駅を高架にして南北を結び交通を直線にする。市の中心部に人が集まる場所・施設を集約する。【60 代男性】
・全国的に注目を浴びるような思い切った街の変化を目指し実行すること。中途半端では税金の無駄遣い、とにかく劇的な変化が必要。【40 代男性】
・ＪＲ釧路駅の高架化。【50 代男性】
・街中の空き家や空きビル・ホテルなどを整備できるよう対策を考えていただきたい。【70 代男性】
・使っていないビルや建物が多過ぎ、広い空地もあるのに使わないのはもったない。パチンコ屋を増やさず子ども達が楽しめる施設を作るべき。【30 代女性】
・森林が豊かであるため森林資源を活用したまちづくりを進めてほしい。医大の誘致・水族館の設置・高校大学などに水産科を設置。【30 代男性】
・釧路バスの路線が少ない（特に釧路町方面への便）。空港の便が少ない。【20 代女性】
・コンパクトなまちづくりを推進するという流れには賛成です。ただし、北大通地区のみに機能集中・強化の投資を行うべきではなく、全市的にバランスの良い柔軟な施策を行ってほしいと思っています。中標津のように特定用途制限を都市計画で行い、釧路町・昭和地区（ショッピング）と北大通周辺との共存共栄を図ってはどうでしょう。【40 代女性】
・他の地域に比べゴミ袋など環境に金銭を掛けている割に不備。人口減少に立ち向かう対策と教育の充実。【40 代男性】
・道路の区画整備をしてほしい。駅ビルを建て直して大手デパートを入れるなどして若者や高齢者が楽しめるようにすることで北大通も活気づく。【30 代男性】
・市の活性化、観光客を呼ぶためには旭川の動物園のように釧路にしかないものを、水族館などを考えるべき。カジノはいらない。【70 代男性】
・釧路駅周辺の整備を早急に進めてほしい。莫大な費用が必要で時間がかかるのも理解できるが、時には思いきった決断も必要だと感じます。医療機関に通院していれば仕事をせずに暮らせるという考えの人が多く、生活保護の受給資格の基準を見直すべきと思います。【女性】
・私は転勤族にてずっと住み続けるわけではありませんが、駅前地区の活性化、特に買い物するところがないことです。街灯をもう少し明るくしてほしいです。【50 代女性】

・北大通の活性化。50 代以上の正規雇用場所の拡充。相談しやすい市役所作り。地元企業が生き残っていけるよう私達も日常の買い物で協力していくつもり。【70 代女性】
・北大通を生き返らせてほしい。駐車場を無料にし若者が行きたくなるような街に。【30 代女性】
・若い方々が釧路に魅力を感じるまちづくりをしてほしいと思います。北大通を通るたびに昔の繁栄を思い出し淋しいかぎりです。【70 代女性】
・大人がおしゃれして楽しめる所がない。ここへ来て良かったと思える観光地がない。【40 代女性】
・ゴミ拾いを行う。【10 代女性】
・釧路駅の駐車スペースが狭く、駅まわりも寂れて淋しい。図書館なども駐車スペースが少なく自由室も使いづらい。これらは早くにとりかかった方が良いと思います。【50 代女性】
・観光客に便利なまちに!駅周辺に道東のお土産が買える規模の店。市内観光循環バスなど、交通手段の充実。【50 代男性】
・東港区～幣舞橋～北大通～釧路駅までの都市整備と充実。【40 代男性】
・これから高齢になって車が使えなくなった時に、バス利用で北大通・駅周辺では何かと不便なことが多いと思います。【60 代女性】
・資源ゴミの分別などがお粗末で、回収業者の方のご苦労に同情します。市担当者の始末を見ておりますと大きなロスであり、市民一体化のためにも改善を要望します。【70 代男性】
・カジノ反対!財政が大変なのは理解できるが緊縮ばかりでは希望が持てない。せっかく釧路川河畔が整備されているのだから、もっと若い人達に宣伝すべき。北大通の空きビルが危険。【60 代女性】
・他の地方と比べて町が殺風景で自然に恵ませ夕日や湿原など観光スポットはあるが、それだという感じがある。今のままでは若者はどんどん都会に行くと思う。【20 代女性】
・玄関前に堅い雪を置かないなど冬の除雪をもっときちんとしてほしい。【70 代男性】
・道路沿いや中央帯・歩道脇などが雑草だらけで色味がなく淋しいです。せめてその時々の花や植木など手入れをして明るい街並みになればと考えます。空港に行く長い坂道など鼻で埋め尽くされていたら良いと思います、釧路の顔なのですから。【50 代女性】
・釧路駅周辺～北大通の活性化を望みます。路線バスの本数が少なく通勤は車のみに、運転手の確保も大変かと思いますがぜひ検討をお願いします。【60 代女性】
・ＪＲから釧路駅に降りた時のがっかり感はとても大きい、駅舎をどうにかしてほしい。【20 代男性】
・百貨店がひとつもない街は文化の香りに欠けます。早急に誘致して活性化の起爆剤にしてください。【50 代男性】
・釧路市に引っ越してきて、釧路は花や木が少なく街全体が「灰色」というか無機質な印象が強いです。緑あふれる街になることを期待していますし、そのようなボランティアがあれば参加したいです。【20 代男性】
・他都市では花の公園など整備されていて休日に行ける楽しみがあるが、釧路市にはそのような施設がない。【80 歳以上男性】
・駅前はホテルばかりが多く活気がない。よくテレビで紹介される和商市場は地方の市場としては少々商品の不足が見られます。デパートがないのも淋しい限りです。【80 歳以上女性】
・メインの北大通の整備が重要!使用されていないビルをどうするか!もっと観光に力を入れて釧路市を豊かにする事により、福祉等に力を入れることができると思います。【50 代男性】

・ガソリンスタンドの傾斜について、冬の凍結時は歩いているとそのまま車道に落ちていくので歩道に傾斜は付けないでほしい。【60 代女性】
・北大通商店街に固執しすぎてちょっとしたイベントの時も商店街の古い人間のやり方で全く楽しめない。イベントがある時くらい駐車場を確保し無料で市民に優しい対応をしてほしい。古い建物を撤去し若者が楽しめる駐車場つきでスポーツが楽しめるようなビルがあるといいい。一番最低なのは釧路駅、テレビに映ると恥ずかしいほど貧相、帯広を見習ってほしい。【50 代女性】
・北大通を大胆な新しい発想で発展させてほしい。あまりにも発想が乏しい。【60 代男性】
・子どもや大人も楽しめ観光客が釧路に来たらココって言う場所・施設を作ってもらいたいです。介護について、特養を待っている人数が多いのでもっと増やしてほしい。【50 代女性】
・スーパーが遠いので近くにあると良いです。病院へ紹介状がなくても行けるようにしてください。【70 代女性】
・シャッター街となっている釧路駅周辺の活性化。津波対策としてＪＲ高架。【70 代男性】
・子どもと一緒に無料または格安で遊べる所を増やしてほしい。がん検診をもっと受けやすく、受ける気に自然になるような仕組み。【30 代女性】
・釧路を訪れた人がまた来たいと思うのは、最初に誰もが来る駅と駅周辺ではないでしょうか。駅前から北大通は「釧路に来ても何もない」印象を深くするばかりだと思います。中心部の活性化に期待しています。【80 歳以上女性】
・釧路市に引っ越してきてから友だちもできずゴミのマナー・交通マナーの悪さなど地域性の違いに戸惑っています。他の人への思いやりの少ない街だと感じています。自分のことしか考えない人が多く助け合いの心が足りない。【30 代女性】
・釧路・函館間の飛行機。スターバックスの開店。【20 代女性】
・釧路駅から見た景観、コンクリートばかりが目につきます。駅はもちろん少し昔の建物があってもいいのではないか。道路の端に花を植えありますが、みっともない花・貧乏くさい花壇はいらないと思う。【60 代女性】
・道の駅のような誰でも無料で利用できるところを作る。映写機の音が聞こえる映画館で映画が見たい。昭和館のような施設を北大通に作る。デジタル時代だが釧路は今、中途半端な街に感じる。【50 代男性】
・釧路の顔である北大通及び駅前地区の再開発。釧路の基幹産業の育成。【70 代男性】
・運転免許を持たない高齢者にとって医院・買い物に行くにもバスの本数が少なく大変不便である（冬場は特に出られない）。公共機関の充実を図っていただきたいと思う。【60 代女性】
・交通網の整備。【50 代男性】
・この街に住んでいても何の魅力も感じない。芸術やスポーツ、コンサートなど帯広には来ても釧路には来ない。行政の担当者は考えないのか、何が・どうした街に若者が集まり子ども達に未来があるのかを分かっていない。みんな地方で買い物をしお金を使っていることを。立地計画ははたして今後の釧路市にとって本当に役に立ちますか。早く釧路から離れて他の都市で暮らしていきたいです。【40 代男性】
・北大通の開発。駐車場の無料で人が集まるのでは。【50 代男性】
・１．これまでのまちづくりに対する評価の実施：これまで多くの施策が行われたが結果的に人口減少・北大通の衰退へとつながっている。何もやってこなかったのか・やったけれど効果がなかったのか・やり方が間違っていたのか、きちんと検証する必要があると思います。過去を知らないと未来は語れません。

２．目に見える形でのまちづくり：これからの「まちづくり基本構想」を策定されているのであれば、基本構想を実現させるための具体的なロードマップを示していただきたいと思います。【50 代男性】

・駅周辺の活性化。コンパクトなまちづくりの考え方の修正（再考）。釧路市の強みは何ですか、北大通・南大通の商業ゾーンは今後も維持継続していけるのですか。ジャスコはなぜあの位置にあるのか、図書館は本当に人が来るのか、市立病院がなぜ駅前にないのか。【30 代男性】

・釧路の気候風土を生かし観光やまちづくりを中心に努力してほしい。【80 歳以上男性】

・釧路駅前をどうにかしてほしいです。来釧者への印象も悪く、ロコミで広まってしまうと思います。高齢者問題は在宅を勧めるにも介護力が充分ではなく家族だけでは限界があり、行政や地域ぐるみで支え合う必要がある。若い働き手の確保・子ども達の教育にも力を入れてほしい。50～60 代でも知識・経験を活かし働ける環境を整えてほしい。東京からの来訪者には遊学館や丹頂鶴・釧路アイスアリーナなど、釧路の魅力を聞くこともあります。とにかく釧路人が釧路を愛し魅力を再発見することだと思います。【50 代女性】

・愛国・芦野・昭和などの郊外は商業が活性して住環境も良く賑わっている印象を受けますが、駅周辺は閑散として淋しく感じます。夕日がゆっくり見られる公園・くつろげる公共施設、商業の活性を望みます。これからを担う子ども達・若者たちが生き生きと能力高く、それを活かして人生を送れるよう教育面をどうにかせねばと思います。まずは管理職のスキルアップを。【20 代女性】

・色々とアンケートなどをしても少しもいい方向に変わっていない。市長や市議が何をしているのか全く見えない。昼間は人がいなく駅前を見ても観光に来る人は寂れた感じにがっかりする。コンサート等も交通の便が悪すぎて終わった後はタクシーで帰宅するしかなく行けない。車イスでの買い物もしづらい。とにかく見直すところだらけです。１つも魅力を感じないしアイディアのひとつも実現できない街、良い街にする気はあるのですか。【20 代男性】

・鳥取小学区は古くからの住宅地で公園も古く小さいので、遊具などを更新してもらいたい。子どもの学力面はもちろん体力作りにも力を入れてもらいたい。【30 代女性】

・子どもや孫が帯広音更に住んでいるので月１回ほど遊びに行きますが、明るさや賑わいなどを感じます。北大通は昔はとても混雑していたのにどうしてこうなってしまったんでしょうね。我が街、釧路を自慢にしたいです。【60 代男性】

・遊ぶところも少なく若者が地方へ行くのも仕方ないのかなと感じます。若者が住み続けたいと思うまち作りに期待しています。釧路が活性化され住みやすいまちになる事を願っています。【40 代女性】

・コンパクトシティを目指してはどうか。町が広がりすぎのような気がします。【60 代女性】

・駅前、北大通の整備、コンパクトで良いのでもう少し美しい街に。【70 代女性】

・駅舎の建替えと併設して道の駅をつくって情報やフードを発信してほしい。北大通はホテルはたくさんあるのに観光客がお金を使い買い物をするところがない。統一性がないので面白味もない、特色のあるまちづくりが必要。【10 代男性】

・釧路川は良い地域なので綺麗な公園などを考えみてはと思います。せっかく遠くから来た観光客が時間を持て余すようにウロウロしている感じで、とても残念に思います。もっと楽しめるようにしてはと思いますが。【60 代女性】

・北大通の活性化を望みます。幣舞橋・ＭＯＯと素晴らしい観光スポットはありますが、空き店舗の多さに何ともいえない淋しさ、怒りさえも感じます。ぜひなんとかしてほしい！【60 代女性】

・今年からバス券が配布されていますが、もう少しきれいな色にできないものでしょうか。オレンジとか黄色とかおじさんおばさんたちが嬉しくなるような色、年寄りのわがままと思って笑って聞いてください。【70 代女性】
・中標津の夢の森みたいな大規模遊具施設や、他地域からも集客できるような施設があると釧路に住みたいと思う人が増えると思います。【40 代男性】
・駅前～北大通が淋しすぎます。旭川も昔はひどかったそうですが、まず病院を建てイオンショッピングモールを造る、巨大駐車場も大病院があれば人は必ず集まります。少しは旭川を見習ってはどうですか。【40 代女性】
・道路の整備、段差を少なく雪かきも丁寧に、市と町の除雪の差が激しい。【20 代男性】
・人口減少を見据えてコンパクトなまちづくり。市全体のインフラを平等に進めたら幾らお金があっても足りない。なるべく住居地区を集約する取り組みが出来ないか検討する必要がある。（市内の空き家の活用なども含め）【60 代男性】
・北大通から南大通を歩きたい町並みにする。３時にシャッターを下ろす店舗（銀行他）の１階の一部を歩く市民に開放する。【80 歳以上男性】
・阿寒までせっかく高速ができたのに乗ろうとすると案内不足。それまでの道路、特に本線だけでなく本線に向かうまでのＴ字路などは整備すべき。【70 代男性】
・高速道路ができたが日帰りされる率がより高くなりますね。外の力を借りるより内（市内）でやっていくのがいいのかな。人口減は日本全体の話でもあるので教育の充実の効果ですし、老人にやさしい町にするしかないのかな。【40 代男性】
・コンパクトなまちづくりが重要だと思います。【20 代男性】
・学校がある時（土曜授業や夏期講習）でも平日と同じようにバスを運行してほしい。看板なしでもっと英語などを増やしてもいいと思う。【10 代男性】
・北大通を早く昔のように人の集まる町にしてください。【70 代女性】
・除雪に関して、道路脇に左右からの車の有無が確認できないほど雪が運ばれて、いつも危険を感じながら運転しています。学校が近いと子ども達も雪山へ登りたくなります。非常に危険なので気をつけていただきたいです。【20 代女性】
・人口減やマイカー移動でバスが減便されるのは仕方ないが、街中で１時間に１本しか通過しないバス停もあり不便すぎる。これではバスで移動する気も起きず悪循環である。駅前ターミナルは駅や北大通で降車しても用事がないので、人の集まる場所（イオン昭和・釧路町等）に移転してはと思う。交通の便の悪い街は人の移動が少なくなり衰退するだけだと思うので、バス会社だけでなく市も参加して早急に対策してほしいと思う。【40 代男性】
・釧路町方面の賑わいに対し市内、特に駅前の人通りの無さ・北大通も同じ。【80 歳以上男性】
・釧路は車がなくては移動は非常に不便で、小さな子がいる昼間の母子や高齢の方々は大変だと思います。予算もあると思いますが、コミュニティバスなど取り入れてほしいです。ＭＯＯと公園をうまく結び付かせて観光客だけでなく気軽に行けて過ごせるようになると良いと思います。【50 代女性】
・貯木場を宅地にすること、高速道路を早くつなげること、シャッター街をどうにしかしてほしい、街をきれいにしてほしい、専門店を増やしてほしい、防犯を強化してほしい。【20 代女性】
・コンパクトシティの早期実現、お年寄りや車を持っていない人には本当に不便な釧路、タクシー券の交

付など考えてもらいたい。長く住んでいても知らなことが多い、地域内循環もアピールが足りない、地元企業やお店の特長などを発信してほしい。【40 代女性】

・北大通が閑散となってからしばらく経ちますが、釧路で生まれ育った私としては淋しい思いです。デパートがなくなった今、買い物に関しては魅力はないです。今やインターネットや通販で何でも買える時代ですが。人口も減っていく中でこれからの若い人達に期待したいです。【50 代女性】

・北大通周辺地域の活性化を図ってほしい。国道・道道・市道に雑草が生えているところが多く、観光客に恥ずかしいので考えてほしい。除雪が下手で車で走りづらい。釧路駅が老朽化しており財源の問題もあろうかと思いますが、早急に整備が必要かと考えます。【80 歳以上男性】

・経済的な戦略だけでなく「市民の心の幸せ」を向上させる課題も必要なのではないでしょうか。まちづくり基本構想のタイムテーブルが分かりません。（見逃したのかもしれません）作成してしっかり管理してください。我が家の横の道路はデコボコで車が通る度に家が揺れます、せめて砂石を年に数回入れていただければ幸いです。市内には多数このような道があります。【60 代男性】

・釧路の涼しい気候を生かした長期滞在事業、空き家を使ったリノベーションを進め長期滞在者の住まいとして利用することを提案します。道内の大学に進学し帰省中にアンケート回答していますが、卒業後釧路での就職を考えている一人です。釧路という町で働く自分をイメージしやすいように学校の授業等でもっと職業体験の機会を増やし、総合学習として釧路市が行っている「まちづくり」についても学ぶと良いと思います。そうすることで釧路市まちづくり基本条例のことをより多くの人に知ってもらうことができるのではないでしょうか。【10 代女性】

・札幌に自宅がありますが、すこしの間釧路生活を楽しんでいます。釧路の街にはたくさんの彫刻が設置され、四季の像、中心街にも啄木の歌碑…財産です。少し淋しい釧路の街ですが、ボランティア活動などで頑張ってほしいです。【70 代女性】

・富士見球場に毎週整備の車が来ますが、毎週の整備が必要なのですか。それより駐車場の整備をしていただきたいです。【60 代男性】

・駐車場を確保し北大通の活性化を望みます。【70 代女性】

・駅をきれいに建て替え緑の多い街にしてほしい。除雪の強化、ショッピングモールがほしい。空きビルを解体してきれいな街にしてほしい。【40 代女性】

・駅と駅前をなんとかしてほしい。70 歳以上はバスを無料にしてもいいのでは。【60 代男性】

・大きい商業施設は郊外ばかりで北大通に活気がなくなっていることが残念。市役所も良い場所にあるのでもっと市民が利用しやすい施設などが駅前とかにできたらと思います。アベニューのあとは何になるのか心配。【70 代女性】

・駅前の再開発、商品のブランド化、高齢者の日常生活に必要な買い物ができる・通院できる交通手段。【40 代男性】

・釧路駅周辺、特に釧路駅の中であったり北大通の活性化が大事になってくるのではないか。観光客にとってホテルばかりで肝心の“観光”する場所が少ないのではあまりにも淋しい限りである。見る、買う、食べる所をもっと多く作って発信すべきではないか。【30 代男性】

・東部地区の買物難民をなんとかしてほしい。北大通の活性化をどう考えているのでしょうか。商店を誘致するなりして昔のような活気を取り戻すようにならないのか。それには駐車場の確保が大前提だが計画的なまちづくりに必要な事だと思う。【50 代女性】

・車がないと不便な街、出歩く人はお年寄りか学生で交通機関・バスなど本数も少ないし、どこに行くのかもよく分からい。駅前のシャッター街をなんとかする！観客を増やす！【20 代女性】
・阿寒地区にギャンブル施設を考え中と聞きますが、家庭崩壊や犯罪につながりますので絶対反対します。息子がパチンコにはまり大きな借金をした経験があります。自制心を持つことはとても難しいことです。【60 代女性】
・駅から 15 分の所に住んで商店も何もない町は釧路だけだと思う。【60 代男性】
・高速道路で釧路に来やすくなったので、アウトレットモールが釧路にできれば、より釧路に行きたいと思ってもらえると思う。駅と空港の老朽化、特に駅は「946」の看板のセンスが無い。観光客が最初に訪れる玄関口なので、もっと。【20 代女性】
・北大通の再開発は本当に必要なのでしょうか。マンションなどの複合施設よりも大規模公園などを中心街に作り、周辺に商業関係を誘致した方が活気がもどるのではないかと思う。【30 代男性】
・もっと遊ぶ所を増やしてほしい。【20 代女性】
・“丘の上の図書館”がなくなるのは非常に残念なことでした。もう少し時間をかけて決定してほしかった。老後の楽しみが減ってしまいました。【60 代男性】
・何か基幹になる産業を早急に、若者にも女性にも仕事がない。コンパクト都市は良いが新しく作るのは大変、人口減ははっきりしているのだからそれに対応する街にすべき。色々な観光施設があるのだから、もう少し工夫してお客様を呼び込むことはできると思う。動物園や公園はもう少しきれいにしたらいいと思います。【60 代女性】
・北大通 1 丁目から駅前の 13 丁目までの両側の歩道にアーケードを設置し、天候に左右されず買い物や散策できる環境を整えることで、中心街に人が自然と集まるようになるのではと考えます。これが「魅力あるまちづくり」の一つの方策と考えます。【70 代男性】
・駅がキレイだということはとても重要だと思う。「釧路」を知って観光などで訪れる方が住みたいという気持ちや再訪の可能性が増える。北大通をはじめ駅周辺が栄える。【20 代女性】
・北大通の空洞化を考えた方が良いと思う。人が集まれるような施設を作る。小さい子どもが遊ぶことができるような場所（中標津のゆめの森公園のような）。【40 代女性】
・釧路駅周辺をもっときれいにした方が良い。閉店している店が多く、暗い印象を受ける。【20 代女性】
・デパートを復活させてほしいです。使われていない建物を取り壊す。景観が良くないし何より危険だと思います。【30 代女性】
・小さい都市であっても人の集まる街をつくりあげるよう頑張ってください。【80 歳以上女性】
・図書館が移転するそうで少しは明るくなると思いますが、涼しい釧路をアピールするのはいいですが駅など何とかならないものかと思います。着いてすぐ寂れた感じがしてしまうので、改修や建て直しなど将来的には進めてほしいです。【50 代女性】
・転勤で釧路に住んでいますが正直住みづらいです。地形上仕方ありませんが、坂が多く道幅が狭く道路も大きい道路以外ガタガタです。1 歳児を育てていますが、支援センターくらいしか遊びに行くところがなくイベントも少ないと思います。駅や繁華街に無料駐車場がなく、行く気が失せます。【30 代女性】
・観光客が来てもホテルはあるが、お店や名物がこれといってなく困る。昔、駅をどうするかアンケートがあったと思うが何も具体的に進まず駅はボロいし何とかしてほしい。生活保護の適正化を強化してほしい。市役所の対応はいつも上から目線なので市民目線で対応してもらいたい。新しい市役所庁舎にカ

フェのようないこいの場があると良いと思います。夜に帰りの遅い学生さんなどを見るので、防犯カメラや街灯などで安全を守れるまちづくりをしていただきたい。【40 代女性】

・坂の多い地域もあるが、高齢者や足の不自由な方には不便だと思うので、坂が少ない地域に専用住宅等を作ってほしいです。交通マナー（道路・ロータリー）がよろしくないと市外の方が言っていたので、観光客の方も迷わず目的地まで行けるようにしてほしいです。【20 代女性】

・空き店舗の再利用を。シャッター街はなんとも淋しい。運転に頼らず公共交通機関で出かける方法があると良い。車を手離した時の生活を考えると不安です。夕張のようにならないために早めの対策をお願いします。【60 代女性】

・現在人が集まる場所が分散しているため中心地がない。そのため人が集まるコミュニティを作ることによって活性化につながると思います。【30 代男性】

・高校卒業後に進学したい学校も市内に少なく、市外の大学に行きそのまま就職して釧路を離れる人が多いです。札幌まで行かなければ受けられない学校や治療を受けるための病院の機能向上もしてほしいと思います。駅前は廃墟のようなビルが多く、駅内も大きな都市に比べて「行きたい」と思える場所でないです。釧路の玄関口である駅、駅前をもっと若者～年配の人まで集まれるような所に開発してもらいたいです。【30 代女性】

・少子化による学校の統廃合による校名に淋しいものを感じます。旭と寿で中央小学校など…母校を思わせる言葉はどこに行ったのでしょうか。釧路に育ち他都市で働いている人がこれで故郷を愛せるでしょうか。面影を残しつつ進化してほしいと願うものです。若い人口増には他都市にない群を抜いた施策を、あれもこれもと総花的では魅力にならない、絶対と言う目玉がほしいですね。【70 代女性】

・自家用車がないのと日常生活に不便を感じます。公共の交通が不十分だと思いますので、街をコンパクトに若者、高齢者の住みやすい環境を整えてほしい。 観光で誇れる人が、もう一度来たくなる様な魅力あるまちづくりと地域経済の活性化と雇用拡大。【50 代女性】

・駅周り、大通などの活性化が大切だと思います。最近大通を歩くことが増えたのですが、以前よりシャッターが減り街がにぎわってきたのを感じていてうれしいです。【10 代女性】

・まちづくりは、人ふるさと釧路を愛するビジョン、パッション、アクションが必要であると思います。１、人づくり、人材の育成。２、人材の確保、釧路で育った優秀な人材が釧路に戻ってこれる手立て、働く場所など基盤の確保必要と思われます。３、情熱は、人を動かし、まちづくりのエネルギーに、まちづくりへの情熱、そしてなによりも率先垂範、汗し、行動することが求められると思います。４、コンパクトなまちづくりも良いことですが、市役所自体が、各部、各課の壁を乗り越え、ネットワーク化を図り、市民の声、要望が反映される小回りのきく、コンパクトな市役所であってほしいと思います。※釧路市には、他の都市に誇れる自然、施設がたくさんあると思います。これらを機能的にネットワーク化し、一つのゾーンとして機能させる。例を上げると１、博物館、生涯学習センター、図書館、芸術館、遊学館、マリントポス、などすばらしい文化・科学施設がありますが、これを点から線へと結び、そして面へと広げ、文化科学センターとして機能させ、整備していく。２、湿原展望台、釧路湿原の諸施設、動物園、丹頂鶴自然公園、国際ツルセンターなどを一つのゾーンとして捉え、動植物愛護センターとして整備していく、など、例を上げましたが、美原運動公園はじめ釧路にはまだまだすばらしい施設、自然がありますのでグローバルな視点でまちづくりをしていただければと思います。【80 歳以上男性】

・駅周辺がすごく気になります。ＪＲおりてからの街の景色。車もまばら、寂れています。ＪＲ釧路駅の新しい駅舎を早急に整備すべきです。印象が強い場所です。小さい駅でよいし、コンパクトでもすてきな町並みはたくさんあると思います。【50 代女性】
・ＪＲ釧路駅の建て替え及び、駅周辺の再開発を早急に行うべき。【40 代男性】
・北大通の町並みをなんとかなりませんか。営業しているのかどうかわからないような店舗、昔のにぎわいを知っている者としてはまるで廃墟のような町並み、人が歩いていない商店街、とても寂しく感じます。駐車場を整備し、若い人に起業してもらったり、（若い人に限りません）何々通、など名前をつけて、人を呼び込む、目を向けてもらう、魅力あるお店作りなど、積極的な働きかけをしてはいかがでしょうか。他の近隣市町村にくらべ、釧路市は遅れを取っている感じがするのは私だけでしょうか。ブランド化しかり、その他においても市民任せ？市長さんや、職員の顔が見えません。掛け声だけで、終わることなく活力ある、魅力ある釧路になることを。若い人の働く場の確保なくしてまちづくりとは、優先順位が間違っている気もします。【60 代女性】
・現時点で、どのくらい計画がすすんでいるのか熟知しているわけではないですが、私個人としては、釧路駅の高架化、ないしは駅周辺の再開発への早期着工に期待したいです。現在の駅周辺は、観光施設（飲食店含む）が少ない上に、交通の便も大変不便であり、観光客、地元住民ともにメリットが少ない様な気がします。【20 代男性】
・私がこどものころは、北大通は、とてもにぎやかで、良かったです。 私が思うのは、北大通がまた昔のように人が沢山集まる様な所にもどってほしいです。ちょっと無理かもしれないけど和商市場を北大通に移転できたらいいのかなって思います。北大通は、観光の人も結構通るし、会社帰りの人も通るのでいいのではないですか。【40 代女性】
・子供や大人が一緒に遊べる公園（中標津夢の森）他・地方の人たちがくるような遊園地、アミューズメントパークが必要。・ラウンドワン的な室内で遊べる施設。・北大通の活性化。・日本三大まつりになるようなお祭りづくり。・観光客が来るようなお祭り、花火大会など。・喧嘩祭り他。【30 代男性】
・釧路市民が市内で消費するような商業施設を希望します。今は、ほとんどの買い物を釧路町でしています。【10 代男性】
・駅裏通～北大通がもっと交通の便が良くなると、釧路中心部にも足を運ぶ機会が多くなると思っています。【60 代女性】
・１、７月の連休に十勝川に行き、帰り道ふと立ち寄った十勝エコロジーパークに車をとめて足を踏み入れた。沢山の子供が親と共に大人が数人と共に、青空の下でたのしんでいるのを見た。こんなに人が集まる健康的な場所を是非、釧路にもほしいとその場を離れた難かった。 ２車社会の現在、車にのれない運転不可能になった時近くに商店がなく、買い物弱者を考えると、これからの生活が不安になる、良い方法を！３子育ての親子、元気なお年寄りが自分の持っているいろんなことを役立ててみんなが助け合い、楽しみ、合える場所を作ってみてほしいと思う。【80 歳以上女性】
・釧路市の自然・食物を活かし国内外の観光客を呼びお金を稼ぐ。夏の冷涼な気候をアピールし、定年した人を第２の人生の地として誘致する。・学校数を減らし、集中した教育で学力の向上、スポーツを多くの人にしてもらい健康な人々を増やし、医療費の抑制につなげる。・防災対策を万全にし、災害に強いまちづくり。コンパクトシティ。・子育て支援の充実、教育、老後の安心して暮らせる都市、税金をしっかりとした使い道をし、お腹にいる時から墓に入るまで面倒を見てほしいです。これからも釧路市

民の為、仕事頑張ってください。よろしくお願いします。【30 代男性】

・釧路では、70 歳以上の方にバス券、山花温泉リフレ券（選択制）を支給されていると以前に聞いた事があります。高齢の方がよくタクシーを利用している姿を見ます。車を持っている方はいいが車を持っていない方には移動することは大変なことです。（買い物、病院通いなど、特に冬場）タクシーを利用する理由の一つとしては自宅の前まで送ってくれる事、運転手さんの方が荷物を運んでくれるなどの理由もあるのではないかと思っていつも見てます。そういう高齢の方もいるのでバス券の他にタクシーチケット、車を持っている方にはガソリン券といったものも選択の一つに入ったら良いなと思っています。後、毎年おもっていることだが除雪をきれいにやってほしい。【30 代女性】

・釧路に移住し、感じた事に、公衆マナーの（極めて）悪さがあります。これは今でも感じてますし、世代を過て連鎖してるように思われます。ここの意味での人材の育成こそが政策プランビジョンに繋がるのではないでしょうか。これは時間のかかることと思いますが、子供たちへのこの充実こそ釧路そして管内の良き未来へと成ると思います。・市職員の皆さんが車通勤や家族の送り迎えではなく率先してバス通勤などの利用をすることで域内循環の一片を担えるかと思います。「釧路市のことを考える職員」にも通じるかと考えます。・「地元意識」「地元愛」…「意識」です。「地域循環」の揚げるほしい本は地元の小さな書店で注文、取りよせできるという所にたち戻ることが大切です。問 18 にたいしての考えが浮かばなかったため、家族に意見を求めました。また、記入した者、意見を述べた者は、50 歳代男性です。【10 代女性】

・北大通を活気ある街にしてほしい。【40 代男性】

・北大通の再開発の早期実現。・春採湖遊歩道の整備。・釧路駅前の活性化。【80 歳以上男性】

・釧路市の顔である釧路駅前がさびれ過ぎており、初未訪者のイメージがあまりにも悪いので、駅前の再開発は急務だと思う。駅前の空きビルが印象を特に悪くしていると思う。また車がないとまともに生活できないのはこれからの時代厳しいと思う。【20 代男性】

・冬、大雪時除雪をスムーズにしてほしい。交差点などに雪を積み上げ視界が悪く、崩れそうで危険。除雪をマメにして道路状況を良くしてほしい。 ゴミ収集も個別なので、資源ゴミも個別にしてほしい。お金になるダンボールやビンなどを盗んでいる人（堂々と）がいて見苦しい。プラスチック類もカラスに荒らされてしまうので。【50 代女性】

・駅をもう少しきれいにしてほしいです。立て直すには、予算がないのはわかります。せめて塗り替えをしてきれいにしてほしいです。道外の友人を呼んでもとても駅前のさびしい事！北大通のさびしさ、古い建物が目立って活気がないのがいやです。 丸井今井のあった時は、にぎやかでお祭りもたのしかったです。これから私たちも市の方達と力を合わせて釧路の街を良い街にしましょう。 釧路にすんで 30 年になります。【50 代女性】

・老いも若いも生きれる街へと。ますますの努力が居ると思う。毎日毎日です、（50 年前より） 落ち着いた企業、大企業。迎え入れる事できず、残念ですがこれからでも遅くないと思います。気候風土と言い日本一住みよい街は決して決して夢ではないと思います。風も波、太陽も照り続きます。無尽蔵のエネルギーは沢山沢山沢山あります。【70 代男性】

・車道、歩道問わずアスファルトがガタガタで通行しづらい道が多すぎる。歩きでは足をくじく危険が、自転車はパンクの心配、車ではガタガタ音、振動のストレス、全て感じる。何とか改良できないか。・これからのインバウンド対策を考えた時、バスの遅れ度合いがひどすぎる。外国の地で不安な中、時刻

表の時間を 10 分以上過ぎていたら、「乗れなかった」としか思えない。ロケーションシステムの導入か、最低でも時刻表の改正は必要と思われる。・駅からＭＯＯまでの導線となり得る北大通は、老人施設などではなく、飲食、服飾、雑貨、書店など「歩いて楽しい」コンセプトとした方が良いと思う。外装を統一感を持たせる等して、統一並整備に協力する場合、一定の外装費補助金を出すなど。（基本路線は守らせる様、条例などで規制する）【30 代男性】

・元々は札幌や旭川に住んでいた為、釧路に引っ越してきて、正直な所住んでいてものたりなさを感じながら過ごしています。釧路は人が優しくすごく良い所があるのに生かしきれてない気がして残念です。そして若い人もあまり居ません。私の周りの人も釧路に転勤できて、すぐに異動を希望する人がほとんどです。やはり札幌や旭川などに住んでいると欲しい物がすぐに手に入るのに釧路には若者が好きそうな場所が少ない気がしますし、遠くへ行かないと買えないです。釧路に居る人は札幌に行くのも気軽にではなく、３連休などの続いた休みがないと行けてない人が多い。なら札幌や札幌近郊に住みたくなるので若者の人口が減っていると思います。転勤族が多いのなら地方手当など、札幌・旭川などよりも収入が多い人が多いと思うので百貨店などあると良いのにと思います。又、釧路にずっと住んでいる友人が、友人と遊ぶ時はカラオケか家とこたえているのにもビックリしたので、スタバなど若者が好きそうなお洒落なカフェ（チェーン店のほうが全国のニュースなど見ても共感や買いたいという気持ちが強くなる）やラウンドワンの様な大学生などが安心して遊べる施設があっても良いのかなと思いました。釧路に戻らないのは都会との差が激しいからではないかと思います。札幌の様になってほしいわけではないですが、釧路は市なのでもう少し発展している街と釧路を比べてみてほしいなと思っています。地域に密着することも大切なのはわかりますが、それは釧路の人口を増やしてからでも良いのかなと思います。あと、阿寒まで高速道路を通して頂きありがとうございました。本当に嬉しい出来事でした。早く釧路まで来てほしいと思うと共に外環より先に釧路まで通せなかったのかなと思いました。その方がもっと早く釧路に着き、行きたいと思う人も増えるのにと思いました。あと、老人ホームの求人が多すぎる気がします。どうしようもないのかもしれませんが、働いているスタッフさんが大変になって、辞めての繰り返しになると思います。少し給与を上げて、都会の方から人を呼び込んだりするのも良いのかなと思います。良い機会だったので、沢山かかせていただきました。３年しか居ないですが、すこしでも住みやすい街、若者が楽しめる街になったらずっと住みたいです。失礼があったら申し訳ありません。すこしでも声が届くと嬉しいです。宜しくお願いいたします。【20 代女性】

・駅を中心に鉄道で分かれている北大通と共栄大通が一本でつながると、釧路の活性化に一躍かうと思います。釧路湿原（細岡方面）の道路整備（最小限）を実施した方が良いと思います。【60 代男性】

・釧路市も今は、高齢者社会、早い内に若い人達の育成も大切になってきますね。・高齢者は、買い物が一番困ります。・市民で明るい釧路の未来を築く為、積極的に話し合う場が欲しいと思います。【80 歳以上女性】

・釧路には良い資源がたくさんあります。ですが、それを生かしきれていないように思います。細かいところに手が届いていません。例えば、まなぼっとの展望台ですが、ＢＧＭもなければイスも無いので長居もしずらいです。ＭＯＯも魅力的ではないです。せめてハローワークを他に移した方がいいのではないでしょうか。遊びに来て現実を見たくありません。また天井は配管は隠した方がいいです。食品を扱っているのに清潔な感じがしません。加えて、街が汚いです。ゴミがそこら中に落ちています。もう少しきれいになってほしいです。もう一つ、商業施設が郊外にあるため、車がないと生活しずらいです。

もう少し、コンパクトなまちが実現してくれるとありがたいです。【20 代女性】

・道東の中心であった釧路であると思っているが、近年、中心街の空洞化が顕著に感じる。十勝（帯広）と比較しても、町の景観が、十勝（帯広）の方が、良い印象を持っている。釧路市もいろいろ検討しているようだが、期待したい。【50 代男性】

・一言、私が釧路に住み始めた 1970 代は駅前北大通の舗装工事が盛んに行われていました。下水道工事も始まりトイレの水洗化が進み、子供を産み育てる環境も整い始めていました。人口も山口市長時代 22 万人にとどくかという所まで来ていました。それから 45 年、阿寒町、音別町と合併したにも拘わらず、人口は減り、北大通はシャッター通りと化してしまいました。残念な事です。釧路は阿寒国立公園、釧路湿原、港の見える米町公園などなど自然環境にとても恵まれています。生活にゆとりが無く、ゆっくり街を眺める暇がないのだとしたら悲しい事ですね。国の政策により雇用条件が不安定になり今の若い人達は気の毒です。子供の貧困も多いと聞きます。親の介護で大変な人も多いです。具体的ではありませんが、雇用の場の確保と安心して子供を産み、育てられる環境、平和都市宣言の持続、まちづくりについての政策プラン、４つのビジョンを進めて行く市民のひとりとして、この街に住み続けたいと思います。【70 代女性】

・北大通を昔の様な活気のある街にしてください。【50 代女性】

・北大通がさびれているので、どうにかした方がいいと思います。【20 代女性】

・釧路市内を循環できる交通網の整備（車がないとどこにも行けない状況、何か良いアイデアを）・住んでいる市民を大切にする環境づくり。観光客にばかり目を向けている。和商市場しかりフィッシャーマンズワーフしかり市民の台所としての市場がほしい。釧路管内の小規模農家の協力のもと季節限定でも販売するなり（魚も）色々アイデアをできることから実行できないものか。風とおしの良い街、活気ある街、映画「黄色いハンカチ」の時の北大通がよみがえるひとを期待します。未来の釧路の子供たちのために。【60 代女性】

・釧路は海に面して市街地が広がり、東西に長い街なので西部地区と東部地区の交流が少ない気がする。自分は今までも駅前、駅裏のイメージが強いので駅の橋土化等高架橋に成り北大通と共栄大通が一本に繋がれば街が変わり変化があると思う。（お金がかかると思うが）釧路川と新釧路川を利用した観光の強化。釧路は何 10 年に１回位の地震はあるものの大雨に寄る水害や平野の為、土砂崩れ、大雪による災害等比較的災害の少ない市なのでもっと域外にＰＲしても良いのではないか。【70 代男性】

・釧路に、転入して住んでいます。そこそこに医療機関、教育機関、福祉機関が充実、住みやすいです。まなぼっと、市民文化会館の利用は多いと思いますが、こども遊学館、英文館、ＭＯＯ等は余り利用がされていない様にも感じます。観光を目玉にするのなら、まず駅前の空間がさみし過ぎ、全く魅力がなく、北大通から「ぬさまい橋」までの間は、客船ターミナルが入って国内外からの乗客が散策しても列車から降りた人がまず目にするのは駅周辺。市民として、恥ずかしい気がします。市民にも魅力がなければ胸を張って観光都市等と他の人に勧められません。北大通を散策しながら（カフェテラス）で休憩して、全国的にも珍しい円形交差点を渡り、坂の上のまなぼっとで釧路の景色を眺めながら少し休憩する。車社会ですが、車の無い人にも近くで楽しめるルートを整備されたら観光客はもちろん、釧路市民も（高齢者は特に病院で交流するのでなく、北大通で交流できる）そんな町並みに憧れています。もう一つ提案があります。・高齢者の福祉バス券について。福祉なので、限定されているのはわかりますが、利用される人は良いのですが、利用しない人にも給付されているのは無駄な事だと思います。提案とし

ては 75 歳の後期高齢者になった方、収入に関係なく全員バス無料にするのはどうでしょうか。出掛ける事が増え、認知予防にもなり、運転しないので交通事故も減り、良いことづくめではないでしょうか。【70 代女性】

・駅周辺の活性化。【70 代女性】

・返答遅れて申し訳ありませんでした。高速道路等も活用して、食、宿泊などで景観も含め、来てもらえる街もめざしても良いと思います。【40 代男性】

・釧路弱点はまちに魅力がなくなったこと。駅周辺が死んでしまったので、古き良き物が消えていった。古き良き物を維持できれば、同規模の街、それ以下の街でも栄えている。まちづくりのセンスが必要。「お金の使い方のセンス」「センスのある人材を集める」公共施設や福祉施設ばかりにお金をかけないで、楽しい娯楽施設や楽しいイベント、面白い人間、かっこいい服屋、おいしいレストランなどを作らないで「外から稼ぐ」なんてナンセンスだ。この状況でなにをするべきか。１釧路駅再建「ステーションビルの復活」札幌駅までとは言わないが、ある程度の商業施設と駐車場をつくりなおす。２イベント、お祭りの内容の見直し。港祭り、厳島神社のお祭りは北大通で行う事に戻しましょう。治安の為に規模を小さくするのではなく、警察の方々に警備を強化してもらう事。栄町公園と柳町公園はもっと活用しましょう。イベントが行えるような公園になるように整備をしてほしい。（食のイベント、音楽イベントなど）３ＭＯＯ。いっそのこと ROUND1 のような娯楽施設にしてほしい。もしくは、スポーツジム、プール、温泉付き高級ホテル、アウトレットパークもいいかも。→まずは街に人を集める事が大事。【30 代女性】

・別紙に記入。１、変われるか！釧路公立大学のこれから　２、変われるか！霧にむせぶくしろの都市計画。３、変われるか！釧路市は、リーダーになれるか。【60 代男性】

＜別紙＞

これでいいのか！釧路公立大学キャンパスが出来てもう 28 年目に入り、道東地方の経済は低迷している何をしているのか「ぼんぼん大学」と言われている。

地域に企業が少ない中、同大トップ及び教職には危機感がなく各自治体の人口減少するなか、同大に寄与している運営費は少なくない。

国立大が 2004 年度に法人化され以降必要な資金を下支えする運営交付金は、年々減り総額 04 年度と比べ 16 年度には１割超に当たる約 1500 億円も減少している。

地方の国立大学を中心に「地域」を看板に掲げる学部の設立が相次いでいる。今年春だけで 5 大学が創設し、今後も増える見込み。疲弊する地方では、若者が集まる大学に対して地域活性化の拠点となるところへの期待は高い。文部科学省も大学の地域貢献を促す補助事業「地（知）」の拠点整備事業（ＣＯＣ事業）を導入するなど、誘導施策を展開している。

文部科学省は３月国立大学が目指す教育研修改革の方向性や戦略に応じ運営交付金に差をつける重点支援制度が始まった。全国 86 国立大のうち 42 校が増額 43 校が減額となっている。なお、北海道は北海道教育大と小樽商科大の２校で（地域貢献）で増額になった。これからも全般的に厳しい査定になると思う。

特に特徴を出しているのは、帯広市は蓄大、北見市は工大および看護大、網走は農大、函館は未来大学部増設を目指している。

経済学部とは地域経済に必要なのかと言う意見も聞かれる中、同大はあらゆる情報と業務を見直し

検証する事が求められるべきだはないか。

地域の意見を聞けるプラットホームを各公開講座をもうけ、学部のチャンネルを変えられるコンパクトで若者たちと住んでいる住民などが未来の夢を描き、地域で働ける学部が特に必要と考える。なお、生き残りへ私立大学のランクがあるが、がんばっている大学とそうでない大学の差が付き始めた。

秩序の一角が崩れだした今私大の半数は淘汰されるだろうと推測される。選抜型から育成型入試への転換を目指し、記憶力中心の偏差値入試では人間的魅力にあふれる志の高い若者は育たない。答えがない社会の中で生き抜いていける若者を集め、新しい教育を構築すべきだ。

同大で最優先でやってほしい事。

１、釧路・根室・十勝管内に地震・津波が多く予測され、大学が地域防災で指導的役割を担う「防災リーダー」の育成に大学７校が専門的に学ぶ学課の新設が相次いでいる。道東地方は特に「タイムライン」を導入して、教育機関として地域の防災に貢献できる人財を育てる役割は大きい。

２、釧路・根室管内各自治体における、新人職員研修、新人議員研修、中間管理職研修、上級官吏職研修などあらゆる研修・民間研修も含む形で実施し、なお同大は各自治体の職員同士の学習の場とし又は市民のだれもが学習し交流の出来る場とする事も忘れてはいけない。

同大はミッション（使命）パッション（情熱）アクション（行動）の３つを常に持ち、大学ベンチャーを起し進め「稼ぐ力」を養うと共に、長期インターンの連携をとり実行すると共に経済コストの処方箋を同大は市民及び各自治体に高品質なサービス提供する事を望み、同大トップ及び教職員は常に「透明化し、見える化」で早急に示してほしい。

歌にありましたよね、虹の向こうは晴れなのかしら。楽しい街になっていたかもしれませんね。しかし、霧の向こうはかすかに見える船が浮かんでいる。「ジャブ・ジャブ」入るお金も今はない。どうやって進めていこうか、行政トップ・議会・担当部局、何も考えないで行き当たりばったりでやってきたからだ。大事な土地・建物は売ってしまうし、頭の中が空っぽなのか。

だから街の中も空洞化してしまうんだね。

大きなあやまちをしたもんだ、旧旭小学校跡地の一等地は売ってしまうし、図書館・身障者福祉センター・社会福祉センター等がたっぷり建てられましたよね。また、旧日進小学校は、地域の反対があっても現釧路振興局に譲った方が良かったですね。道の総合庁舎、保健所、土木現業所、、他の機関のある建物が出来たかもしれない。「ゆずる」ことも忘れず、反対意見があっても行政のトップは「ガン」と「ゆずる」ことの大切さを市民に認識すべきだった。小学校が必要なら近くの学校を改修して使用できますね。市長を含む幹部・議会は税金、補助金などあてにしまくっている。

さて、都市計画は市、議会、行政トップの問題ではいけない。20 年・30 年先を見据え常に夢を持ったプランニングで市民に応えなければならない。税収などの落ち込まないか、未来を予測できない限り街ビジネスは成り立たせることは出来なく、いかにアクションを起こせるかだ。

さあこれからどうしよう。使用目的のない物はいらない、旧日銀、水面貯木場に多額の資金をつぎ込む事はないだろう！行うとすれば目的を示せばいい。

降ってわいたような計画は「ムリ」があり、緊急な改修でない限り少なくとも５～６年前に発表してから行うべきである。

やはり、行政と言うのは「ダメ業政」だね。費用対効果と責任の取り方が分からないのであれば進められない。民間は失敗したら責任を取って会社を辞めなければならない事も出てくる。行政機関もあっ

た方が良いと感じる。

第２の夕張になる覚悟を持って物事を進め時代の変化を感じないまま「稼ぐ力」のない東京事務所は必要なく、成果もない費用対効果で何も見えてこない。

以前、行政報告で聞いた事はあるが、情報収集だと言えていた目に見えてこない事以外はやめた方が良い。人口減少社会が迎えた釧路・根室管内を新たな活力を生み出すための実行出来る総動員攻策を至急まとめる「力量」がためされる。

ただの都市計画で終了することなく、情熱を持って夢を語り、釧路を変える力がある事を私は好む。この街に住み続けたいので、行政のトップ、議会、各部署は常に緊張感を持って物事をはっきり示すべきだ。

最近は全国各地で、少しでも多くの方々に自分のまちへ来ていただくために、かずかずのおもてなしや体験型観光など様々な努力し、昔からの観光地でさえ人口減少や急速な高齢化の変化に危機感を持ち続けている。これからの時代にどう向き合うかと悩んでいる。釧路市も大変努力をされているとは思いますが、市独断だけの観光を考えるのではなく、市が町村と連携を取るのが釧路市だと思う。管内６町村も釧路市の観光を支えている自治体です。

空から管内を見下ろすイメージをしてみると、素晴らしい大自然が広がり、湿原や湖そしてその中に生息する動植物、温泉や豊富な食材そしてそこに住む釧路管内を愛する人々。しかし、これからの時代は管内各自治体が単独で努力しても限界があります。例えば観光スポットやかくれた観光名所の道路や交通手段そしてトイレなどの整備が遅れていると思います。自然にしておくのが良いという考えもありますが、どこでも情報を得られる時代。人は興味のあるところへは、どこでも行きたいのです。

釧路市がリードして国や道と「つながり」、１市６町村が一丸となり観光スポットの整備に取り組むべきだし、市が民間旅行代理店や各町村のまちづくりに熱い思いを持っている人と「つながり」道東としての観光を作りあがるべきです。

北大通の最盛期の賑わいを知っている年齢ですから、これからの時代を担う若い人と一緒に、北大通の賑わいを取り戻したいと常に思っています。それには自分のまちだけが良くなればよいという考えではなく、広い視野が必要だと思います。北大通に管内のアンテナショップをつくる。そうすると地元のひとが管内のものを身近に買える。管内だけではなく姉妹都市などの物を置いてイベントをするなど。

釧路は港まちなのになぜ水族館がないのか。アザラシのクーちゃんが幣舞橋に現れたとき、毎日すごい人でしたね。売り上げの上がったレストランもありました。北大通再開発ならまちの真ん中に水族館はどうでしょう。季節によってはＭＯＯから船でイルカやシャチを見るクルーズもできるのでは。スカイツリーに水族館がある時代になり、日進月歩技術が進み、水族館経営研究でプロジェクトを立ち上げて、インパクトな規格、立案を立てることが必要だ。

幣舞橋からカヌーに乗り、湿原へ入って行き、帰りは幣舞橋の夕日を見ながら（世界３大夕日）最高だと思う。しかし岩保木の水門でストップしてしまうので、ストレートに湿原へ入っていけない状態がとても残念です。単独自治体ではどうにもできない部分かもしれませんが、実態を話し、観光へつなぐよう関係機関に動くことを強く願いたい。

最後にＪＲです。ＪＲ北海道は新幹線問題や安全運行と経営立て直しに躍起です。赤字路線や道路整備された花咲線は廃止の対象になるのではと心配されます。そして何より観光に大切なＳＬです。ＪＲ

北海道は２両のＳＬを持っていますが１両は大井川鉄道に貸し出している。日本で初めてＳＬの動態保存を始めた鉄道で現在経営状況はよくありませんが、観光にＳＬを使い年間かなりの売り上げをして来た。北海道では新幹線札幌延伸事業で、ＡＴＣをつなげなければならないため、昨年までＳＬを走らせていた富良野も廃止とＪＲが言ってきて、唯一湿原は走らせるといっています。しかしその車両も、整備時期が近づき、かなりのお金がかかる話もあり、どうなるかわかりません。ＳＬを走らせることのできる場所は道東しか無いんです。沿線の自治体はわかっているのか。大事な観光資源だ。そしてＳＬの技術の継承や走るＳＯＬの保存を考え自治体だけではなく、全国に走るＳＬ保存を投げかけてはどうか。例えばＪＲの負担軽減策として整備費要をクラウドファンディングなどで作る。

最近は国内の観光客をターゲットにしている地域もあります。旅行の消費の９割は国内旅行者とも言われている。管内が「つながる」と色々なターゲットに対する観光を考えられるのではないか。

十勝のように釧路がリードをして他の町村を盛り上げ、道東ブランドとして地域の特産物や観光をアピールして、日本中や海外にも売り出して広域連携を進めてほしい。

まちづくりには釧路を愛する多くの人材が必要だと思います。自分のまちは自分たちの手で、という熱い思いを持っている人材はたくさんいると思います。

行政、市民、企業、大学、観光協会などが「つながり」を持ち、あらゆる情報を共有化し、役割の分担を果たし、地域格差の壁を越えた釧路市の施策を示すべきだ。＜別紙終わり＞

・今私が釧路に住んでいる理由は、うまれそだった場所で親が釧路に住んでいるからのみです。親がいなければすぐに釧路は出ていくでしょう。なぜならば、はっきりいって全く魅力は感じません。30 代でこども２人、まだ赤ちゃんと幼稚園児です。休みだっていくところはＪＵＳＣＯも殺人事件が起きて行ける所はどこもありません。仕事を夫婦２人フルで働き、休みにいくところはどこもない、本当つまらない。土地沢山あるんだし例えばコストコとか誘致してみてはどうですか？大楽毛なら道東方面から来た人だってきやすいし、釧路人は新しい物大好きです。札幌や北広島にしか今はコストコはないですよ、きっと多くの来釧が期待できます。市長は日曜日にＪＵＳＣＯ行った事ありますか・あそこしか行く所がないんです。魅力のある市にしたいなら、老人の意見ではなく若い人の意見を聞くべきです。この先釧路をどうしたいかは、ここ５～10 年で決まるでしょう。出来ることなら日本一子育てしやすい市にしてください。子供の医療費を小学生まで無料にしてほしい。老人ばかり、生活保護者ばかり優遇しないでください。ここには自分たちで働き頑張って生きている人もいるんです。市長をはじめ、市政に深くかかわっている方々にこの思いがとどくことを期待しています。がんばってください。【30 代女性】

・公共交通網（バス）の充実市内を走るバスは本数が少なく、高齢になって自家用車を持たなくなった時、とても不便。現在はしる大型バスではなく、20 人くらい乗れて、小型のバスを１時間に４～５本走らせたらとても便利になると思います。【50 代女性】

・老朽化したビルや住宅の撤去。シャッター店舗のアート化（高校生や中学生に参加してもらう）ごみの不法投棄者への、刑罰・罰金の充実化。若い人たちが働き根付くまちづくり。【50 代女性】

・今釧路市に住んでいる人を大切にするまちづくりにしていただきたいです。地域の産業を守り育てる姿勢が大切だと思います。カジノ政策は市政のバクチ化だと思います。【60 代女性】

・駅周辺特に魅力を感じない。観光客だけでなく地元の人でも楽しめる商店街があるといい。ホテルだけでは北大通には地元の人は行く気にならない。天気に左右されない札幌のような地下通路があるといい。【50 代女性】

・釧路は自然環境や気候てきに住みやすく、道内の中でもおいしい食べ物が多いほうだと思います。ですが若い人たちは釧路に定着する人がとても少なくなぜ離れていくかを考えるべきだと思います。温暖化が進んでいる今、ペットを飼う人が増えている今、涼しく雪が少なく広い土地がある釧路はとてもいいところだと思うのでアピールしていってほしいです。観光スポットも少ないです。果物狩りが出来るところや釣り堀や水族館があったらいいなと思います。駅が廃れすぎ。昔のように栄町公園のまわりで港まつりなどしてほしいです。【20 代女性】
・北大通の中間に緑一杯の憩いの場があればよい。旧日銀、図書館の利用。（例えば原田康子記念館・ギャラリー・文芸館等、観光客が駅から幣舞橋につながるようなものを作る）【70 代女性】
・高齢者なので関心はありますが、参加は難しい。街中を歩いても他の人とすれ違うこともなく町全体が活気もない。若い人も少ない気もするので魅力あるまちづくりを望みます。【70 代女性】
・小学高学年の孫が遊びに来ても遊びに行くところが少ない。【60 代女性】
・釧路駅の移動。【40 代男性】
・以前あった格安循環バス「くるりん」を再度運行させては。近距離の循環バスがあると便利なうえに市民としても中心街の移動に助かるのでは。駅−新設される図書館−ＭＯＯ−市役所−和商（など）を一日乗車券で乗り降り自由に。中心街の移動が便利になることでついでに足を延ばす機会も増えるのでは。ＭＯＯエリアの見直し。１階は市域特産物の品揃えや店舗を強化。２階は市民も利用しやすいフードコートや飲食店舗。市民も観光客も魅力ある施設に見直し。今のままではもったいない。【40 代女性】
・河川敷を整備されましたが、寒い時期が長い釧路では利用する機会が少ないと思います。それより遊学館の砂場の様に無料で利用できる室内型の公園、遊具施設があると子供を連れてわざわざ中標津の夢の森公園に行かなくても良くなると思う。交通の便が悪いことを理解してほしい。北大通付近に数カ所妊婦等が駐車できる場所があるのは知っているが、利用したい店舗から遠いため使いづらい。とりあえず作ったように思える。釧路の移動手段は自家用車が欠かせなく、無料駐車場が少ない北大通でっはなく、郊外の店舗に行くのは仕方がないと思う。不正に生活保護を受けている人が多いので、申告しずらいと聞いたことがある。お役仕事ではなく、きちんと現状を把握してほしい。【50 代女性】
・メインである釧路駅から幣舞橋の通り、釧路に来る人が昼夜問わず見て歩けるようなものを作るべき。【60 代男性】
・北大通を何とかしてほしい。飛行機の路線を増やしてほしい。ロードヒーティングを多くしてほしい。除雪に予算をかけて。休みの日に行くところがない。観光スポットもない。自転車は歩道ＯＫにしてほしい。歩行者がいないのに車道を走られるのは邪魔。【30 代男性】
・北大通を活性化するために・・・夏期（週末）歩行者天国・青空市場・無料パーキング・離れたパーキングからの無料巡回バス。未使用の建物を壊す。新規店舗開業のための援助。日銀ビルを本屋やインテリア雑貨・カフェ・レストランなどの入った複合施設にする。夕日が美しく見える場所に看板を立て写真スポットとしてアピール。冬期間の市民の運動不足解消のため、無料のウォーキング施設を作る。（ＭＯＯ, の体育館の上部等）「食の向上」。ファーストフード・チェーン店よりも地産地消・原料調味料の質を重視する飲食店を増加し、応援ＰＲすることにより釧路ならではの食のアピール=外食でも高カロリー高脂質にならない、市民の健康につながる。コンパクトでも街が美しく活気にあふれ住む人々が健康で日々の暮らしを楽しむことが出来れば外から来る人たちにとっても魅力的で住みたい場所に感じられるのではないか。【40 代女性】

・釧路市の顔としての釧路駅の改築、駅前、駅裏交通の再構築を行ってほしい。北大通周辺の老朽化した使用されていないビルの撤去を行ってほしい。ここ数年で進んでいますがまだ危険なビル放置されている現状は早急にかいぜんしてほしい。【30 代】
・郊外ばかり人が流れることなく中心街の活性化にも力を入れてほしい。中心部の寂しさが釧路全体の活気をなくしていると思う。人口の問題ばかりでなく活気があれば人が集まり活性化していくのでは。そのことに市は今までなにも手を打たずに月日が流れて今のような状態になったのではないか。【80 歳以上女性】
・駅前整備の遅れ気になります。観光客に対してやさしくない。雨の日のタクシー乗り場、休むところのない駅構内。路駐される観光バスなど。【50 代男性】
・北大通の活性化。（さびしすぎるし、さびれた街の印象がすると思う）・高速道路、外環状道路も開通した。港もあることを考えると、物流の拠点都市としての活用が望まれる。釧路の夏の気温等を生かし、食料基地施設を作るべき。（農業、水産、畜産他で活用できる。加工部門も加えると大きな雇用にもつながる。災害時の活用にもなる）色々な産業への効果も期待できる。【60 代男性】
・ＪＲ釧路駅を高架とし、その下を道路として北大通と駅裏をつなぎ、街の発展につなげる。また、新富士駅を併せて高架とし、西港と新富士駅前地区及び星が浦地区の発展を図る。尚、現在大楽毛駅の中間から新富士駅の間、一部が高架となっている。これを新富士駅まで持っていく。【80 歳以上男性】
・市内、市外どちらからも「何も無い」と言われる事が多いので、釧路に来たくなるような施設、設備があると良いと思います。【20 代女性】
・災害に強い都市づくり。・観光に力を入れて、水族館等釧路市らしい目玉をつくってほしい。・高齢化が進む中、体力づくり等のスポーツの考案、パークゴルフ場等の整備。・誰もがあいさつしあえる明るい地域づくり。【50 代男性】
・道路とかの整備、市道の木とか植えている所の雑草、ゴミなどをなくし、きれいに整備し、花を植えるとか、音楽のイベント等や大会などをいろんな所から呼んでやるとか。【50 代男性】
・釧路生まれ、釧路育ちですが、転勤族の主人と結婚し、全国各地を転勤後、釧路に戻りました。釧路は以前に住んでいた時より衰退が進み、寂しい感じが強くなったというのが正直な感想です。しかし、港まつりやどんぱくなどには、大勢の人が集まり、この街にこんなに沢山の若者がいたのかとびっくりしたのと共に、この人たちは日頃どこにいるのだろうと疑問に思いました。また、観光客に関しては以前よりも増えているように思いました。釧路に活気を取り戻すための一案として、駅前に地元の人達と観光客が集う場所を作る事を提案します。駅前は本当に寂しくなってしまい、残念な感じが非常に強いと感じます。駅なのにお土産を買う場所さえないので人も集まらない。これでは観光客を取り込めません。和商市場も老朽化が進み、定員の対応も横柄でこれでは釧路の顔になれないだろうと正直思いました。アベニューもなくなると更に駅前は寂しくなるのではないのでしょうか。釧路を元気な街にするために、駅前に活気を取り戻す事にぜひ取り組んで頂きたいです。改善案としては、旭川のように駅直結でイオンを作る。若者、観光客だけではなく、老若男女が集まる場所を作って頂けたら駅前は賑やかになると思います。別の案として、駅周辺の再開発！！釧路駅も老朽化が進んでいるので、建て替えや大規模な修繕が必要な時期なのではと思います。これに合わせ、帯広のようにテナントを誘致し、駅ビルを作る、そこに和商市場も移転させ、一体化する。和商市場は定員の再教育も必要！！重要な観光スポットである事を念頭に置き、六花亭や柳月の店員のような親切で感じのよい対応を是非して頂きたい。

私が転勤してきた札幌、青森、吉祥寺には、どこも駅ビル＝ショッピングモールがあり、人が集まっていました。魅力的なショップを誘致できれば、札幌までわざわざ買い物に出掛ける若者が減り、地元の活性化に繋がると思います。そこまで出来ないのならせめて、北海道新幹線開通時の函館のように、駅の土産物を充実させる！地元のお土産が買える所を！キヨスクだけではなく、生菓子も買える個別の店舗、六花亭や柳月だけではなく、地元で有名なショップ（例えば二幸やぷちどーるなど）地元の人も買い物に行きたくなるような場所を作って頂きたいと思います。釧路はやり方しだいでまだまだ上昇できる街だと思っています。どうか、釧路に活気を取り戻し、元気のある街へ！若者が住み続けたくなるような魅力的なまちづくりが実現する事を願っております。【40 代女性】

・文苑から昭和北に橋を作るべき。自動車専用道の降り口を昭和北に作るべき。鶴見橋の渋滞緩和に繋がると思います。医療費軽減、金の無い者は死ね状態。【30 代男性】

・優秀な若者を引き止めなければ、このまちに未来はありません。【30 代男性】

・北大通の空きビルがとても危険だと思う。お金もかかる問題だけど、使わないなら札幌のように公園にして「北大通公園」みたいにしたり、釧路の顔となる花時計へ幣舞橋～釧路駅の整備をして、観光客がたくさん来たくなる街にしてほしい。

・おまつりなどのイベントもどんどん改革してほしい。たとえば氷まつりと啄木雪明りと同日に開催して、何も無い釧路の冬にも観光客が来てくれるとうれしい。

・ＭＯＯに 100 円ショップやドラッグストアがあると、観光客がたすかると言っていた。【20 代女性】

・地方の人口減少（出生率低下、若者の職場その他）は目に余る。更に高齢者、介護の担い手不足、医療施設の不足、交通の便など気になることが山積している。かつて近くの小学校へボランティアとして回覧板で募ったことがあった。退職間近でもあり応募したがそのままになって実現はしなかった。未だ現場では児童が少人数になったとは言え、必要なこともあろうと思われる。・旅行者が住みたくなるような「まちづくり」を役所、そして市民が手を携える必要があろう。・市立病院の診療体制ももう少し考慮してほしい。体の調子が悪いのに、個人病院を受診するように言われるが、摘出手術を受け、思うように動けず。【70 代女性】

・バスの路線。飲み会に度々末広へ行くが、早めに解散してもタクシーしか移動手段がない。病院や大手スーパー等を経由し、複雑化したバスは若い人には利便性が薄い。駅前に都市機能をもっと集約できないだろうか。・釧路町との合併。札幌から来た者として、謎の仲の悪さです。ゴミ袋も分ける徹底振り。公共サービスの効率から見ても合併した方が良いのでは。・立地。正直、釧路市自体は涼しさと雪の少なさ以外に観光では魅力が少ないかも。阿寒方面は少し遠いし。外環状線と阿寒まで来た高速道路は大きな活力のもとになると思います。空港や国際的な港もある中、釧路は道東の拠点としての役割に特化してみるのも良いかもしれません。各国道は大変魅力的な都市へ方々繋がっています。別海、厚岸、阿寒、帯広方面など。この立地を活かした使いやすい駅、空港、港、バス、道路計画、宿泊施設の配置が開けた魅力あるまちづくりになると思います。【20 代男性】

・避難所・・・東部地区を除き、釧路は平地なので、津波のことが心配です。避難したくても高い建物がないので何とかしてほしい。公共施設１・・・市営プールを利用しているが、国道側で利便性はいいのだが、ただ老朽化が目だつような気がする。改善すると市民がもっと利用が増すかも健康増進。公共施設２・・・色々なところの公共施設が駐車場が狭いので改善を求めます。「まなぼっと」「社協」は特にです。駅前・・・地元もとより、駅から降り立った観光客から空き店舗が目立つのは殺風景に感じてい

ると思う。図書館の移転もあるので、良い流れが出来ることを祈ります。（実は、図書館の移転には危惧している今更ながら、やはり平地なので津波のことが気にはなります）ここ釧路の長所、特質を活かして、市民が住み良く雇用の安定をし、人口の流出を止められるようなまちづくりをしてほしいものです。そのためには協力をしていきたいと思っています。【50 代女性】

・北大通のエンターテイメントやアミューズメント化。（水族館など）・家族で市外から来るような場所。・「予算」で不必要と思われる道路工事をしないでほしい。・北大通の電線を地中に埋めているのに、何もその後ないのですか。・北大通に行きやすく駐車場ほしい。・ショッピングモール・子供がいける飲食店を北大通に。・雇用対策になる。（北大通をもっと活かしてほしい）・廃墟の町っぽいので。【30 代男性】

・釧路市以外の都市に住んでみて、釧路市のよいところ、住みづらさなど実感しました。子育て中はさらに不便なことも多く感じます。が、一方で自然が豊かな所はすばらしいです。今後のまちづくりについて。・10 年、20 年先に育っていく子ども達が働き、暮らしやすい街を想像して、まちづくりの計画をしてほしい。・なにかを作るのではなく、豊かな自然や風土を守ることに力を注いでほしい。無駄な施設はもういりません。・教育の充実を。小・中通じて、全国レベルでの学力の向上のため、学力別のクラスわけなども必要だと思います。・離婚率が高い→福祉費用が増加→家庭の税負担増加では困ります。子どもを生んで育てていくこと、家庭を持って大切にすることなど、基本的な教育がされていないことが原因と思います。教育をして子ども達を変えれば、将来的にまちも変わると思います。・物やある程度のサービスはインターネットで十分なので、これ以上商業施設が増えても仕方がないと思います。どうせつくるなら、道東最大レベルのアウトレットモールでも作れば、人が動き、周辺地域の経済活動にも繋がると思います。【30 代女性】

・地下街をつくり、天気や気温に左右されない集いの場をつくる。【40 代男性】

・愛する釧路の街の人口が将来 10 万人位になるという推計には驚き、現在４人に１人が 65 歳以上と言われ、将来高齢者ばかりの過疎の街となってしまうのではないかと危惧しております。重点戦略の中にもありますが、若者が働ける場所があり、大学を卒業した後、郷里へ戻り結婚し、子どもを生み、育てる環境が整えられる事により、人口減を少しでも歯止めがかけられるのではないかと思います。勿論、高齢者にも優しい街でありますように。【60 代女性】

・１．海上自衛隊艦船のドック作り、その経済効果と市民感情の調査。１．富士見町高台に海と湿原を見渡せる鉄塔を建て、ミュージアム等の施設を作り観光客がまずは足を止める場所を作る。１．釧路市内における職業環境を調査し、小中高生に広報し、希望を持って釧路で働ける手助けをする。（今のままでは不十分）１．旭陸橋を中心とした幹線道路に格上げして、交通網を整備する。（北大通の交通量を減らして、人々の集まり寛げる空間を作れば良いかと）１．万が一にも放射性廃棄物の受入れ港に指定された場合、最も有利な条件等を作成しておくべきではないか。【60 代男性】

・釧路川の河川敷は結構整備されているように思いますが、街中ばかり景観を良くするのではなく、新釧路川の河川敷も綺麗だねと思われるように整備してみては･･･（帯広の河川敷は綺麗だと思います）【50 代女性】

・北大通地域の再生は鉄道の高架化と駐車場の整備（無料で広い）以外になし。商業施設の再利用、老人のビルなど作っても上記ができないと人が集まらない。釧路町に集中。【70 代女性】

・北大通のシャッター商店街を再生すること。ゴミやタバコのポイ捨て禁止。（道路、歩道がきたない）【40 代男性】

・釧路北大通などの再建。観光客が来たくなるような魅力あるまちづくり。釧路市民が足を運びたくなるまちづくり。【40 代男性】
・不満なこと、声を大にしていいたい。私の町は 40 年以上過ぎてますが。一番悪いのは道路です。地盤が沈んだり、雪かきの時に削られてひび割れ、デコボコ、とにかくずーっと市会議員の方々に言ってきてますが、家の前の通路、下水路とか草で埋めたり、勝手に通路脇の下水路を埋めて雨が降ると道路にあふれて、結局は通路と箱ができてデコボコ。電話かけるとその言ったところだけ計って 10～20ｃｍ単位でパッチワークのようにアスファルトをぬっていくだけ。税金はちゃんと払っているので、個人通路の草、雪かきもさせるのですか。他の町内特に新しい所は綺麗に整備されているのか、どうして古い所はできないのか、不思議です。市役所の職員は多すぎるのではないか。【70 代女性】
・独身の人が多いので、結婚し子どもが生まれれば必ず消費は活性化すると思うので、出会いの場があれば。北大通が活性化してほしい。【50 代女性】
・１．釧路市を二分する鉄道線路。鉄南地区と鉄北地区のアクセスの悪さ、災害避難の阻害、道内主要都市はこの用件をクリアし、街の活性化を達成している。２．釧路も車社会。そのせいで駅前、北大通から人が消えました。その原因は車で来てもらうには止めておく所、駐車場、この駐車場が駅周辺、北大通周辺時間貸しの場合、駅前と釧路川周辺に２地区、たとえば私が泉屋のスパゲティをと思うと、河畔駐車場にとめる。北大通の証券会社へと思うと車が止められない。どこか近くに時間貸し駐車場がない。以前はあったが周辺店の撤退で止められた。じゃバス便でと思うと、都合のいい時間帯に走らない、通勤時間帯にシフトした便構成。じゃ、自転車で、とても老人には坂が多くて厳しい。・駅から北大通、幣舞橋、ロータリーと夜は街灯が必要以上に明るく照らす。人通りも少ない所を今のままでは無駄じゃないの。と思う。以前からこの地区に人が住む家があったわけでなく。人が必要とするものを売っているお店が沢山あったから、バスの便で集まってきた。例えばこの地区でしか手に入る店があったとすれば、そのものを手に入れるために人は集まらないだろうか。【60 代男性】

【環境・教育・文化などについて】（268 件）

・小中学校の教育水準が劣ると聞いている。理由は高度教育を受けられるレベルの子供たちが皆都会へ行き結果低レベルの子供たちがそのまま親になり、勉強しない子供を放任している結果だと思います。親の教育が必要!医大や国際学科などの大学を充実させ優秀なＤＮＡを釧路に集めることが重要。時間はかかっても長い目で見た場合、必ず実る方法だと思う。【60 代男性】
・まちづくりについて、自然破壊・環境破壊が多くみられる。市の土地に畑を作ったりバラ線を張り小屋を建てたり、農畜産物を撒いたりごみが散乱、特に鶴野の川沿いに多く見受けられ近くの住民は大迷惑。それでいて普通の市民が固定資産税を払うときに少しでも滞納すると市の催促または差し押さえがあるのに。市の職員は看板を立てるだけではなく見て見ぬふりをしないで声掛けや土地の使用料を取るなりしてほしい。市は赤字財政なのだから早急に考えてほしい。【60 代男性】
・避暑地としての長期滞在者促し整備してアピールする。【40 代男性】
・釧路市地域学校協働本部のフェイスブックをみています。小中学校の改修が進み遊学館・美術館・博物館・動物園も頑張っていると感じる。子供たちが将来釧路に残りたいと思うには故郷への愛着が必要。立派な教育施設がありボランティアも増えているので子供たちが釧路を感じる体験が増えればと思う。

【40 代男性】

・高齢化社会を支えるには子供の教育に重点を置くべき。貧困の連鎖を断ち切ることで生産年齢人口の納税額が上昇して福祉政策が実現する。親世代の意識改革が必要で、思い切った資金投資により教育を充実させるべき。国立公園の釧路湿原を無計画に住宅地にしているのはまちづくりを考えていない罪である。中心地を活性化させるためにリノベーションや再開発に力を入れる企業に税的な優遇をするなど工夫が必要。外国大型船を受け入れてもシャッター街ではさみしい。【50 代女性】

・気候を生かして長期滞在または移住する人が増えればよいと思う。【70 代女性】

・高卒後の進路の選択肢を釧路市内でも増やせるように学校を増やしてほしい。そうすることによって、人口減少を防ぐだけでなく、近隣市町村からも若者が増加し地域活性化につながると思う。若者の増加でボランティア人口も増え祭事も行いやすくなる。【20 代男性】

・小学校体育のスピードスケートの固定。スピードスケート選手の増加。ホッケー選手の向上。いつも強い釧路の復活（知名度向上・メダリスト排出）市の発注事業の完全な市内本社企業化。少なくとも一次下請けまでは釧路本社企業に発注すべき。わずかに安いだけで、他都市の下請けに発注しては、釧路の金は流れてしまう。高くなる=いいわけ。税で、また戻ってくるはず。阿寒インター付近にカジノを作る。ホテルが活性化するかも。【40 代男性】

・インフラや、条例、ちらしなどを作っただけでは活動と呼べないので、効率的な情報発信（ＨＰ、ＳＮＳ）と共に「実施での啓発や啓もう活動」が大切。意見を生かされることを願います。スポーツ施設や設備を充実させ同時進行で夏の涼しい合宿地として最適であることをアピール。スポーツ以外にもブラスバンドなど大人数でも練習が必要なクラブなど。若い人が一時期だけでもたくさん滞在してくれると活気がつくのではないか。今ある公立大学を秋田の国際教養大学のように強い特徴を持たせた「行きたくなる大学」にして４年間だけでも若い人が希望を持って生活できるように。その有能な人材が将来の釧路の力になることを祈って。さらに外から来る人の移動手段として何を提供できるかもポイント。毎日レンタカーじゃ無理があるし、現状バスは使いやすくない。富山県のＬＲＶ導入等もいい参考だと思います。【50 代女性】

・旧日銀の後、昔の公民館のように自由な音楽活動ライブイベントなど行える建物にしては。図書館の移設問題、まなぼっと内に図書館スペースを作れないか。数年前に大規模な市立病院改築をしたのにまた建て替えをするのか。【60 代女性】

・何に特化するのか決めるべき。釧路に戻ってきてもらうために学費補助をして釧路管内での就業を促す。【20 代男性】

・高校卒業後の教育機関がないので若者が流出し人口減少。就職先がない。あっても低賃金。学力レベルの改善。家賃が高く定住しにくい。ふるさと納税・子育て環境を整備し道外・市外にアピールしなくてはいけない。斜視専門医の診察を釧路でも受けれるようにしてください。【30 代女性】

・まちづくりについては「ひと」づくりを先に考えた方がいい。小学生・中学生・高校生・大学生・サラリーマンでも年代に分けて、各部門で話し合いを持つべきだと考える。人々にまちづくりの教育を行った上で使命感・責任感・危機感を話し合うと何らかの答えが導き出されるかもしれない。【70 代男性】

・春採湖は釧路の宝です。もう少し大事にしてください。【70 代女性】

・市全体が他人事の様な考えが多いのでは老人だ若者だでは良い街は作れない。一人一人力を合わせて。町内会も参加する人が少ない。【60 代女性】

・釧路生まれにもかかわらず釧路の事を学んでない人間が多い。若者中年含めだらしない。【60 代】
・老若男女が助け合い暮らせる社会。【60 代女性】
・もっと涼しい気候をＰＲする。暖かい姉妹都市との人を交互に交流させる。市営バス（小型を投入）を入れ、北大通への買い物を活性化させていく。【60 代男性】
・北大通で長期滞在する方々が近くで食料品を買う場所がなく、大変だという声を耳にしました。ＭＯＯというりっぱな建物があるのにもったいないという声も多い。【50 代女性】
・釧路市民球場の大規模改修の最終年度の全面人工芝導人事業に一市民として大喝采をおくりたい。フェリー運航の再会、釧路と青森県八戸港開。問６、10 まつりについて→本州などでは神社の合同祭礼（三社大祭とか四社大祭）が行われているが、難しい面はあるがその難局を乗り切り本州の神社は実現させたので、行政が神道に立ち入ることは難しいかもしれないが、アドバイスしてほしい。【70 代男性】
・芸術や文化にふれる機会をふやしてほしい。【30 代女性】
・強みは数多いが、コンセプトを揃えた地域戦略が築けていない。絞り込みと先進性をもった人材の育成が必要では。【70 代男性】
・日本全国を見渡しても釧路ほど夏の過ごしやすい地域は他にない。この強み特徴を最大限に活かすことが、重要と思う。すでに取り組まれているとは思うが、観光客、長期滞在者の受け入れには、まだまだ課題が多い。（特に日曜日の飲食店の一切休業状態末広で観光客が路頭に迷う光景を良く目にする）・もう一つの特徴。アイスホッケーの振興にもっともっと力をいれるべき。通年使用できるリンクの存在を活かし、地域のスポーツとして、復活させるべき。（私は帯広出身ですが、昔の釧路のホッケーは強かったし、もっと競技人口が多かったことを記憶している。）【50 代男性】
・新しい住宅地で町内会がありません。あった方が良いかとおもいますが、どうしたらよいのか。そのためか、家の前の公園予定地がまったく公園にならず、子供が大きくなっている。市民の声はどうやったら届くのでしょうか。こんな小さなことは無理なのでしょうか。【40 代女性】
・せっかく広い土地があってもパークゴルフ場になってしまうのが悲しい。運動公園やウォーキングなどができる公共の場にすれば人が集まり若い人も遊びに来ると思う。【20 代女性】
・釧路をアートと客船のまちにしてほしい。釧路駅周辺を自然公園にする。豪華客船を寄港しイベントを定着させる。釧路でしか学べない大学をつくる。アート分野で活躍できる子ども達を育てる。【20 代男性】
・変化の激しい今日を生き抜くために子ども達に必要な力は数値による学力なのでしょうか。人間性の育成なくして今後の釧路の発展はないと思います。【30 代男性】
・図書館は受験生や一般社会人など利用者はそれなりに多いと思うが、自習したりするスペースが少ないため可能な限り整備していただきたい。【30 代男性】
・障害を持つ子ども達が 18 歳を過ぎてからの行き先がない。地元で暮らしていけるような施設の充実を図ってもらいたい。高校卒業後の医療系専門学校が少ない。子どもが流出してしまうとそこで就職するので地元には戻ってこない。【40 代女性】
・町内会に入らない家がありますので行政から必要性を説明してほしい。【60 代男性】
・コンパクトなまちづくりも良いが、お祭りなどイベントもコンパクトにしては尚更市民は釧路から離れる。【50 代男性】
・まちづくりは人づくりだと感じる時があります。真剣に釧路市の将来を考えいる魅力的な人がいたら、

周りの人もついて行くのではないかと思う。【50 代女性】
・釧路市内で開催される祭りのほとんどが北大通や釧路港で開催場所が偏っていると思います。釧路湿原の周辺で祭りを開催したら魅力をＰＲできるのではないかと思います。【10 代女性】
・釧路駅周辺や昭和地区に流れる放送はお金がかかるのであればいらないと思います。不妊治療の補助があればと思います。昨年度は除雪が早く・きれいだったので助かりました。図書館の本をもう少し充実してもらえると嬉しいです。【20 代女性】
・国立公園が２つもある大自然、世界三大夕日と言われる景観、一級の豊かな食、阿寒の観光ホテル群。これら釧路の良さをまず釧路市民が認識し、もっともっと自分たちの街が大好きになるようにすることが大事。【60 代男性】
・私の町内会では役員もそうでない人も、大変頑張って環境整備をしています。住環境の向上にはボランティアや住民の意識が一番だと思います。【60 代女性】
・学校教育にもっと力を入れてほしい。釧路は馬鹿でも公立高校に入れます。勉強しなくても高校に入れる、だから勉強しない。恥ずかしい限りです。【50 代女性】
・まちづくりの原点は町内会づくりにあると思う。そのために行政出身者（退職者）の積極的な町内会づくり（地域貢献）参加への意識を持ってもらうことが大切である。それが釧路のまちづくりへと発展するものと思う。【80 歳以上男性】
・北大通にお金をかけても昔の賑わいはあり得ない。地震に大雨・津波と地域的に危ない、子ども達の教育に税金を使う。夕日が美しいので橋の上にカフェやビアガーデンを作る。【60 代女性】
・住んでいる人がまず釧路の良さを認識すべき。気付いていない点が多いのでは。【20 代女性】
・まちづくりは人と人とのつながりを築いていくことに始まります。外の人に釧路を知ってもらうのと同じ位、釧路っ子同士で知り合い交流し合う機会をぜひ実現していただけたらと思います。【80 歳以上男性】
・釧路湿原マラソンを公認レースにして、マラソンを通じ姉妹都市交流をしてほしいです。【30 代男性】
・コンサート・ライブを増やしてほしい。専門学校・大学いろいろ選べるよう釧路にも作ってほしい。店や駅、札幌のような皆行きたくなる建物があるといいと思う。【50 代女性】
・使用頻度の少なくなってきている町内会館を子育て集会の場として貸し出してくれたり、サークル・絵本の読み聞かせなど支援の場として利用すれば地域の輪やコミュニティが広がるのではと思います。【30 代女性】
・球場を整備してプロ野球（日本ハムファイターズ）を呼んでほしい。水族館をつくっては。北大通の充実化。【50 代女性】
・近くに公園やお友達もいないため、車で大きな公園に行きます。子どもが少なく高齢化社会でこの先が不安になります。私の職場では「今日は誰とも話していない」など、お世話してくれる人もグチを聞いてくれる人もいない、お客様がたくさんです。子どもとお年寄りがもっと交流を持てたらお互い良いのではないかと思います。【40 代女性】
・子どもの教育に力を入れていただきたい。未来の釧路を創るのは今の子ども達なのだから。【50 代女性】
・今でも十分ですが、できれば祭り行事を増やしてほしい。【20 代男性】
・教育機関を充実させて優秀な人材を育て、他都市からヤンキーが多いなどと揶揄される現状を変えていかなければいけない。夏の涼しさや水産物のおいしさは新聞の地元欄では見かけるが、本当に他地域に

伝わっているのかは疑問。【50 代男性】

・１.釧路市の将来展望をするとき、努力目標数値を設定することは必要と思うが実現不可能な目標設定を逆算的に個々の目標を設定する従来の考えを改め正直に現実を認識して、紙に書くためだけの目標設定は止めていただきたい。２.経済効果は少ないかもしれないが、市民各々が同窓会や各団体の総会などを釧路で開催するなど幹事役が積極的に行う。３.冬期間の労働者支援の方策を行う。特に建設業に中途半端な冬期事業を発注し支援できない体制となっている。（試算）700 人×３ヶ月×250,000（仕送り額）５億強外貨 ４.まちおこし=お祭り・イベント、安易に補助金を付け、何か錯覚をしている。【70 代男性】

・スポーツ施設を増やしてほしいです。【30 代男性】

・釧路は夏の涼しさと雪の少なさなど気候風土や、医療環境などは他地域より整っていると思います。今後ますます少子高齢化が進みますので、長期滞在型事業を一層推進すると良いと思います。あとは若い人の意見を取り入れてください。【70 代男性】

・廃校になった校舎をクリエイターや企業家に開放してほしいです。長く東京に住んでいて芸術活動をしていましたが釧路は夏が涼しく、様々なアートをする人たちに向いていると思います。アトリエとして活動したり EXIBITION を開くようになったら釧路に移住するクリエイターや観光客が増えるのではないかと思います。私もぜひ参加したいです。【40 代女性】

・町内会の高齢化に伴い、現在町内会の存続が可能か話し合いをしているところです。高齢化対策も早めに何らかの手を打たなければならない問題だと思います。【60 代男性】

・スポーツのイベント（町対抗の運動会）とか「あそこの公園に見たことのないスベリ台があるよ」とか、「末広には市が運営するＢＡＲ、居酒屋」とか。釧路ってそんなとこがあるのって地域になれば良いと思う。【20 代男性】

・生活保護受給者の見直し、現物支給や使い道の把握など徹底してほしい。大きな大学があるのだから、他の地域から来た大学生に釧路で就職してもらえるようアピール。ふるさと納税の充実。動物園に行きたくなるような工夫。【30 代女性】

・東京の大学に行っているが仕事がないため釧路に帰る気になれない（たぶん帰ってこないと思う）。大規模な医療大学を建てるか誘致すべきだ。自ずと釧路に人が集まってくると思う。北大通の全てを使って建ててほしい。（目先のことだけ対応しない）意見は母と考えました。【20 代女性】

・高校を卒業しても地元にもっと大学や専門学校があれば進学してもみんな釧路に残れると思います。釧路にずっと住みたいと思ってる人は多いです。もっと大学や専門学校を誘致してください。あと、家族連れで遊びに行ける場所がないです。旭川市は動物園ひとつで、あんなに人をあつめているのに…もっと小動物を集めて、ふれあえる部分を多くするとか…釧路動物園は日本一くらい広いのだから、もっと人の来る施設にできるはず!【10 代女性】

・釧路はとても生活しやすい所だと思います。病院も沢山あり、駅や空港など近くて大変便利です。 親戚が道外居住で、花粉がひどいので花粉シーズン前から９月くらいまで釧路で長期滞在してもらう事が、来年から有りそうなのですが、釧路市民の自分が、長期滞在の手続き手順の仕方が、分かっていません。手続きや、家探し等の手順等、モデル例が知りたいです。教えてほしいです。以前から思っていたのですが、発信力が足りないと感じています。市民が理解して、知ることによって、発信する力になると思います。【30 代女性】

・他都市や都道府県との交流に力を入れる。【10 代男性】
・観光は風光明媚鑑賞よりも本質はそこに住む人の魅力鑑賞。仕事は内容や給与条件や将来性よりもやりがい。仕事のやりがいはいくら教え論しても、本人がやる気にならなくては得られない。仕事のやりがいは、本人の生きがいの自覚如何がすべて。まちづくりの基本は「おかげさま」「ありがとう」を言える人間つくりから。【50 代男性】
・理科大・医科大を今後作ってほしいです。あとは中心街をかつてのようににぎわった姿を復活して欲しいと思います。シャッター街化しすぎると寂しいことになるので。【20 代男性】
・ふるさと納税してくれた人に釧路での長期滞在（交通費の補助や、無料の宿泊など）をしてもらうのはどうか?長く滞在してもらえば伝わる魅力があると思う。【40 代女性】
・人が多く集まるイベントがあると良いと思います。どんぱくはとても良いです。
道路もいつも大雨で洪水になるので、改善してほしいです。ゴミ捨ての所網しかないので、ふた付きの箱を設置してほしいです。（カラスにいつも散らかされるので）【50 代女性】
・港祭り、きりフェス、どんぱくのまつりを集約して一つの大きなイベントにし、釧路内外からお客を呼び込めるようなものにするとよいと思う。（花火＋レーザー＋プロジェクションマッピングを組み合わせて、エンターテイメント性を高める、どんぱくの屋台のような食事関係のさらなる拡充など）・津波対策の強化をしてほしい。（海辺で勤務しているが、徒歩 10 分程度で避難でき、巨大津波から身を守れるような建物がないので、日々不安を感じる。観光客でも分かるような避難経路標識の設置をしたほうがいい）・介護福祉の充実。（家庭内で介護が必要な人がでた時に、仕事を辞めざるをえなくなったり、ストレスから間違っても介護殺人などおきないよう介護施設拡充や相談窓口をもうけ、ケアをしっかりできる体制を整えてほしい）・市内景観があまりにも汚い。（ゴミ、雑草など）観光客が来た時にはずかしくないまちにしてほしい。【30 代女性】
・みなと祭りにせよ活気が無い千人踊りも一回一回テープがきれてしまい、踊り手もダラダラ活気なし。曲も活気なく、踊りも少し考え直してほしいです。見ている人も踊りたくなる様な曲、踊りにしてほしいです。夜店も町の中で見ていれた時の方が人が多かった気がします。町に出ても寄って買い物したい気がなくなりました。行く店が無くなってしまったからですが。観光客が来ても寄る所がなく、恥ずかしい釧路を見て貰っている気がします。活気の無い釧路を見てもらっているんですか。【60 代女性】
・たくましい子どもがそだつようなまちにしてください。【20 代男性】

【市民協働・行財政運営などについて】（300 件）

・若い人の意見が取り入れられる場を作ってほしい。結局年寄りの意見ばかりが優先されていると感じる。【40 代女性】
・アンケートを無作為に出すのではなく、これからの市を背負う若者、力のあるものに出すべき。もっと議会で論議して税金を使っていただきたい。目に余る使い道が多い。【70 代男性】
・市町村合併も当初の計画から遠く離れた思いである。若い世代の人たちに大いに知恵をしぼってほしいものです。【80 歳以上男性】
・市の職員が地域住民に対する思い入れ、意識の低さが残念。市民に見える活動を具体的に行ってほしい。そうしないと、市民の協力は得られない。【30 代男性】

・駅前通りの活性化。町おこし等。取り組み姿勢は感じるが、今一歩前に進んでいない。一体化というが、目指す方向性がいろいろな団体で相違あり時間がかかるのと具体性がない。まちづくりは今までのノウハウと実行力、優先選別、スピード感具体化する流れの共有化が必要。企画に市民からの参加希望者を募集しいろいろな意見を聞きながら進めてゆくとよいのでは。【60 代女性】
・駅前に活気がよく人口減が止まらない現状をしっかりと認識しなくてはならない。夕張市長のように必死に取り組むべき。数年後にどういう釧路にしたいのか、しっかりとビジョンが必要。【20 代男性】
・地域住民が集結して話し合う機会を増やし、釧路らしさを発信していくことが大切。【70 代男性】
・新しく住む人が求めている事を行政側は理解しているか。地域の魅力がわからない人がまちづくりをしている様だ。単なる提案、計画ではなく新たな展開を望む。アンケート結果の公表をＨＰ、広報誌等で求める。【50 代男性】
・人口減少についての対策の強化。【80 歳以上男性】
・若い人のあそべる場所がなくはなれる人が多い。もっと楽しいまちづくりをしてほしい。高校生が参加できるイベントやボランティア、高校側にもっと知らせてほしい。仕事する場が少ない。【10 代男性】
・自治会費が月々高く年金生活者には負担。除雪･除草は市が行うものでは。【60 代男性】
・機会があればまちづくりに参加し釧路のために協力出来れば釧路の魅力に気付けるのかなと思いました。若い人も参加しやすい住民活動などがあればいいと思う。【20 代女性】
・人口減に向けた行政の組織。福祉社会への取り組み。【60 代男性】
・足腰の悪い老人にバス券の発行など利用できない現実など訴えも改善のない市役所ですからこのアンケートがパフォーマンスに終わらない様に願います。【60 代女性】
・高度成長期等のインフラが古くなりとてもお金のかかる時期にきていて民間の力抜きには無理な面が多い。国→民のお願いする時が来ているのでは。【40 代男性】
・重点戦略の推進を計画作成の必要性。【60 代女性】
・市民が主体のまちづくりとありますが、いまいち伝わってこない部分がありました。すべての年代の人に分かりやすく実施しやすいものであればよいなと思います。【20 代女性】
・市政、役所が思っている釧路市の不便な所や改善されなければならない点と市民が感じている点にずれがあるのでは。行政や役所の体制にもメスをいれてお役所対応」的な所員をなくしていくことも必要。市全体が市民によりそっている感じが出る運営を臨む。【40 代男性】
・限られた予算が有効に執行されるにはという点で述べると、１、市役所 60 歳以上はやめること。２、生活保護受給者の意識（例えば薬などジェネリックにしたがらない）が問題。３、税金滞納なんてとんでもないという雰囲気が欠けている。４、親の子育てがあまりにもいいかげんである。もっと親としての自覚をもたせる街の空気が必要。５、市役所マンの頑張りは認めるが、画一的人間性にみえてしかたない。６、強いリーダーシップの下、ダメなことはダメと言えるしに変貌してほしい。７、立派な建物よりそこに住んでいる人々が笑顔で損得のない生活がほしい。【60 代男性】
・活気がないため、人口がへってる。釧路はお金がないのかな。【70 代男性】
・特に期待していない。市役所の人間は何も考えていない。市役所に行っても、いやな思いする事何度もある。真面目に仕事しよう!!【50 代男性】
・街の有志だけではだめ。中央と太いパイプを持つ強い首長が必要。やる気･元気のある市長でなければ釧路は良くならない。市民ボランティア有志だけでは、限界があるけどまだまだ第一次水産で培った力

を伸ばしていく望みがある。釧路は橋が多く街と街が分断されてる感じがあるが、まだまだ知恵を絞れば活路は見出せると思う。まだまだ書きたいことはありますが、先人たちが拓き育てた街だということをわすれないでほしいです。【50 代男性】

・市民のためにいつもありがとうございます。一市民としてまわりをみまわしますと、まだまだ引退後余力のある方（時間、能力など）が多くいらっしゃることを感じます。役所は市民を利用し（言葉悪いですが）協力をし、これからを担う若者、子供たちのために我まちを明るい住みやすい街にしていきましょう。【50 代女性】

・釧路に住んでいる人の意見も大切ですが、他の街の方々と交流し、客観的な意見を取り入れこれからのまちづくりをする事も重要だと思います。【60 代女性】

・市民が参加するまちづくりはいいが、あまりに市民にたよりすぎるのはどうかと思う。「まち」の運営をたくされて、予算を預かっている以上、「プロ」としての意識をもち責任のある行政運営をしてほしい。行政は「仕事」としてまちづくりをするのに、市民は仕事をした上でまちづくりに参加するように努めなければならないというのは責任の放棄だと思う。まずはプロとして、精一杯のまちづくりをし、意見か協力を求めるのが筋。【30 代男性】

・※主な産業が漁業しかなく、人口も年々減少しつつあり、高齢化も顕著。介護施設などの求人は多いが、他の仕事はパート･アルバイトが主である。また、官公庁に努めている人が非常に多く（特に市役所や職安）もっと税金を使わない様、役所も考えるべきである。市民の立場で物事を考えてほしい。生活保護を受けている人も周りに何人かいるが、パチンコや飲食によく行けるものだとつくづく思う。まともに、税金を払ってきた者としては、非常に不満である。※市議や道議の連中もいったい何をしているのか。役に立っているとは思えない。【50 代男性】

・釧路市にこれ以上望む事はない。財を管理するのは、家計管理の比ではないですが、家計簿をつけずに、苦しいとかなんとかたらふく食べて外食もして、遊んで車を買って、必要もない携帯電話の支払、子供の下僕のごとくの親、学校に難癖つける親。どこまで生きたいのか。病院通いの老人、検査、検査そして医療費は積み上がる。介護だって、己の親なのに、施設に入れようとせず、そのことを考える。親を介護し日常生活を助けることは、子供のなすべき事なのに、当然の顔をして他人事のように、ドライに施設に入れてしまう。何なんだ。今の教育方針。私はまず、市の財政を健全化する。市民を子供（保育所から）から老人まで甘えさせないこと。コスト意識をもたせること。「保育所入れなかった、日本死ね」と思う子供は己の手で育てるのが基本です。「総活躍できないじゃないか」とも言っていたがそんな女がどんな活躍できるのか。どうせ田舎に委託転嫁するようなこを育てるのみ。基本人は、他者に迷惑をかけないように、つつましく生きて、子を育て親を見守り、見送り全力で身近な物を助ける。その人になるように学び、そのことを教養であるべき。基本ができなきゃ、エリート校に行って出世しても意味をなさない。教養なきやとどのつまり、介護殺人つまり親を施設に投入して、それに手を貸す人間になり下るのみ。人の世は単純です。【70 代女性】

・釧路はこんないいものがある!と地域住民が胸を張って外の人達に発信できるまちづくりが大切かなと思う。芸術館と美術館が２つもあり恵まれていて、遊学館も動物園も支援センターも充実している。旭川のような子育てポータルサイトみたいなのが釧路にもあるとアピールになるかも。【30 代女性】

・議員定数を減らすなど税金を大切に使ってほしい。市民のために釧路のために頑張ってほしい。目に見えて良くなっていくのを期待します。【40 代女性】

・公報の疑問を照会するが担当者が答えられない。前向きな姿勢を役所が検討し発信すべき。市長の執行方針及び将来像が見受けられない。市長の「一日行動予定」を公表すべき。パートを含め職員が多過ぎ、パート数も公表すべき。北大通・南大通の空き地を利用し中心街に公住を建設し中心街を活性化させる。【60 代男性】
・税金を使うべきところに使ってほしい。ムダ使いをしてほしくない。【20 代女性】
・市議の報酬などが高すぎ!定員・人件費カットなどで市民に還元してほしい。【性別年齢不明】
・市民の半分以上が理解できるまちづくり計画を立案してください。【70 代男性】
・色々ビジョンはあるようですが、何かひとつに特化した政策をすることで釧路のイメージＵＰができるのではないか。【60 代男性】
・道東の中核都市として情報を全国に多く発信していく。【50 代男性】
・議員定数削減。【50 代男性】
・啄木の「さいはての町」として情報発信し、市民が元気で活発にまちづくりをしている状態でありたい。若い人が結婚して子供を持っても働くことができる環境を整えたい。【60 代男性】
・釧路市役所の職員の方も町内会に参加して仲良く指導・話し合いをすることによって、色々な面で盛り上がると思いますが、如何でしょうか。【80 歳以上女性】
・議会のつまらない意地の張り合いをなくし円滑な議会運営を。議員報酬削減、市職員の公僕としての意識改革。【70 代男性】
・もっと市政にも民官経験者を投入し住民サービスなどに本気になることを希望いたします。今回の質問は決まりきった内容で統計をとるに終わらずに、皆さんの意見・市民の具体案を形にしたステキな皆さんが一生住みたいと思える街になると良いですね。目指す目標がイメージされ良くなる策が具体化されるなら協力したいと思えます。【50 代女性】
・国の行う色々な施策に対して他都市に負けないこと。【70 代男性】
・釧路は気候的にはとても良いのですが、きたない町と見られてることがとても残念です。釧路市には町内会が 500 くらいあります。市役所の職員や釧路市長も町内会の会合に顔を出して「まちづくり」に町内会を動かした方が早道だと思いませんか。釧路の民意は低く特定のボランティア会合があっても意見は出すが行動はしません、そんな人柄です。今一度手法を考え直し、民意をもう一度掘り起し動かしてください。【80 歳以上男性】
・住民の声を行政へ反映できる仕組みを充実させてほしい。【30 代女性】
・市民と行政の垣根をなくしてほしい。【70 代男性】
・総合戦略の最優先課題の実現に心から期待しています。【80 歳以上男性】
・合併後、阿寒はどんどん置き去りにされている。行政機能も縮小され、私達酪農業は日々コツコツと働き税金もきちんと納めている。何もかも市街に集中するのではなく、こちらにも力を入れてほしい。“まちづくり基本構想”は身近に感じられない。【40 代女性】
・釧路市のふるさと納税は１口５万円で普通のサラリーマン世帯ではなかなか厳しい寄付額ですね。それぞれの県・市・町で人を呼び込むためのＰＲがあり、人が動くことによってお金も動くと思われます。釧路も美味しい魚が多いと思います、釧路市観光課も観光戦略課となって釧路市の魅力を紹介しススメてください。“美味しい”絶品グルメが多くあります。釧路流の「お・も・て・な・し」を。【50 代女性】
・若い年齢層に予算を多くまわしてほしい。【50 代男性】

・市役所改革プラン「釧路市の事を考える職員の育成」…。将来性のある若い職員を選び３～５名/年…10 年続ける、30 万円程を与え条件制限なし、収支報告提出義務なし、20 日程自由を与え、日本各地を旅させよ。自分はどこで何を考え、何を得たのかレポートだけは提出をせよ!! 釧路市にどう生かすのか。【60 代男性】
・子どものいる家庭に子どもに関する情報を通知してほしい。例えば、どさんこ、子育て特典制度のカードとか。知らない人が多い。このカードで５%やすくなったり便利なことがあるからもっと知らせていくべき。【20 代女性】
・広域合併 釧路町、白糠町、鶴居村を併合。206,000 人の都市に。【60 代男性】
・2040 年「人口 13,384 人」までに 24 年間あります。2016 年からいきなり 2040 年ビジョンではなく時示例・段階的な推移を考え対応策・課題作成が必要です。・仮定推計値 10,364 人が 13,384 人になるにはどのような施策の結果なのかの説明が不明です。・行政主導の「基本構成」の感があります。アンケートはアリバイではありません。当初から市民の参加が必要（公募手）です。・本アンケートも自治体のアンケートと同様に一般論的では。総論的ではなく各論的な考えも提示してほしい。釧路の独自性、創造性の欠如と思います。【60 代男性】
・行政も含め、各方面との連携が大切と考えます。まちづくりに色々な人を巻き込んでいくシステムが構築できると良いですね。また、釧根の他市町村と実のある連携、連帯が重要と思います。→形だけつくろう様では無意味、人的交流を主体とする。【60 代男性】
・釧路まちづくり構想について・各施策を作成したのは評価する。今迄は具体的な実施がなされていなかったような気がする。いつまで誰がどうやって行動するか具体的やる事必要。・企業誘致については、具体的な働きをする窓口と担当を決め、方法、戦略を企て行動する。東京事務所増員や議員先生も働きかけや情報交換。大勢を集めての企業誘致セミナーではダメ（セレモニーにすぎない）各都道府県もセミナーしているが、個別に別途動いている。・町内会で津波の訓練をやりたいと言ったら避難所先の了解と市役所の了解が必要との事で町内会よりまだ何の連絡もないまま津波は了解取らずに来るので早急に対応必要。以上【70 代男性】
・住みやすいまちづくり 。人とのつながりを大切にすれば己といい街ができる。行政と民間の敷居をなくし、みんながひとりの為に、一人が皆の為にという心構え、意識付けをもつ。自分優先も大切だが、先ず人としての基本の考えを持つ人が増えていけば、街は、活性化され、自分の街を誇りに思うようになる。これからの釧路の発展を期待します。えびながんばれ。【40 代男性】
・まちづくり基本条例については良く知りませんでした。これからはゆとりを持ちできる限り同じ方向を目指していきたいと思いました。【60 代女性】
・人口が減少しているのに他の町に比べ市職員・臨時職員が多い。市民を見てくれない市立病院。32 年で老朽化といっているが、最近も増築しているのに建て替えなんて必要なのか。64 年経ち劣化した日銀の建物を購入し何に使うのか。市長は市の財政事情を真剣にとらえていない。土建屋・建築屋のためで市民のためではない。票集めではないのか。津波の心配をしているのに図書館を環境のよい高台から北大通に、道銀から借りて何十年も家賃を支払うのなら建て替え出来たのでは？２度も大きな地震を乗り越えたのだから耐震修理でよかったのでは？市税のほとんどが生活保護費。遊んでいる人たちに支給されているのも事実。一生懸命働いている人よりも楽な生活をしている人たちがいるのも事実です。釧路市は他の市に比べ甘い。第２の夕張にならないように、一部の企業と自分のための市長ではな

く釧路市民のために働く新しい市長を望みます。【60 代女性】

・近隣町村の様な住民への具体的な政策が見えない!!･何十年も前から言われている鉄道高架を防災･減災の面から早く進めてはどうか!!アンケート結果を公表してほしい。【60 代男性】

・釧路市と釧路町が一日早く合併していく事がより大きく発展すると思いますが、どうでしょうか。すぐ隣り合わせの土地柄でなぜダメなんでしょう。イベントにしても、祭りごとにしても盛大になり商業にしても潤うのではないでしょうか。すべてに利益になると思いますが、いかがでしょうか。私の軽い考えなのでしょうか。【70 代男性】

・昨年北海道に移住してきました。自然は豊かで公園もそこそこありますが、ペット（犬）に関して最低限の町だとおもいました。公園にパターゴルフ場があってもドッグランがない。たとえ小さくてもいいから公共公園に作ってほしい。運営はボランティアが行う様にするとか。問 12 での「釧路市の情報」は携帯･スマホ･ＰＣに自治体メールで発信し、若者でも気軽に情報を見られる様にして下さい。交通の便では中型者でのコミュニティバスを走らせるとか、ハローワークの場所を片よりせず均等に、住民票等をコンビニで引き出せる様にする。【50 代男性】

【その他】（89 件）

・難しいアンケートでした。あまりお役に立てないと思います。【50 代女性】

・釧路に住んでいながら釧路の事が解らない人がたくさんいると思います。テレビまたはスマホで釧路の情報が一日中流れていたら良いと思う。お年寄りの方はテレビは見ると思うので、新聞の内容をテレビで流してくれたらいいのに。町内会も以前より入っていない方も多く、人のつながりも大切なのに。【50 代女性】

・鹿児島県のようにキャラクター設定やデザインをしっかり作りこんだローカルヒーローを作ってほしい。人気が出ると本州のローカルヒーローのイベントに出演でき外部に釧路をＰＲ出来るきっかけになるのでは。【20 代男性】

・昔のような街にするのは無理でしょうね。【80 歳以上男性】

・市場に買い物に行きたいのだが、魚の生臭さが強くて入ることが出来ません。スーパーなどは魚を取り扱っていてもにおわないので疑問です。昔はこんなに強くにおわなかったのですがなぜでしょうか。【70 代女性】

・認知機能低下のため回答不可。【性別年齢不明】

・色々あるが文章にならない。【60 代男性】

・このアンケートを無作為で選ぶのはどうかと思う。高齢者は無理なところがあります。【80 歳以上女性】

・若い人たちの活躍できる場が出来ることを期待。【50 代女性】

・釧路市は音別地区を重荷と感じているのでは。【70 代女性】

・大人たちの民度が異常に低い（ごみのポイ捨てや、不法投棄）田舎だからといって決して油断できず（宗教や押し売り）高速が出来たおかげでドロボーも増えそうだ。【50 代女性】

・カジノ誘致は反対。【70 代男性】

・市でお見合いパーティなどを企画するのはどうでしょうか。【80 歳以上女性】

・妻は家にいて子供を見る、夫を昔のようにたくさん働く、そうすると子供もも良い子に育つし世の中も

幸せ。【70 代女性】
・昔の釧路が懐かしい。転勤してきて 60 年、まちづくり頑張ってください。【80 歳以上女性】
・もっと活気づけば、若者の街離れが少なくなると思う。【20 代女性】
・このアンケートは若者のみにだすべし。【70 代男性】
・安心して住める町でいてほしいです。【40 代男性】
・特になし。【20 代男性】
・「カジノ」は絶対反対。ゴミ問題・街灯代金等で町内会をあてにしすぎ。町内会会員が減り多くは高齢者が散らばったゴミ等の片付け。【70 代男性】
・釧路に来たばかりでわからない。【20 代】
・市内だけではなく釧路管内のレベルアップ。【50 代男性】
・関係者の皆さん日夜本当にご苦労様です。これからも釧路のためにやれることは協力したい。助けたり助けられたりよろしくお願いします。【80 歳以上男性】
・自身、積極的に何かに取り組む個人レベルの意識の低下。生活の場が自宅と会社の往復。家族の笑い声がこだまする明るい釧路に。【60 代女性】
・バーベキューコーナーの利用申込みが平日しかできないのが困る。電話受けつけや休日受けつけをしてほしい。【20 代男性】
・特にありません。【80 歳以上女性】
・アンケートが分かりずらかった。特に問 11 は選択肢が長い上にページをめくる必要があり、とても大変だった。【80 歳以上女性】
・この様なアンケートは貴職における前例踏襲の域を脱しない考察に驚く。内容の結果は解てやっておられるのですね。誠に質の悪い、釧路の為にならない。【50 代男性】
・街が活性化されることを願いたい。若い人の力を期待したい。もっと釧路の売りを出してほしい。【40 代女性】
・釧路は日本一住み良い土地。市民が知らな過ぎる、知る気もない。【80 歳以上女性】
・市民と行政が協働し、話し合いの場を設け、色々な問題、釧路の未来に向け自利自己本位の考えから利他を考えられるまちづくりと導いていただけたらと思う。【女性】
・人口減少に伴う対策。【60 代男性】
・マンパワーの活用。・気持ちよく地域へ寄付できる街であってほしい。・お金持ちはたくさんいるのに素敵なコミュニティ。街角コミュニティがないので、ポツンポツンとアクセスが悪く気候が悪いのででない（家から）→お金使わない→使う場所がない→文化が育たない→心が豊かでない→心が田舎くさい→美人が多いのに磨きがいがない→車社会で家と会社のみの礼交→おもしろくな-い、残念。【50 代女性】
・こちらに越して、寒いし霧は怖いし、陽が落ちるのが早いし、全くもって南のほうから来たものとしては住み辛いところです。いまいちイベントあるのかないのかわからないし、週末のやれることがドライブぐらい。野菜も高い、でも魚はおいしい。湿原はきれい。霧は本当にびっくりするぐらい怖い。あとスパカツもおいしいと思います。魅力はそれくらいじゃないでしょうか。私にとっては、不十分な気がします。住むには魅力がないからです。わたしにとっては後半年か２年ほどでまた別の所へ越すので、我慢はできます（寒いの）が、ずっと住み続けるには辛いところではないでしょうか。【20 代女性】
・それがわかれば苦労はない。【60 代男性】

・町内会の若返りが良いと思います。【60 代女性】
・昭和のはずれですが、日常生活の不便さは有りません。【70 代女性】
・税金をいっきに請求しないでください。男の人の稼ぎが少なくて子供産む暇ありません。【20 代女性】
・海の幸と自然に感謝し、漁業も養殖などで発展させることもできると思います。若者たちに夢を与える釧路になってほしいと思います。【70 代女性】
・ふるさと納税の返礼品を充実させ税収アップをはかる。医療・福祉を唱える前に働けるチャンス・就職を第１にすべきだと思う。【40 代女性】
・とにかく「前へ」後へ下がることはしない。「やってみる」それから考えることだ。【70 代女性】
・アンケート回答について勉強不足などでごめんないさい。【60 代男性】
・阿寒町に住んでいますが、まず小さい子ども達の声が聴こえません。若い人達にたくさん集まってきて欲しいです。【60 代女性】
・とにかくまちの活性化に取り組んだ方がいいと思います。みんな平等な正しい生活を。税金や水道代・給食費などの滞納、私の周りで払っていない人が多すぎる。まともに払っている人だけが損をして苦しい生活をしている。【40 代女性】
・このようなアンケートはだいたい市職員からの意見でもあがる内容でわざわざ集計を取らなくてもある程度は予想できると思います。配布自体がもったいないですよ。貴重な意見が本当に欲しいのなら職員達も市民なのですから、そこから集約し構想をまとめるべきです。何でも聞かないとダメなわけではないし、その職に就いているのですからどんどん自ら改革していってください。期待しています。【40 代女性】
・今住んでいる市民が「釧路はいい町だ」と誇りを持っていくことが大切。【30 代女性】
・釧路のきれいな夕日を強く訴えたイベントなど。【60 代男性】
・北大通・港・幣舞橋の街灯は節電できないものかと考えます。【80 歳以上女性】
・まず人が集まり楽しめる環境創りが大切である。釧路駅前のスペースに週末フリーマーケットやイベント（素人参加型）を積極的ボランティアの確立。【50 代男性】
・釧路はとても住みやすい街で大きな不満も感じることなく幸せです。【40 代男性】
・住みやすければ人口は減らない。【60 代男性】
・大湿原の中に生かされている現在の生活を大変ありがたく思っています。住むなら道東一町、釧路ですよと他の町の人に伝えたい、ガンバロー！【60 代男性】
・母宛のアンケートですがアンケートに参加できる状況でないため、長男である私が回答しました。【60 代男性】
・正直、釧路は観光地ではないと思う。外からの客に頼るのではなく市民のための政策をお願いしたい。新しい人を迎えるではなく今いる市民の定着を目指すべき。【20 代男性】
・問 10 で選択肢が 35 あるのに回答が３つまでは少なすぎだと思います。行政マンは広いアイディアを持ち色々な発想をできる柔らかい頭を持ち、前例にとらわれず新しい発想を持ってほしい。【50 代女性】
・釧路市内部の目、市外の目、海外の目、子ども～老人の目など、総合的にプロデュースが必要と思われます。映画のプロデューサーは収益を考えるから「嫌われ者」です。理解される「嫌われ者」が必要だと思います。【60 代男性】
・釧路ってどんな所？と聞かれると、涼しいとか寒いとかしか答えられないことが多い。自慢できること

があるといいのにと思います。【60 代女性】
・街全体にもっと人があふれるように賑わいのある「釧路市」にしてほしいです。【20 代女性】
・釧路の町は暗いイメージが多い。人とのつながりを大切に暮らしていきたい。【80 歳以上女性】
・活気がない。若い人は皆出て行ってしまう。もっとアピールを！【30 代女性】
・若い人が楽しく働きやすい、さわやかなまちづくりをしていってほしいです。【70 代女性】
・口ばかり財界人・議員への実践型への変貌。【50 代男性】
・堀川町の市の住宅に住んでいますが、７～８年前から建替えると聞いていますが、いつなのかなと思っています。ただの噂だけだったんでしょうか。それとも忘れられているんでしょうか。【60 代女性】
・魅力のある町になってほしいです。【50 代女性】
・現在住んでする地区も少しずつ高齢者が増え、若い方は不便さもあり地域から離れていきます。この先５年 10 年と月日が経った時に、この町はどうなってくいのだろうかと不安を感じます。もっとこの不便さを利用し、何かできることはないだろうかと思います。【60 代女性】
・帯広に負けるな！【50 代男性】
・若者を中心に集まるようなイベントがなく、私のうに釧路出身者でない人にとって仕事以外の理由で釧路に住み続けたいと思う気持ちになれません。【20 代男性】
・活気ある釧路。【70 代女性】
・これから釧路に住みたいと思い続けられるようなまちづくりをお願いします。【40 代女性】
・市でもっと男女の場所を作ってほしい。（交流）【20 代女性】
・活気があり景気のいい町になってほしい。【50 代女性】
・子どもの進学・就職が全て釧路市内でできるようになってほしい。【40 代女性】
・高校生や先生の中に自公に批判的な先生がいれば密告してほしい旨のネットがあったとか、今の自民党・公明党がいては釧路のまちづくりもできないだろう！【70 代女性】
・世界に向けてアピールもいいけど、先ずこの市の人々の成長・安心・活性化といったところも大事だと思います。【30 代女性】
・もっと釧路を魅力ある街にできるようにしてほしいですし、市民も協力的になるべきです。【10 代男性】
・別添「釧路まちづくり重点戦略」　送付されてきました、本資料を基に私の「釧路まちづくり重点戦略」を内容不足ですが作成しました。担当者の方が御迷惑でありましたら破棄して下さい。【60 代男性】
・保守的な人が多い感じがします。公園がきたない。保守をきちんと。【30 代女性】
・高齢化社会に対するまちづくりを進めてほしい。【60 代女性】
・後輩が釧路３港の活動をしていて「釧路」をアピールしてくれています。チャンスがあれば参加してもりあげたいなと思っています。そういう子たちの活動をもっと盛り上げてくれたらなと思います。【30 代女性】
・声優イベントやアニメイベント・LIVE イベントなどがあればいいのにと思います。本当に有名な人しか来ないのがショックです。【20 代女性】
・まちづくりに関係ないですが、固定資産税の支払いを年６～８回にしてほしい。一人暮らしだと年金もカットされるので。【70 代女性】
・パンフレットを読んだがいろいろと手を付けている感じで、政策プランの４つのビジョンにつながりを感じずよくわからないが浅い感じがした。人口が減ることを問題視しているが、なぜ人口減少は良くな

いのか、なぜ転出者がおおいのか。問題と原因と結果についてわかりやすく示してもらえると関心を持って考えることが出来るのではと思った。市の取り組みを感じることはできるが、具体的な活動は感じられない。【40 代女性】

・赤ちゃんからお年寄りまで笑顔が絶えない生活が出来る釧路市であることを望みます。【50 代女性】
・議員を減らす。【60 代】
・応援しています。頑張ってください。【30 代女性】
・「釧路市の魅力は、釧路市の特徴は」と聞かれたらすぐに答える市民はどれだけ居るだろうか。釧路市はこれだと思う様な市を希望する。【60 代男性】
・色々考えている事と思いますが、もっともっと魅力ある釧路ならではの街になったら良いと思います。【80 歳以上女性】
・このアンケートを今頃とは思います。釧路では何事についても遅いですよね。【70 代女性】

９．中学生アンケート自由意見

アンケートで集まった自由意見を、５つの分類に分けて全件を掲載します。なお、内容が複数の分類に跨る意見は、その中でも特に主要な分類に掲載しております。そのため、報告書本編とは分類ごとの合計件数は一致しません。

また、個人情報等が含まれる表現については、一部を修正しております。

【経済・産業について】（24 件）

・釧路ならではの食べ物・名所などを広める。
・観光スポットがあるにはあるのに全くアピールできていないと思います。もっと他の地域の方に知ってもらえるように、工夫してください。（例えばパンフレットを作る、自然の写真を提示するなど）
・避暑地としての施設を増設すること・市街地にお店や観光スポット、公共施設を造り、活気を取り戻すこと。
・もっと観光客が来たくなるイベントなどをいろいろなものにのせて釧路のよいところを広めたらいいと思います。
・もっと職場を増やす。
・釧路の風土や気候にあった特産物や料理をみんなでつくり、有名にさせる。・テーマパークなどをつくり、観光客を増やす。・まだ、どこでも使われていないものを設置し、注目を集める。・店や施設を充実させる。
・観光に力を入れて、自然豊かな釧路をアピールする。酪農や漁業などの体験型の観光を企画する。
・遊べる施設を作り、観光客を増やす。産業を活性化させ、働ける場所を増やす。保育園などを増やし、子育てがしやすい環境を作る。
・配布されたプリントを拝見しました。「釧路ならでは」の取り組みとして、外から稼ぐ力とあります。そこで、釧路をＰＲする手段としてもっとインターネットをかつようするべきだと思います。ＳＮＳ等が普及し多くの人が様々な情報を得ることができます。それによって興味を示し、外からの利益が増えるのではないかと思います。またＳＮＳは中高生の利用者も多いと思うので、若者をターゲットにＰＲする手段としても適当だと思います。それと近年釧路では観光客が少しずつ増加していると思います。ですが、釧路駅の近くにホテルが多くあるのにも関わらず、駅周辺には廃墟が多いです。これは、駅周辺でなくても釧路が抱える問題であると思います。なので、廃墟を活かすなどしてもっと外から稼げるようにした方が良いと思います。（修学旅行に行った際に札幌駅が若者でにぎわっていました。しかも平日です。財政の立て直しと両立して一度リスクを背負ってでも地域を活性化したほうが良いと思います。）
・釧路駅から幣舞橋までの道路に休憩所を作る（緑と花壇と並木道がある）・働く場所を増やす。・ゴミを減らす。・釧路の魚の水族館。」（小規模でも良い）・ゆめの森公園のような公園。（大規模で冬でも遊べる屋内施設）・植物園。
・まず、これから大事になってくるのが、観光だと思う。資源減少などにより衰退している産業を活性化

できる。中心部や市全体の活気を取り戻し、雇用が増えるなど、色々な効果が期待できると思う。また、折角珍しい、すばらしい自然や多くのイベントがあるのに、活かさないてなないし、ＳＮＳ等見ていると、釧路の知名度は意外にも帯広や富良野など他の地方都市より低い様に感じる。もっと釧路を積極的にＰＲ（何かユーモアのあるのが良いと思います）した方がいいと思う。次に、全国的に少子高齢化が叫ばれている中で、釧路も同じ状況に置かれているが、ぜひ、釧路が先駆けとなるような、新しい対策を打ち出してほしい。特に、子育てのしやすい街にするための条例整備などしてほしい。そうすれば、人工減少の緩和だけでなく、「釧路で子供を育てたい」という人々が移住してくることも考えられる。

・観光に力を入れて釧路に興味をもってもらう。（夕日をＰＲしていく）・海産物も和商市場だけで終わらず、日本の人に知ってもらう。（産地直送？）・鉄道が充実していない分、もう少し、バスを充実させる。（本数を増やす）・北大通をシャッター通りから活気あふれる通りに。・釧路駅をリニューアル。（観光客ＵＰ？）

・旅行者が来るように釧路一体となって迎えてゆく。・元釧路人とならないようにずっと釧路に居るという事を多くしていくべき。・元からあるのをもっと！アピールする。

・若い人が釧路で働きたいと思うまちづくりが必要だと思います。具体的には、釧路の涼しい気候や食材を生かせるように旅行しやすい施設を整え、同時に、その施設で若い人の雇用を増やすといいと思います。

・交通機関を充実させ、遠くからも気軽に来れるようにしてほしいです。地域ブランドがまだ有名ではない（全国としては）ので、もっとアピールしてほしいです。仕事が土地柄、観光などのサービス業・漁業などの一時産業にかたまりすぎていると思うので、もっと広い視野で展開したらいいと思います。

・もっと他の地域にはないような特色を前面に出し、観光など色々な面で活用していく。

・世界に誇ることもできる夕日をもっとアピールする。・一年をとおして涼しいので、気候をもっと生かしてみる。・霧フェス以外にも何かないか。

・おいしいラーメン店があるので、ラーメンの街として売り出す。障害者に優しい街づくりをする。（施設を増やす）

・釧路ならではのもの、特産品をどんどん売りだしていき、釧路の魅力を全国にＰＲすれば良いと思います。

・北大通の活性化、観光客を増やす。・水族館、遊園地など、大型施設をつくる。

・イオンやジャスコのような多くの人が集まれるような場所を作る。・定期的にゴミ拾い。・伸びた雑草の処理。

・自然はすでに十分あるので都会化を目指した人工的な観光スポットを作る。最近、外国人の観光客をちらほら見掛けるようになったので外国人も安心して観光できるような街づくりをする。

・釧路のご当地キャラ（ゆるキャラ）を活用し、釧路の良い所を全国に配信する。

・コストコを作る。例えば釧路から動物園までの道などにアウトレットを作る。

【福祉・防災について】（４件）

・自然を守る活動や高齢者をいたわる活動。市内や他の地域のボランティア活動（ゴミ拾い、募金）お祭りなどの市民の交流がふかまるイベント。すべての人々が安全に暮らせるように交通整備や防災、防犯

に関する活動。
・人口減少の対策。（医療の体制を強くするなど）
・道路の整備についてなのですがただ狭いところの幅をひろげるだけでなく、それと同時に信号も増設するべきだと思います。釧路にはお年寄りの方が多いと思うのですが、青信号中に道路を渡りきれない人や信号がない道で車を詰まらせてしまっている人をよく見かけます。お年寄りにも優しい街づくりを目指してほしいです。
・物騒な事件が最近多いので、警備員が多いと安心です。夜などに真っ暗になる場所には街灯があるとうれしいです。

【都市整備について】（９件）

・北大通に活力をもどし、メインストリート的存在にすることで、釧路市のイメージを明るくて活気のある街にする事。・大学を増やして、進学面でも釧路に来たい学生を増やす事。・プロのスポーツの試合を釧路でももっと行うようにすること。
・北大通がにぎわうことはとても大事だと思います。・高速道路などもどんどんつくられているので、もっとにぎわう街になるように釧路限定のものなどがあるといいと思います。
・ファミリーマート・水族館。
・市民がごみを拾う活動。
・ゴミのぽい捨てをへらすためにポスターを貼る。
・でこぼこした道が多いのでそういう所を中心的に舗装してほしいと思いました。また、観光客の人達用の初めて釧路に来た人にわかるようにパンフレットを作り、おおまかな場所を伝える地図のようなものを作った方がいいと思います。あと、外国の人にもわかるように交通機関をしっかり整備して、バス停などの所にも英語をかいてわかりやすくした方がいいと思いました。
・駅の周りを活性化させ、他の地域から人を呼びこむ。・釧路の物を全面的に出し、人の目に入るようにする。・ボランティア活動をする機会を増やす。・小さい子やお年寄りの人など世代を問わず参加する。
・ゴミのポイ捨てを減らす。海をきれいにする。道路の整備。お店を増やす。観光地を増やす。
・市街地の空き店舗が多いので、それを少しでも減らして景観をにぎやかにする。そして、新しいお店を増やす。・道路を整備し、それと一緒にバス等の交通網の整備をするべき。バスの量を増やせばお年寄りや観光客などが楽に店やホテル、家に行けると思う。

【環境・教育・文化などについて】（11 件）

・ライブやフェスなどで使う会場が全然ないので、そういうものを作るともっと人が増えると思います。
・小・中学校などの子供も積極的に参加できる、釧路の自然保護の活動やボランティアなどを提案してほしいです。学校や施設に手紙を配って、年齢に関係なく呼びかけて釧路への興味が大きくなるようにしてほしいです。
・年齢に関わらす、楽しめる小さなイベントを沢山してほしいです。・少し前にイオンで事件があったけど、釧路では（以外でも）そんな怖い事がおきないように、何か工夫してほしいです。・今回のように

釧路市民にアンケートや意見を聞くことはすごく大切だと思います。もっと行ってほしいです。・市民が、積極的に交流できたら、それだけでもお年寄りや子供の楽しみが増えたり、若い人がまちづくりに参加するきっかけになり、良いまちになると思います。私は、皆と気軽に話せるような心豊かな街が好きです。

・英語の勉強に力をいれてほしい。

・いろんな人やいろんな国との交流をし、そこで、学んだことを取り入れていければいい。（※国となではいかなくても、日本国内では、意見を交換することで学べることもあると思う。）・活動をするうえで、説明をもっとわかりやすく説明し、一人一人が、その活動の目的などをしっかりと理解できるようにする。これをすることで、意欲的に、活動に参加してくれる人が増えると思う。

・釧路市に住む学生の学力向上についての対策を練ってほしいと思います。それによって、大学、専門学校なども増え、他の地方からも若い人が来ることで釧路市の活性化にもつながると考えます。

・自然を守るようなボランティアを大切にする。今の釧路駅をしっかり見直し、いいところをいろんな形で主張する。子供たちが自由に遊べる場所をもっと増やす。こどもたちにちゃんと守ってほしいことを伝える。

・子供の教育、安心して、働ける場所。

・もっと子供が遊べるような公園などに力を入れた方がいい。（自然豊かな公園など）・バリアフリーにも力を入れるべき。

・自然と守り、緑をもっと増やす！釧路ならではの行事や祭りを増やす。

・自然を守る。・子供やお年寄りが生活しやすい街。・公共施設が充実した街。

【市民協働・行財政運営などについて】（1 件）

・市に人や施設を呼び込む。

【その他】（1 件）

・オリンピック。

10. 企業アンケート自由意見

アンケートで集まった自由意見を、５つの分類に分けて全件を掲載します。なお、内容が複数の分類に跨る意見は、その中でも特に主要な分類に掲載しております。そのため、報告書本編とは分類ごとの合計件数は一致しません。

また、個人情報等が含まれる表現については、一部を修正しております。

【経済・産業について】（５件）

・道路交通ネットワークの強化（阿寒ＩＣ間の早期開通、高速道路の根室までの延進、北網との高規格道路ネットワーク等）と湾港・空港の整備（クルーズ船用岸壁の新設、バルク港整備の推進、ＬＣＣの誘致）をすることにより東北海道の産物の集積地としての役割と物流の拠点化が推進されます。このことにより、農林水産物の振興や商業の振興、今以上の医療分野の充実、観光産業の振興と交流人口の増加が考えられます。また、新産業の創出と新たな企業誘致（進出）も考えられます。これらが実現すると雇用機会が増加し、高等教育機関に市内外から就学した学生たちの卒業後の釧路への定着を促すことにも繋がります。次に、上記の政策を実践しながら、人口減少を見据えたコンパクトはなちづくりを進め（財政の健全化を推進しながら）まちなかの活性化を図ります。そして、医療・介護・福祉などのサービス充実に向けた環境の整備を進めます。特に子育て支援を充実させることにより、子育て世代の定住と女性の就労と社会進出が促進されます。このことにより、街の中に次世代の釧路を担う幼児や子供たちが増えることで高齢化した市民のマインドに活力が生まれ元気な釧路市になるものと思います。（アンケートの内容を結びつけながらの感想です。）自社の業種（林業）から述べると、政府の林業を成長産業化するという方針に対し、森林資源の多い釧路市は、積極的に政府の政策・制度を利用していくべきである。

・水産資源回収による釧路による加工製造推進。就業者増による税収増。全て八戸等で加工されている現状。道東道延伸による観光客の誘致。水産を生かしたイベント施設。（道の駅と複合した水族館等）札幌のような（よさこい祭）人を集められるイベント。

・空きビル対策を含む中心街の活性化対策の強化を図る。・人口の流出を防ぐため、企業誘致等地元の産業の積極的拡大。・防災面からの鉄道高架実現に向け、対策の推進・強化を図る。・釧路の涼しい気候を全国的に向け積極的にＰＲし、長期滞在者の一層の増加を図る。・高齢化社会に向けた対策の強化、高齢福祉の充実。・観光立国に指定されたメリットを国内外に積極的にＰＲし、観光客の誘致・増加を図る。・公共交通の安定的確保対策の充実。・中心街に人が集まる施設、大型ショッピングセンターを誘致する。

・観光地として誘致できるためのハード面の整備。・釧路町、白糠町との合併。（早期実現）・総合病院のさらなる充実。（産婦人科）

・地域経済発展のために企業間の連携が必要。単独ではむずかしい投資も連携する事で可能性が出る。地域企業が協力して外からお金を稼ぐことをもっと出来るように強みをいかし、コーディネイトできる商社のような機能がほしい。

【都市整備について】（３件）

・人口減はどの地域も課題だが、必要以上の流出が起きない、老人も住みやすいまちづくりが理想と思う。コンパクトなまちづくりを市民に理解させ、中長期ビジョンを常に発信すべきと考える。道内の衰退した産炭地のような過疎化が進み過ぎてからでは実現困難かとも思う。今後も情報発信を沢山してほしい。

・避けて通れない少子高齢化（人口 17 万人）を受け止め、コンパクトな魅力ある再活性化プランの作成、先ず釧路の強み、弱みの再検証からスタートし、時流に捉われない釧路創り。

・栄町平和公園が分断されているが、道路をアンダーパス化して公園を一面にして市民や観光客がくつろげる環境をつくる。・当地には市立、労災、日赤、孝仁会等の大型病院があり、医療大学を誘致して医療特区申請し、日本中から釧路に来てもらい、過ごしやすい環境で治療に専念してもらう。また、大学を誘致することで、優秀な人材を集めてまちづくりを進める。

【市民協働・行財政運営などについて】（２件）

・今回のアンケート内容から少し逸れますが、財政健全化プランの一つの側面として税金の使い方（使われ方）についてもっと厳しい目を持って行って頂きたい。例えば、生活保護受給者の方たちの中に、就労が可能ではないかと思われる方については自立就労指導の強化を図って頂きたい。また、適切な表現ではないかもしれませんが、世間一般で言われる偽装離婚による社会保障の享受。立証するには非常に困難だとは思いますが。このようなことを改善、是正することにより、私たちの納めた税金を公平にまた有効に使って頂きたいと思います。

・将来の展望が期待できるかと問われると首を傾げてしまうような今現在の釧路であり、今動いているものは今現在を一生懸命に今を生きているかの様に思います。将来、未来の釧路を背負っていく子ども達が更に未来へ気持ちを地域を生活を続けていける、そんな釧路に成長していくために、私達が前進をしなければなりません。地域に凝り固まらず、周辺地域と協力し合い、事業創生し発展して行ければ理想です。それに伴う市の協力、提案は不可欠かと思います。乱筆にて失礼致します。

【その他】（１件）

・特になし。

11. 各種団体アンケート自由意見

アンケートで集まった自由意見を、５つの分類に分けて全件を掲載します。なお、内容が複数の分類に跨る意見は、その中でも特に主要な分類に掲載しております。そのため、報告書本編とは分類ごとの合計件数は一致しません。

また、個人情報等が含まれる表現については、一部を修正しております。

【経済・産業について】（８件）

・住み続けたい町づくりの為の提言です。・阿寒本町市街に二つあった生鮮食品を扱う店の一つが今年３月で閉店したため、必ず買い物難民がでてくるので、この対策を行政としても急ぐべきです。・阿寒地区は面積が広く、高齢化で車の運転ができなくなり、交通手段が必要になって来る地区が出てきます。この対策も考える時期にきていると思います。

・現状の少子高齢化に伴う国内マーケットが縮小され、非常に厳しい経済状況の中でも、国内の販路拡大に向け努力をし、一定程度の外貨を獲得している状況である。今後も、この厳しい状況は、さらに加速していくと思われ、これに対応するため国内みにならず、海外へ目を向けて四年前から取り組みを実施しているが、まだ途上の段階であり行政の指導・助言・支援が不可欠と思われる。東北海道の拠点都市として、さらなる発展をするためには一時産業のさらなる振興と観光を軸とした「人」、「物」流動性をさらに高め、国内・海外へそして国内・海外からという流れを加速させてることが必要と思われる。同時に、二次産業の強化により、一次産品に付加価値を付けることも大変重要と思われる。観光と物産は、大きなつながりがあり、この釧路の地域資源をフルに活用し、「観光と食」といった切り口から「外から稼ぐ力」をもっともっと強化すべきと思う。

・この地域においては、産業を魅せる（見せる）観光の構築が必要と考える。様々な産業の方々の協力が必要となるので簡単なことではないが、地場の食の魅力、釧路の文化を伝えることはもちろんのこと、釧路を支えている産業を紹介することは、地域を理解していただくことに繋がるし、より一層の活性を促せるのではないだろうか。観光は、外から人を受け入れ、いかにしてお金を使ってもらうかであるが、市の施設においても月曜日が揃って休館であり、せっかく来ていただいても残念な思いをさせてしまっている。また、釧路川沿岸においては、リバーサイドを整備したおかげか、朝の散歩をしている人（観光客とビジネス客）が結構おり、なにかお金を使っていただく方策はないだろうかと思っています。

・小中高生がボランティア活動に関心をもたせるような指導をしてほしい。例えば昔のように手話、点字を体験させる。学力が低下しているのはわかるが、外で学べる事を学ばす。働ける企業の誘致、男の子は働く場所がなくて外へでていき女の子が多く残っている現況で結婚できる状態ではなくまして子供も産めないとも聞く。産んだ子を育てる環境が悪いといっても、生まれる状況でもないとなると人口も増えないし。これからますます増える高齢者が自宅で快適に暮らせる地域作り役所の人が定年と同時に町内会をぬけるようなことにしてほしくない。終わっても町内会にとどまって、活躍すべきである。町内会のリーダーになるべきである。地域密着型を役所に関わっている人たちがたずさわってほしい

です。

・若者は流出、働いている人も余裕がなく会員も減少傾向が続いています。水産物などめぐまれた資源を生かした（例えばコンブを加工した商品）雇用の場がふえ、生きがいやりがいのある働く場があれば地域も活性化する。

・１、地域存続には、一定の経済力（産業）が必要だと考えます。２、釧路市は道東の拠点都市であり、恵まれたインフラを活かし、「外から稼ぐ力」をより高めて頂きたい。３、又、釧路市の中のローカルと立場でも、地元中小零細企業が存続できる振興策がもとめられており、その上で若者、女性が「住み続けたい」と思うまちづくりができれば、外から、「来たい、住みたい」人が増えると思います。

・「域内循環」は本当に大切だと思う。そのためにも市は、規制する所、しない所をしっかり見定めて、国で決めることだから仕方ないとあきらめるのではなく、しっかり市民のための施策を考えてほしい。今のままでは普通浴場はなくなります。浴場だけでなく店もなくなります。北大通りもさみしいままです。法律を変えて独自の考えをハッキリ示してほしい。そのためにももっと業界の人との話し合い、市民との話し合いをしてほしい。一人ひとりのふところに飛び込む事が大事と思います。市職員は街に飛び出そう！役所の中では何も生まれない。

・観光客誘致の施設の充実、自然を見せるための規制緩和。

・当協会では「釧路港おもてなし倶楽部」に加盟し、事業の一環としてクルーズ船のおもてなしや誘致活動を行っています。クルーズ船は、原則東地区の旅客ターミナルに接岸しますが、大型船のダイヤモンド・プリンセスは同ターミナルに入れず、西港区 22 号バースに接岸となります。貨物船と客船の入港日程が重なる場合、先に接岸し、荷役中である貨物船がバースの移動を要請され、費用負担が発生する場合があります。早期に東地区の旅客船ターミナルにて大型船の受入が可能となる様、検討を望みます。

・空港から市街地にバスが出ているが、阿寒方面（阿寒湖ではない）にはバスが出ていない。冬場タンチョウを見に来る観光客の足を考えて頂きたい。駅から数本バスがあるが、観光客のニーズに合わない時間帯である。バス代が全体的に高い。午後２時にあわせてのバスの時間帯を考えて頂きたい。

【福祉・防災について】（８件）

・公立の学校校舎の安全対策にお金をかけてほしい。避難所に指定するだけでなく。教員の加配をどの学校にも。ニーズがあっても通級担当がいない等、不公平。せめて市職員の指導員、支援員さんを入れてほしい。交通安全のために、街路樹やその周囲の草刈りを以前のように、年２回以上してほしい。数年前から草が伸び放題の所が多くて、安全確認がしにくいです。町全体の景観もあまり良く外から来た人には見えないのでは。

・社協は、釧路市の「地域福祉計画」と共に、「地域福祉実践計画」を推進し、公私のパートナーシップに基づく、「地域福祉」を推進する団体です。合併にて新しい社協が誕生しこの 10 年間、様々な地域事情が混在する中で、全市一帯となった福祉の風土作りに努めてまいりました。地方自治の強化が叫ばれ、市の独自性が求められる昨今です。我々全道・全国と繋がる社協グループにおいても同様な流れの中にいます。ここにおいて、我が釧路市としての強みを掘り起こし、他地域にアピールし、他地域から注目を浴びる努力を続けていますが、改めて、全道・全国視点に立った基盤づくりの重要性を痛感して

いるところです。釧路市、支社協が連携して、全道・全国施策への影響力を発揮することも肝要と考えています。そのためにも、我が地域での人づくりがポイントとなります。各関係団体と連携して、進めてまいります。

・介護保険制度によるグループホームではなく、障害児者（４障害）に対応したグループホームの確保及び、緊急時におけるショートステイの確保について、早急にご検討願いたい。

・防災管理者として、事業所から火事を出さないことを念頭におき、市民を含む利用者全ての人が安心して利用できるよう取り組む。

・私共家防員は、自宅から火を出ない事をモットーにして活動しています。地域での声かけなどをしていますが、町内会会長が家防員の事を知らない所があります。各地域での活動は消防分団消防後援会からの助成をもらっていますが、資金づくりに困っている部会が多いです。でも家防員組織はすばらしいと思っております。

・別紙記載

＜別紙＞長い書き込みに成りますので別紙として添付させてください。

これからの街作りで我々難聴者は現在様々な問題点に直面しております。本年４月に障がい者差別解消法が施行され後３年少々でこの法改正が決定しております。国連の障害者の権利に関する条約に日本が批准したことから今後差別解消法から差別防止法、差別禁止法へと移行すると思われます。そこで、現在の釧路の差別となる要因を解消する事が今後の街づくりの重要なカギに成ると思い、以下に要望・意見いたします。

１市民の理解について

釧路市民（支援者も含む）が難聴者への差別が何であるかを理解していない事。このため正しい対応がとられず常に虐待行為にさらされる事が有る。（手話学習不要と言われる事も有る。中度難聴時代から就労で苦心し、補聴器購入などの経済状況を　加味せず機械購入を迫られる事も有る。少しでも聞こえていたら障がい者ではないと言われる事も有る。難聴者は就労支援の利用が不用と言われる事も有る。ハローワークにおいては手帳未所持難聴者への就労斡旋を断るケースもある。情報保障不用と言われる事も有る。難聴は様々な聞こえが有るにも関わらず全部同一視され、同様の対応をとられる事も有る。虐待をしても黙っていなければ報復する事も有る。）

我々難聴者はこういった事に多々出会っております。新しい街としてハード面を作成してもこのような事がまだまだ続きます。それを断ち切るにはまず市民に難聴とはどのような物か伝える必要があります。

そこで新しい街作りにあたって市民に難聴を理解していただくその場を設けていただきたく思います。（たぶん他の障害についても理解してないと思われるので他の障害についても同様にご考察願いたく思います。）＜別紙終わり＞

・子ども、女性、高齢者が積極的に地域づくりに関わり生き生きと活躍できるような方策を。・住み慣れた町で安心して暮らすことができる医療、福祉を充実させる方策を。・地域コミュニティの育成と活動への支援体勢作り。・災害時の対策、住民(市民）の防災意識と行動力の向上を図る方策について。

・北鈴会釧路支部は、高齢者の団体ですので、医療・介護・福祉のサービス充実に向けたまちづくりを第一に希望します。

【都市整備について】（６件）

・高齢化と人口減少はどんな組織でも避けて通れません。コンパクトなまちづくり、まちなかの活性化をはかって人を集め効率を高めることが必要です。

・中心街に老若男女の憩いの場が少ないのではないか。・障害者にやさしい街、特に交通機関の充実が最もさらに必要ではないかと考えます。・北大通に白樺の木を植え、自然豊かな街づくりがいいと思います。

・毎日の生活の中で、不自由なことがあるのは、暮らしずらさに繋がり、大変なこと。買い物難民はフードデザートにも陥る危険があります。市民の生活にキメ細かな配慮をしていく事が定住にもつながるのでは。・交通網の整備。ＪＲ問題もありますが。まずは市民の足であるバス事情をこれ以上悪くしないこと。上記の問題も含め、市民の毎日の暮らしに必要とされるインフラを充実させることは、釧路で暮らす満足度を上げることになると思います。・団塊の世代が 70 歳を迎えるのはもう目の前ですが、これら元気なシニア世代にアクティブシニアとして、社会の中で若者に混じって活動してもらいたい。年相応の就労の仕方や市民活動など、いろいろあると思いますが、その為に健康長寿への意識を高めてもらう。その支援を行政がやっては。・子供が他都市（札幌など）にいる場合、70 代に入ると子供のところへ行く親の姿がよく見られます。若者の流出はやがてその親の流出にも繋がります。その後を追わずに済むような環境づくりはできないものか。アンケート調査などで、探ってはどうかと思います。

・釧路市内に広域公園または多目的広場を作る。北大通にテント村商店街を作る。北大通の名前を変更して幣舞大通とする。

・市所有の建物の有効利用（廃校となった小学校、中学校、独身寮など）をお願いしたい。営利を目的としない団体の事務所として貸与願いたい。

・釧路駅の高架化を含めた北大通り、駅裏の総合的な再開発による街の活性化。

【環境・教育・文化などについて】（９件）

・まちづくりは、人づくりから。・優れた人材の確保・育成が必要と思う。

・アイヌ民族についての普及啓発を強力にすすめる。特に、アイヌ文化専門学芸員の配置が必要。白老に整備される「象徴空間」の「道なサテライト・アイヌアートミュージアム」を整備し、アイヌアート、イオル事業、アイヌ文化体験観光周遊ルート「ユーカラ街道プレミアム」を推進し、アイヌ文化情報発信の道な拠点とすべく国に要請することを望みます。

・団員の減少がどの団体でも深刻な問題となっています。各団体の粘りや頑張りもサポートする体制を一層強化願います。また、横のつながりや、同種目、井種目を問わずのマッチングや相談専門員等の設置並びに育成を強化していただきたく思います。

・１若い人たちがボランティア活動に参加できるように。２福祉会館点な場所、私たちの活動の拠点場所がほしいです。

・家庭教育の確立。親が１やってみせられる２させられる３ほめ・叱れる。

・親は働く事で、子供の気持ちの理解が薄れているみたいな気がする。家庭のなかでのゆとりがせまいのではないかと思う事が多い。補導する子は見た目は普通ですが、ちょっとしたことで自分の気持ちをおさえる事ができないと思います。子供に対してはきちんと叱る、またきちんとほめる事も必要だと思

う。まちづくりには働く場所があり、自分を必要とする声かけをする。私は釧路の街は好きです。あまりうるさいおばさんになるのがこわいです。

・子供たちがさまざまな活動をしている中で、（文化、スポーツを含む）市民の前で、成果を発表できる場面のある大きなイベントがあればいいと思います。これまでも沢山の施策がありますが、市民への周知があまりされていないように思います。市民のまちづくりに対する意識向上のために盛り上がれるようなイベントや広報活動が必要かと思います。

・私たちの団体は市民の豊かな生活に欠かすことのできない、多様で貴重な自然を後世まで残すことを目指しています。現在、気象淡水魚であるイトウの保護に力を注いでいます。本種は釧路川水系では絶滅の恐れのある種であり、同水系の広い範囲を利用して生息していることから、釧路湿原をはじめ、釧路川流域の多様な自然の象徴的な存在であり、あつ釣りや観光などにとっても貴重な価値を有しています。そこで、イトウの保護を目的とした市の条例として制定できないものか、その可能性を検討しているところです。また、イトウは釧路川水系全体に生息していることから市のみならず、釧路川流域の他の自治体にも働きかける必要があると考えています。

・アイヌ文化を生かし国内外から訪れる観光客に紹介することで、釧路市の活性化に結び付けて頂きたい。

【市民協働・行財政運営などについて】（４件）

・一部の団体や個人の意見のみが反映され、短期的な補助金や助成金により一時的に経済維持されるまちづくりではなく、地域のすぐれた自然環境を持続的に活用し、かつ若い人たちが就職、結婚、子育てなどが安心してできるシステムの構築等により、地域全体が納得し、一つ一つの政策を実行し、その結果検証のうえに、すこしずつ新しい方向性を見いだし、充実した人間生活をおくれるまちづくりを実行していただきたい。

・様々な先進的取り組みを継続されていることは存じていますが市（街）全体が将来に向かって進んでいる（取り組んでいる）印象がない。現状維持が続くイメージが残念です。大型工事が続いているのに、脆弱な市民生活、市の予算などに釧路市の先進的取り組みをより一層期待します。よろしくお願いします。

・住民がもっと市政に関心を持ってほしいと常に感じている。

・2040 年に人口 13.8 万人になるとして、現在の人口に占める経済的困窮と思われる生保、非課税約５万人（28%）は増加するのか否かによって軸足が変わる。・夕張型のように域外に人口を流出させない政策を選択する事で「選択されるべき人」が「支援できる人になる」ことが必要で、そのための投資・政策づくり「客をもてなす側の問題。」・現在は各々縦割りの仕事をまじめに実施されている。その結果、地域の家庭には「差し押さえる市役所、支援する公的サービス」が各々介入しているという不思議が起こっている。これを正さなくて、上記には繋がらないのでは。・困窮者に限らず、高齢者、障害者も「中間的就労」という事業開発は制度やサービスを充実させるより根本的に大切。・問題としては「信用」の創出。困窮には「信用の支え」がない。高齢者、単身化でますます大きなことになる。この仕組みは地域支え合いで可能なことなのか、公的な仕組みが必要なのかも釧路の土台の一つ。・委託、受託の官民関係から、マネジメントが介在する関係作り。時代に対応した公的部門のスクラップ＆ビルド、及び

官民分担の新しいカタチへ行こう。

【その他】（２件）

・当方でお役に立てる事があれば相談してほしい。

・当会は市民とラーメン店主が協働で活動に取り組んでいます。「若手」がこれから活躍してほしいと考えていますが、ラーメン店は深刻な人材不足になっています。元気横丁も人手不足のため経営ができず、今は４店から２店へ減ってしまいました。各店、求人募集もしていますが、問い合わせは 50 歳以上だそうです。若者の就労、人材育成にはぜひ力を入れていただきたいと思います。当会では今年度より教育委員会と連携し「子どもの食育講座」も活動しています。ラーメンを通じた食育、ラーメン店による開業講座など、地域の子ども達へ色々な学びを作ることができると考えておりますので、機会がありましたらどうぞお声かけ下さい。

12. 長期滞在者アンケート自由意見

アンケートで集まった自由意見を、５つの分類に分けて全件を掲載します。なお、内容が複数の分類に跨る意見は、その中でも特に主要な分類に掲載しております。そのため、報告書本編とは分類ごとの合計件数は一致しません。

また、個人情報等が含まれる表現については、一部を修正しております。

【経済・産業について】（20 件）

・種々のデザインに工夫を→居住地では、子育て世代向けのアプリ（スマホ）を充実させ、画面デザインやユーザーインターフェースに力を入れる等のこだわりがあります。この例に限らず、地域の魅力＋デザインで新しい価値が創出できるのではないでしょうか。東川町や東神楽町は良いモデルと考えています。

・涼しさを一番の売りにする事業が良いと思う。長期滞在者の受け入れ体制の充実。例えば滞在施設の充実（使用されていない古いビルが沢山あるので、それをいかされないか）など。リピーターが増えればどんどん釧路市も良い方向に向かっていくのでは。

・１、都心部のゴーストを早くストップさせる方策を実行させる。２、ロングステイヤー（シニア）対象の特典インパクトがない。３、若者、子育て世代との交流の場づくり。４、市中のＷｉ－Ｆｉとスマホを自動的に起動させた情報提供サービスの実施。（アプリ開発も）

・若い人達が住みたいと思える街づくり。（子育て支援）観光客のよびこみ。良い所をＰＲ。

・釧路市は涼しさという大きな宝物がありますので、それを長期滞在者が快適にすごされるようもう一工夫れさたら良いと思います。私の場合足がないので、有料バスのツアーの紹介などいかがでしょうか。

・いるだけで幸せをもっとアピールして良いと思う。あの、うだる暑さを本州方面で一カ月ほど体験すべきです。

・クーラーは無用でも扇風機はレンタル。蒸し暑くて（湿気が高い）寝つかれない日があります。スーパーや店が数多く閉店してさびしい。こんごの生活面も含めて車がないので買い物など街中に住んでいるので不安です。

・産業の拡大と基盤整備等の地域振興の策定。

・夏の避暑地としての自然環境は非常に高い評価。高齢者が多いので住まいの供給が非常に少なく、抽選などの倍率も高く、行政等を通じての当選はほぼ無い。釧路市街地でのマンションやアパートの物件は多いと思うが、滞在の目的は自然や静けさを求める人も多いはず。郊外でやや不候でも貸別荘や戸建て貸しの数を行政+民間で考えてほしい。

・もっと気候の良さをアピールして、受け入れ施設を整える。

・投資資源の見直しと再活用にぜひ取り組んでいただきたいと思います。御市には私どもの浜松市にはない魅力がたくさんあります。大きな港、豊かな自然、冷涼な気候、酒類豊富な小産物、現在も稼働中の炭鉱、広大な市域などなど。御市のますますのご繁栄、ご発展を心からお祈りし、ご期待申し上げて

おります。

・東京なので比較は難しい。長期滞在は大半が高齢者になるので、都会の高齢者を上手に受け入れて頂ければ有難い。低気温は最高の魅力になるので、買い物さえできれば涼しい夏を毎年すごしたい。友人たちを連れて来られる様、何とか滞在場所を増やしてほしい。ワンルームにミニキッチンがあれば、十分です。この街と釧路の暖かい人々は十分に私達を満足させてくれています。バス会社やＪＲが日帰り旅行をもう少し作ってくれると初心者には有難いです。ぜひ頑張って下さい。滞在中４回の大きな祭りがあり楽しみが倍増しました。しかしどの会場でも喫煙者に悩まされ席を移動せねばならず、早く意識レベルが上がってくれることを望みます。都会はわずか数年で成功しました。

・１～２ヶ月の滞在者としては、外から来た人を分かりやすい表示がほしい。例：フロ屋（値段も時間も書いていない）散髪屋（たくさんあるが、値段表示なし）

・経済発展を如何にして図るかが一番の問題点。北海道といえば、まず札幌、函館と西部の玄関口が頭に浮かぶが、これらの都市を訪れる人の足を地方都市である釧路市にまで、どうしたら伸ばしてもらえるのか工夫が必要。

・周辺観光地・名前の詳細な道路地図案内書、Ｗｉ－Ｆｉ基地の増設。商業地施設、商店、ビジネスに関係する人が親切であるが、「おもてなしの心」「ありがとうございます」という気持ちが伝わってこない。社会主義国家 or ロシアにいるのかという感じがする。

・観光という視点からの提案。

・美しい釧路市・・・美しい地形を活かし、歴史を感じさせる美しい街づくり。美しい街並みは人をひきつける（空き家の撤去）

・ザンギ・サンマの他にもっと若者にアピールするような新しい「食」の開発。
根室方面へ行ったときにロシア語の看板を見かけたのが印象的でした。ロシアとの地理的な関係に関連付けて、道の駅やコンビニでピロシキを売ったり、おしゃれなロシア料理店を誘致してはどうでしょうか。

・ふるさと納税の返礼品の一つ、「長期滞在者宿泊割引クーポン」を加える。長期滞在がしやすくなり、滞在者の新規開拓に繋がるかも。

・長期滞在者はレンタルＷｉ－Ｆｉを借りてもすぐに容量に達するのが悩みです。ハイスピードのフリーＷｉ－Ｆｉができる居心地の良いところをいくつか用意していただけると有難いです。

・長期滞在者向けにリフォーム済みの快適な住まいを民間と組んでシステムとして成り立つ仕組みを考えてほしい。夏季のみで年間の収支がまかなえるようにするには相当のイノベーションが必要でしょうが、どこかにブレークスルーがある気がしています。

・祭りごとが少ないと思う。個人の料理店が少ない（特にチェーン店ではない釧路特有の店）知らないだけなのか情報があれば有難い。

・１、夏期に長期滞在出来る住居の充実、数を増やす。２、夏期のみで採算が成り立つ事業（長期滞在者相手の）を考案する。寒冷地では冬出稼ぎに行ったが、その逆、極暑地の人が夏に釧路に出稼ぎに来るなどのアイデア。

・１現在の行動範囲で十分です。文化活動レベルが高いので満足しています。大学図書館の利用が許されたら大変有難いです。釧路市内から観光地域までのバス賃の割引率を（シルバー優待制）上げてもらえば有難いのですが。２愚見・北海道の農協組織の運営欠点の是正と漁業・水産・再生石炭液化策でエネ

ルギー確保、観光釧路市化で国際都市にする。そのためにも善隣外交と経済拡大策が必要。地方銀行の活性化をもたらすでしょう。中央への積極的働きかけが道民、市民の結集で必要。釧路市から世論喚起始めよう。人情厚くチョット開明的でセンスある釧路が気に入っています。

・すでに記載しましたが、受入設備の充実です。４日くらい滞在したからといって、長期滞在者数に数えるのは賛成しかねます。

【福祉・防災について】（１件）

・ロングステイで一カ月２ＬＤＫで¥130.000が適当だと思うが､今回の部屋は高すぎる｡保証金が¥30.000帰って来る物と思っていたが返されず。

【都市整備について】（15 件）

・首都圏と地方都市は、根本的に違うところがあります。地方都市はやはり地域を生かす、スタイルがいいと思います。　首都圏は、何でも便利ですが、それと真似しない方がいいと思います。地方都市はのんびりした所があって、地域の特徴が生かされた所が魅力です。

・インフラ（歩道の凹凸）の改善、街路樹の増殖。・市内巡回バスの増便。（イオン釧路店向け、ＳＢ、ａｕ店向けなど）・道東道（highway）の早期開通。

・メインの幣舞橋、北大通りの計画中の空ビル群が多すぎて、イメージが悪すぎる。もっと集中して、計画し、少しずつでも完成していく必要があると思う。釧路町があるとは知らなかった。なんとか統合できないものかと。

・都会風のレストランが少ない。南大通がさみしい。

・住民が増える事、若い人にとって魅力を感じる街であること。

・全体的には首都圏のまわりの古い住宅地よりも生活しやすい。しかし、今後さらに高齢化が進むので、車には頼らないでも生活できるよう公共交通（バス）の維持、拡大が必要ではないか。首都圏の地方都市では、コミュニティバスの普及を行政が行っている。釧路市にはコミュニティバスが全くないのは疑問を持つ。

・北大通りの再開発。

・釧路芸術館、釧路市観光国際交流センターなどもっと有効に利用すべきです。歩きやすい道。

・公共交通の整備、高齢者が運転できない場合日常生活に困る。小型バスでも運行すべきだと思われます。

・人口に対して市域が広大なので、何をするにしても行政コストがかかり過ぎる事が財政を圧迫しているように思えるので居住区をコンパクトにまとめて点在させ、線で結ぶようにしたら良いのではと思います。・駅前の一等地であるはずの所に空きビルが多いのは見苦しいしもったいないと感じます。・第一次産業、第二次産業で発展してきた釧路市ですが、今後は第三次産業（サービス業）を市の柱にする時期が来ています。長期滞在に代表される観光業を大きく育成すべきで、ホテル科や医療、看護、介護等の人材を育てる短大や専門学校を誘致して若い人の残れる外からも若い人の入ってこられる釧路市を目指してはいかがでしょうか。・外国人の観光客もまず釧路から道東へ、道内各地へ周遊してもら

えるよう工夫が必要です。山登り、カヌー遊び、トレイル、釣りなど、アウトドア活動は多様だし、写真愛好家、スケッチ愛好家にとっても本当はとても魅力的なエリアなのですから。

・交通網の整備。
・歩道がボコボコ→危ない。ゴミステーション→統一感がなく汚く清潔でない。
・実際の生活をしていませんので（夏の一ヵ月半）比べようも有りませんが、交通の便を考えてほしい。
・道路整備。（歩道）
・釧路駅前の道路（タクシー待ち場所から～バスセンター迄）が非常にお粗末で危険なデコボコが 3 箇所見られた。他は道路が広く、清潔で申し分ない。

【その他】（２件）

・十分だと思います。
・特になし。

釧路市まちづくり基本構想等策定に向けた
アンケート調査報告書

平成 28 年 11 月

釧路市 総合政策部 都市経営課
〒085-8505 釧路市黒金町 7 丁目 5 番地
TEL　0154-23-5151
FAX　0154-22-4473
釧路市ホームページ　http://www.city.kushiro.lg.jp/